

平成26年度
日進市市民意識調査

報告書

平成27年2月

日進市

目 次

序 調査の概要	1
(1) 調査の目的.....	1
(2) 調査の概要.....	1
(3) 図表の見方.....	2
(4) 標本誤差の範囲.....	2
第1章 回答者のプロフィール	3
(1) 居住小学校区（問6）.....	3
(2) 年齢（問2）.....	4
(3) 性別（問1）.....	6
(4) 職業（問3）.....	7
(5) 通勤・通学先（問3-1）.....	8
(6) 住宅種類（問4）.....	9
(7) 同居している人（問5）.....	13
(8) 居住年数（問7）.....	15
(9) 出生地（問8）.....	17
(10) 転入理由（問8-1）.....	19
(11) 日進市を選んだ理由（問8-2）.....	21
(12) 幸福度（問9）.....	23
第2章 日進市のまちについて	24
(1) 日進市の良い印象（問10）.....	24
(2) 日進市の悪い印象（問11）.....	27
(3) 居留意向（問12）.....	30
(4) 日進市に定住したい理由（問12-1）.....	33
(5) 日進市から移転したい理由（問12-2）.....	34
(6) 日進市の住みよさ（問15）.....	35
第3章 日進市の市政評価	37
(1) 市政全般に対する満足度（問14）.....	37
(2) 満足度・重要度の得点化について.....	40
(3) 満足度（問13）.....	41
(4) 重要度（問13）.....	43
(5) 満足度と重要度の関係性（問13）.....	45
(6) 満足・重要だと感じている人の割合について.....	46
第4章 福祉・健康に関連することについて	48
(1) 子育て環境についての評価（問16）.....	48
(2) 子育て支援施設の利用（問17）.....	49
(3) 高齢者の生きがい（問18）.....	50
(4) 地域福祉活動への参加（問19）.....	51
(5) 地域における助け合い（問20）.....	52
(6) 健康に対する実感（問21）.....	53
(7) 健康を意識した行動（問22）.....	54
(8) 健康を意識した行動（問23）.....	55
(9) こころの健康について（問24）.....	56
(10) 地域医療について（問25）.....	57
(11) 救急医療体制について（問26）.....	58
第5章 安全・安心に関連することについて	59
(1) 非常持ち出し袋の準備状況（問27）.....	59
(2) 家具の転倒防止器具の取付状況（問28）.....	60
(3) 防犯対策の実施状況（問29）.....	61
(4) 地域ぐるみの防犯活動の状況（問30）.....	62
(5) 消費生活相談の周知状況（問31）.....	63

第6章	環境共生に関連することについて	64
(1)	環境問題の学習活動 (問 32)	64
(2)	4 R活動の実施状況 (問 33)	65
(3)	エコドームの利用頻度 (問 34)	66
(4)	エコドームの改善要望 (問 34-1)	68
(5)	自宅周辺の緑 (問 35)	70
(6)	自宅周辺の水辺環境 (問 36)	71
第7章	都市基盤に関連することについて	72
(1)	歩道・自転車道の安全性の評価 (問 37)	72
(2)	市内を移動する際の移動手段 (問 38)	74
(3)	リニモの利用意向 (問 39)	76
(4)	市役所周辺の印象 (問 40)	78
(5)	市役所周辺での移動手段 (問 41)	79
(6)	現在の住居の住みやすさ (問 42)	80
(7)	自宅周辺の居住環境について (問 43)	81
(8)	自宅周辺の公園の利用しやすさについて (問 44)	83
(9)	自宅の浸水について (問 45)	85
第8章	産業振興に関連することについて	86
(1)	日進市産の農産物の消費 (問 46)	86
(2)	日進市内での農業体験 (問 47)	87
(3)	開催・継続してほしいイベント (問 48)	88
(4)	市内の観光・名所について (問 49)	89
(5)	市内の案内したい場所や施設について (問 49-1)	90
(6)	食育への関心 (問 50)	91
(7)	朝食の頻度 (問 51)	92
(8)	食事バランスガイドの周知状況 (問 52)	93
第9章	生涯学習に関連することについて	94
(1)	芸術文化活動への参加 (問 53)	94
(2)	市内の指定文化財などの認知度 (問 54)	95
(3)	家庭教育委員会活動への参加 (問 55)	96
(4)	過去1年間にスポーツをした頻度 (問 56)	98
(5)	過去1年間にスポーツをしなかった理由 (問 56-1)	100
第10章	行政運営・市民協働に関連することについて	101
(1)	第5次日進市総合計画の認知度 (問 57)	101
(2)	日進市自治基本条例の認知度 (問 58)	102
(3)	市民参加のまちづくりのために必要なこと (問 59)	103
(4)	市民の声の市政への反映 (問 60)	104
(5)	地域自治活動への参加経験 (問 61)	105
(6)	地域自治活動への役員等としての参加経験 (問 62)	108
(7)	地域自治活動の状況 (問 63)	111
(8)	NPO・ボランティアへの参加経験 (問 64)	113
(9)	NPO・ボランティアへのスタッフとしての参加経験 (問 65)	116
(10)	異文化交流の頻度 (問 66)	119
第11章	広報と地域情報化に関連することについて	120
(1)	市政情報を入手するためによく利用する情報媒体 (問 67)	120
(2)	「広報につしん」を読む頻度 (問 68)	121
(3)	「広報につしん」の読みやすさ (問 69)	123
(4)	「広報につしん」で力を入れてほしい内容 (問 70)	124
(5)	「につしんテレビ」の視聴経験 (問 71)	125
(6)	「につしんテレビ」の視聴頻度、視聴媒体 (問 71-1、71-2)	126
参考資料	自由意見欄	127
調査票		133

序 調査の概要

(1) 調査の目的

日進市では、平成 23 年度から 10 年間のまちづくりの指針となる「第 5 次日進市総合計画」で設定した将来都市像「いつまでも暮らしやすい みどりの住環境都市」を目指してまちづくりを進めています。

この調査は、多様な市民ニーズを把握するとともに、総合計画に掲げる各施策の進行管理及び評価を行うため、定期的を実施していきます。

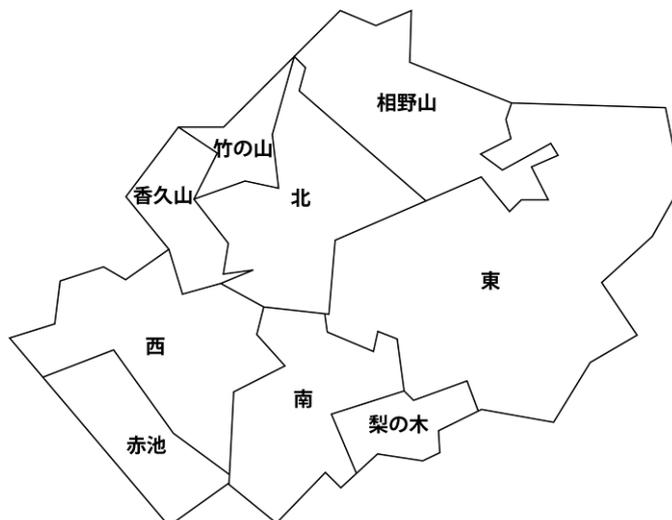
(2) 調査の概要

本調査の概要は次に示すとおりです。

- ・調査対象：日進市在住の 18 歳以上の方（平成 26 年 10 月 1 日現在）
- ・抽出方法：無作為抽出
- ・調査方法：郵送配布・郵送回収
- ・調査時期：平成 26 年 10 月
- ・配布数：3,000 票
- ・回収数：1,434 票
- ・有効回収数：1,434 票
- ・有効回収率：47.8%
- ・小学校区別回収状況

小学校区	配布数	有効回収数	有効回収率 (%)
西小学校区	438	184	42.0
東小学校区	372	168	45.2
北小学校区	370	175	47.3
南小学校区	491	224	45.6
相野山小学校区	173	85	49.1
香久山小学校区	452	192	42.5
梨の木小学校区	288	137	47.6
赤池小学校区	285	133	46.7
竹の山小学校区	131	64	48.9
全体	3,000	1,434 (回答なし・校区不明 72 件含む)	47.8

小学校区区分図



(3) 図表の見方

- 図中の構成比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。そのため、複数回答はもちろんのこと、単数回答の場合でも合計は必ずしも100.0%になりません。
- 一部の作図については、クロス集計上の表側の「回答なし」は省略しています。
- 表、グラフ等の見出しおよび文章中の選択肢の表現を、趣旨が変わらない程度に簡略化しているものがあります。

(4) 標本誤差の範囲

市民意識調査を実施する場合、本来は全市民を対象とすることが望ましいですが、実際には適当な人数を選んで精度の高い調査結果(全数調査の結果に近い調査結果)を得ることになります。

今回の場合、多くの市民の皆様のご協力により1,434人からの回答を得ましたが、この結果がどの程度精度をもった回答結果であるのかは、アンケート調査結果に対する標本誤差を算出し、その誤差範囲により検討することができます。

・ 標本誤差の算定式

$\sigma = k \sqrt{\frac{M-n}{M-1} \cdot \frac{p(1-p)}{n}}$	<p>M : 母集団 n : 有効回収数 p : 結果の比率 k : 信頼度による定数 σ : 標本誤差</p>
<small>※信頼度を95%とすると、$k=1.96$となる。</small>	

・ 標本誤差

	結果の比率	50%・50%	40%・60%	30%・70%	20%・80%	10%・90%
小学校区						
全体		±2.56	±2.51%	±2.35%	±2.05%	±1.54%

第1章 回答者のプロフィール

(1) 居住小学校区 (問6)

問6 あなたがお住まいの小学校区を教えてください。小学校区がわからない方は、ご住所(町名・丁目まで)をご記入ください。

回答者の居住小学校区は、「南小学校区」が15.6%と最も高く、次いで「香久山小学校区」、「西小学校区」、「北小学校区」、「東小学校区」、「梨の木小学校区」、「赤池小学校区」、「相野山小学校区」、「竹の山小学校区」の順となっています。

【回答者の「居住小学校区」の傾向】(図1-1-1、表1-1-2)

○回答者の居住小学校区は、「南小学校区」が15.6%と最も高く、次いで「香久山小学校区」が13.4%、「西小学校区」が12.8%、「北小学校区」が12.2%、「東小学校区」が11.7%、「梨の木小学校区」が9.6%、「赤池小学校区」が9.3%、「相野山小学校区」が5.9%、「竹の山小学校区」が4.5%となっています。

○この結果は、現在の日進市における居住小学校区別人口割合とほぼ同様の割合となっています。

図1-1-1 「居住小学校区」

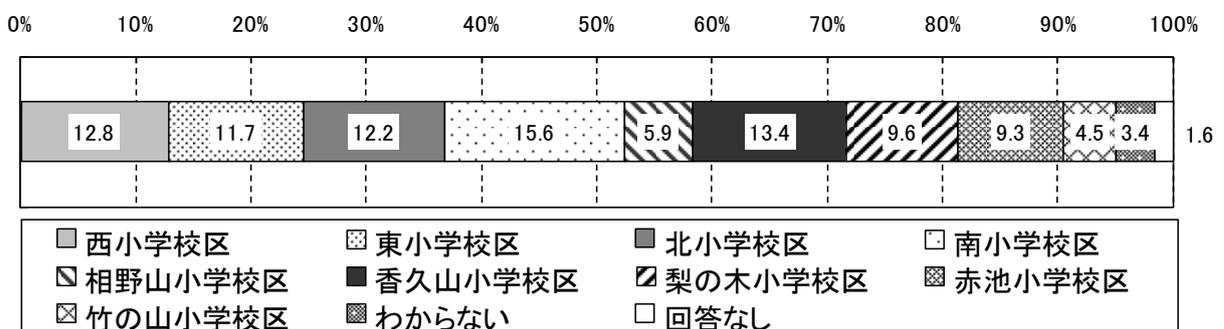


表1-1-2 日進市の居住小学校区別人口割合 (満18歳以上)

	西小学校区	東小学校区	北小学校区	南小学校区	相野山小学校区	香久山小学校区	梨の木小学校区	赤池小学校区	竹の山小学校区	全体
人口(人)	10,120	8,473	8,325	11,699	4,285	10,070	6,378	6,477	3,207	69,034
割合(%)	14.7	12.3	12.1	16.9	6.2	14.6	9.2	9.4	4.6	100.0

(平成26年9月1日現在 住民基本台帳)

(2) 年齢 (問2)

問2 あなたの年齢を教えてください。(平成26年10月1日現在)

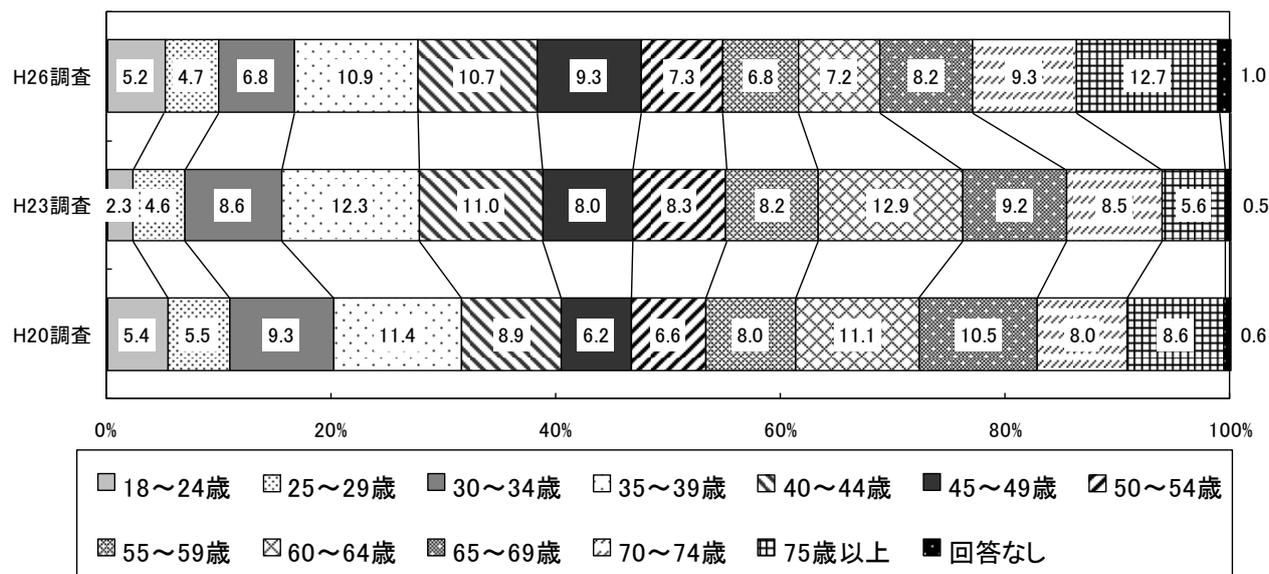
回答者の年齢は、30歳以上の各年齢階層に、約7%~13%の割合でほぼ均等に分布しています。

【回答者の「年齢」の推移】(図1-2-1)

○29歳以下の割合が9.9%と非常に低くなっています。

○前回の調査と比べると、49歳以下の年齢の人と50歳以上の年齢の人の割合がほぼ等しくなっていますが、その構成割合では異なっています。特に「75歳以上」が7.1ポイント増加し、「18歳以上24歳以下」、「45歳以上49歳以下」、「70歳以上74歳以下」の割合も増加しています。

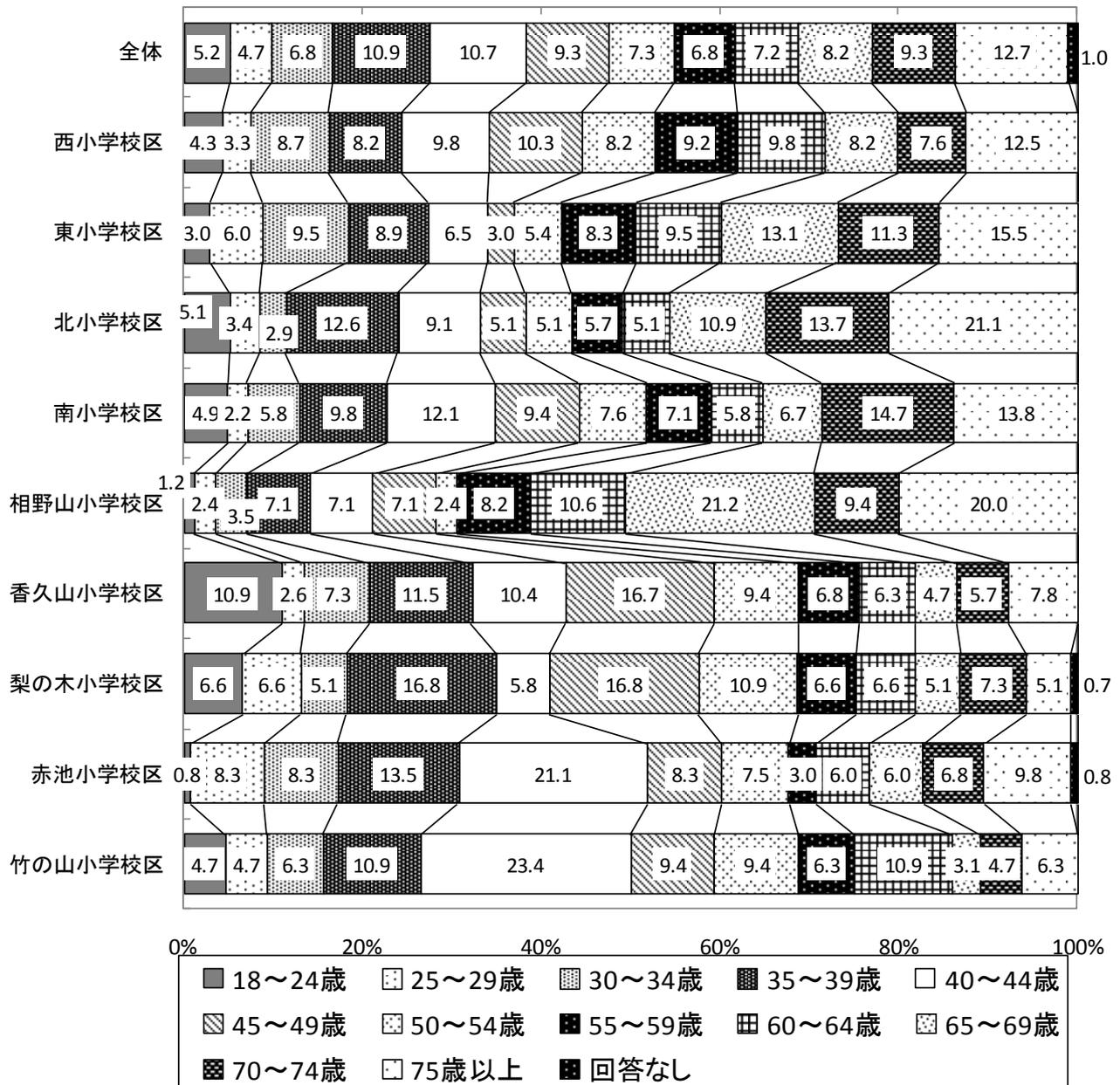
図1-2-1 「年齢」(これまでの調査との比較)



【居住小学校区別にみた「年齢」の傾向】(図 1-2-2)

- 居住小学校区別にみると、65歳以上の高齢者は、相野山小学校区、北小学校区で50.6%、45.7%と高くなっています。
- 一方、赤池小学校区、竹の山小学校区、香久山小学校区、梨の木小学校区で30歳代、40歳代の子育て世代が増加しています。特に、赤池小学校区、竹の山小学校区で51.2%、50.0%と約半数になっています。

図 1-2-2 居住小学校区別「年齢」



(3) 性別 (問1)

問1 あなたの性別を教えてください。

回答者の性別は、「女性」が55.6%と「男性」よりもやや高くなっています。

【回答者の「性別」の推移】(図1-3-1、表1-3-2)

○回答者の性別は、「男性」が42.8%、「女性」が55.6%と「女性」の割合が高くなっており、現在の日進市における男女比率と比べると、やや「女性」が高くなっています。

図1-3-1 「性別」(これまでの調査との比較)

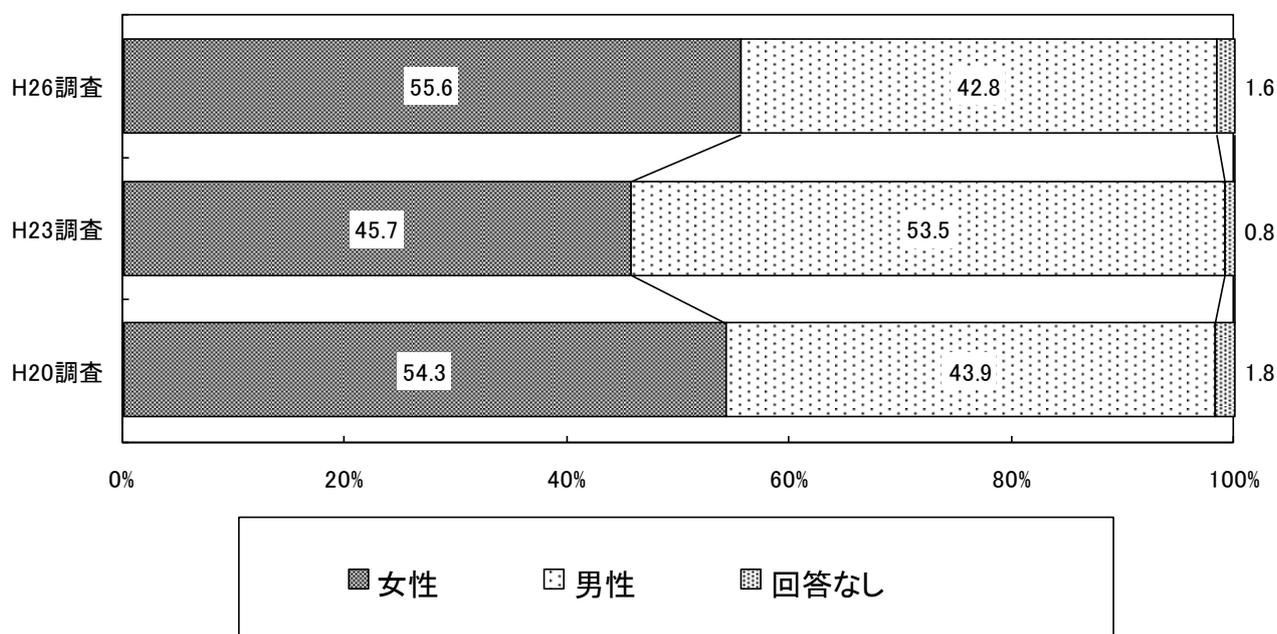


表1-3-2 日進市の性別割合(18歳以上)

	女性	男性	全体
人口(人)	34,820	34,214	69,034
割合(%)	50.4	49.6	100.0

(平成26年9月1日現在)

(4) 職業 (問3)

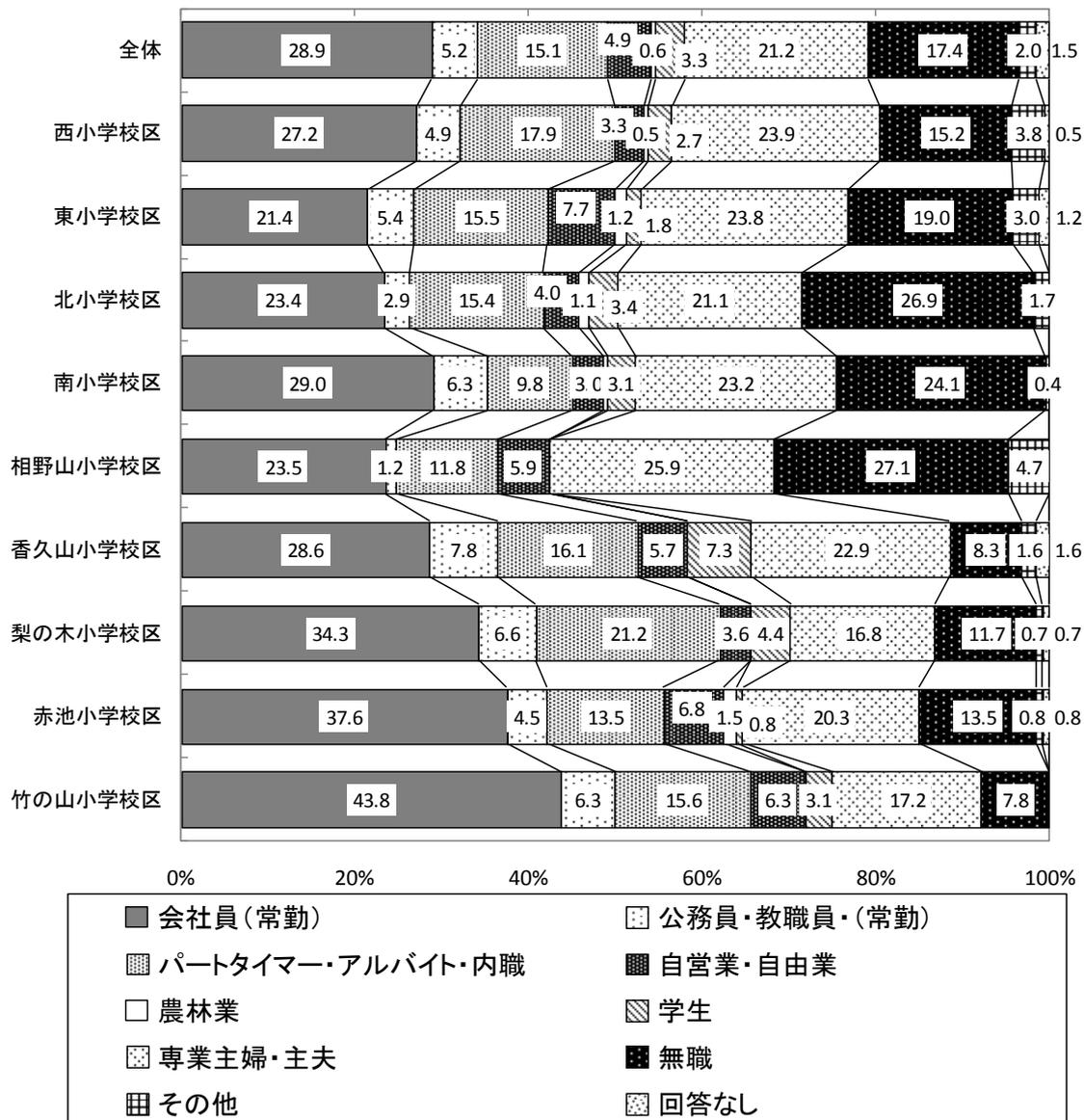
問3 あなたの職業を教えてください。

職業を持っている人は、56.7%で、「学生」や「専業主婦・主夫」、「無職」は、41.9%となっています。

【居住小学校区別にみた「職業」の傾向】 (図1-4)

- 職業を持っている人（「学生」、「専業主婦・主夫」、「無職」、「回答なし」以外の人）は、56.7%で、「学生」や「専業主婦・主夫」、「無職」の人は、41.9%となっています。
- また、「会社員（常勤）」が28.9%と最も高く、次いで「専業主婦・主夫」が21.2%、「無職」が17.4%、「パートタイマー・アルバイト・内職」が15.1%と続いています。
- 居住小学校区別にみると、「会社員（常勤）」が竹の山小学校区で43.8%、職業を持っている人の割合が72.0%と高くなっています。また、梨の木小学校区でも職業を持っている人の割合が66.4%と高くなっています。

図1-4 居住小学校区別「職業」



(5) 通勤・通学先 (問 3-1)

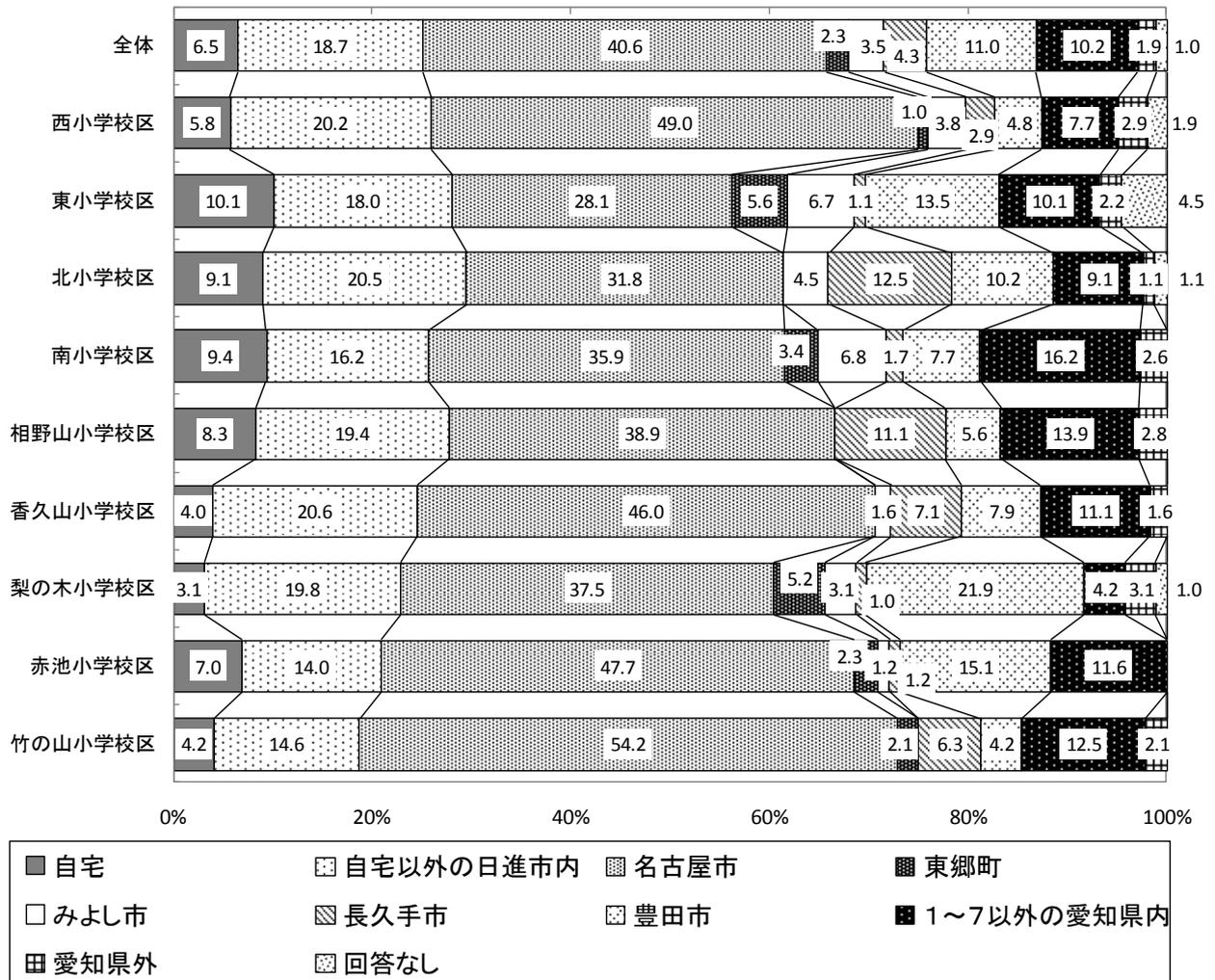
問 3-1 問 3 で「1」～「7」に○印をつけられた方にお聞きします。あなたの通勤(就業)先、通学先はどちらですか。

通勤・通学先は、「名古屋市」が 40.6%と最も高く、次いで日進市(自宅を含む)が 25.2%となっています。

【居住小学校区別にみた「通勤・通学先」の傾向】(図 1-5)

- 通勤・通学先は、「名古屋市」が 40.6%と最も高く、次いで日進市(自宅を含む)が 25.2%、「名古屋市」以外の近隣市町(「東郷町」、「みよし市」、「長久手市」、「豊田市」の合計)が 21.1%です。
- 居住小学校区別にみると、日進市(自宅を含む)で働いている人は、北小学校区で 29.6%と高く、「名古屋市」は、竹の山小学校区、西小学校区で半数近くと高くなっています。
- また、「名古屋市」以外の愛知県内市町村(「東郷町」、「みよし市」、「長久手市」、「豊田市」、「1～7以外の愛知県内」の合計)が、東小学校区、北小学校区でそれぞれ 37.0%、36.3%と高くなっています。

図 1-5 居住小学校区別「通勤・通学先」



(6) 住宅種類 (問4)

問4 あなたが現在お住まいになっている住宅の種類を教えてください。

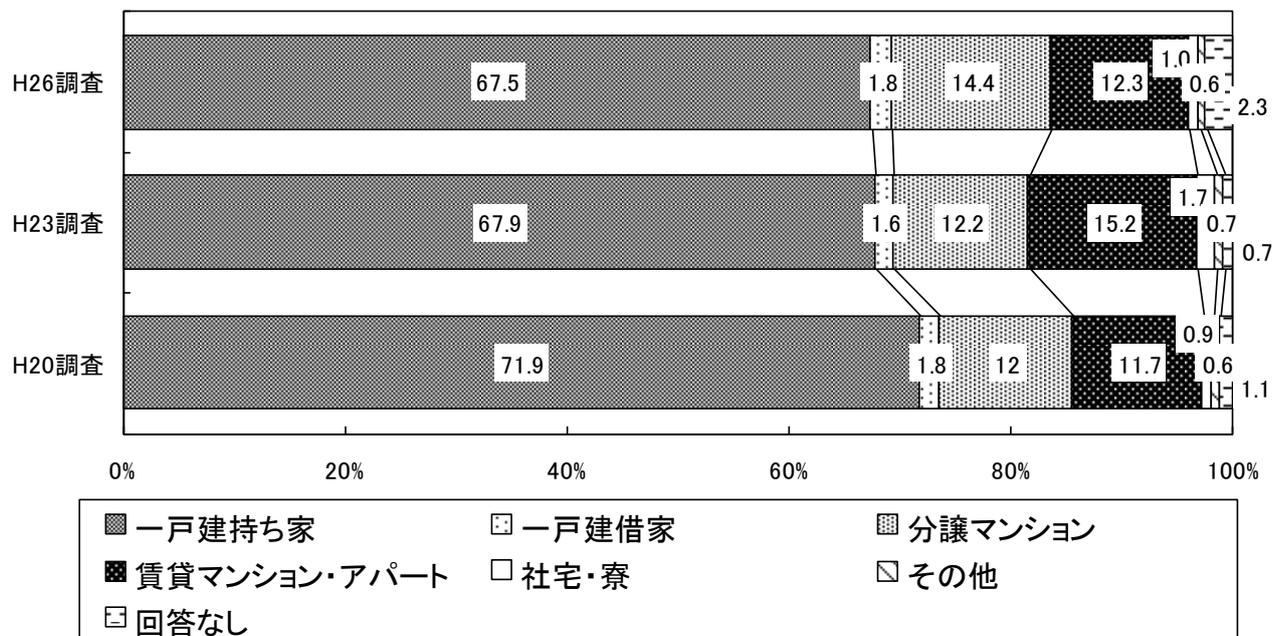
住宅種類は、「一戸建持ち家」が67.5%と高く、次いで「分譲マンション」、「賃貸マンション・アパート」となっています。

【回答者の「住宅種類」の推移】(図1-6-1)

○住宅種類は、「一戸建持ち家」が67.5%と最も高く、次いで「分譲マンション」が14.4%となっており、持ち家があわせて81.9%と高くなっています。また、「賃貸マンション・アパート」が12.3%となっています。

○これまでの調査と比べて「賃貸マンション・アパート」がやや減少して、「分譲マンション」がやや増加していますが、それ以外はほぼ同様の割合です。

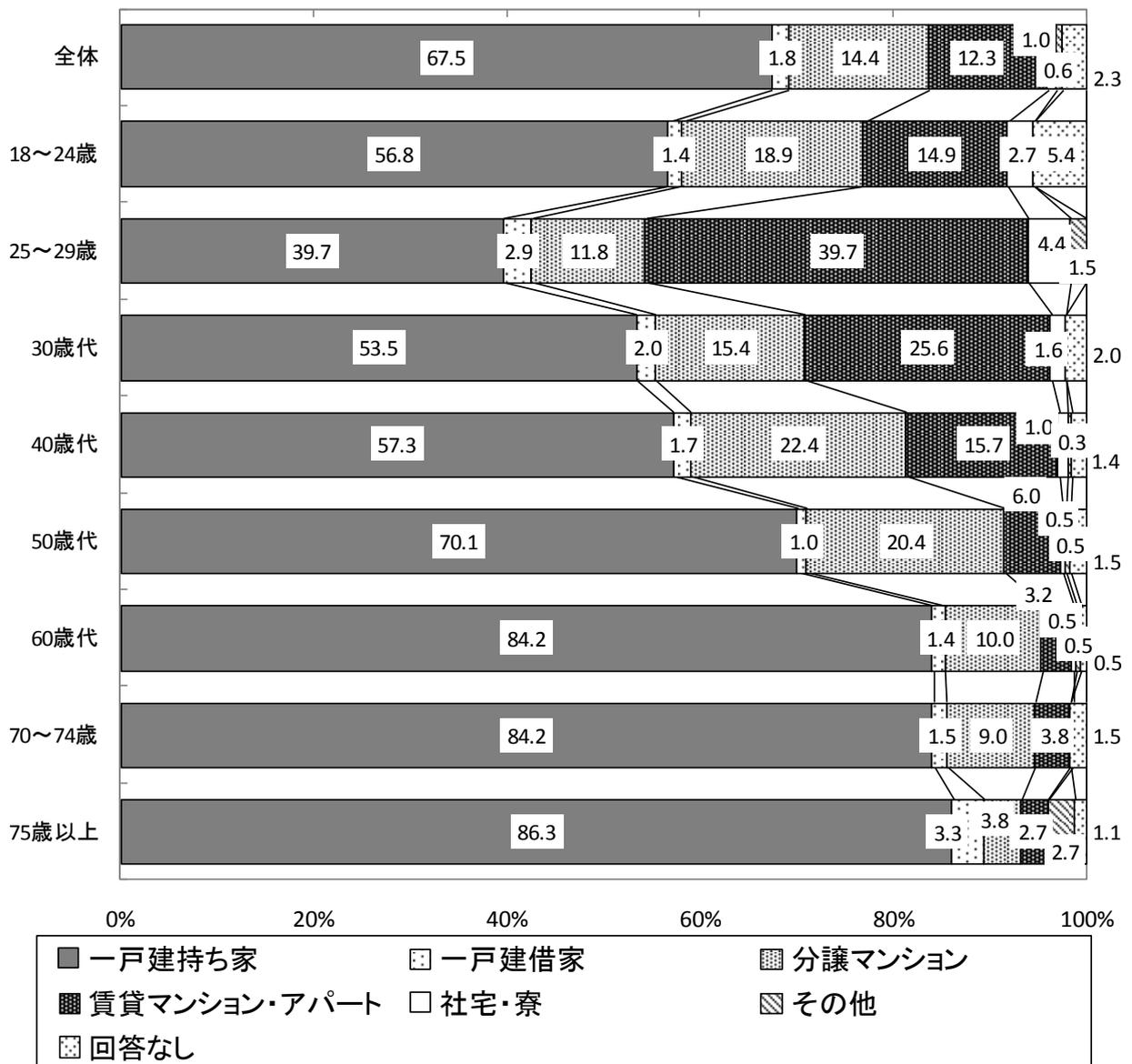
図1-6-1 「住宅種類」(これまでの調査との比較)



【年齢別にみた「住宅種類」の傾向】(図 1-6-2)

- 年齢別にみると、25歳以上で年代が高くなるにつれて「一戸建持ち家」が高くなっており、60歳以上で80%以上を占めています。
- また、「賃貸マンション・アパート」は、25～29歳、30歳代で高くなっており、25～29歳で39.7%、30歳代で25.6%となっています。
- 40歳代、50歳代では、「分譲マンション」がそれぞれ22.4%、20.4%と高くなっています。
- 75歳以上では、「その他」が高くなっています。(「その他」には、老人ホームなどが含まれています。)

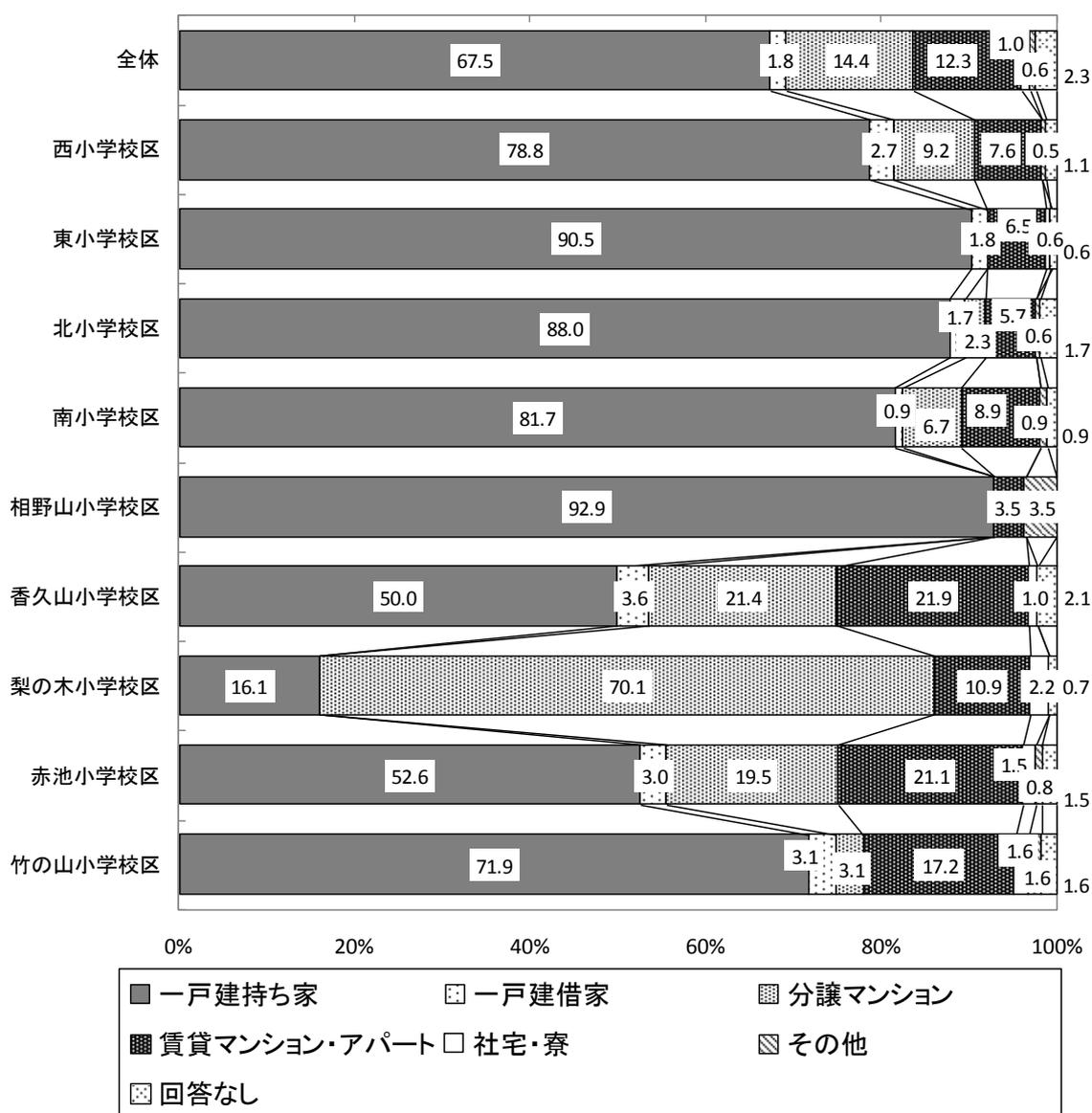
図 1-6-2 年齢別「住宅種類」



【居住小学校区別にみた「住宅種類」の傾向】（図 1-6-3）

- 居住小学校区別にみると、「一戸建持ち家」は、相野山小学校区、東小学校区、北小学校区、南小学校区で80%以上となっており、特に、相野山小学校区で92.9%と非常に高くなっています。
- 一方で、梨の木小学校区では「一戸建持ち家」が16.1%と低く、「分譲マンション」が70.1%、「賃貸マンション・アパート」が10.9%と集合住宅が高くなっています。
- また、「賃貸マンション・アパート」は、香久山小学校区、赤池小学校区でそれぞれ21.9%、21.1%と高くなっています。

図 1-6-3 居住小学校区別「住宅種類」



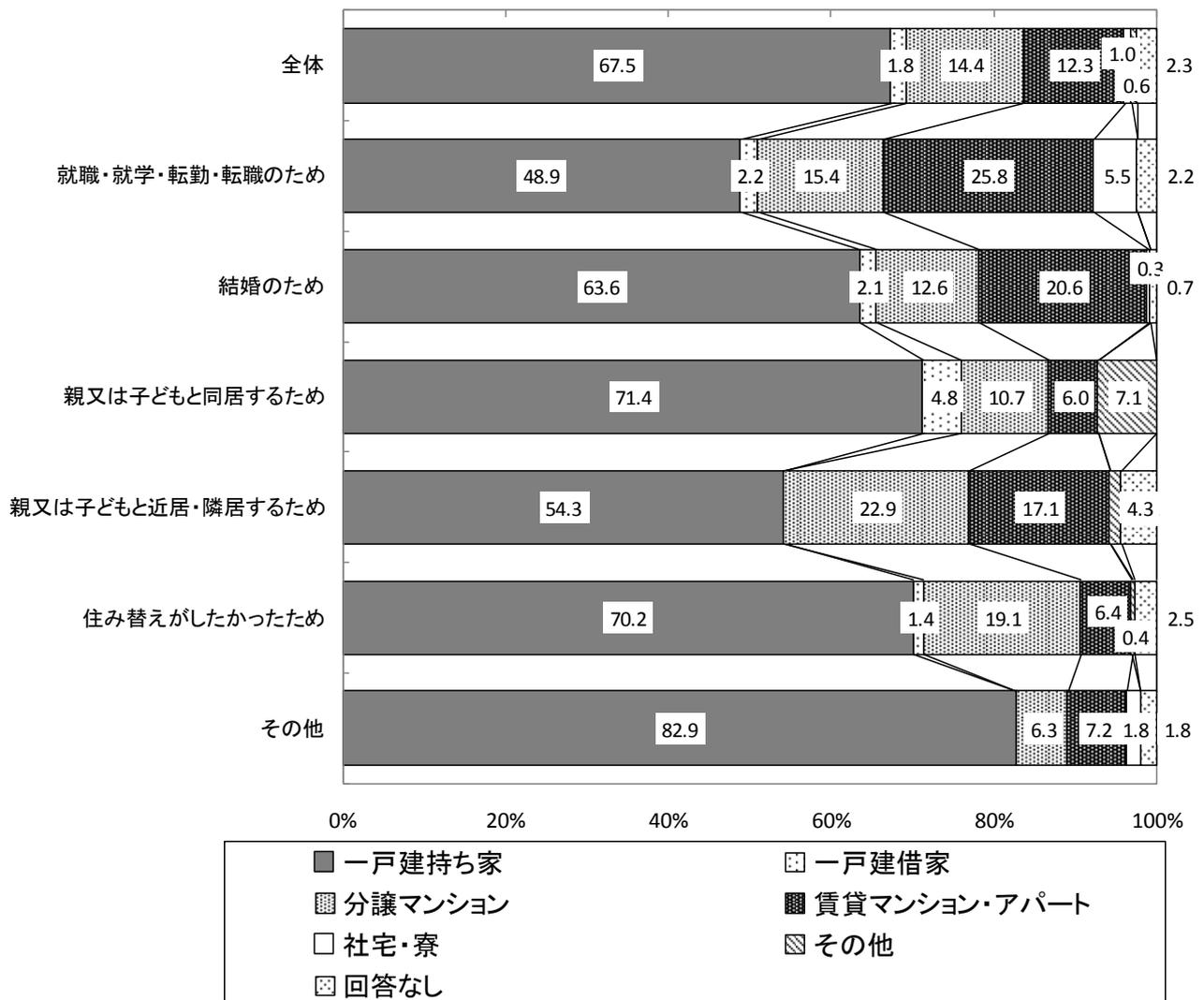
【転入のきっかけ別にみた「住宅種類」の傾向】（図 1-6-4）

○転入してきた人の住宅種類をみると、「親又は子どもと同居」や「住み替え」を理由に転入してきた人で、「一戸建持ち家」がそれぞれ71.4%、70.2%と高くなっています。

○また、「就職・就学・転勤・転職」や「結婚」を理由に転入してきた人で、「賃貸マンション・アパート」がそれぞれ25.8%、20.6%と高くなっています。

※【転入のきっかけ】については、P. 19 を参照。

図 1-6-4 転入のきっかけ別「住宅種類」



(7) 同居している人 (問5)

問5 あなたのお宅に同居されている方を教えてください。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

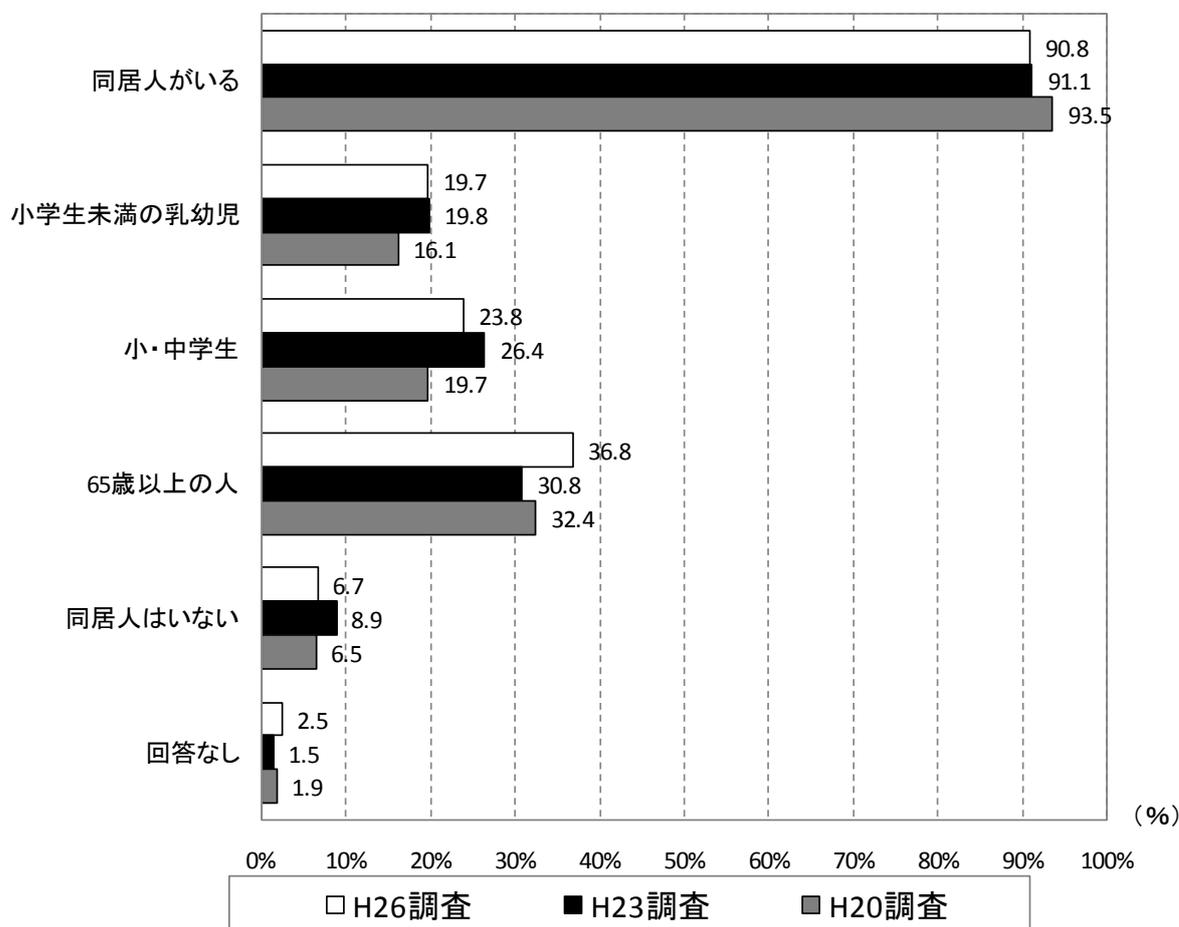
同居している人がいる世帯は、90.8%となっています。

【回答者の「同居している人」の推移】(図1-7-1)

○同居している人がいる世帯は、90.8%となっており、そのうち「65歳以上の人」と同居している世帯は、36.8%となっています。

○これまでの調査と比べると、「65歳以上の人」と同居している世帯が増加しています。

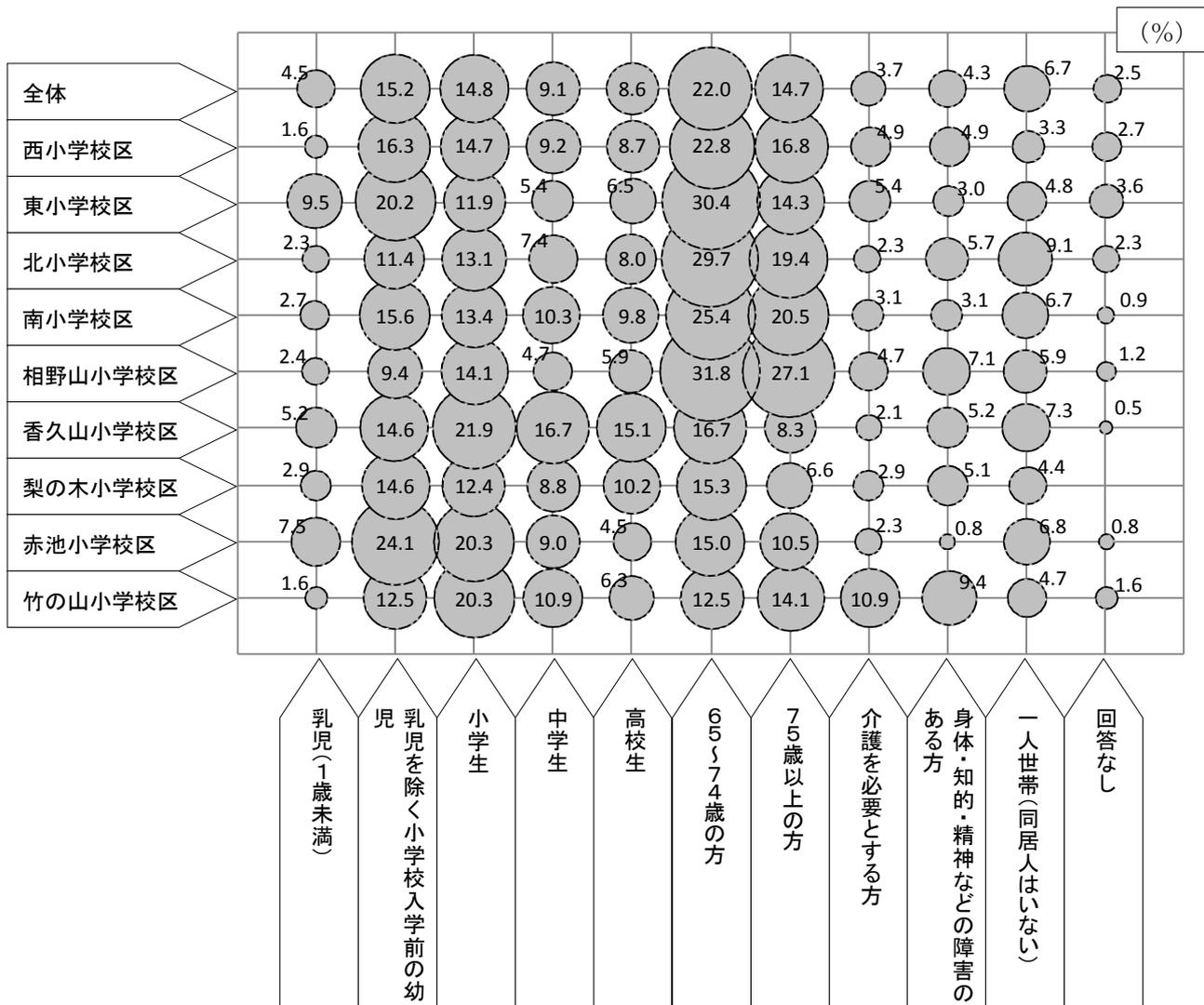
図1-7-1 「同居している人」(これまでの調査との比較)



【居住小学校区別にみた「同居している人」の傾向】(図 1-7-2)

- 居住小学校区別にみると、「小学生未満の乳幼児」と同居している世帯は、赤池小学校区、東小学校区でそれぞれ 31.6%、29.7%と高くなっています。
- 「65 歳以上の方」と同居している世帯は、相野山小学校区、北小学校区、南小学校区、東小学校区でそれぞれ 58.9%、49.1%、45.9%、44.7%と高くなっています。

図 1-7-2 居住小学校区別「同居している人」



(8) 居住年数 (問7)

問7 あなたは、日進市に何年住んでいますか。

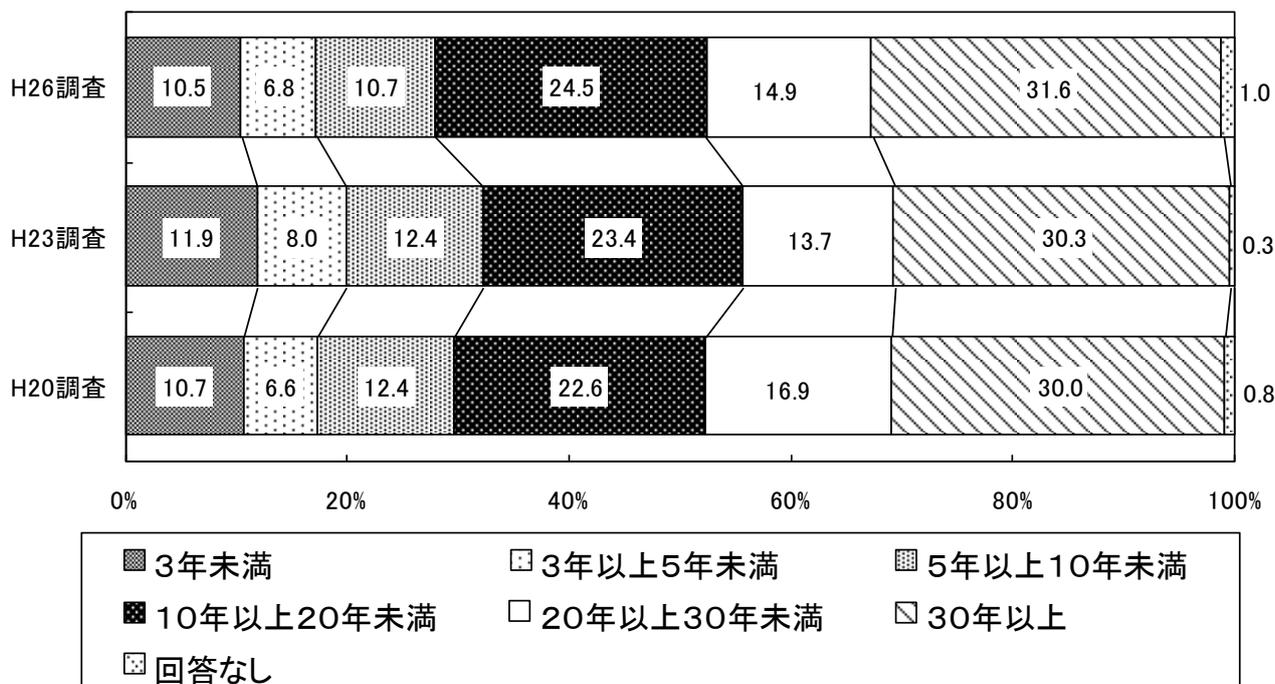
日進市での居住年数は、「30年以上」が31.6%と最も高く、日進市に10年以上居住している人は71.0%となっています。

【回答者の日進市での「居住年数」の推移】(図1-8-1)

○日進市での居住年数は、「30年以上」が31.6%と最も高くなっており、次いで「10年以上20年未満」が24.5%、「20年以上30年未満」が14.9%と、日進市に10年以上居住している人は、71.0%となっています。

○これまでの調査と比べると、「10年以上20年未満」、「30年以上」が増加しています。

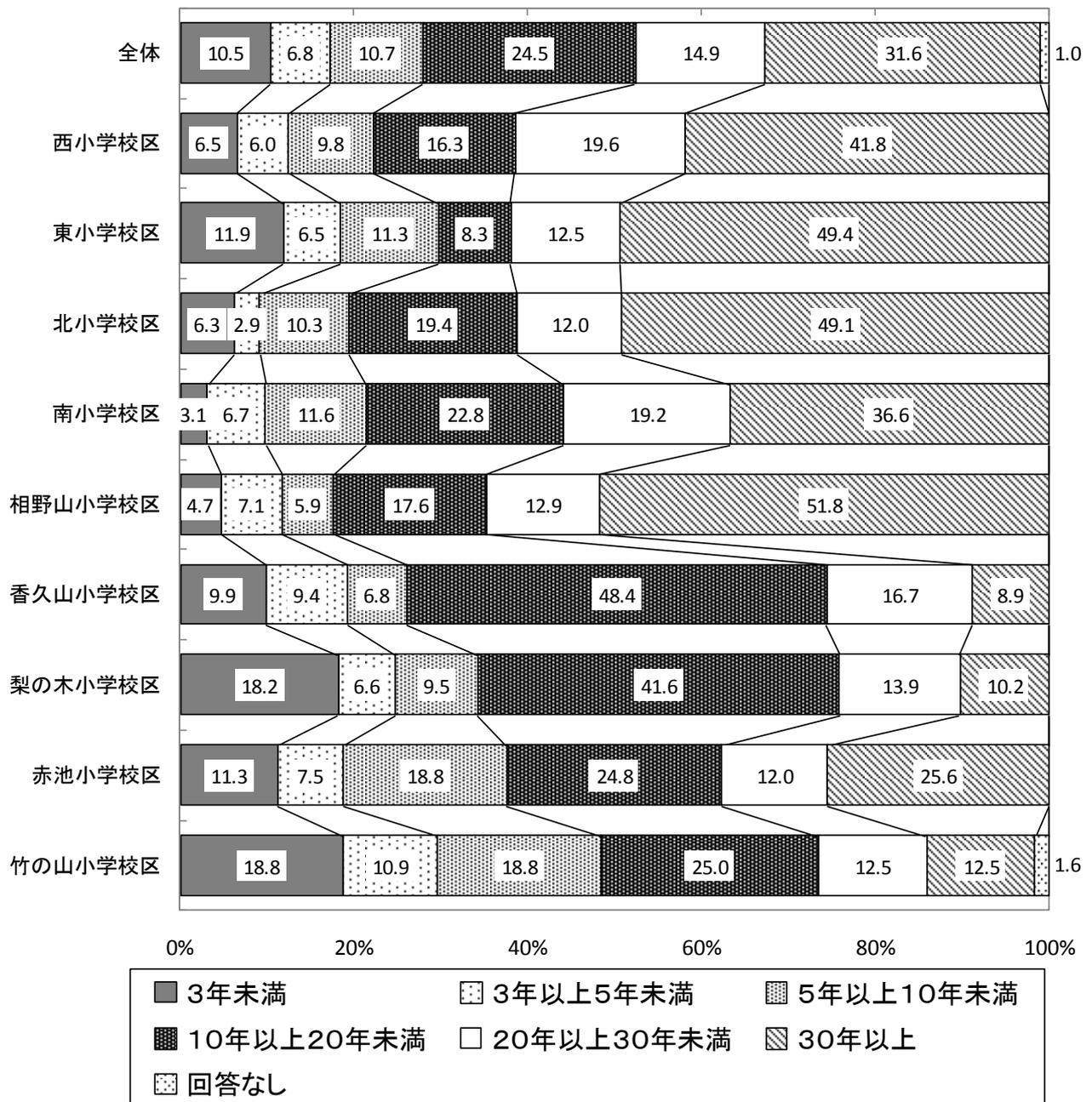
図1-8-1 「居住年数」(これまでの調査との比較)



【居住小学校区別にみた「居住年数」の傾向】（図 1-8-2）

- 居住小学校区別にみると、20年以上居住している人は、相野山小学校区、東小学校区、西小学校区、北小学校区でそれぞれ64.7%、61.9%、61.4%、61.1%と高くなっています。
- 居住年数が5年未満の人は、竹の山小学校区、梨の木小学校区でそれぞれ29.7%、24.8%と高くなっています。
- また、「5年以上20年未満」は、香久山小学校区、梨の木小学校区でそれぞれ55.2%、51.1%と高くなっています。

図 1-8-2 居住小学校区別「居住年数」



(9) 出生地 (問8)

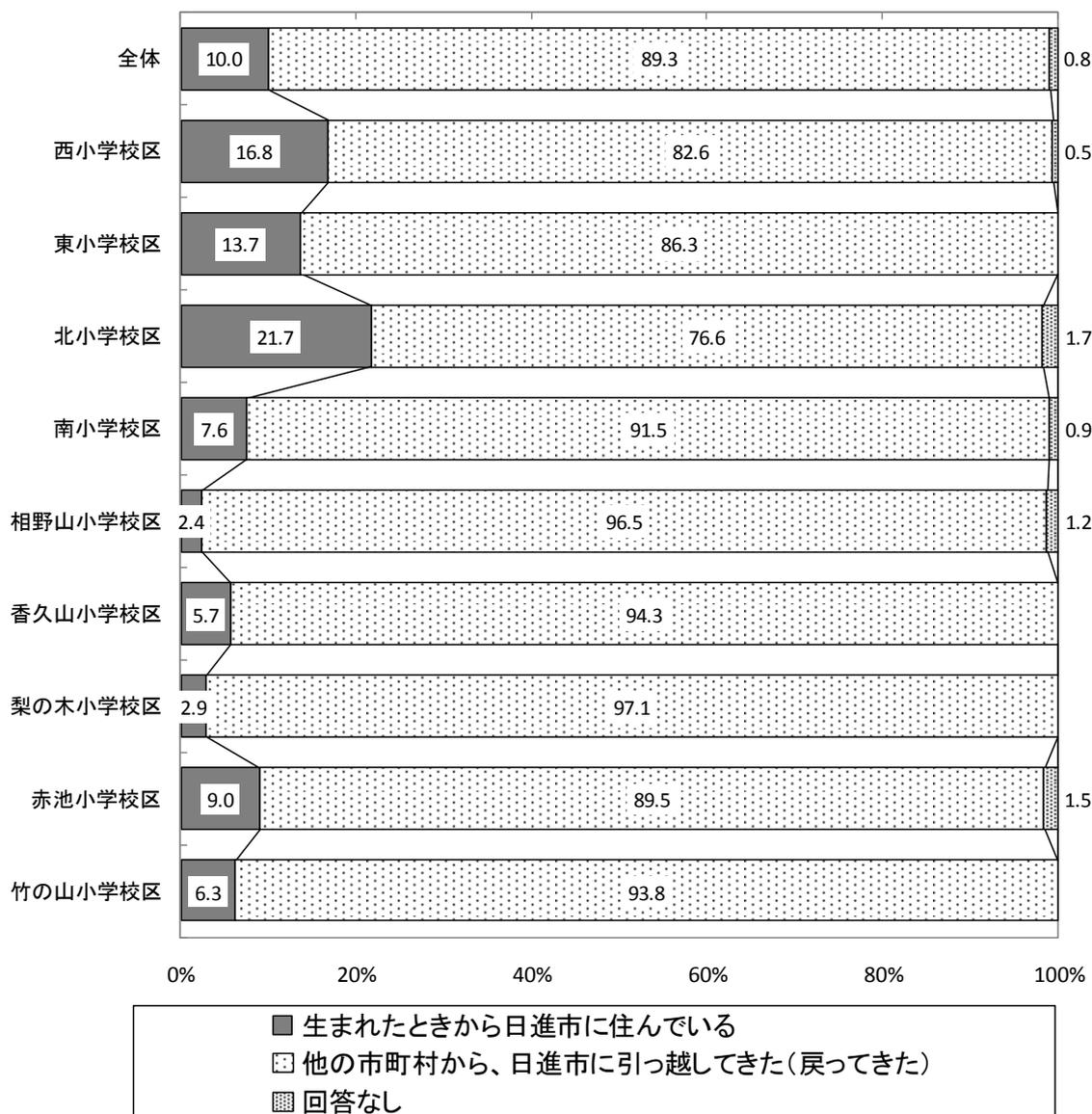
問8 あなたは、生まれたときから日進市に住んでいますか。

「生まれたときから日進市に住んでいる」人は、10.0%となっています。

【居住小学校区別にみた「出生地」の傾向】(図1-9-1)

- 「生まれたときから日進市に住んでいる」人は、10.0%であり、89.3%の人が「他の市町村から日進市に引っ越してきた(戻ってきた)」と回答しています。
- 居住小学校区別にみると、「生まれたときから日進市に住んでいる」人は、北小学校区で21.7%と全体より高くなっています。一方、「他の市町村から、日進市に引っ越してきた(戻ってきた)」人は、梨の木小学校区、相野山小学校区で97.1%、96.5%と非常に高くなっています。

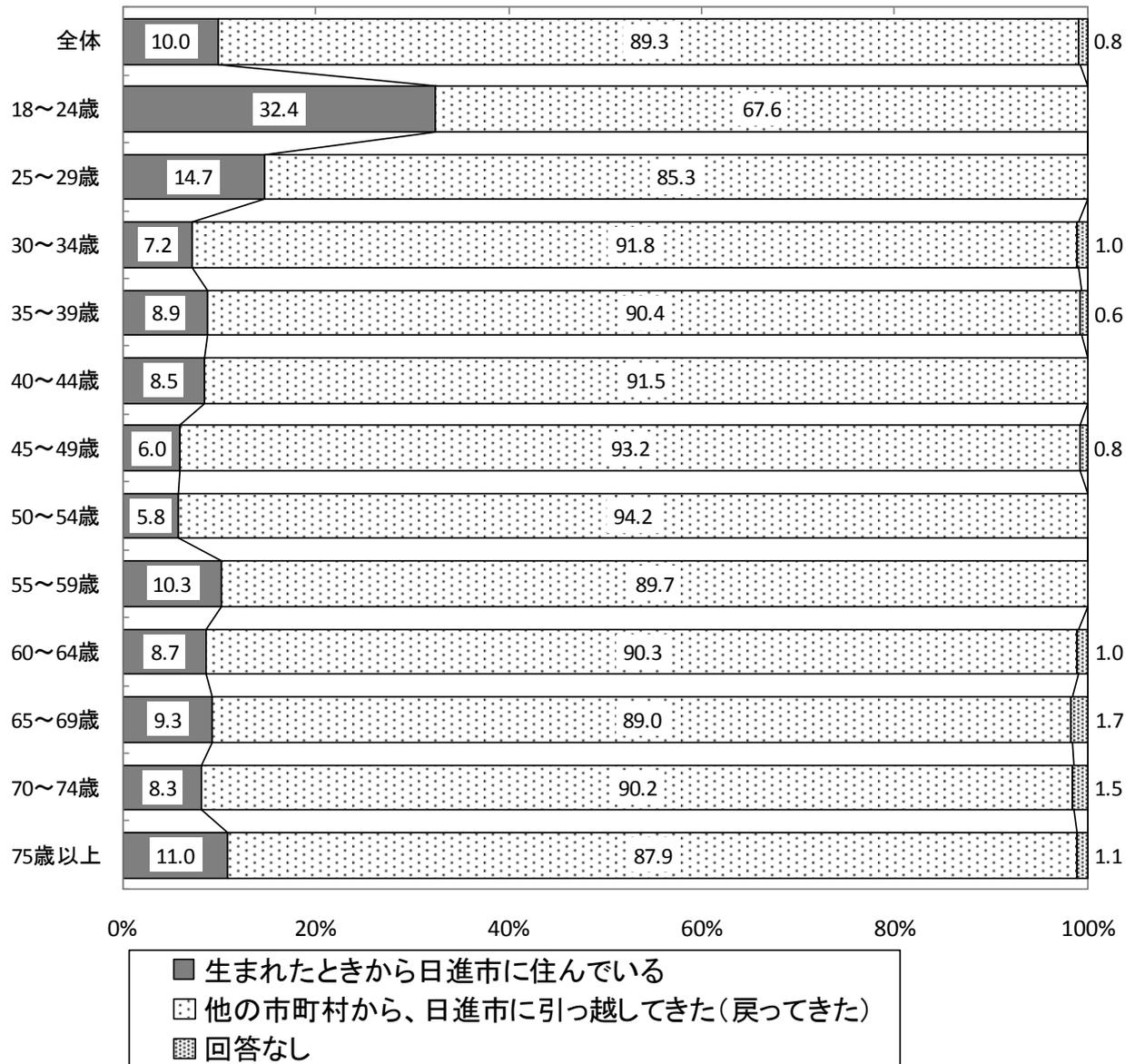
図1-9-1 居住小学校区別「出生地」



【年齢別にみた「出生地」の傾向】(図 1-9-2)

○年齢別にみると、「生まれたときから日進市に住んでいる」人は、18～24歳が最も高く32.4%、50～54歳が最も低く5.8%となっています。

図 1-9-2 年齢別「出生地」



(10) 転入理由 (問 8-1)

問8-1 問8で「他の市町村から、日進市に引っ越してきた(戻ってきた)」と回答された方にお聞きします。あなたが日進市に引っ越してきたきっかけは何ですか。あてはまるものを1つ選び、○印をつけてください。

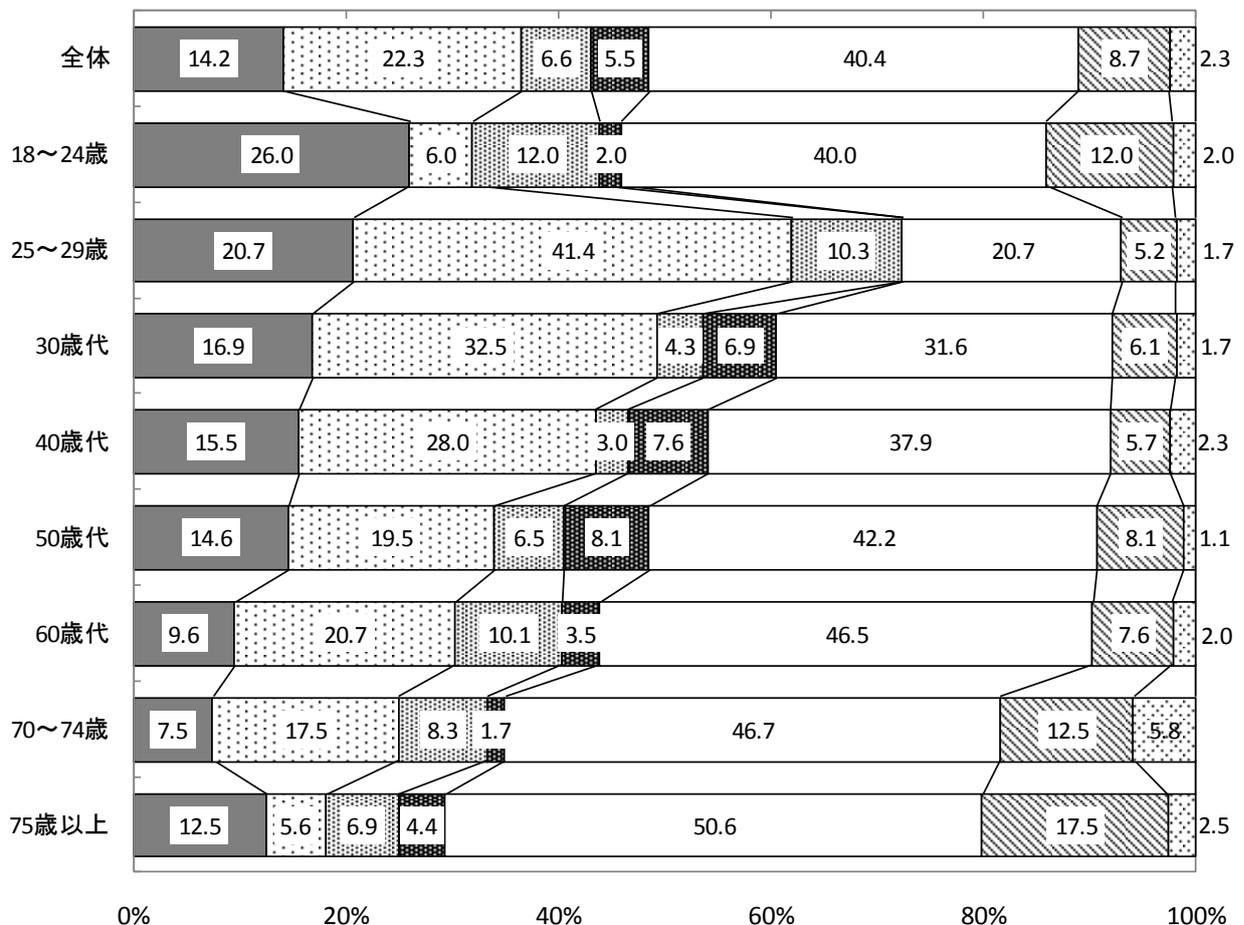
転入のきっかけは、「住み替え」が40.4%と高く、次いで「結婚」、「就職・就学・転勤・転職」と続いています。

【年齢別にみた「転入のきっかけ」の傾向】(図 1-10-1)

○転入のきっかけは、「住み替え」が40.4%と最も高く、次いで「結婚」が22.3%、「就職・就学・転勤・転職」が14.2%と続いています。

○年齢別にみると、「結婚」は、25～29歳、30歳代でそれぞれ41.4%、32.5%と高くなっています。また、「住み替え」は、75歳以上で50.6%と半数以上となっています。

図 1-10-1 年齢別「転入のきっかけ」

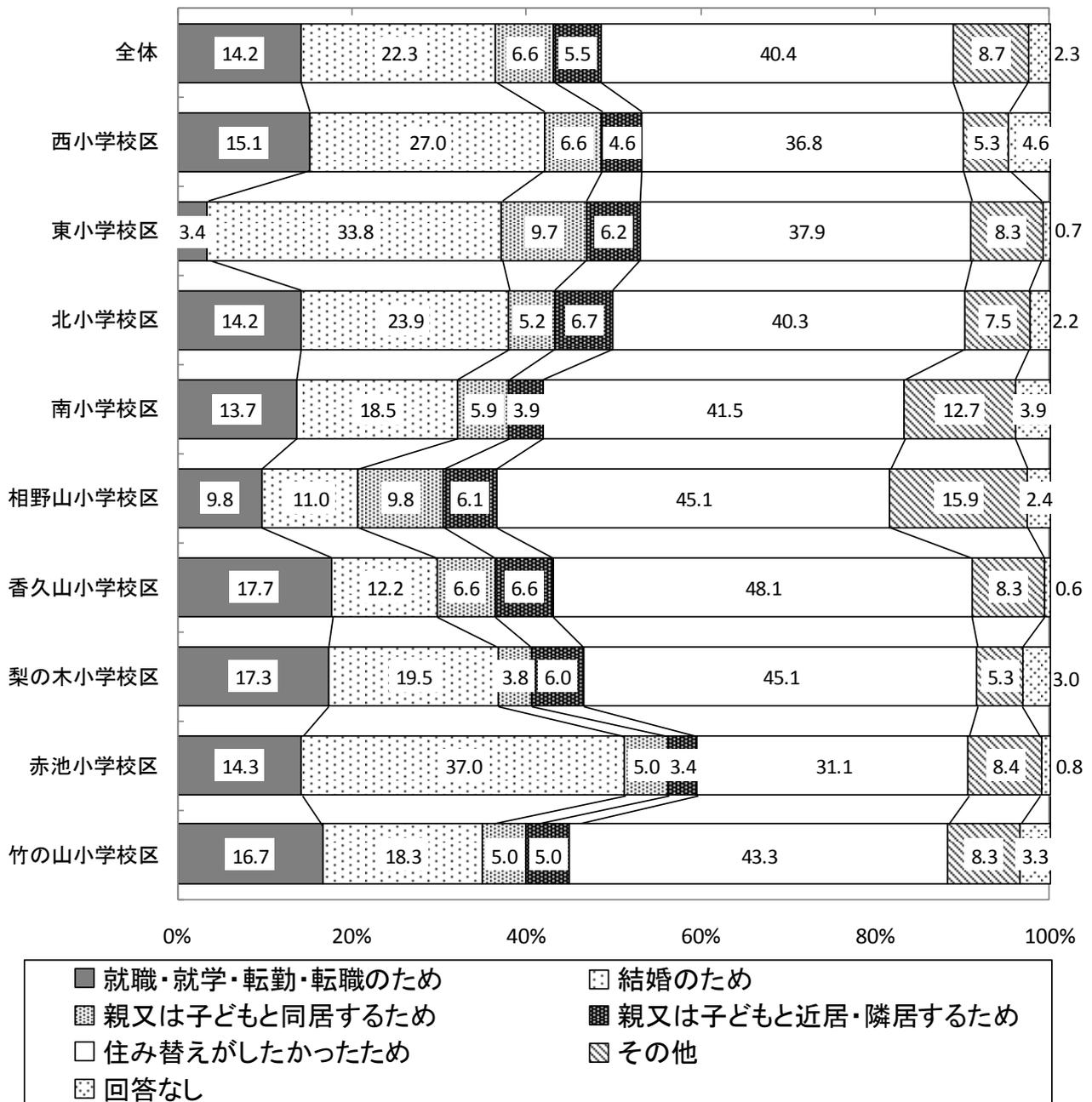


- 就職・就学・転勤・転職のため
- 結婚のため
- ▨ 親又は子どもと同居するため
- ▨ 親又は子どもと近居・隣居するため
- 住み替えがしたかったため
- ▨ その他
- ▨ 回答なし

【居住小学校区別にみた「転入のきっかけ」の傾向】（図 1-10-2）

- 居住小学校区別にみると、「住み替え」が赤池小学校区を除く小学校区で最も高く、特に香久山小学校区では、48.1%と半数近くとなっています。
- また、「結婚」は、赤池小学校区、東小学校区でそれぞれ 37.0%、33.8%と高く、香久山小学校区、相野山小学校区でそれぞれ 12.2%、11.0%と低くなっています。

図 1-10-2 居住小学校区別「転入のきっかけ」



(11) 日進市を選んだ理由 (問 8-2)

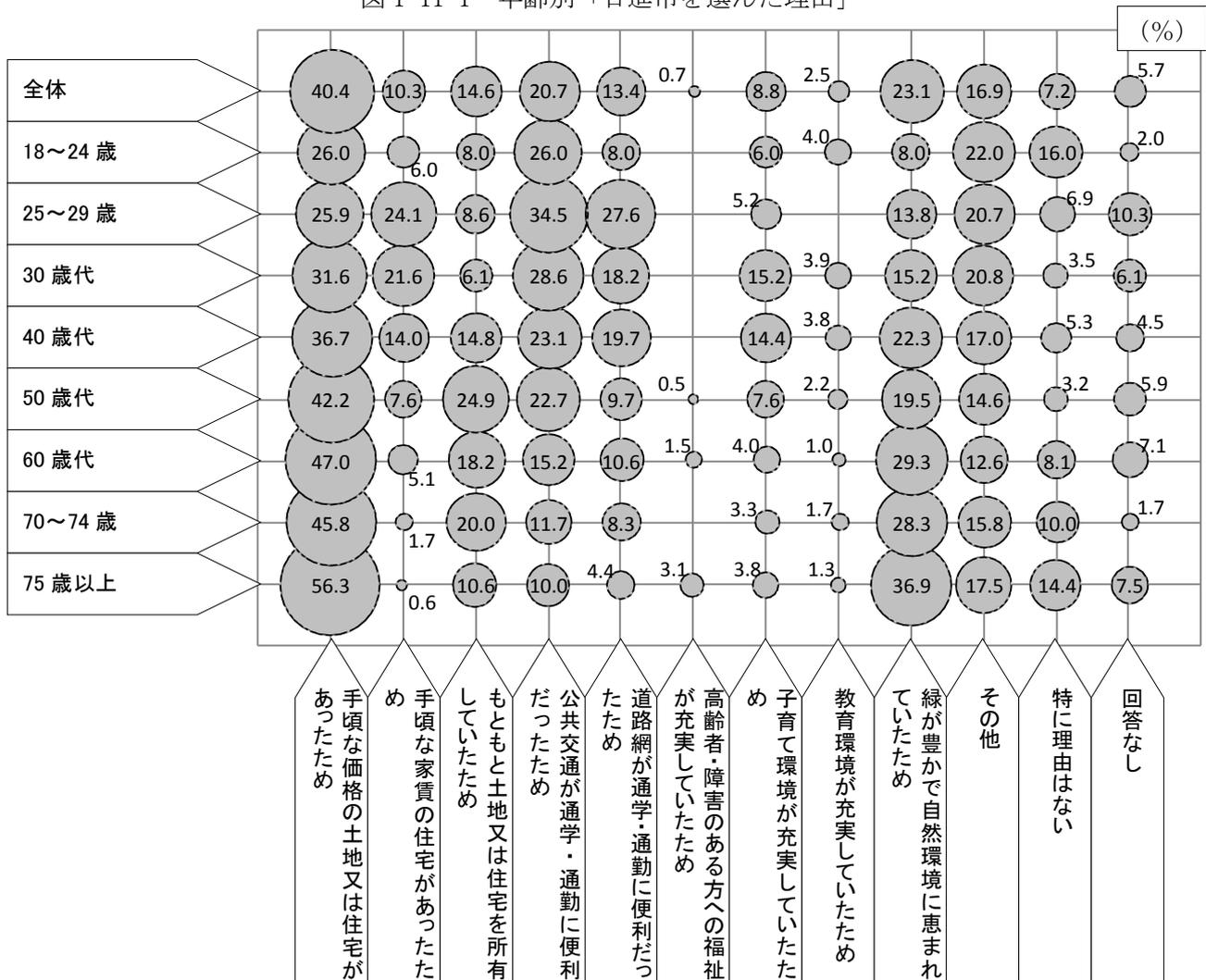
問8-2 問8で「他の市町村から、日進市に引っ越してきた(戻ってきた)」と回答された方にお聞きします。あなたがお住まいとして日進市を選んだ理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

日進市を選んだ理由として「手頃な価格の土地又は住宅があった」が40.4%と最も高く、次いで「緑が豊かで自然環境に恵まれていた」が高くなっています。

【年齢別にみた「日進市を選んだ理由」の傾向】(図 1-11-1)

- 「手頃な価格の土地又は住宅があった」と回答した人は、40.4%と最も高く、次いで「緑が豊かで自然環境に恵まれていた」が23.1%となっています。
- 年齢別にみると、「公共交通が通学・通勤に便利だった」は、18～24歳、25～29歳、30歳代でそれぞれ26.0%、34.5%、28.6%、「子育て環境が充実していた」は、30歳代、40歳代でそれぞれ15.2%、14.4%と高くなっています。
- また、「手頃な価格の土地又は住宅があった」は、75歳以上で56.3%と高く、「手頃な家賃の住宅があった」は、25～29歳、30歳代でそれぞれ24.1%、21.6%と高くなっています。

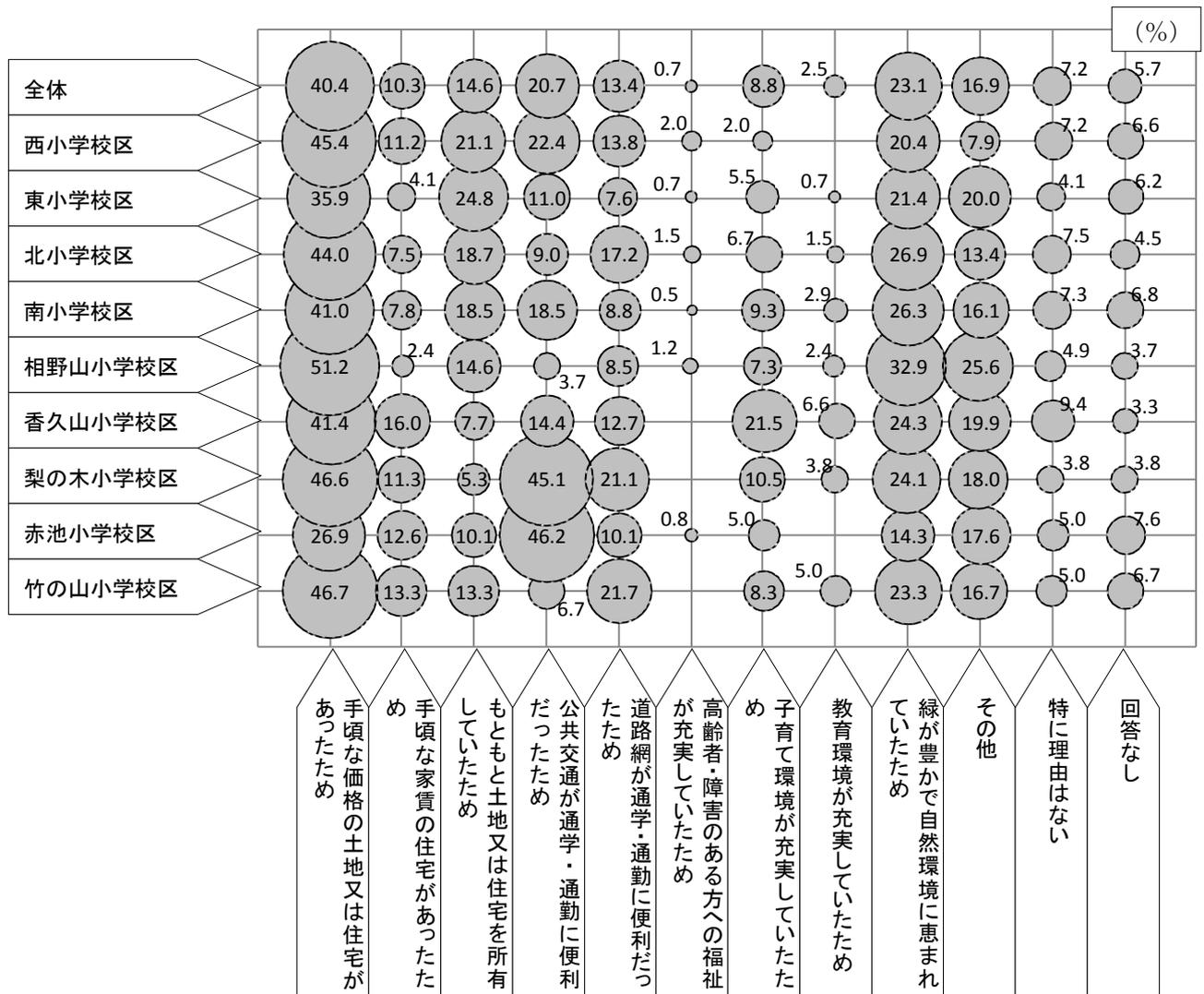
図 1-11-1 年齢別「日進市を選んだ理由」



【居住小学校区別にみた「日進市を選んだ理由」の傾向】(図 1-11-2)

- 居住小学校区別にみると、「手頃な価格の土地又は住宅があった」は、相野山小学校区、竹の山小学校区、梨の木小学校区でそれぞれ 51.2%、46.7%、46.6%と高く、「公共交通が通学・通勤に便利だった」は、赤池小学校区、梨の木小学校区でそれぞれ 46.2%、45.1%と他の小学校区よりも高くなっています。
- また、「緑が豊かで自然環境に恵まれていた」は、相野山小学校区、北小学校区、南小学校区でそれぞれ 32.9%、26.9%、26.3%となっています。
- その他、「子育て環境が充実していた」は、香久山小学校区で 21.5%と高くなっています。

図 1-11-2 居住小学校区別「日進市を選んだ理由」



(12) 幸福度 (問9)

問9 あなたの幸福度についてお聞きします。非常に幸福なら10、非常に不幸なら0とすると、いくつになりますか。あてはまる数字を1つ選び、○印をつけてください。

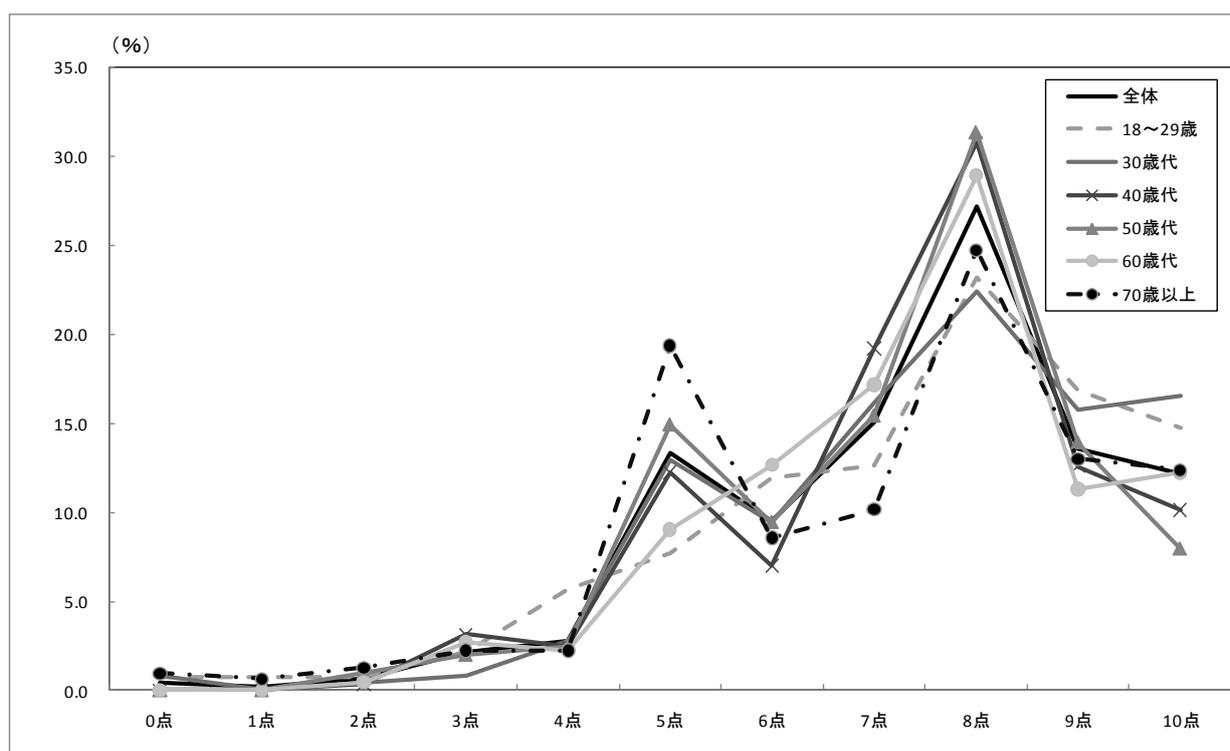
幸福度については、全体で8以上と答えた人の割合が53.0%となっています。

【年齢別にみた「幸福度」の傾向】(図1-12)

- 幸福度については、全体で8以上と回答した人の割合が53.0%となり、平均で7.1となっています。
- 年齢別にみると、8以上と回答した人の割合が「18～29歳」が54.9%と最も高く、「70歳以上」が50.2%と低くなっています。
- 一方で、4以下と回答した人の割合が全体で6.3%に対し、「18～29歳」が9.8%、「70歳以上」が7.3%と高くなっています。

図1-12 年齢別「幸福度」

	0点	1点	2点	3点	4点	5点	6点	7点	8点	9点	10点	回答なし
全体	0.4	0.2	0.7	2.2	2.8	13.3	9.5	15.1	27.2	13.6	12.2	2.9
18～29歳	0.7	0.7	0.7	2.1	5.6	7.7	12.0	12.7	23.2	16.9	14.8	2.8
30歳代	0.8	0.0	0.4	0.8	2.8	13.0	9.4	16.1	22.4	15.7	16.5	2.0
40歳代	0.0	0.0	0.3	3.1	2.4	12.2	7.0	19.2	30.8	12.6	10.1	2.1
50歳代	0.0	0.0	1.0	2.0	2.5	14.9	9.5	15.4	31.3	13.9	8.0	1.5
60歳代	0.0	0.0	0.5	2.7	2.3	9.0	12.7	17.2	29.0	11.3	12.2	3.2
70歳以上	1.0	0.6	1.3	2.2	2.2	19.4	8.6	10.2	24.8	13.0	12.4	4.4



第2章 日進市のまちについて

(1) 日進市の良い印象（問 10）

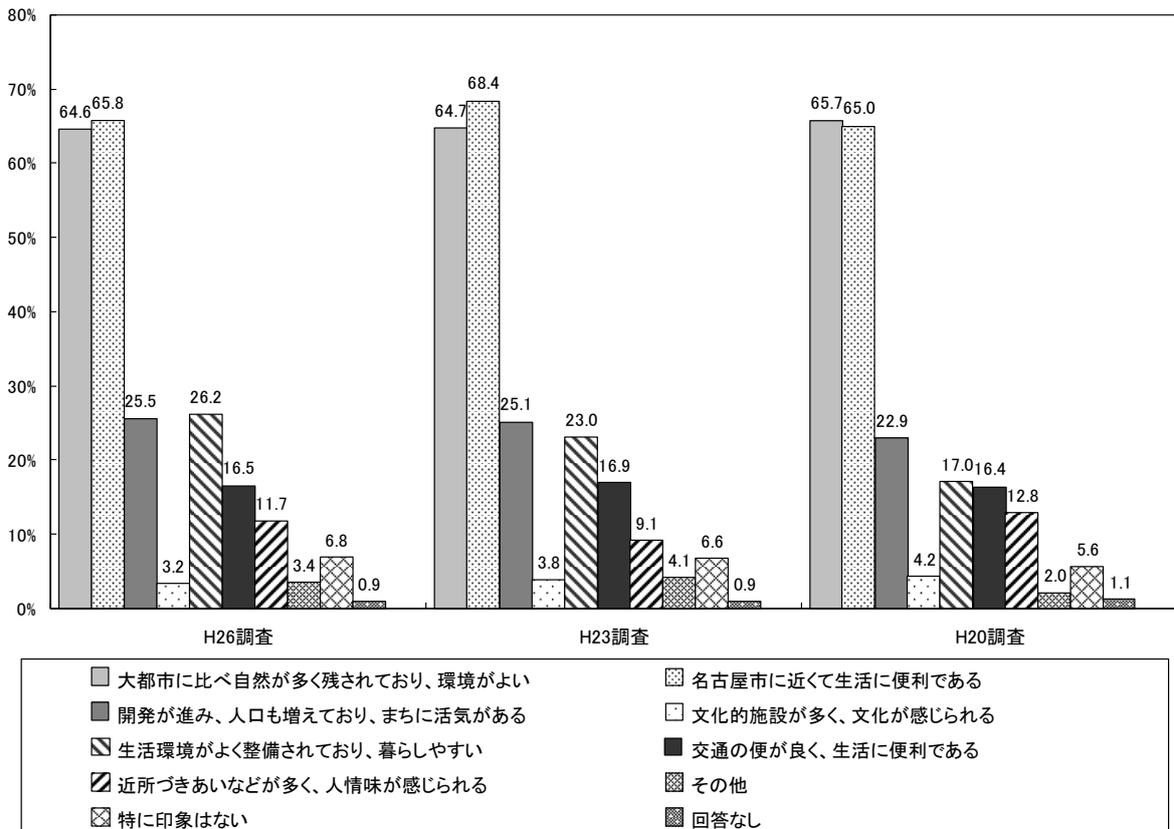
問10 あなたは、日進市に対し、どのような良い印象をお持ちですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

市の良い印象として、「大都市に比べ自然が多く残されており、環境がよい」、「名古屋市に近くて生活に便利である」と回答した人は、それぞれ 64.6%、65.8%と高くなっています。

【「日進市の良い印象」の推移】（図 2-1-1）

- 「名古屋市に近くて生活に便利である」、「大都市に比べ自然が多く残されており、環境がよい」と回答した人は、それぞれ 65.8%、64.6%と高くなっています。
- これまでの調査と比べると、「生活環境がよく整備されており、暮らしやすい」、「開発が進み、人口も増えており、まちに活気がある」が増加傾向にあります。
- 対して、「文化的施設が多く、文化が感じられる」が減少傾向にあります。

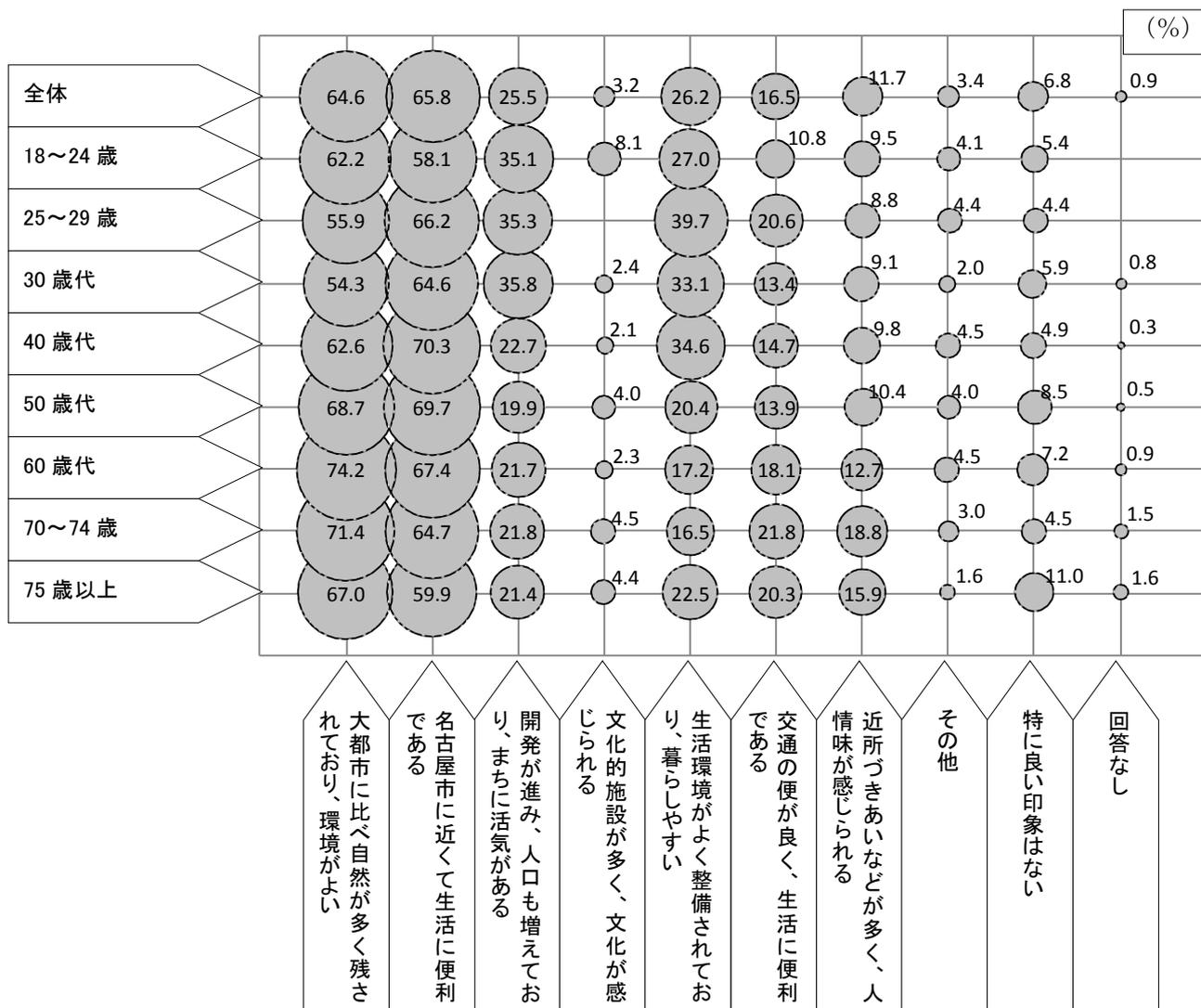
図 2-1-1 「日進市の良い印象」（これまでの調査との比較）



【年齢別にみた「日進市の良い印象」の傾向】（図 2-1-2）

- 年齢別にみると、各世代において全体とほぼ同様の割合となっています。
- 「開発が進み、人口も増えており、まちに活気がある」は、18～24 歳、25～29 歳、30 歳代でそれぞれ 35%以上となっています。
- また、「生活環境がよく整備されており、暮らしやすい」は、25～29 歳、30 歳代、40 歳代でそれぞれ 39.7%、33.1%、34.6%と他の年代よりも高くなっています。
- 対して、「近所づきあいなどが多く、人情味が感じられる」は 50 歳以上で比較的高くなっているものの、その他の年代では 10%以下となっています。

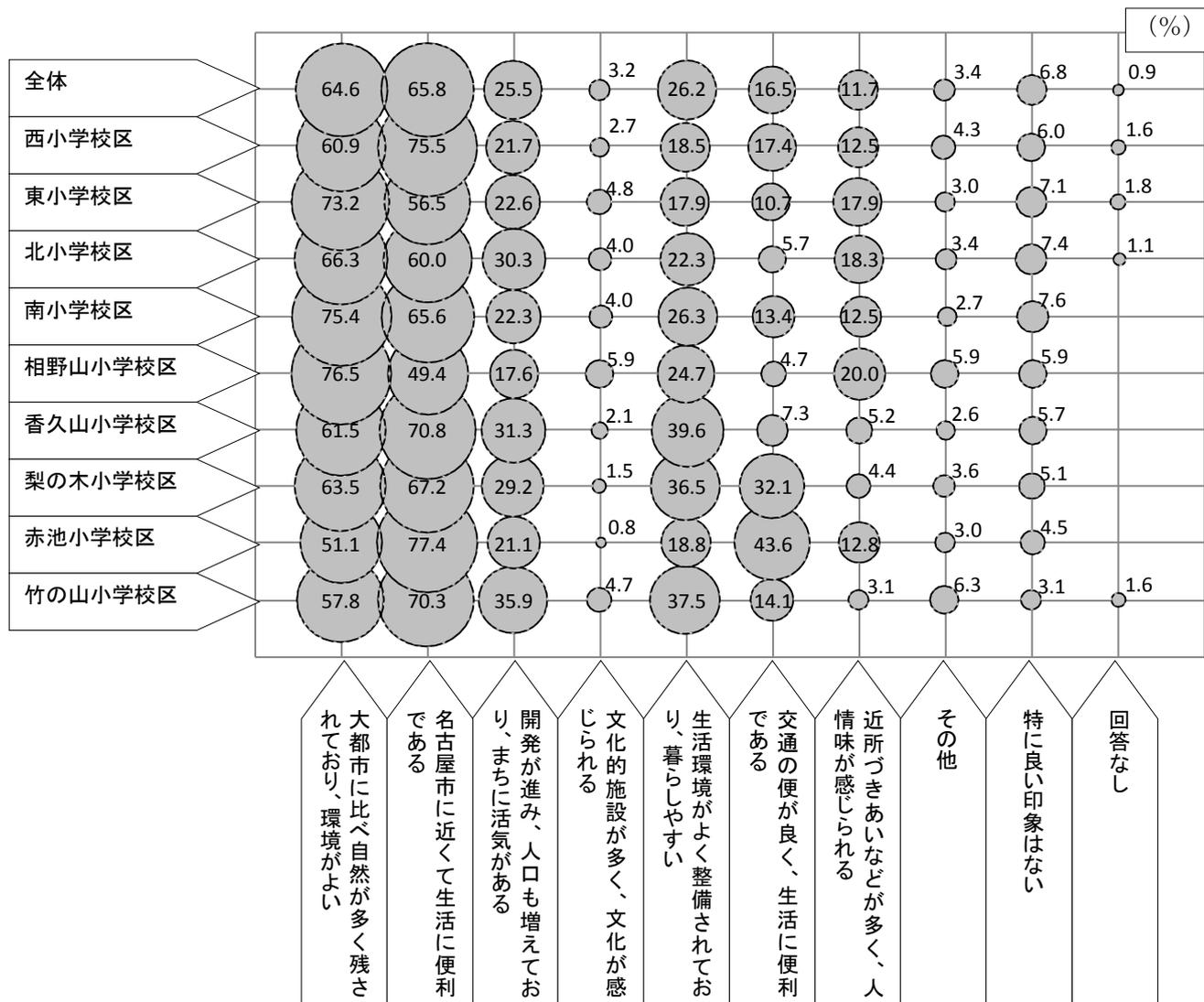
図 2-1-2 年齢別「日進市の良い印象」



【居住小学校区別にみた「日進市の良い印象」の傾向】（図 2-1-3）

- 居住小学校区別にみると、「大都市に比べ自然が多く残されており、環境がよい」は、相野山小学校区、南小学校区、東小学校区で 70%を超えて高くなっています。一方、「名古屋市に近くて生活に便利である」は、赤池小学校区、西小学校区、香久山小学校区、竹の山小学校区で 70%を超えて高くなっています。
- 「生活環境がよく整備されており、暮らしやすい」は、香久山小学校区、竹の山小学校区、梨の木小学校区で、「交通の便がよく、生活に便利である」は、赤池小学校区、梨の木小学校区でそれぞれ高くなっています。
- 「近所づきあいなどが多く、人情味が感じられる」は、相野山小学校区、北小学校区、東小学校区で高くなっています。

図 2-1-3 居住小学校区別「日進市の良い印象」



（2） 日進市の悪い印象（問 11）

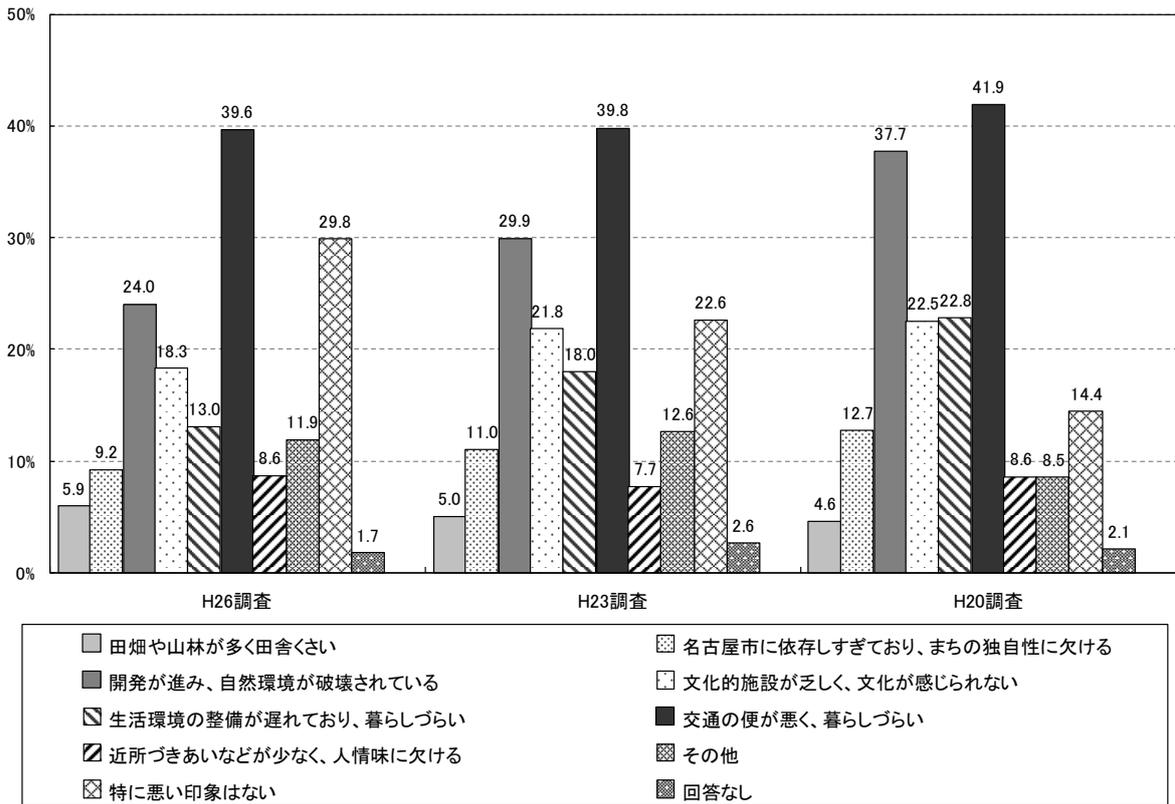
問11 あなたは、日進市に対し、どのような悪い印象をお持ちですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

これまでの調査と比べると、日進市に対しての悪い印象は、ほとんどの項目において減少し、「特に悪い印象はない」が増加しています。

【「日進市の悪い印象」の推移】（図 2-2-1）

- 「交通の便が悪く、暮らしづらい」が 39.6%、「開発が進み、自然環境が破壊されている」が 24.0%を占めています。また、29.8%の人は「特に悪い印象はない」と回答しています。
- 「名古屋市に依存しすぎており、まちの独自性に欠ける」「開発が進み、自然環境が破壊されている」、「交通の便が悪く、暮らしづらい」、「生活環境の整備が遅れており、暮らしづらい」、「文化的施設が乏しく、文化が感じられない」と回答した人は、回を重ねるごとに減少しています。

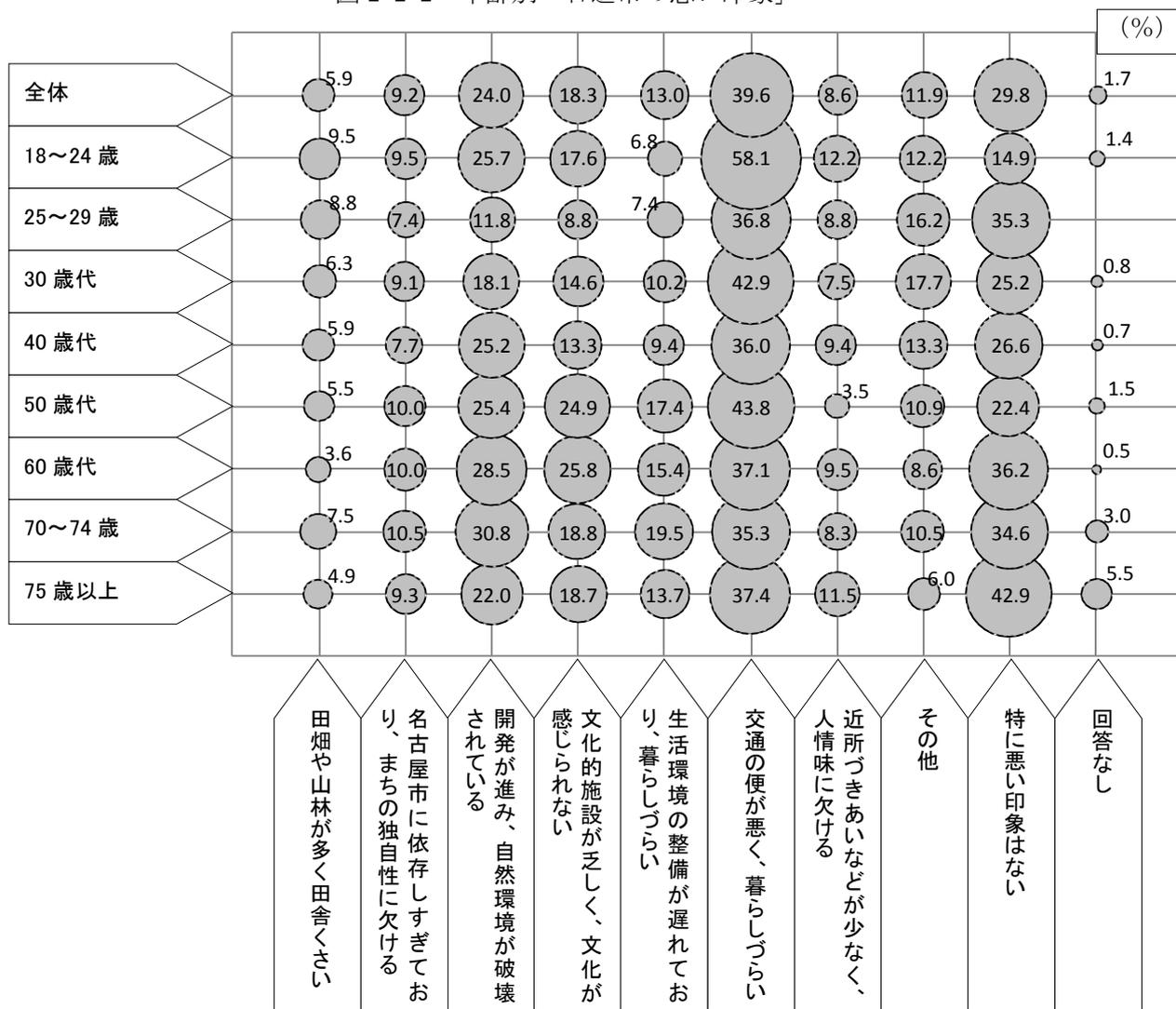
図 2-2-1 「日進市の悪い印象」（これまでの調査との比較）



【年齢別にみた「日進市の悪い印象」の傾向】（図 2-2-2）

- 年齢別にみると、全体的にどの項目も各年代で同じような割合となっています。
- 「交通の便が悪く、暮らしづらい」は、18～24歳で58.1%と高くなっています。
- 「特に悪い印象はない」は、25～29歳と60歳以上で全体より高くなっています。

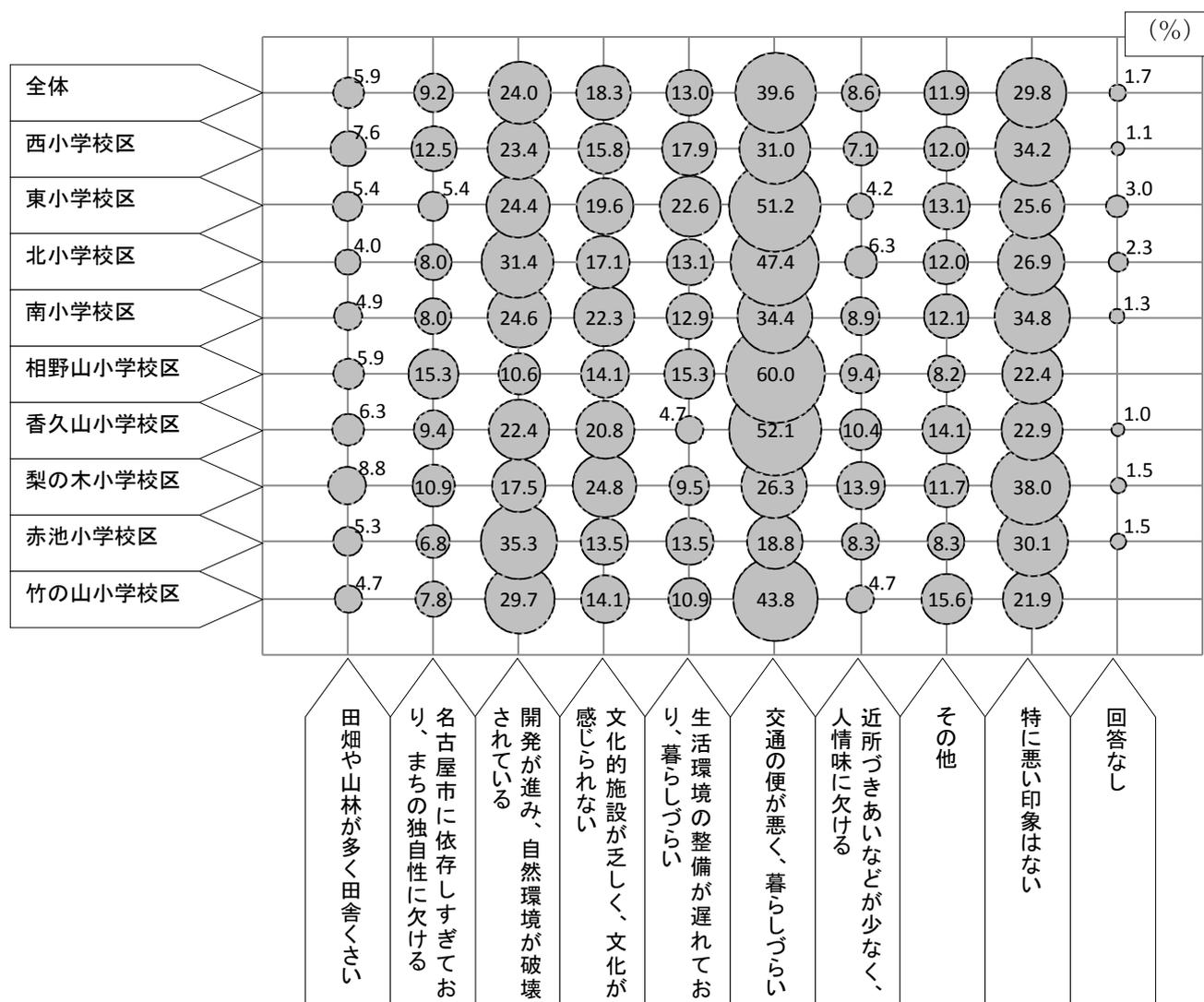
図 2-2-2 年齢別「日進市の悪い印象」



【居住小学校区別にみた「日進市の悪い印象」の傾向】（図 2-2-3）

- 居住小学校区別にみると、「開発が進み、自然環境が破壊されている」は、赤池小学校区、北小学校区、竹の山小学校区、南小学校区、東小学校区で全体より高くなっています。
- 「交通の便が悪く、暮らしづらい」は、相野山小学校区で60.0%と高くなっており、以下、香久山小学校区、東小学校区、北小学校区の順となっています。
- 「文化的施設が乏しく、文化が感じられない」は、梨の木小学校区、南小学校区、香久山小学校区、東小学校区で全体より高くなっています。
- 「生活環境の整備が遅れており、暮らしづらい」は、東小学校区、西小学校区、相野山小学校区、赤池小学校区、北小学校区で全体より高くなっています。

図 2-2-3 居住小学校区別「日進市の悪い印象」



(3) 居留意向 (問 12)

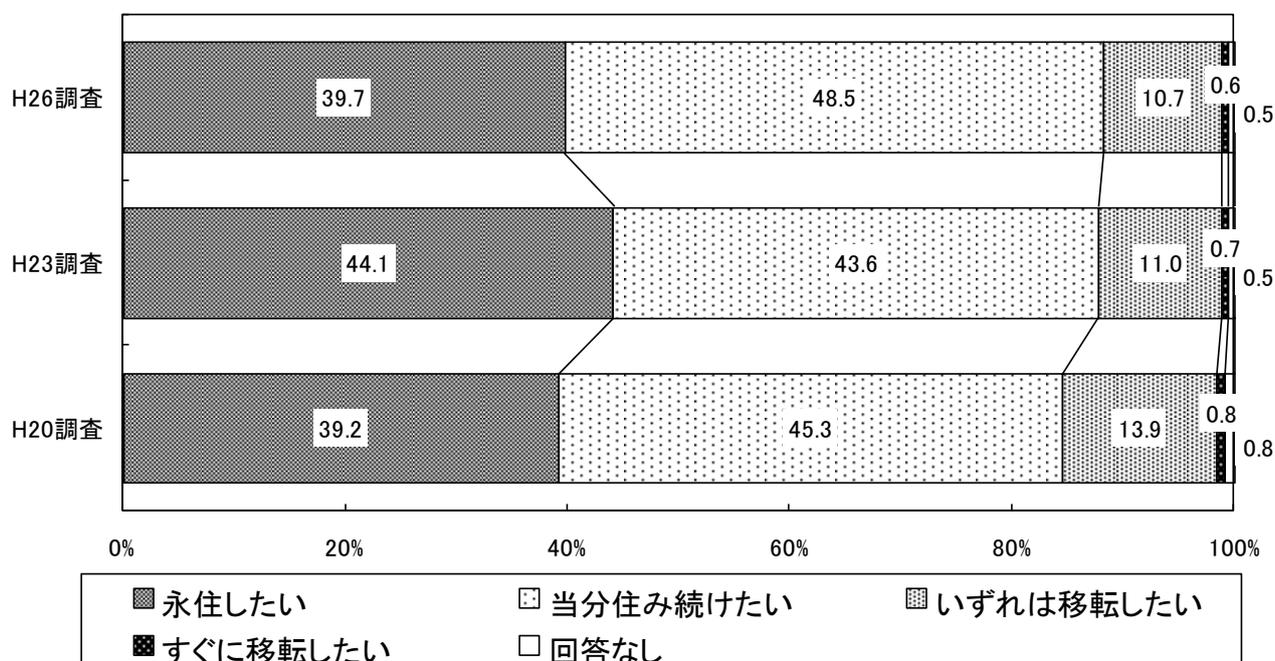
問12 あなたは、これからも日進市に住み続けたいと思いますか。

日進市に住み続けたい人は、88.2%となっています。

【「居留意向」の推移】(図 2-3-1)

- 日進市に住み続けたい人(「永住したい」、「当分住み続けたい」の合計)は、88.2%となっています。
- これまでの調査と比べて大きな変化はみられませんが、「永住したい」は減少し、「当分住み続けたい」が増加傾向にあります。

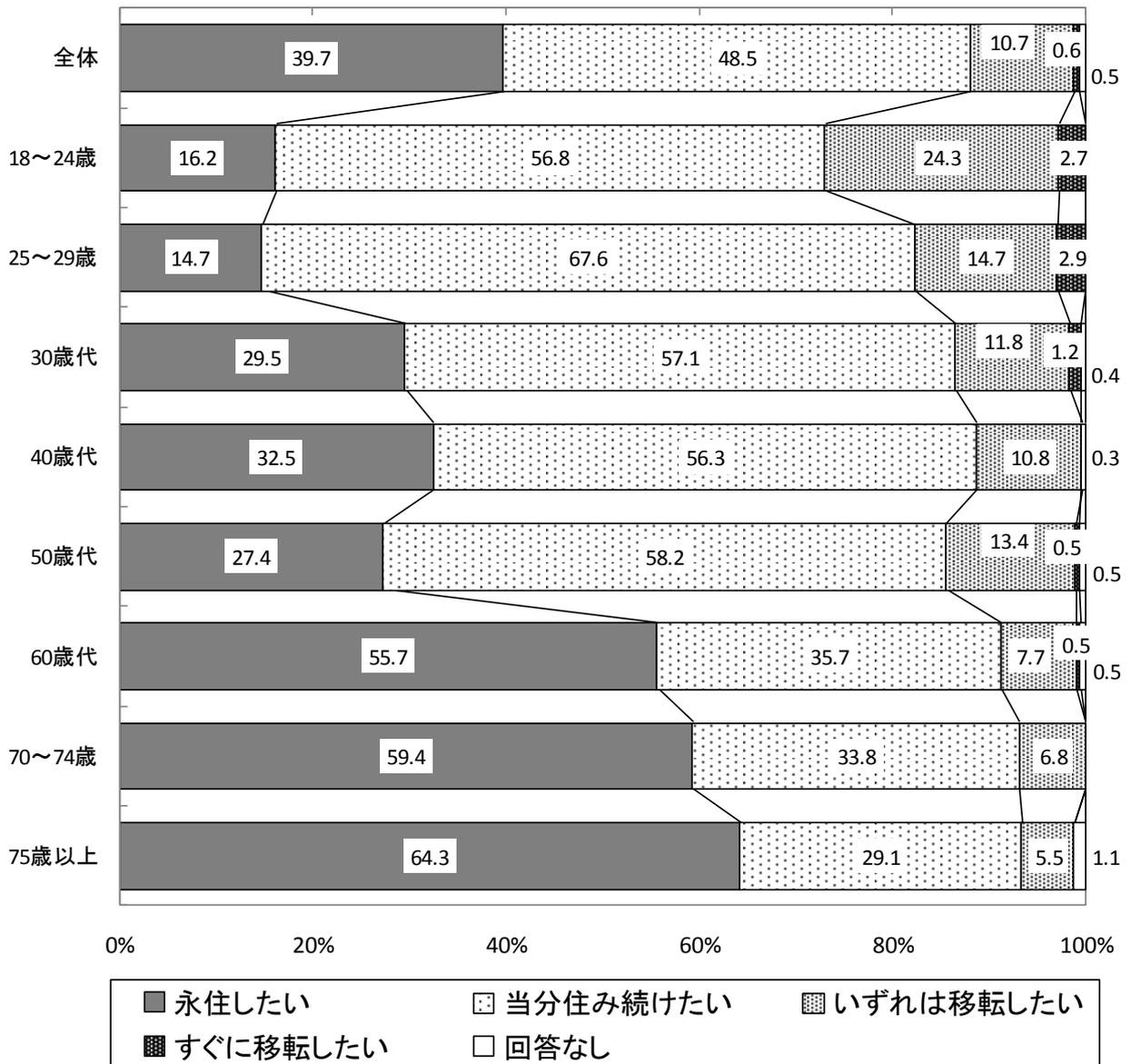
図 2-3-1 「居留意向」(これまでの調査との比較)



【年齢別にみた「居留意向」の傾向】(図 2-3-2)

○年齢別にみると、「永住したい」と回答した人は、年代が上がるほど高くなっています。
 ○日進市に住み続けたい人は、18～24歳で73.0%と他の年代よりも低く、「いずれは移転したい」が24.3%と高くなっています。

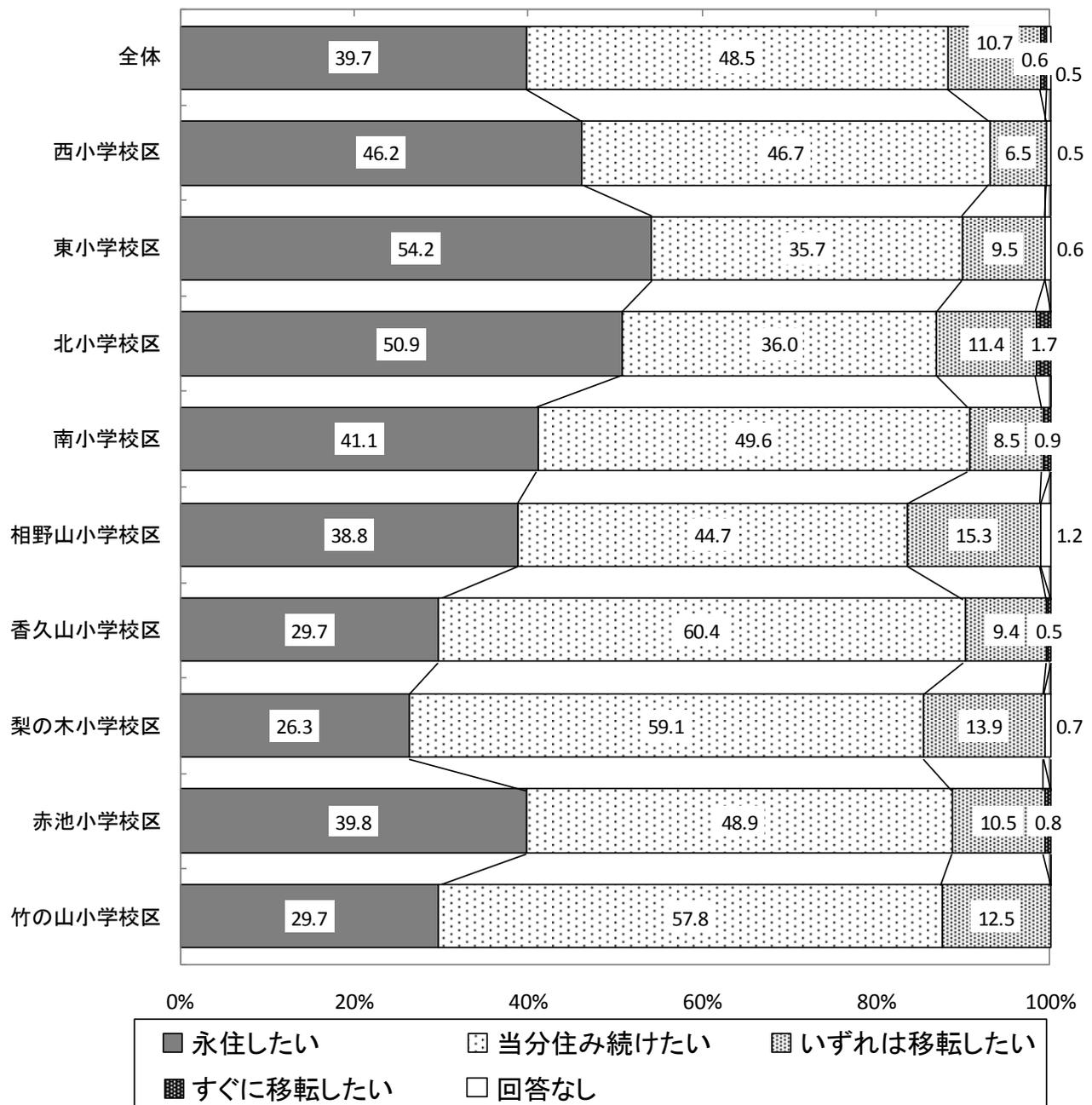
図 2-3-2 年齢別「居留意向」



【居住小学校区別にみた「居留意向」の傾向】(図 2-3-3)

- 居住学校区別にみると、「永住したい」は、香久山小学校区、梨の木小学校区、竹の山小学校区で30%を切り、他の小学校区よりも低くなっています。
- 「いずれは移転したい」は、相野山小学校区で15.3%とやや高くなっています。

図 2-3-3 居住小学校区別「居留意向」



(4) 日進市に定住したい理由 (問 12-1)

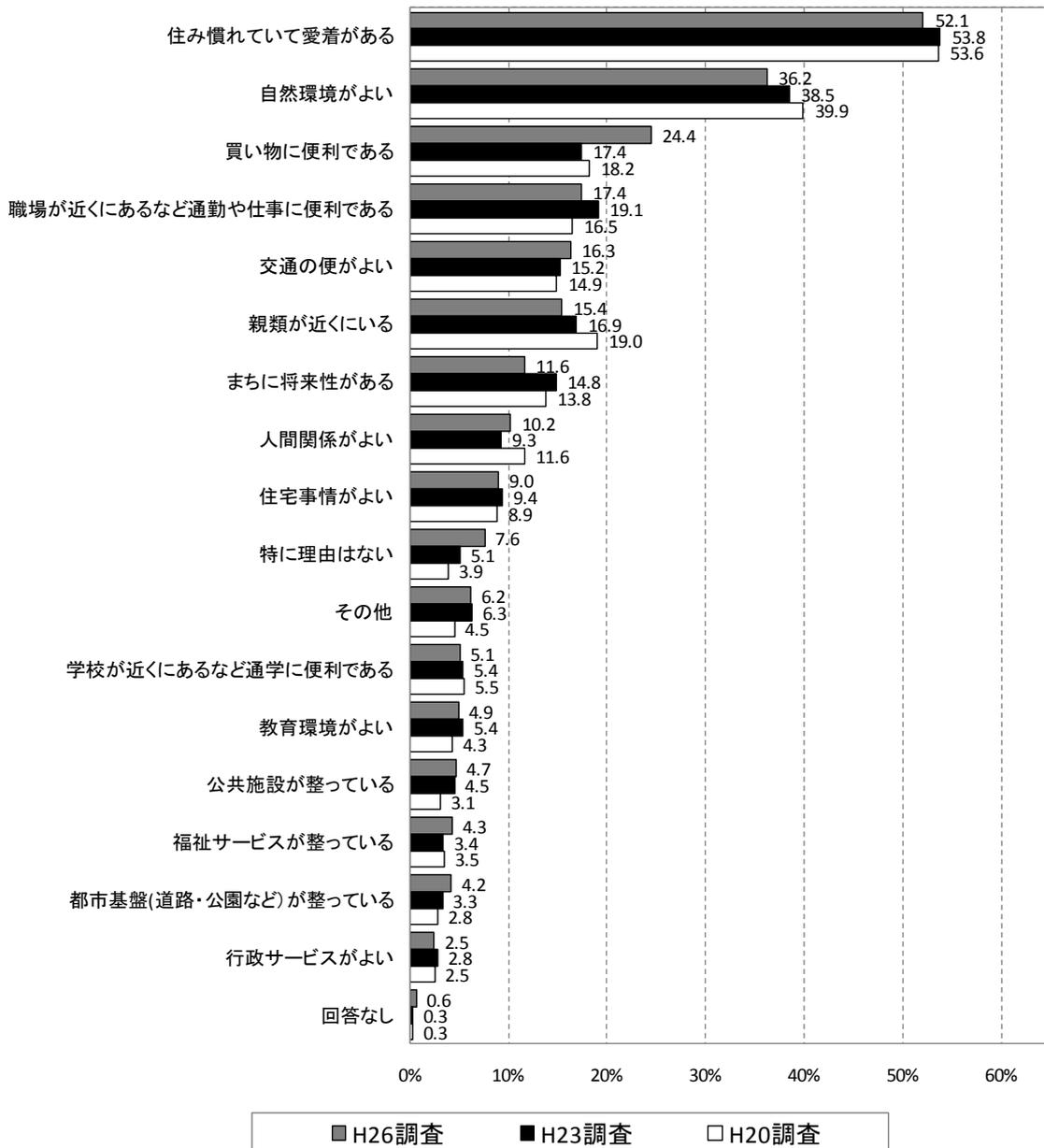
問12-1 問12で「永住したい」、「当分住み続けたい」と回答された方にお聞きします。
 あなたが今後も住み続けたいと思う理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

日進市に定住したい理由として、「住み慣れていて愛着がある」と回答した人が 52.1%と最も高く、次いで「自然環境がよい」となっています。

【「日進市に定住したい理由」の推移】 (図 2-4)

- 「住み慣れていて愛着がある」と回答した人が 52.1%と最も高く、次いで「自然環境がよい」が 36.2%を占めています。
- これまでの調査と比べて、「買い物に便利である」が 24.4%と増加しています。

図 2-4 「日進市に定住したい理由」(これまでの調査との比較)



(5) 日進市から移転したい理由 (問 12-2)

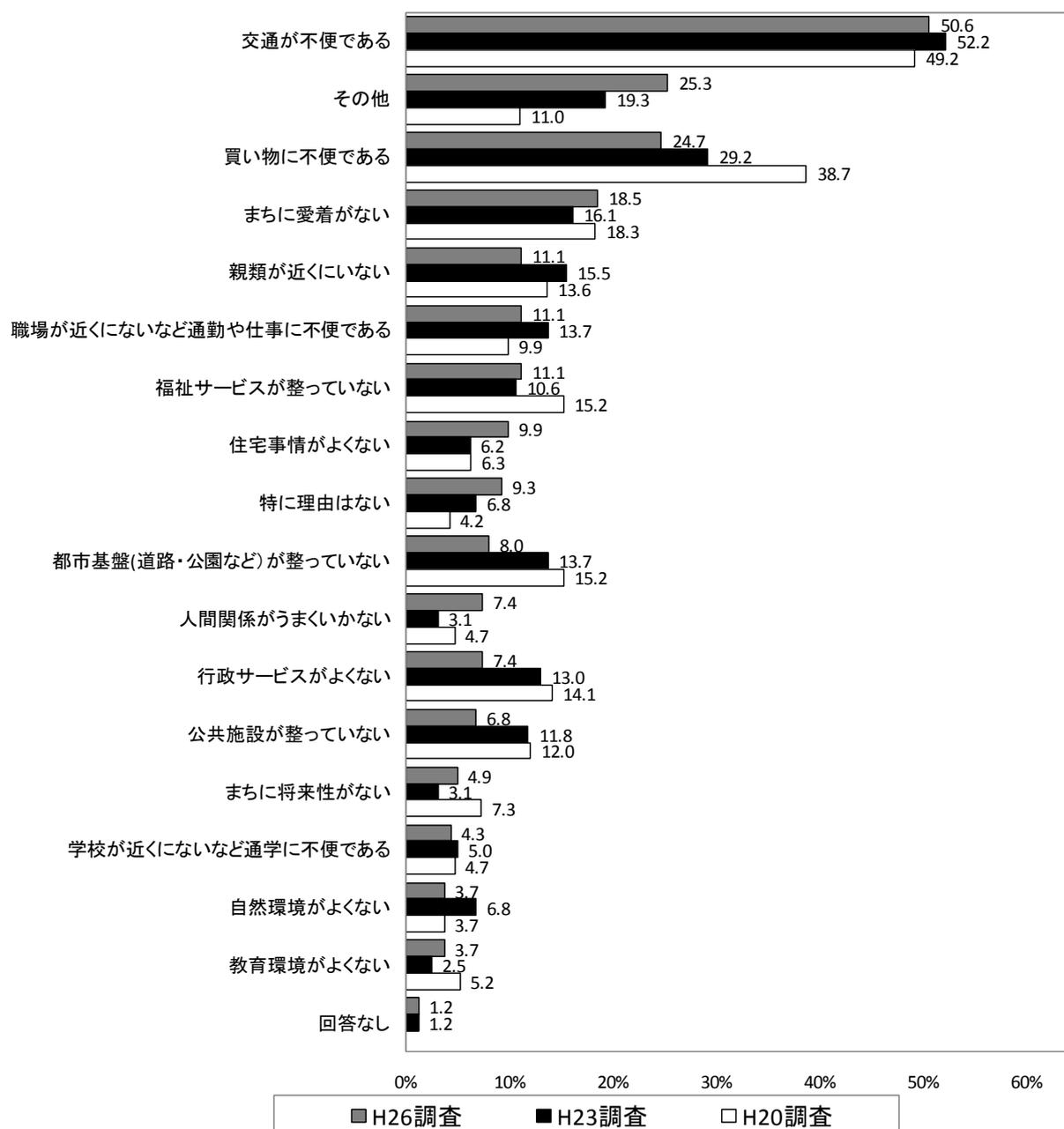
問12-2 問12で「いずれは移転したい」、「すぐに移転したい」と回答された方にお聞きします。あなたが移転をしたいと思う理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

日進市から移転したい理由として、「交通が不便である」と回答した人が 50.6%と最も高く、次いで「買い物に不便である」となっています。

【「日進市から移転したい理由」の推移】 (図 2-5)

○「交通が不便である」と回答した人が 50.6%と最も高く、次いで「買い物に不便である」が 24.7%となっていますが、「買い物に不便である」は年々減少しています。

図 2-5 「日進市から移転したい理由」(これまでの調査との比較)



(6) 日進市の住みよさ (問 15)

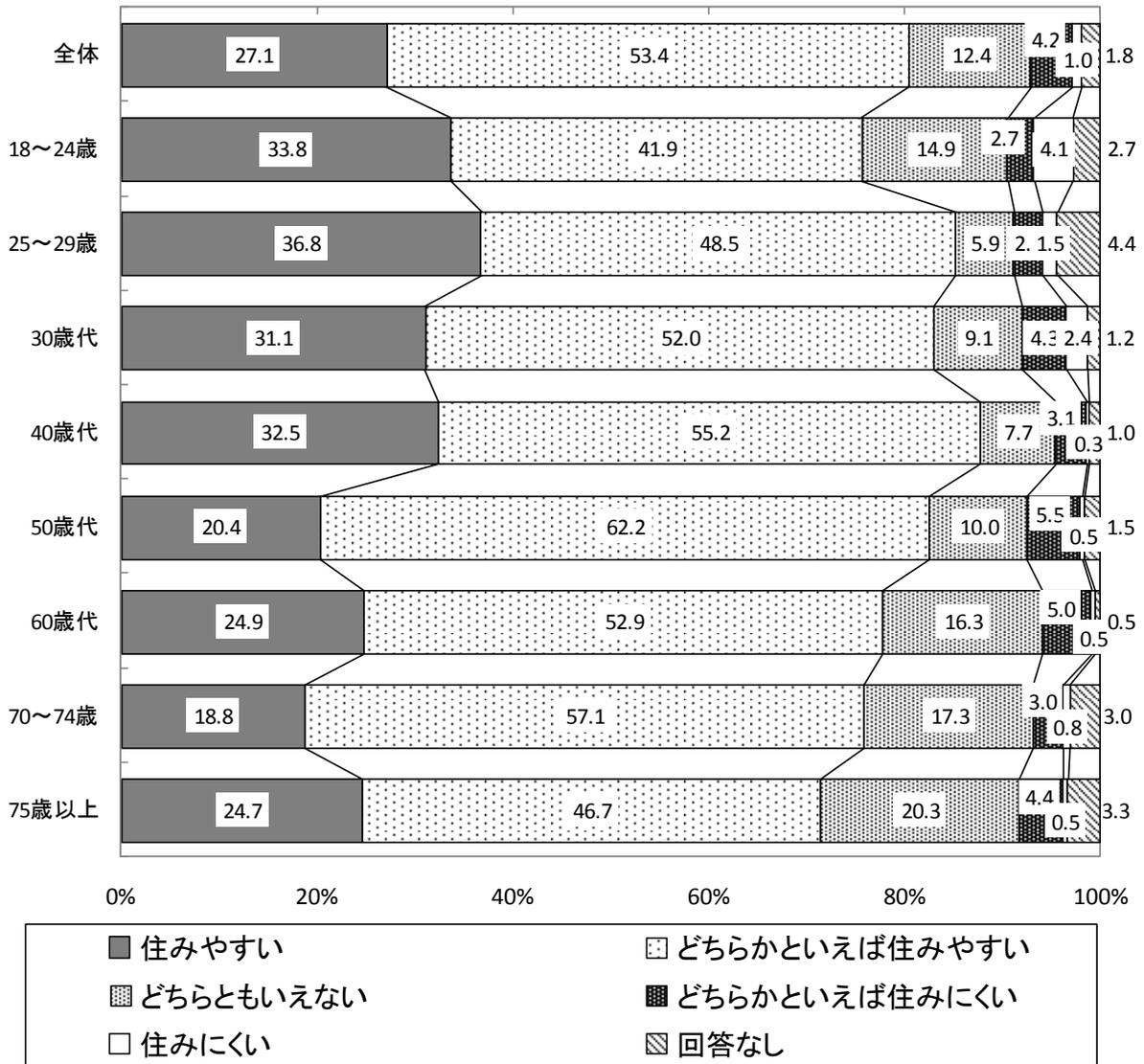
問15 総合的にみて、日進市は住み心地のよいところだと思いますか。

住み心地がよいと感じている人は、80.5%となっています。

【年齢別にみた「日進市の住みよさ」の推移】(図 2-6-1)

- 住み心地がよいと感じている人(「住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」の合計)は、80.5%となっています。
- 年齢別にみると、住み心地がよいと感じている人は、25～29歳、30歳代、40歳代、50歳代で80%以上と高くなっています。
- 年代が上がるにつれて、住み心地がよいと感じている人は低くなる傾向があります。

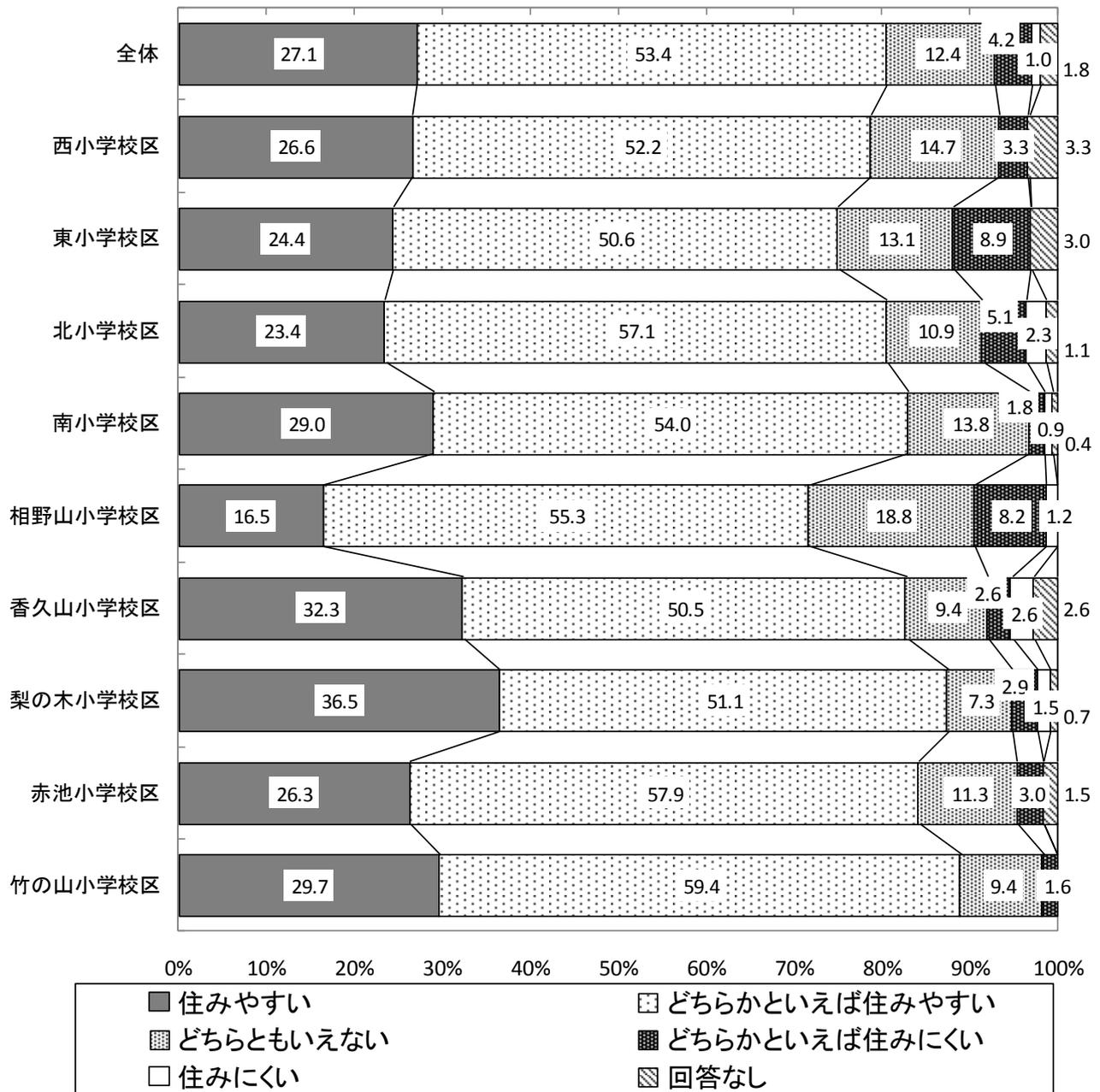
図 2-6-1 年齢別「日進市の住みよさ」



【居住小学校区別にみた「日進市の住みよさ」の推移】(図 2-6-2)

○居住小学校区別にみると、住み心地がよいと感じている人は、竹の山小学校区、梨の木小学校区でそれぞれ 89.1%、87.6%と他の小学校区よりも高くなっています。一方、東小学校区、相野山小学校区で 75.0%、71.8%と低くなっています。

図 2-6-2 居住小学校区別「日進市の住みよさ」



第3章 日進市の市政評価

(1) 市政全般に対する満足度 (問 14)

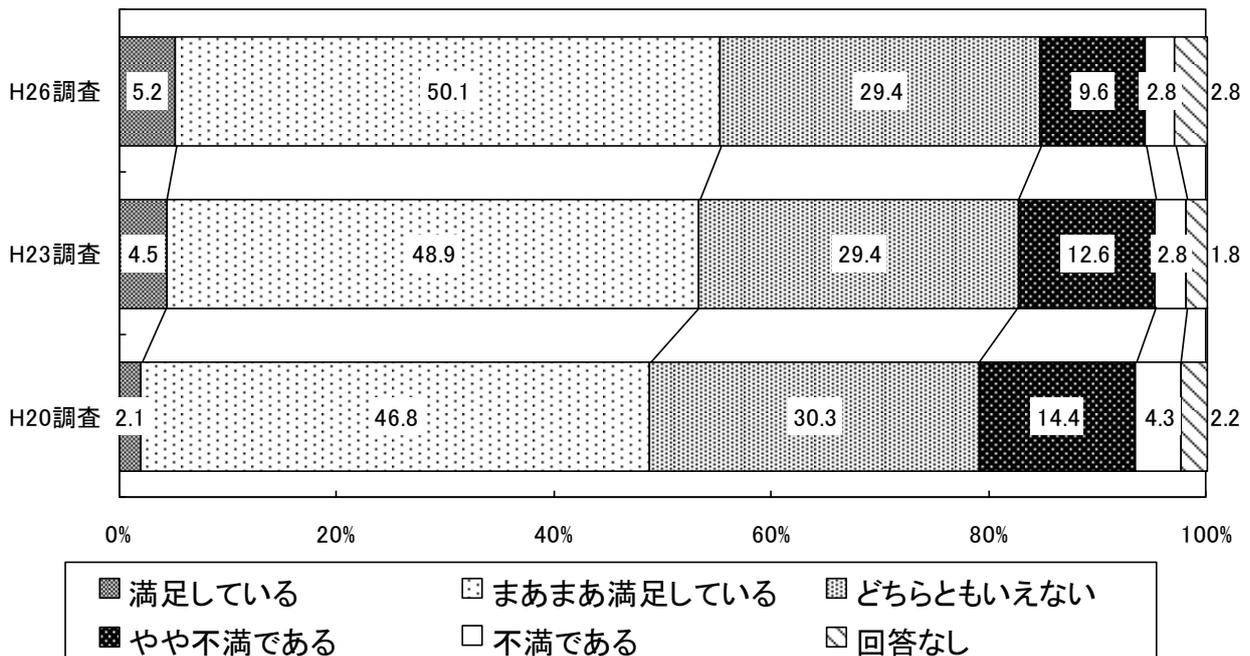
問14 いろいろお聞きしましたが、市政全般について、あなたはどの程度満足していますか。

市政全般に対して満足している人は、55.3%と半数以上となっており、これまでの調査結果と比べて高くなっています。

【「市政全般に対する満足度」の推移】(図 3-1-1)

- 満足している人(「満足」、「まあまあ満足」の合計)は、55.3%となっています。
- 一方、不満のある人(「不満」、「やや不満」の合計)は、12.4%で、満足している人が不満のある人を42.9ポイント上回っています。
- 満足している人は、H23年度調査の53.4%より1.9ポイント、H20年度調査の48.9%より6.4ポイント上昇しており、市政全般に対する市民の満足度は回を重ねるごとに高くなっています。一方、不満のある人は、H23年度調査の15.4%よりも減少して、12.4%となっています。

図 3-1-1 市政全般に対する満足度 (これまでの調査との比較)

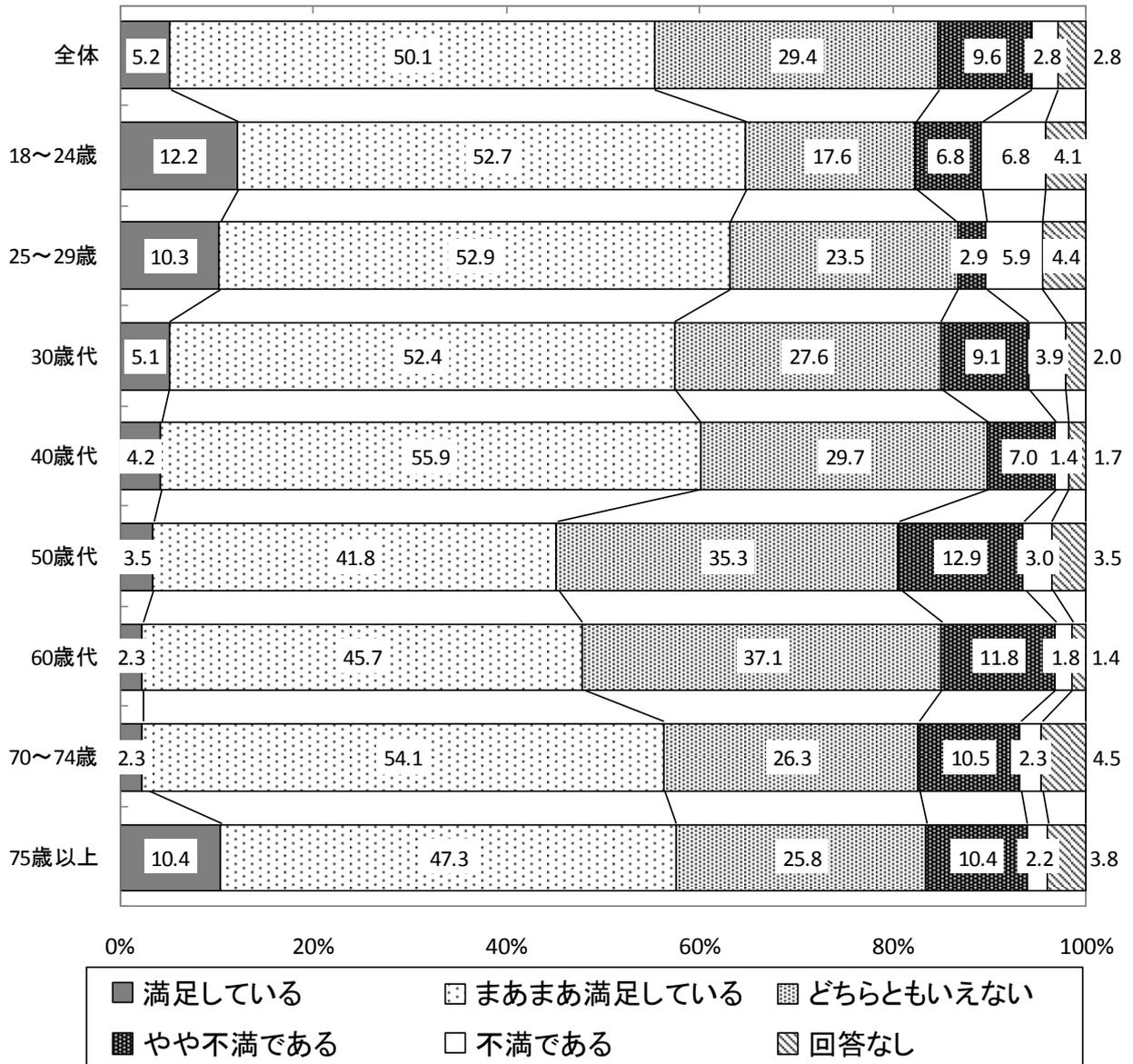


【年齢別にみた「市政全般に対する満足度」の傾向】（図 3-1-2）

○年齢別にみると、満足している人は、18～24歳で64.9%と他の年代よりも高くなっています。一方、50歳代で45.3%と低くなっています。

○不満のある人は、50歳代で15.9%と最も高く、40歳代で8.4%と最も低くなっています。

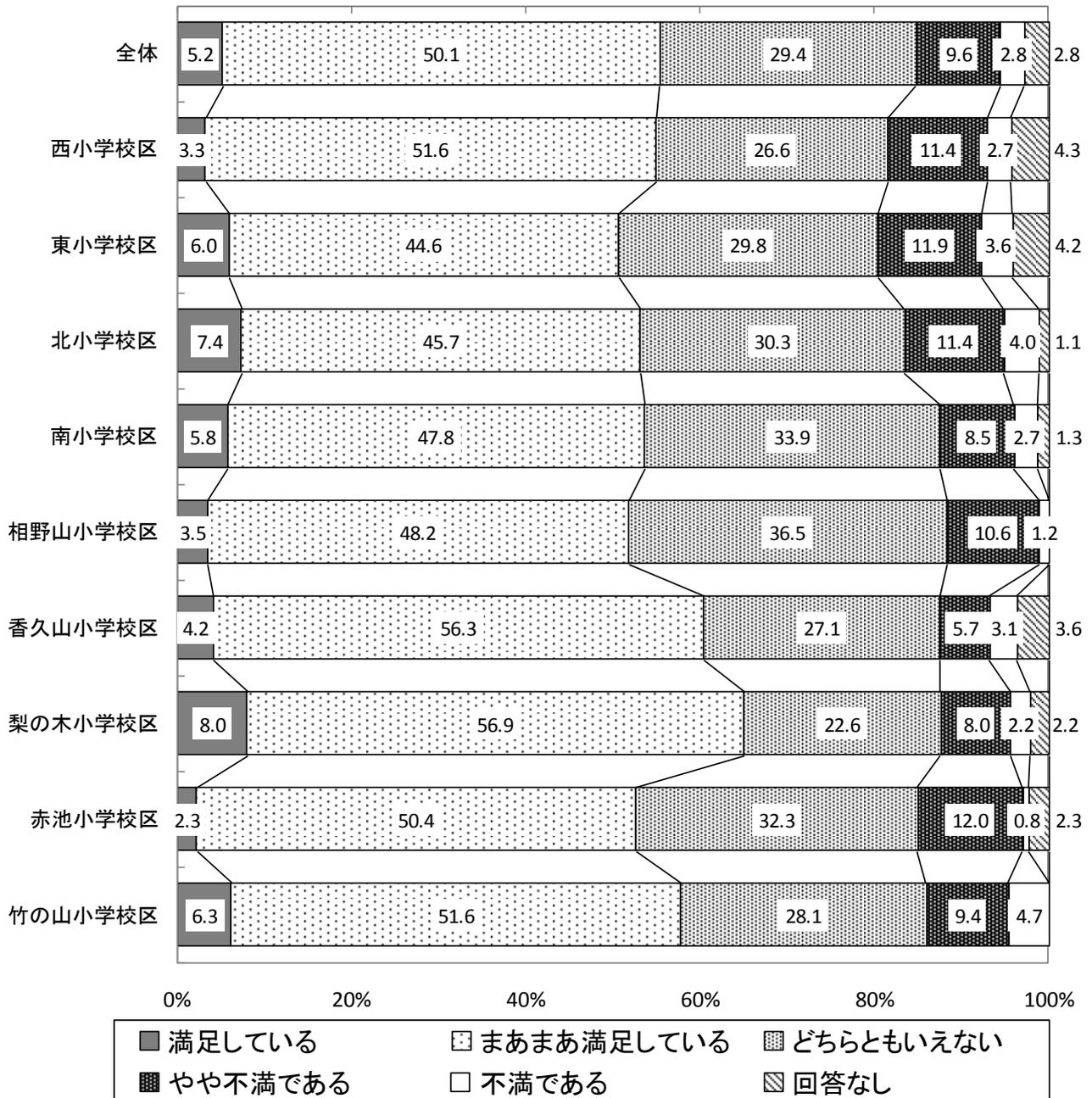
図 3-1-2 年齢別「市政全般に対する満足度」



【居住小学校区別にみた「市政全般に対する満足度」の傾向】(図 3-1-3)

- 居住小学校区別にみると、満足している人は、梨の木小学校区、香久山小学校区、竹の山小学校区で64.9%、60.5%、57.9%と他の小学校区よりも高くなっています。
- 一方、不満のある人は、東小学校区、北小学校区、西小学校区で他の小学校区よりもやや高くなっています。なかでも、東小学校区では、「不満」が3.6%、「やや不満」が11.9%となっており、不満のある人が全体を3.1ポイント上回っています。

図 3-1-3 居住小学校区別「市政全般に対する満足度」



(2) 満足度・重要度の得点化について

地区の環境や日常生活に関する各項目の満足度及び重要度について、下記の方法により5段階の評点を付け、回答者の平均となる得点を算出しました。満足度と重要度の分析は、この得点をもとに行っています。

なお、得点は、+2に近いほど満足度または重要度が高いことを示し、逆に-2点に近いほど満足度が低い、または重要度が低いことを示しています。

【満足度・重要度の得点の算出方法】

満足度	重要度	評点
満足	重要	+2点
まあ満足	まあ重要	+1点
どちらともいえない	どちらともいえない	0点
やや不満	あまり重要でない	-1点
不満	重要でない	-2点

満足度の得点

$$= \{ \text{「満足」の回答者数} \times (+2 \text{点}) + \text{「まあ満足」の回答者数} \times (+1 \text{点}) + \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times (0 \text{点}) + \text{「やや不満」の回答者数} \times (-1 \text{点}) + \text{「不満」の回答者数} \times (-2 \text{点}) \} \div \text{総回答者数}$$

重要度の得点

$$= \{ \text{「重要」の回答者数} \times (+2 \text{点}) + \text{「まあ重要」の回答者数} \times (+1 \text{点}) + \text{「どちらともいえない」の回答者数} \times (0 \text{点}) + \text{「あまり重要でない」の回答者数} \times (-1 \text{点}) + \text{「重要でない」の回答者数} \times (-2 \text{点}) \} \div \text{総回答者数}$$

(3) 満足度 (問 13)

問13 あなたがお住まいの地区の環境や日常生活に関する(1)～(58)の各項目について、どの程度満足されていますか。各項目の満足度について、あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

地区の環境や日常生活に関する市民の満足度は、全般的に上がってきています。その中でも「日常の買い物のしやすさ」の満足度が大幅に上がっています。

一方で、「路線バスの利便性」や「電車・リニモの利便性」といった交通面の項目については、依然として満足度が低い状況です。

【満足度の高い項目】(図 3-3)

○満足度の得点がプラスの項目は、58 項目中 51 項目で、その中でも満足度の高い上位 5 項目は、次のとおりです。

○H23 年度調査と比べると、新たに「消防体制・救急体制」が今回の調査で上位 5 項目に入りました。

H26 年度調査		H23 年度調査	
() 内はH23 年度調査における順位	得点	() 内はH20 年度調査における順位	得点
① 池、川、山林など自然があること(1)	0.89	① 池、川、山林など自然があること(1)	0.96
② ごみ処理などの環境対策(3)	0.68	② 田畑があること(2)	0.76
③ 田畑があること(2)	0.67	③ ごみ処理などの環境対策(3)	0.64
④ 健康診断などの保健予防体制(4)	0.57	④ 健康診断などの保健予防体制(7)	0.48
⑤ 消防体制・救急体制(7)	0.48	⑤ 緑化の推進(6)	0.44

【満足度の低い項目】(図 3-3)

○満足度の得点がマイナスの項目は、58 項目中 6 項目です。

○H23 年度調査と比べると、下位 5 項目は、順位に変更がありましたが、内容には変更ありませんでした。満足度の低い下位 5 項目は、次のとおりです。

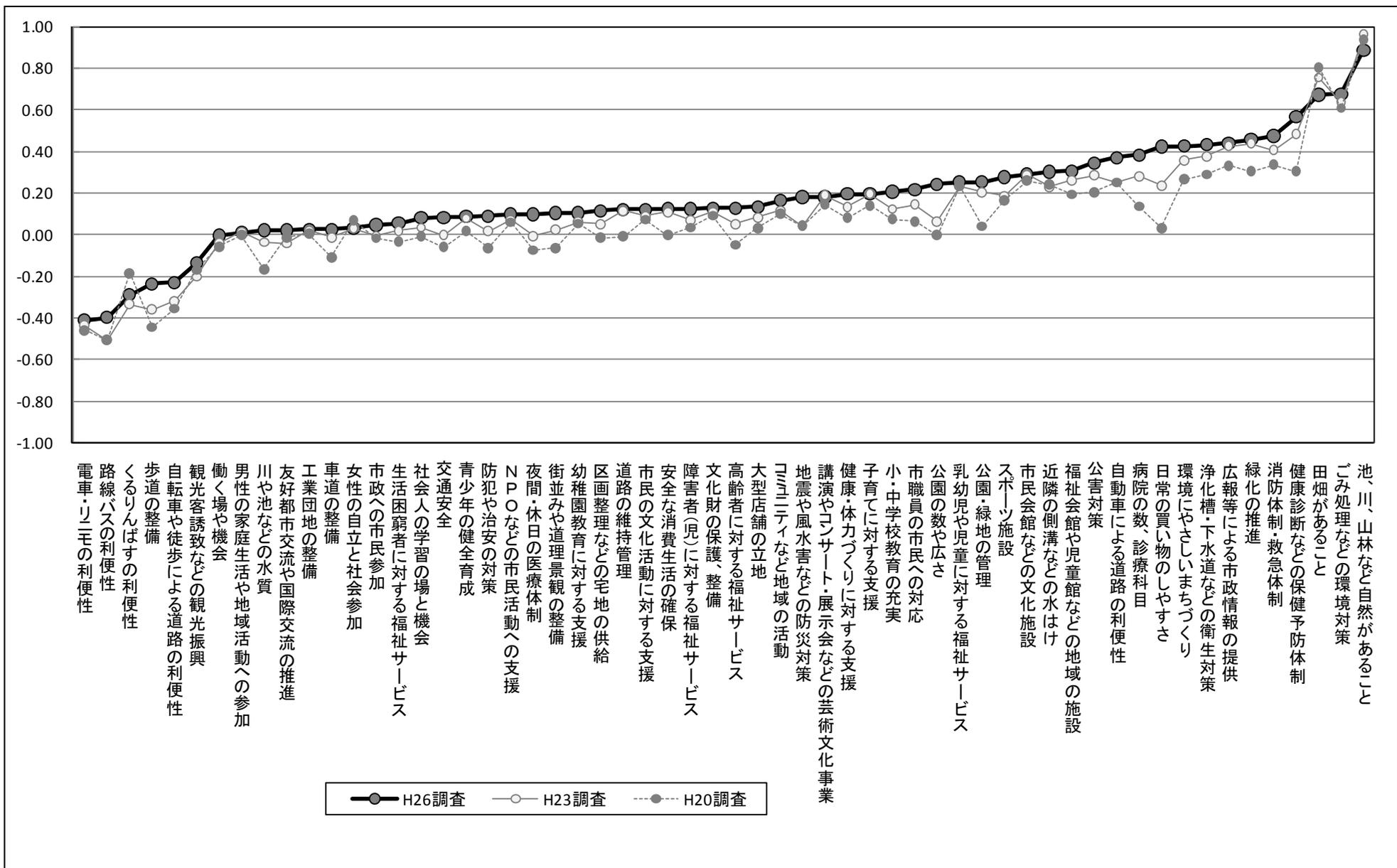
H26 年度調査		H23 年度調査	
() 内はH23 年度調査における順位	得点	() 内はH20 年度調査における順位	得点
① 電車・リニモの利便性(57)	-0.41	① 路線バスの利便性(58)	-0.51
② 路線バスの利便性(58)	-0.40	② 電車・リニモの利便性(57)	-0.44
③ くるりんばすの利便性(55)	-0.29	③ 歩道の整備(56)	-0.36
④ 歩道の整備(56)	-0.24	④ くるりんばすの利便性(54)	-0.33
④ 自転車や徒歩による道路の利便性(54)	-0.23	⑤ 自転車や徒歩による道路の利便性(55)	-0.32

【満足度の変化】(図 3-3)

○H23 年度調査と比べて満足度が上がった項目は、58 項目中 51 項目で、その中でも「日常の買い物のしやすさ」が 0.19、「公園の数や広さ」が 0.18 得点が上がっています。

○H23 年度調査と比べて満足度が下がった項目は、58 項目中 4 項目です。その中でも「田畑があること」、「池、川、山林など自然があること」については、得点がそれぞれ 0.09、0.07 下がっています。

図 3-3 満足度の推移（これまでの調査との比較）



(4) 重要度 (問 13)

問13 あなたがお住まいの地区の環境や日常生活に関する(1)～(58)の各項目について、どの程度重要と思われますか。各項目の重要度について、あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

H20年度調査からH23年度調査にかけては、重要度が低下する項目の方が多くなっていましたが、今回の調査結果では重要度が増加する項目の方が多くなっています。

【重要度の高い項目】(図 3-4)

○重要度の得点がプラスの項目は、58項目中全項目で、その中でも重要度の高い上位5項目は、次のとおりです。

H26年度調査		H23年度調査	
()内はH23年度調査における順位	得点	()内はH20年度調査における順位	得点
① 防犯や治安に対する安全性 (1)	1.58	① 防犯や治安に対する安全性 (1)	1.59
② 交通安全 (3)	1.48	② 地震や風水害などの防災対策 (5)	1.47
③ 消防体制・救急体制 (4)	1.47	③ 交通安全 (3)	1.46
④ 地震や風水害などの防災対策 (2)	1.44	④ 消防体制・救急体制 (4)	1.45
⑤ ごみ処理などの環境対策 (5)	1.40	⑤ ごみ処理などの環境対策 (2)	1.42

【重要度の低い項目】(図 3-4)

○重要度の得点がマイナスの項目は、今回の調査ではありませんでした。重要度の低い下位5項目は、次のとおりです。

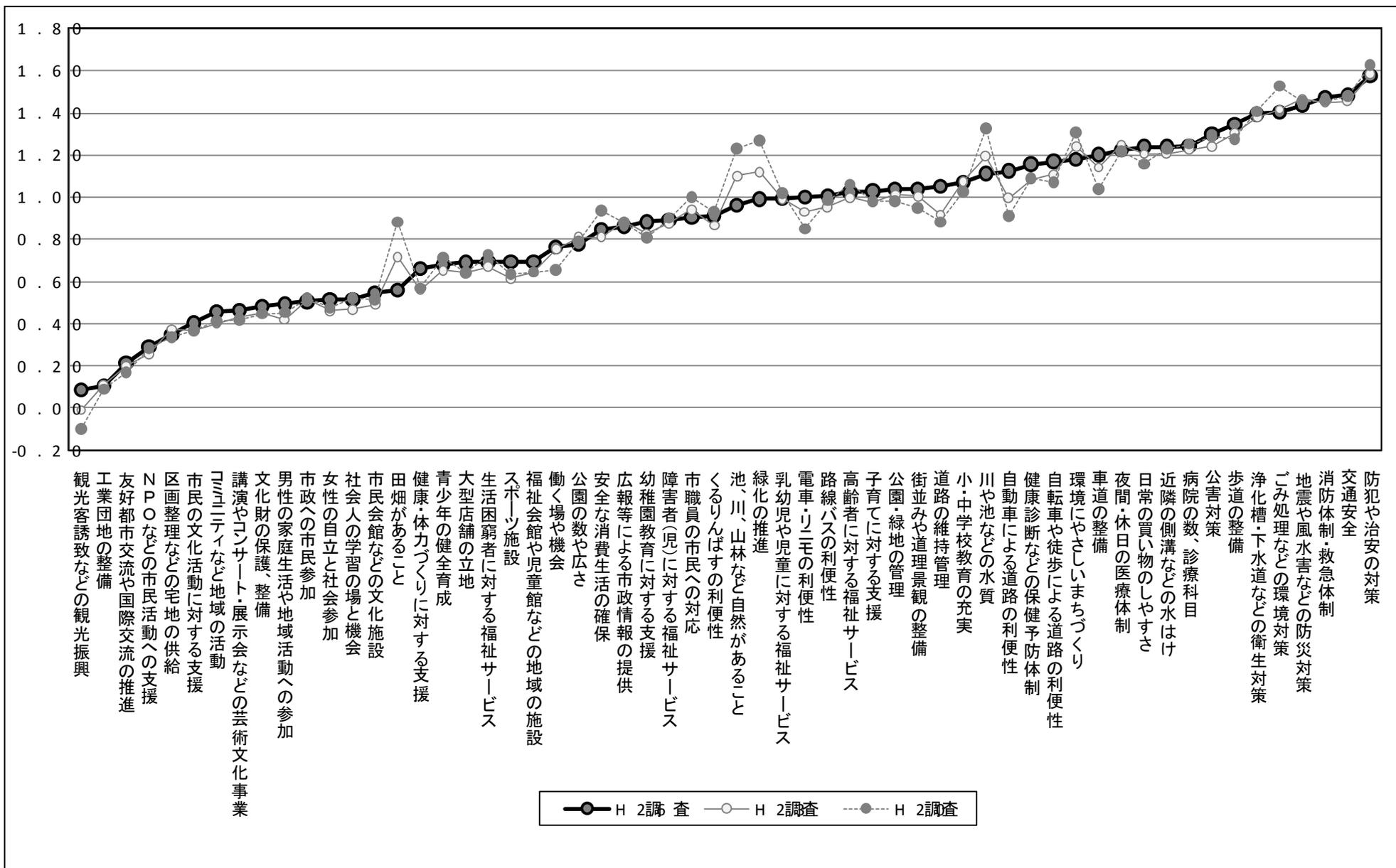
H26年度調査		H23年度調査	
()内はH23年度調査における順位	得点	()内はH20年度調査における順位	得点
① 観光客誘致などの観光振興 (58)	0.09	① 観光客誘致などの観光振興 (58)	-0.01
② 工業団地の整備 (57)	0.10	② 工業団地の整備 (57)	0.11
③ 友好都市交流や国際交流の推進 (56)	0.21	③ 友好都市交流や国際交流の推進 (56)	0.20
④ NPOなどの市民活動への支援 (55)	0.29	④ NPOなどの市民活動への支援 (55)	0.26
⑤ 区画整理などの宅地の供給 (54)	0.35	⑤ 区画整理などの宅地の供給 (53)	0.37

【重要度の変化】(図 3-4)

○H23年度調査と比べて重要度が上がった項目は、58項目中41項目で、H20年度調査からH23年度調査にかけての結果と比べて多くなっています。

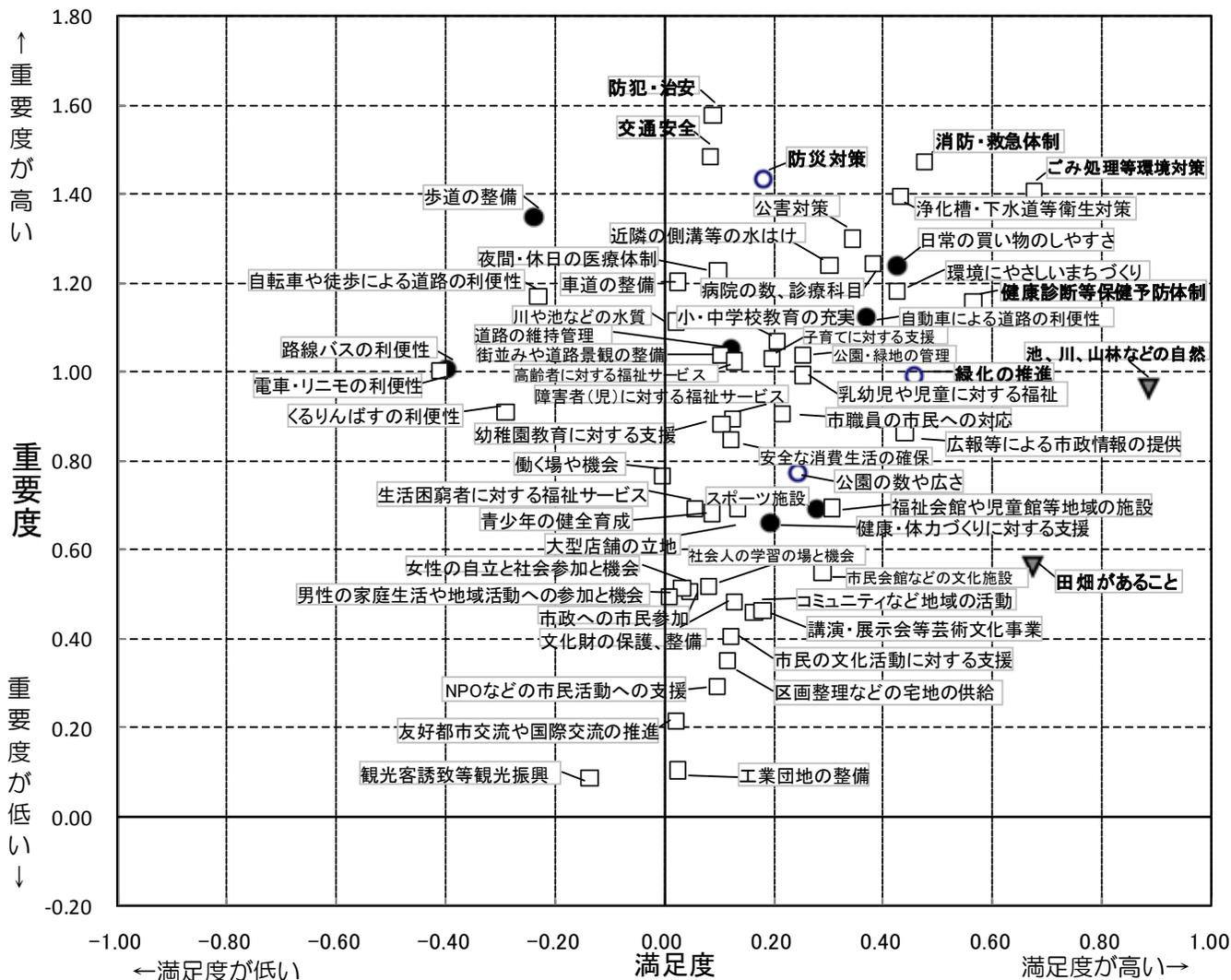
○H23年度調査と比べて重要度が下がった項目は、58項目中16項目で、上がった項目数より少なくなっています。「田畑があること」、「池、川、山林など自然があること」、「緑化の推進」については、得点がそれぞれ0.16、0.14、0.13下がっています。

図 3-4 重要度の推移（これまでの調査との比較）



(5) 満足度と重要度の関係性 (問 13)

図 3-5 満足度と重要度の関係性



【図の説明】

- このグラフは、重要度を縦軸・満足度を横軸に各アンケート項目における得点を配置したものです。
- アンケートにお答えいただいた全ての方が、「満足」あるいは「重要度が高い」とお答えいただくと、得点は+2.0となり、逆に全ての方が、「不満」あるいは、「重要でない」とお答えいただくと、得点は-2.0となります。

- ▼ 満足度↓(減)重要度↓(減)でH23調査との差が±0.10以上
- 満足度↑(増)重要度↓(減)でH23調査との差が±0.10以上
- 満足度↑(増)重要度↑(増)でH23調査との差が±0.10以上
- 変化が±0.10未満のもの

(6) 満足・重要だと感じている人の割合について

満足度・重要度について、それぞれ「満足」・「まあ満足」と回答した人、「重要」・「まあ重要」と回答した人の割合を以下の表で示します。

	満足度			重要度		
	H20	H23	H26	H20	H23	H26
自然・環境や安全な暮らしなどについて						
(1) 池、川、山林など自然があること	77.4	77.9	72.7	77.9	75.2	70.8
(2) 田畑があること	64.7	62.4	57.5	62.9	57.5	52.0
(3) 緑化の推進	43.1	49.2	48.1	77.3	74.8	70.2
(4) 川や池などの水質	20.7	24.4	25.0	78.5	76.5	72.7
(5) ごみ処理などの環境対策	63.0	62.7	64.1	87.9	84.7	84.9
(6) 環境にやさしいまちづくり	36.3	41.9	43.8	78.1	78.2	75.9
(7) 近隣の側溝などの水はけ	45.2	45.0	46.5	77.5	78.7	79.1
(8) 浄化槽・下水道などの衛生対策	47.8	50.7	50.9	81.9	82.0	82.4
(9) 公害対策	31.0	33.8	36.8	75.1	75.7	78.1
(10) 防犯や治安の対策	28.7	31.9	33.3	86.6	87.1	85.8
(11) 交通安全	28.1	31.0	32.9	82.7	84.1	84.4
(12) 消防体制・救急体制	39.4	40.0	46.2	81.8	83.3	83.1
(13) 地震や風水害などの防災対策	20.1	20.6	25.5	80.1	83.1	81.7
都市計画や交通計画、その整備などについて						
(14) 街並みや道路景観の整備	30.6	34.3	34.8	66.9	70.9	72.3
(15) 歩道の整備	22.2	24.8	26.6	80.4	82.4	83.1
(16) 車道の整備	29.7	31.9	32.1	70.7	75.8	78.0
(17) 公園・緑地の管理	32.2	37.3	39.2	68.3	70.8	72.0
(18) 道路の維持管理	24.9	28.9	30.4	62.0	65.0	71.5
(19) 区画整理などの宅地の供給	16.7	19.6	20.3	32.7	36.0	34.1
(20) 工業団地の整備	11.0	9.7	9.6	22.5	23.4	22.7
(21) 公園の数や広さ	31.6	32.8	39.3	57.7	60.1	60.3
(22) 日常の買い物のしやすさ	44.0	50.0	55.1	75.5	79.2	80.1
(23) 大型店舗の立地	31.7	32.9	34.3	51.3	54.3	54.9
(24) 電車・リニモの利便性	20.7	21.8	21.1	60.5	64.3	66.7
(25) 路線バスの利便性	17.8	16.1	19.5	65.9	66.7	67.9
(26) くるりんばすの利便性	26.6	21.5	22.4	63.6	62.5	63.5
(27) 自動車による道路の利便性	41.7	43.0	48.6	63.7	68.9	73.2
(28) 自転車や徒歩による道路の利便性	20.5	21.6	23.3	70.8	72.5	73.5

単位：％

	満足度			重要度		
	H20	H23	H26	H20	H23	H26
自然・環境や安全な暮らしなどについて						
(29) 健康診断などの保健予防体制	39.8	48.7	52.2	70.0	71.5	73.5
(30) 病院の数、診療科目	38.4	44.4	47.4	75.9	77.9	77.1
(31) 夜間・休日の医療体制	20.1	24.3	28.0	72.4	76.1	73.6
(32) 乳幼児や児童に対する福祉サービス	26.9	27.8	28.4	61.9	61.8	61.4
(33) 障害者(児)に対する福祉サービス	13.3	14.2	16.5	56.3	56.5	54.9
(34) 高齢者に対する福祉サービス	15.7	17.6	21.3	64.9	63.5	63.9
(35) 生活困窮者に対する福祉サービス	7.6	8.7	10.0	47.4	47.2	46.5
(36) 子育てに対する支援	23.3	25.3	26.7	61.3	60.9	61.4
(37) 幼稚園教育に対する支援	15.4	15.5	18.6	53.0	53.7	55.4
(38) 小・中学校教育の充実	19.8	23.4	26.8	62.1	64.9	63.3
余暇活動や生涯学習などについて						
(39) 働く場や機会	13.5	13.0	14.7	46.9	52.2	51.2
(40) 市政への市民参加	13.6	11.1	12.8	40.9	41.3	39.1
(41) 女性の自立と社会参加	14.3	10.2	10.9	37.8	38.2	39.7
(42) 男性の家庭生活や地域活動への参加	11.7	9.9	11.4	37.2	35.5	38.9
(43) 市民の文化活動に対する支援	16.1	14.7	16.9	33.1	33.3	34.7
(44) 福祉会館や児童館などの地域の施設	30.3	31.8	32.6	49.8	50.2	50.7
(45) 青少年の健全育成	11.6	12.6	13.7	49.0	47.2	46.6
(46) 社会人の学習の場と機会	14.2	14.6	16.3	41.6	39.8	41.1
(47) スポーツ施設	32.8	31.8	34.9	49.8	49.7	52.4
(48) 健康・体力づくりに対する支援	21.2	22.9	25.5	45.4	46.2	50.4
(49) 文化財の保護、整備	14.7	15.6	14.6	35.8	37.6	38.4
(50) コミュニティなど地域の活動	17.1	17.2	18.4	35.5	35.4	36.4
(51) NPO などの市民活動への支援	11.0	10.7	11.5	28.6	27.1	27.5
(52) 市民会館などの文化施設	32.9	33.0	31.0	43.6	43.1	43.7
(53) 講演やコンサート・展示会などの芸術文化事業	25.5	27.4	24.8	38.4	39.3	40.2
その他						
(54) 観光客誘致などの観光振興	4.6	3.9	6.1	18.3	21.7	22.2
(55) 友好都市交流や国際交流の推進	10.4	8.0	11.4	26.1	27.2	27.5
(56) 安全な消費生活の確保	15.8	19.3	19.5	60.8	56.8	56.3
(57) 市職員の市民への対応	29.9	30.9	30.8	63.9	62.9	58.3
(58) 広報等による市政情報の提供	41.6	44.9	42.5	62.5	61.9	59.1

単位：%

第4章 福祉・健康に関連することについて

【子育て・子育て支援について】

(1) 子育て環境についての評価 (問 16)

問16 あなたにとって、日進市は安心して子育てができる環境であると思いますか。

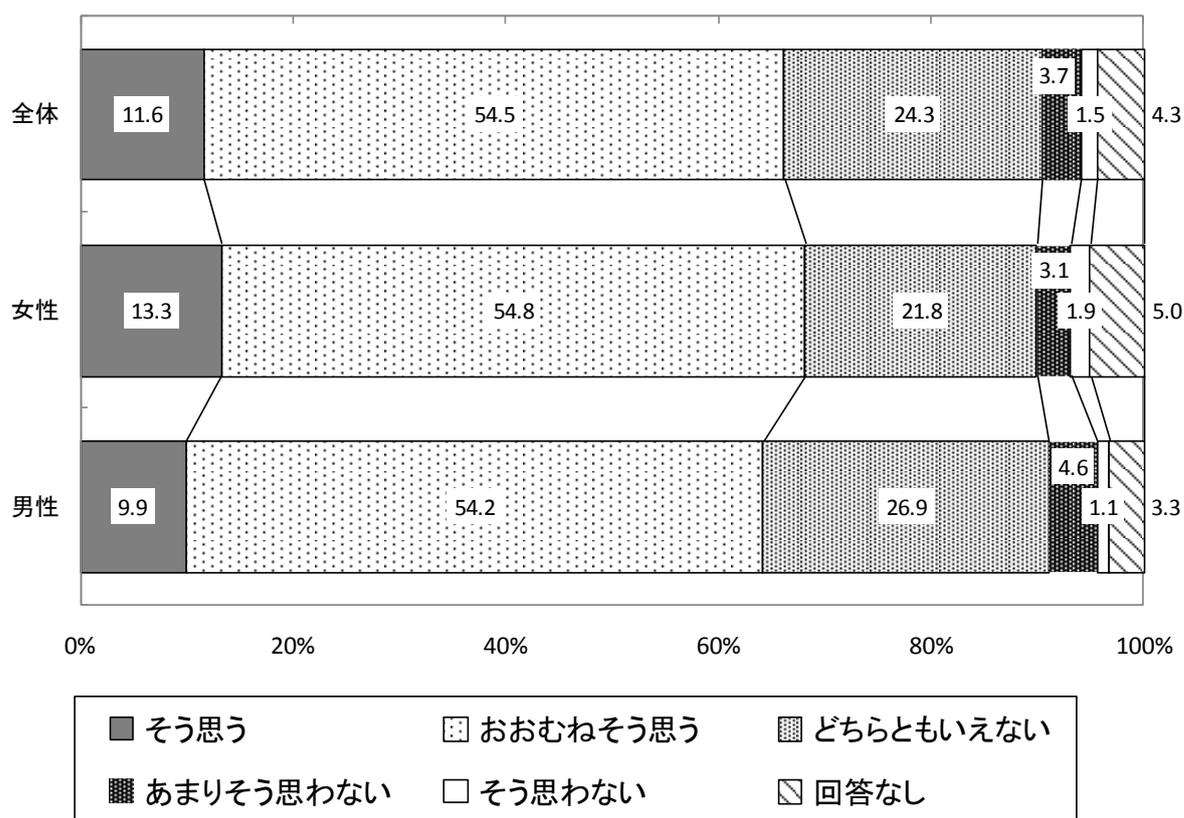
安心して子育てができる環境であると回答した人は、66.1%となっています。

【性別にみた「子育て環境についての評価」の傾向】 (図 4-1)

○安心して子育てができる環境であると回答した人（「そう思う」、「おおむねそう思う」の合計）は、66.1%となっています。

○性別にみると、安心して子育てができる環境であると回答した人は、女性の方がやや高いですが、全体として大きな差は見られません。

図 4-1 性別「子育て環境についての評価」



(2) 子育て支援施設の利用 (問 17)

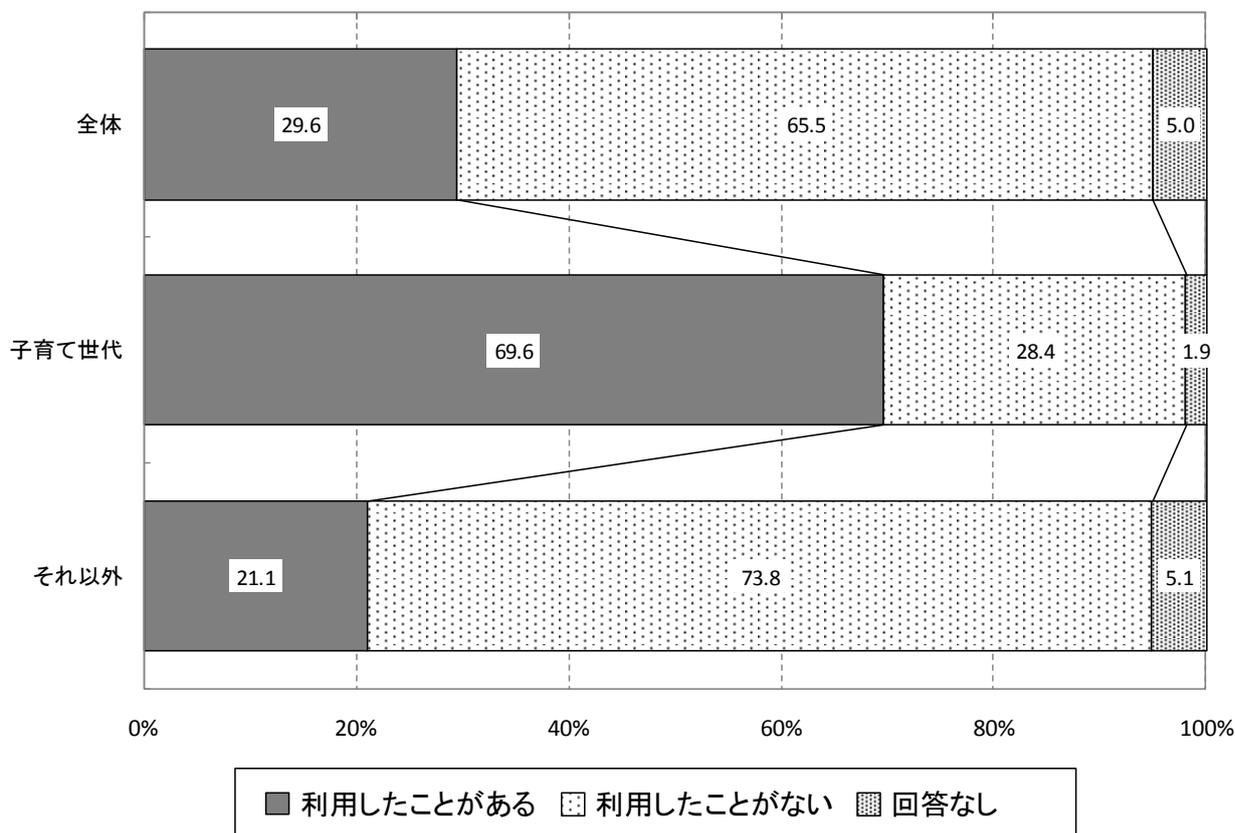
問17 子育て支援センターや児童館を利用したことがありますか。

子育て世代（小学生未満の乳幼児が世帯にいると回答した人）のうち、「利用したことがある」人は、69.6%と約3分の2となっています。

【世帯構成別にみた「子育て支援施設の利用」の傾向】 (図 4-2)

- 「利用したことがある」人は 29.6%に対し、「利用したことがない」人は 65.5%で、多数となっています。
- 子育て世代（小学生未満の乳幼児が世帯にいると回答した人）のうち、「利用したことがある」人は、69.6%と約3分の2となっています。

図 4-2 世帯構成別「子育て支援施設の利用」



【高齢者福祉・介護保険について】

(3) 高齢者の生きがい (問 18)

問18 あなたは今、生きがい(運動、趣味、社会参加など)を持って暮らしていると感じていますか。

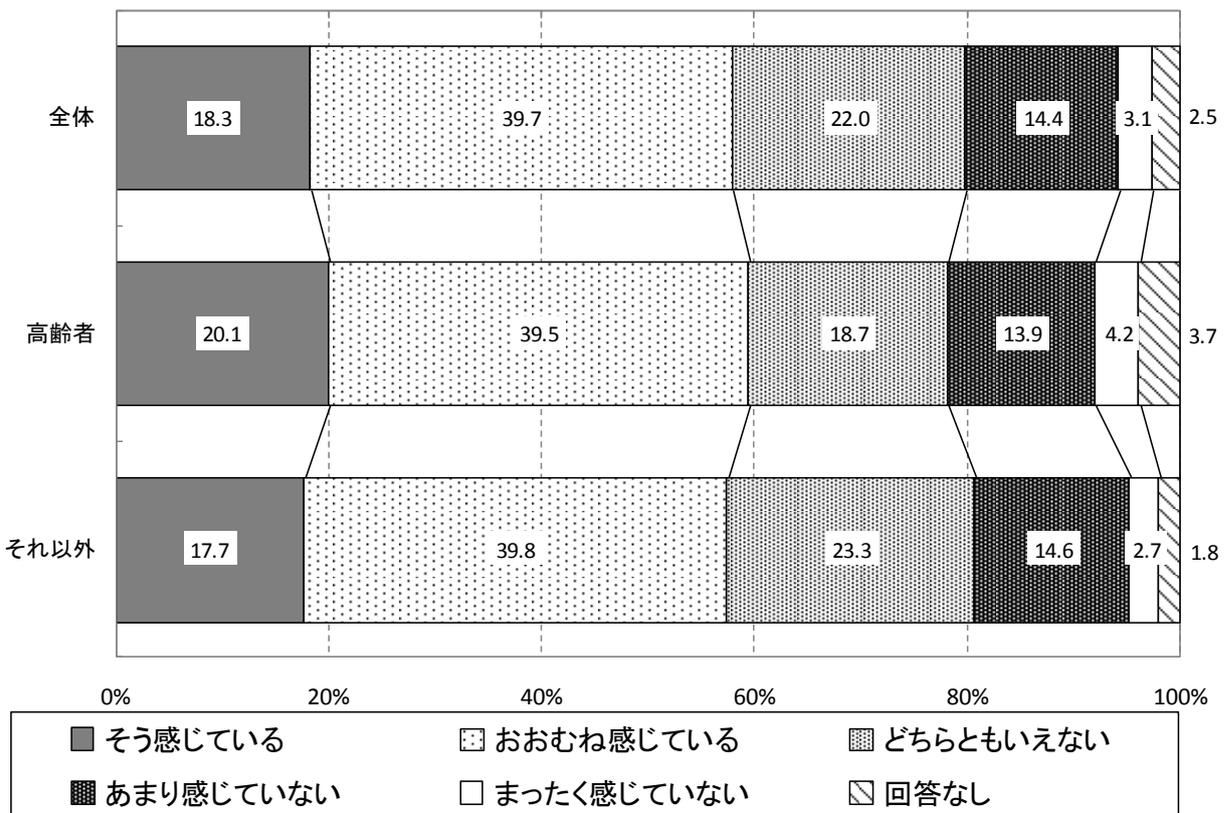
高齢者(65歳以上)のうち、生きがいを感じている人は59.6%で、それ以外の世代よりも、生きがいを感じている人の割合は高くなっています。

【年齢別にみた「生きがいを感じている人の割合」の傾向】(図4-3)

○全体では、「そう感じている」人は18.3%、「おおむね感じている」人は39.7%となっています。

○高齢者(65歳以上)のうち、「そう感じている」人は20.1%、「おおむね感じている」人が39.5%で、それ以外の世代よりも生きがいを感じている人の割合は高くなっています。

図4-3 年齢別「生きがいを感じている人の割合」



【地域での助け合いについて】

(4) 地域福祉活動への参加 (問 19)

問19 あなたは、とより近所の人困りごと(買い物やごみ出し、子どもの預かりなど)をお手伝いした経験がありますか。

「ある」と回答した人は、全体では32.4%となっています。

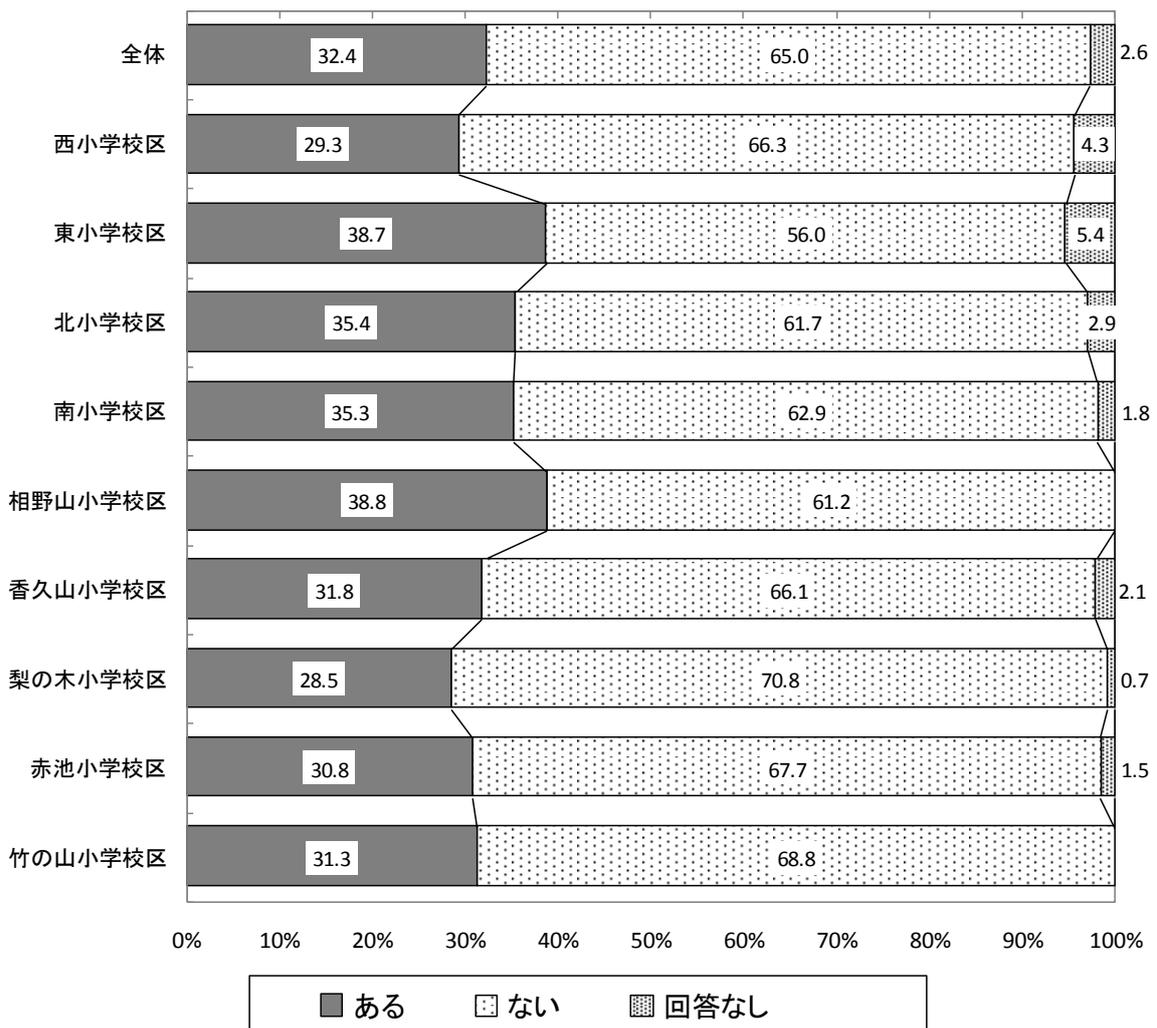
「ある」と回答した人の割合が比較的高かった地域は、相野山小学校区、東小学校区、北小学校区、南小学校区です。

【居住小学校区別にみた「地域福祉活動への参加の割合」の傾向】 (図 4-4)

○「ある」と回答した人は、全体では32.4%となっています。

○居住小学校区別にみると、相野山小学校区、東小学校区、北小学校区、南小学校区では、それぞれ38.8%、38.7%、35.4%、35.3%と比較的高くなっています。

図 4-4 居住小学校区別「地域福祉活動に参加したことがある人の割合」



(5) 地域における助け合い (問 20)

問20 ひとり暮らしや心身に障害がある状態になった時、地域に相談したり、助け合ったりする人がいますか。

「いる」と回答した人は、46.9%となっています。

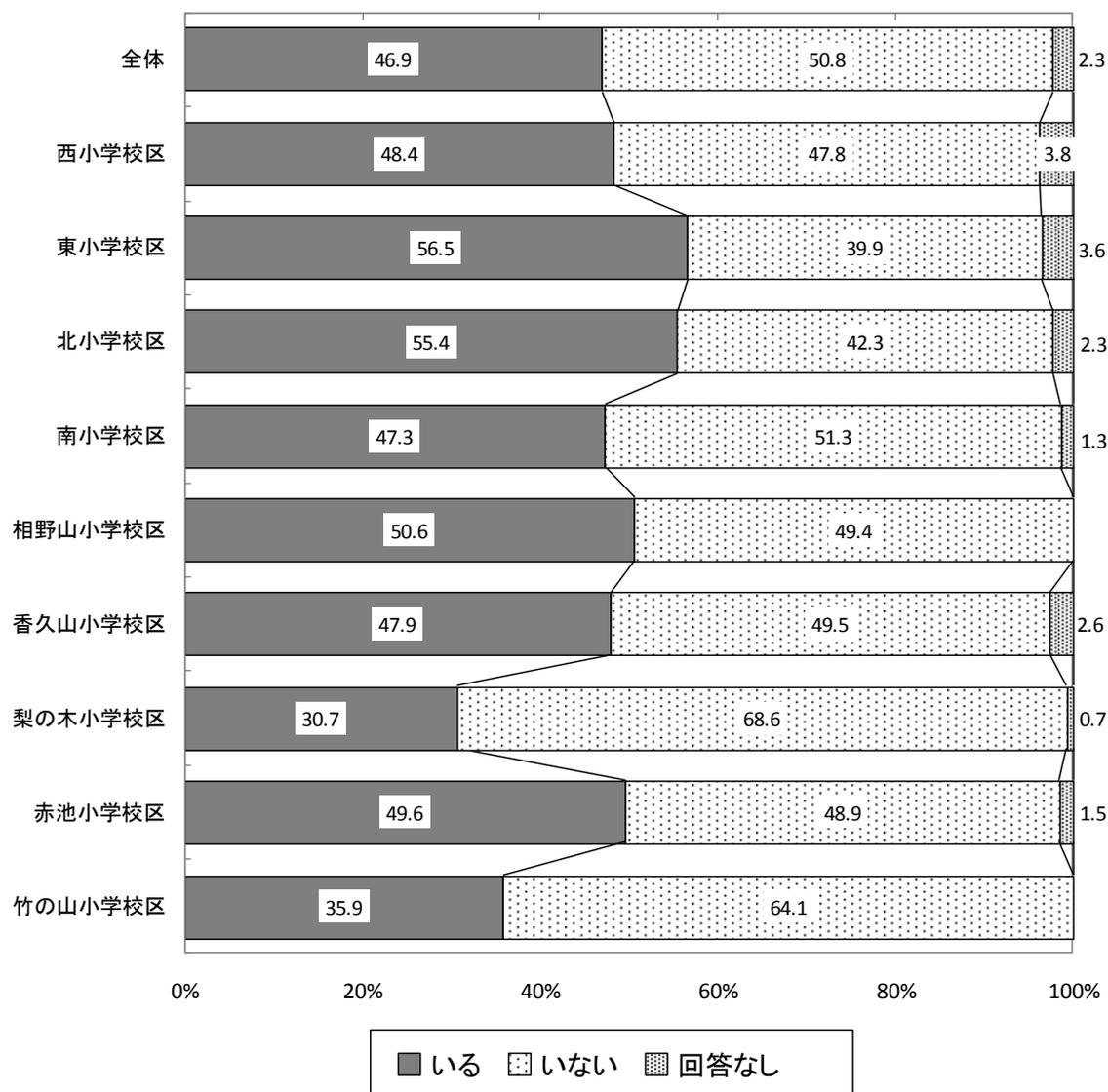
「いる」と回答した人の割合が高かった地域は、東小学校区、北小学校区です。

【居住小学校区別にみた「地域における助け合い」の傾向】 (図 4-5)

○「いる」と回答した人は、46.9%となっています。

○居住小学校区別にみると、「いる」と回答した人は、東小学校区、北小学校区でそれぞれ56.5%、55.4%と高くなっています。

図 4-5 居住小学校区別「地域において助け合う相手がいる人の割合」



【健康について】

(6) 健康に対する実感 (問 21)

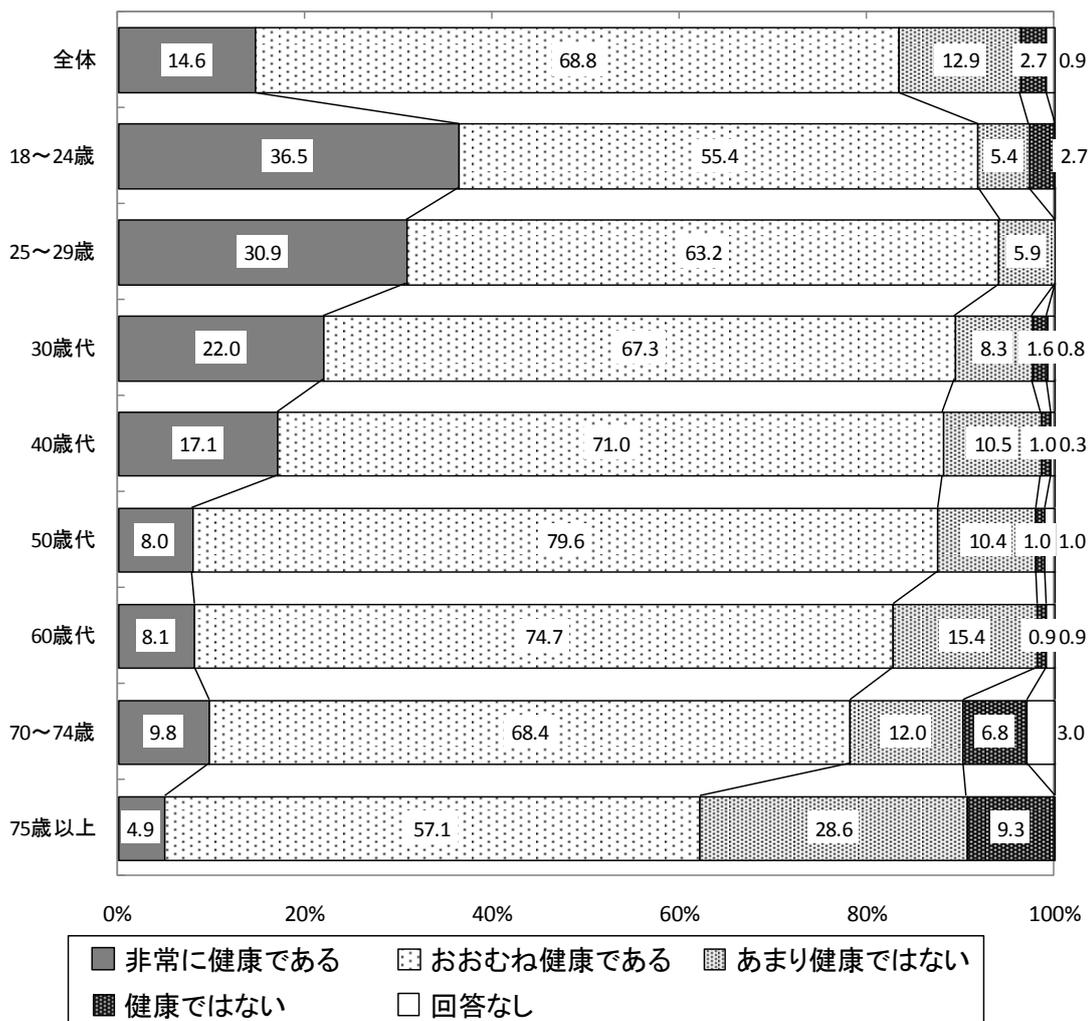
問21 あなたは、現在のご自身の健康状態をどのように思われますか。

健康であると感じている人は、83.4%となっています。

【年齢別にみた「健康であると感じている市民の割合」の傾向】 (図 4-6)

- 健康であると感じている人（「非常に健康である」、「おおむね健康である」の合計）は、83.4%となっています。
- 年齢別にみると、健康であると感じている人は、25～29歳で94.1%と最も高くなっており、年代が上がるにつれて低くなっています。

図 4-6 年齢別「健康であると感じている市民の割合」



(7) 健康を意識した行動 (問 22)

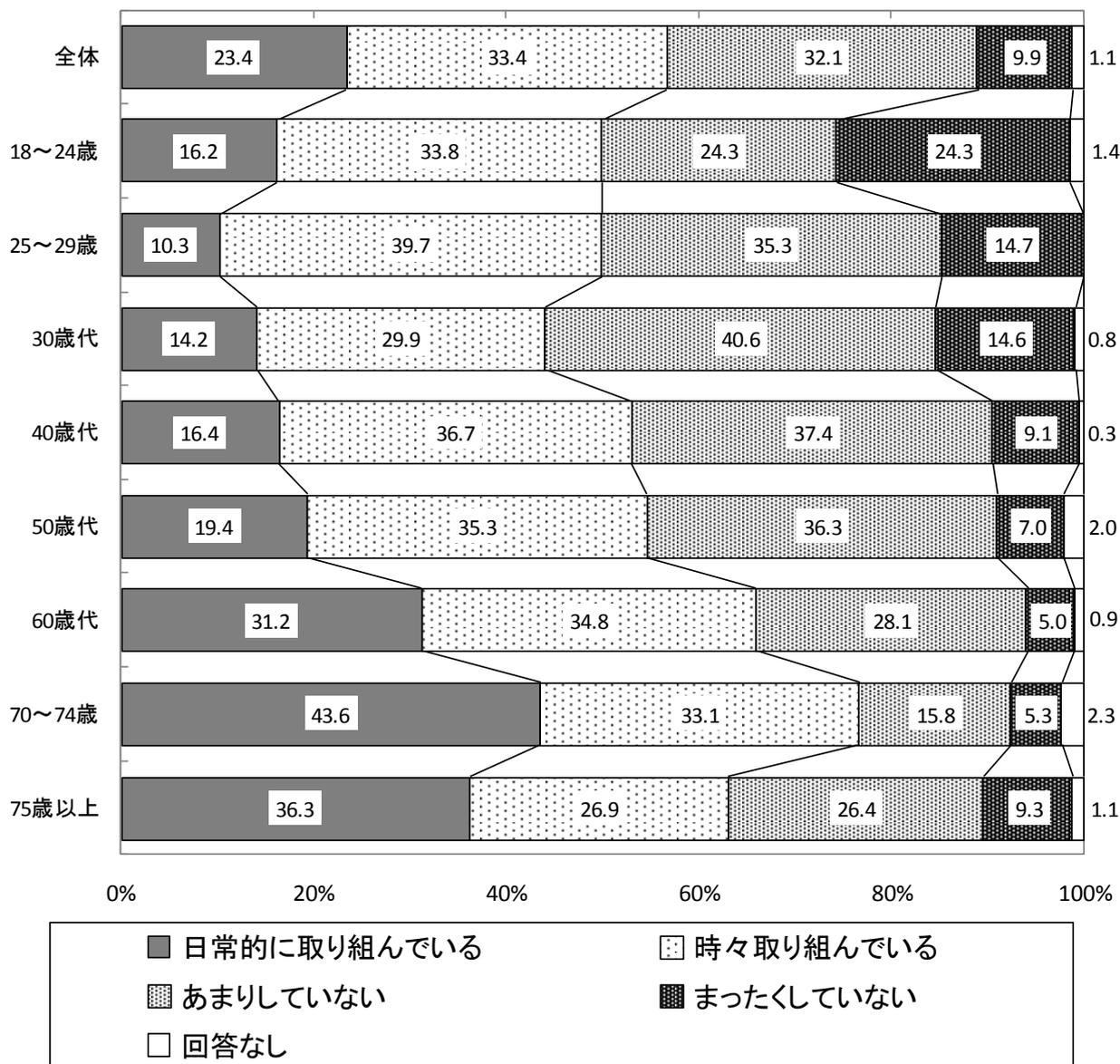
問22 あなたは、健康のために何か取り組んでいますか。

「日常的に取り組んでいる」、「時々取り組んでいる」と回答した人は、あわせて 56.8% となっています。

【年齢別にみた「健康のための取り組みを行っている市民の割合」の傾向】 (図 4-7)

- 「日常的に取り組んでいる」、「時々取り組んでいる」と回答した人は、それぞれ 23.4%、33.4% であわせて 56.8% となっています。
- 年齢別にみると、取り組んでいると回答した人は、50 歳代以下で約半数ですが、60 歳代以上の世代では 60% 以上となっています。
- また、高齢者 (65 歳以上) で取り組んでいると回答した人は、68.6% となっています。

図 4-7 年齢別「健康のための取り組みを行っている市民の割合」



(8) 健康を意識した行動 (問 23)

問23 あなたは、日常的にウォーキング（散歩やジョギングを含む）をしていますか。

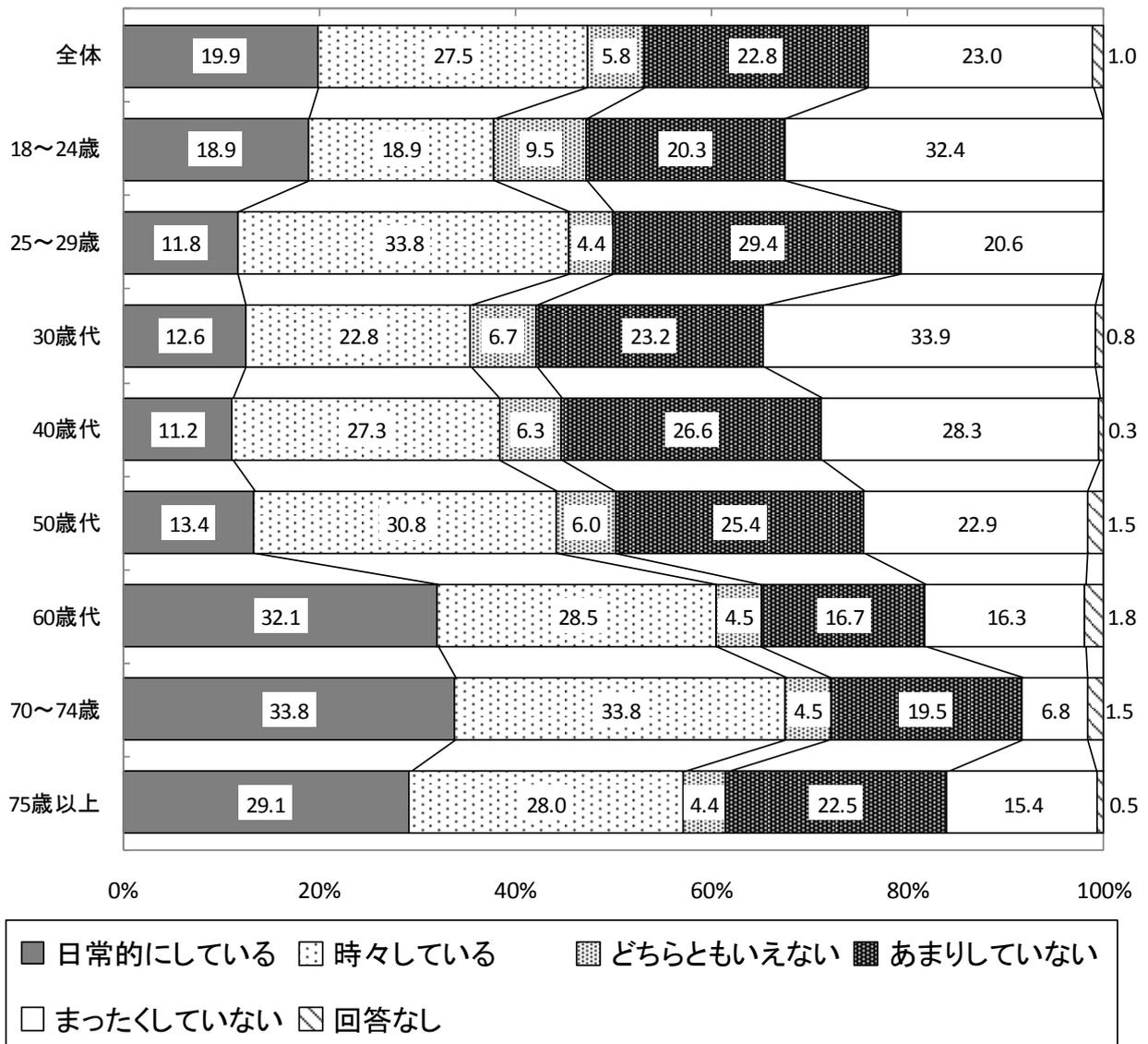
「日常的にしている」、「時々している」と回答した人は、あわせて47.4%となっています。

【年齢別にみた「日常的にウォーキングをしている市民の割合」の傾向】(図 4-8)

○「日常的にしている」、「時々している」と回答した人は、それぞれ19.9%、27.5%であわせて47.4%となっています。

○年齢別にみると、していると回答した人は、60歳以上の年代で半数以上となっており、70～74歳で67.6%と最も高く、30歳代で35.4%と最も低くなっています。

図 4-8 年齢別「日常的にウォーキングをしている市民の割合」



(9) こころの健康について (問 24)

問24 ストレスや悩みを感じた時に相談する人がいますか。

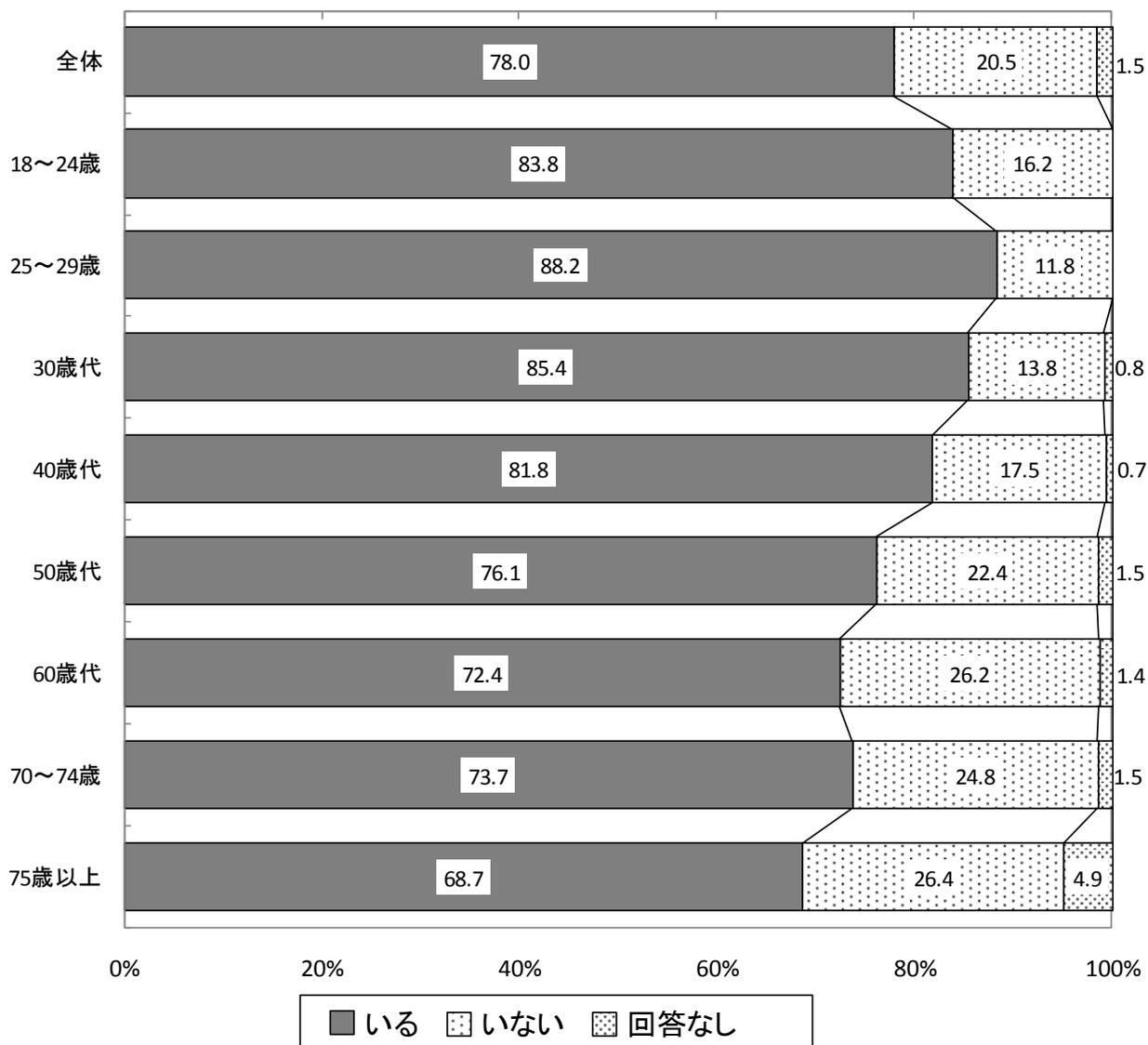
「いる」と回答した人は、78.0%となっています。

【年齢別にみた「相談する人がいる市民の割合」の傾向】(図 4-9)

○「いる」と回答した人は、78.0%となっています。

○年齢別にみると、「いる」と回答した人は、25～29歳で88.2%と最も高く、年代が上がるにつれて低くなっています。

図 4-9 年齢別「相談する人がいる市民の割合」



(10) 地域医療について (問 25)

問25 あなたには、かかりつけ医*がいますか。

※かかりつけ医：病気の時などにいつもかかり、体調に不安があるときは健康相談ができる医師・医療機関。

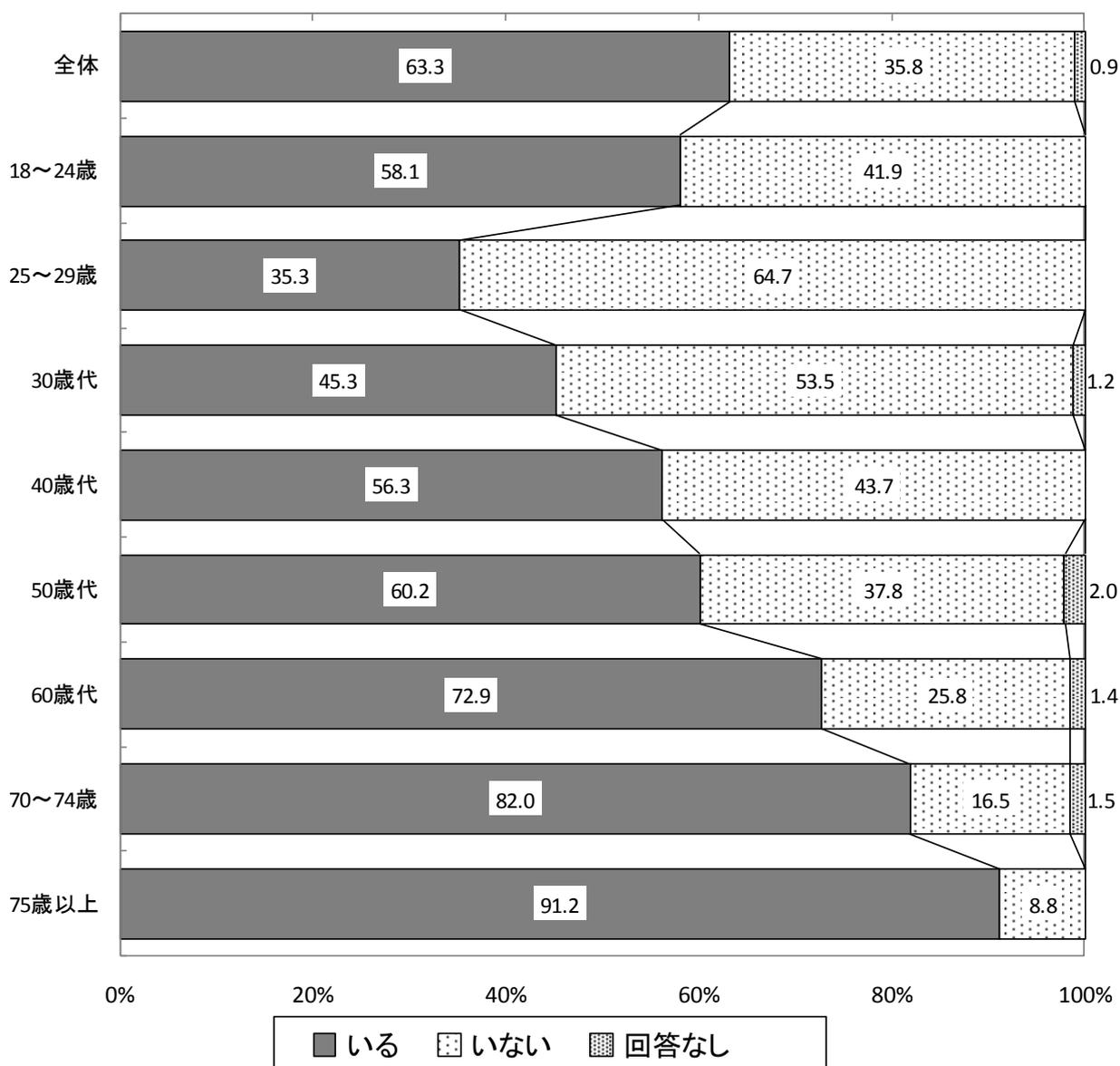
「いる」と回答した人は、全体では 63.3%となっています。

【年齢別にみた「かかりつけ医を持つ市民の割合」の傾向】(図 4-10)

○「いる」と回答した人は、全体では 63.3%となっています。

○年齢別にみると、「いる」と回答した人は、60歳以上の年代で70%以上となっており、75歳以上で91.2%と最も高く、25～29歳で35.3%と最も低くなっています。

図 4-10 年齢別「かかりつけ医を持つ市民の割合」



(11) 救急医療体制について（問 26）

問26 あなたは、「救急医療情報センター*」または、ホームページ「あいち救急ガイド」で休日、夜間に受診可能な医療機関を知ることができることをご存じですか。

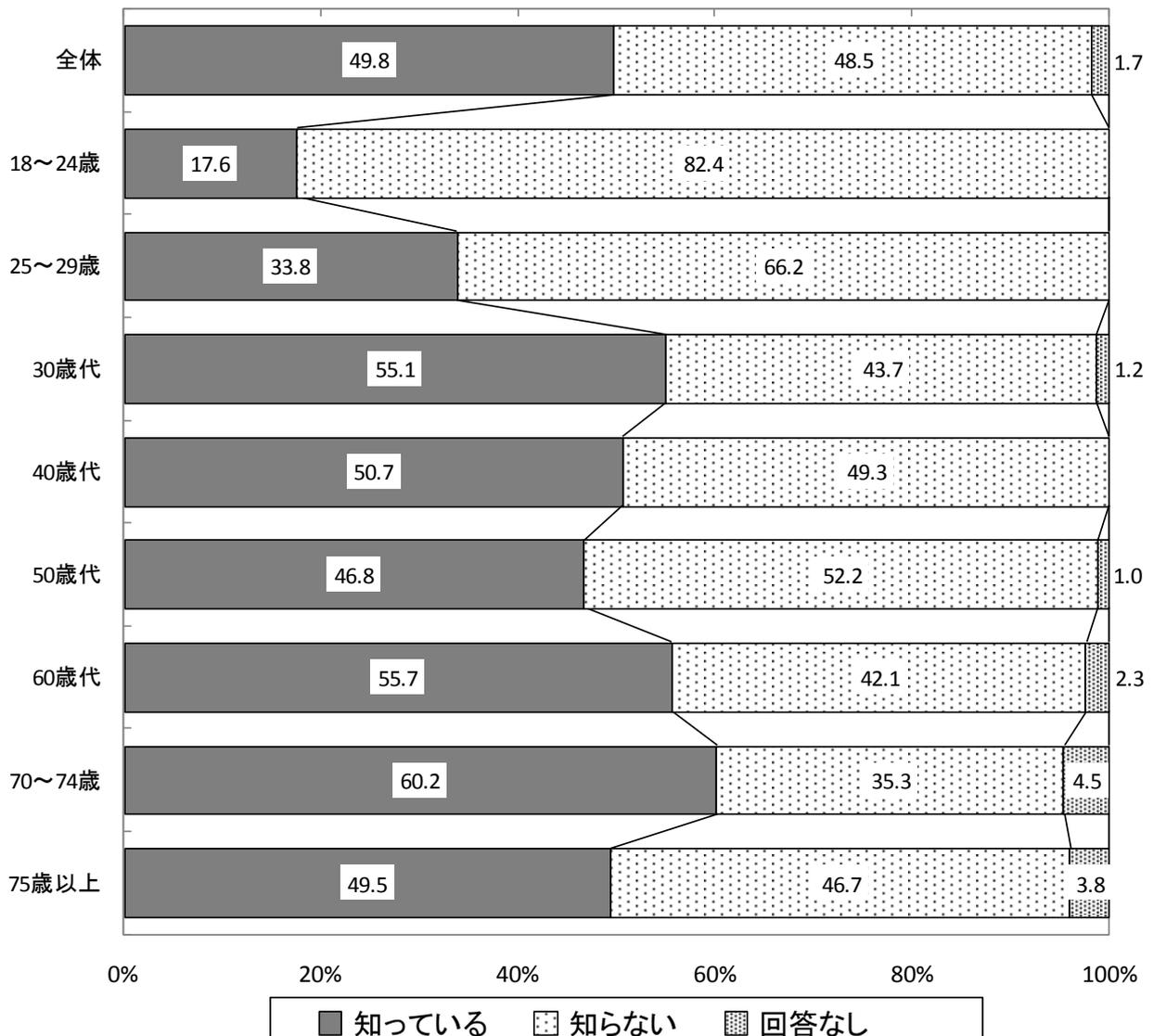
※救急医療情報センター：休日や夜間に患者を受け入れる医療機関を電話で紹介する機関。

「知っている」と回答した人は、49.8%となっています。

【年齢別にみた「救急医療情報センターなどを知っている人の割合」の傾向】（図 4-11）

- 「知っている」と回答した人は、49.8%となっています。
- 年齢別にみると、「知っている」と回答した人は、30歳代、40歳代、60歳代、70～74歳で全体より高くなっており、70～74歳で60.2%と最も高く、18～24歳で17.6%と最も低くなっています。

図 4-11 年齢別「救急医療情報センターなどを知っている人の割合」



第5章 安全・安心に関連することについて

【防災について】

(1) 非常持ち出し袋の準備状況 (問 27)

問27 あなたのご家庭では、災害に備えて非常持ち出し袋を準備していますか。

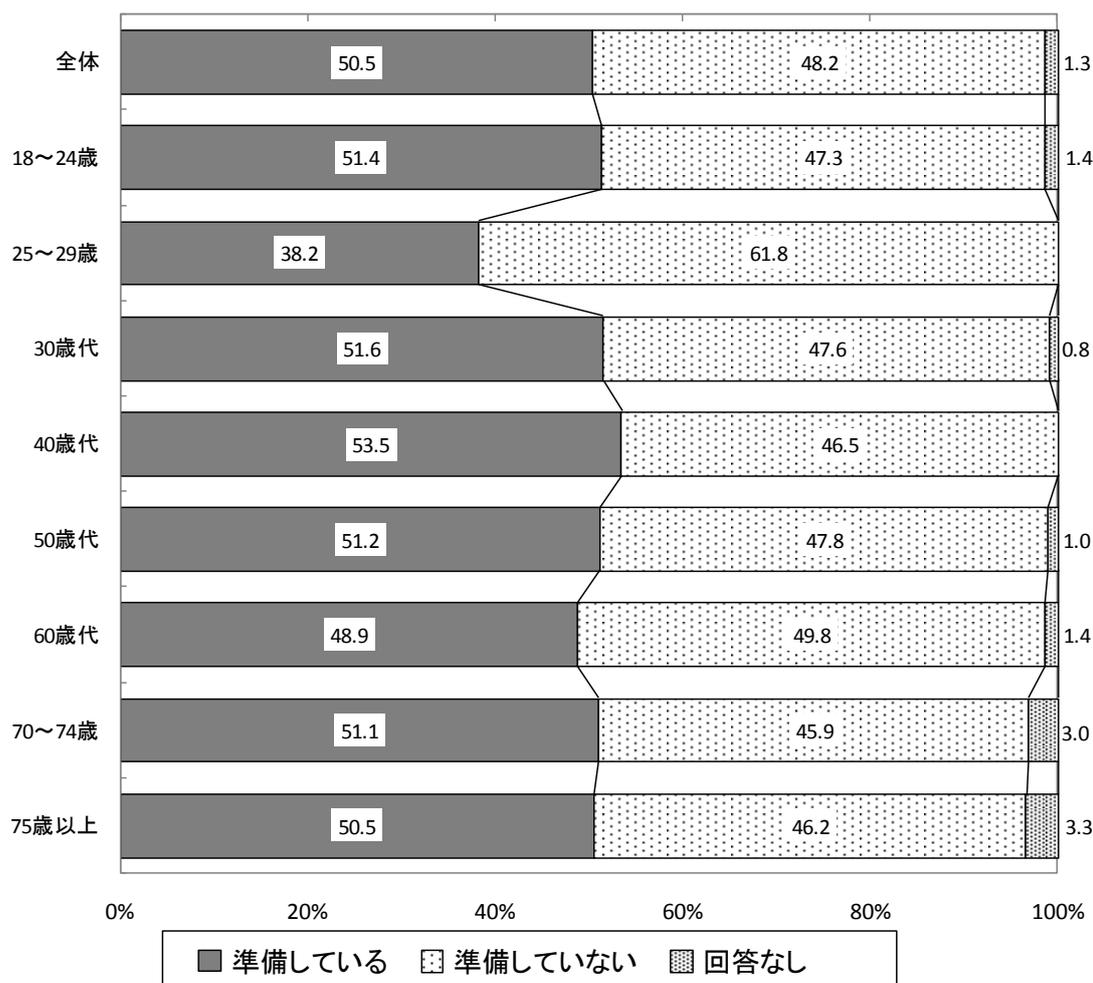
「準備している」と回答した人は、50.5%となっています。

【年齢別にみた「非常持ち出し袋の準備状況」の傾向】 (図 5-1)

○「準備している」と回答した人は、50.5%、「準備していない」と回答した人は、48.2%となっています。

○年齢別にみると、「準備している」と回答した人は、25～29歳を除いて約50%となっています。

図 5-1 年齢別「非常持ち出し袋の準備状況」



(2) 家具の転倒防止器具の取付状況 (問 28)

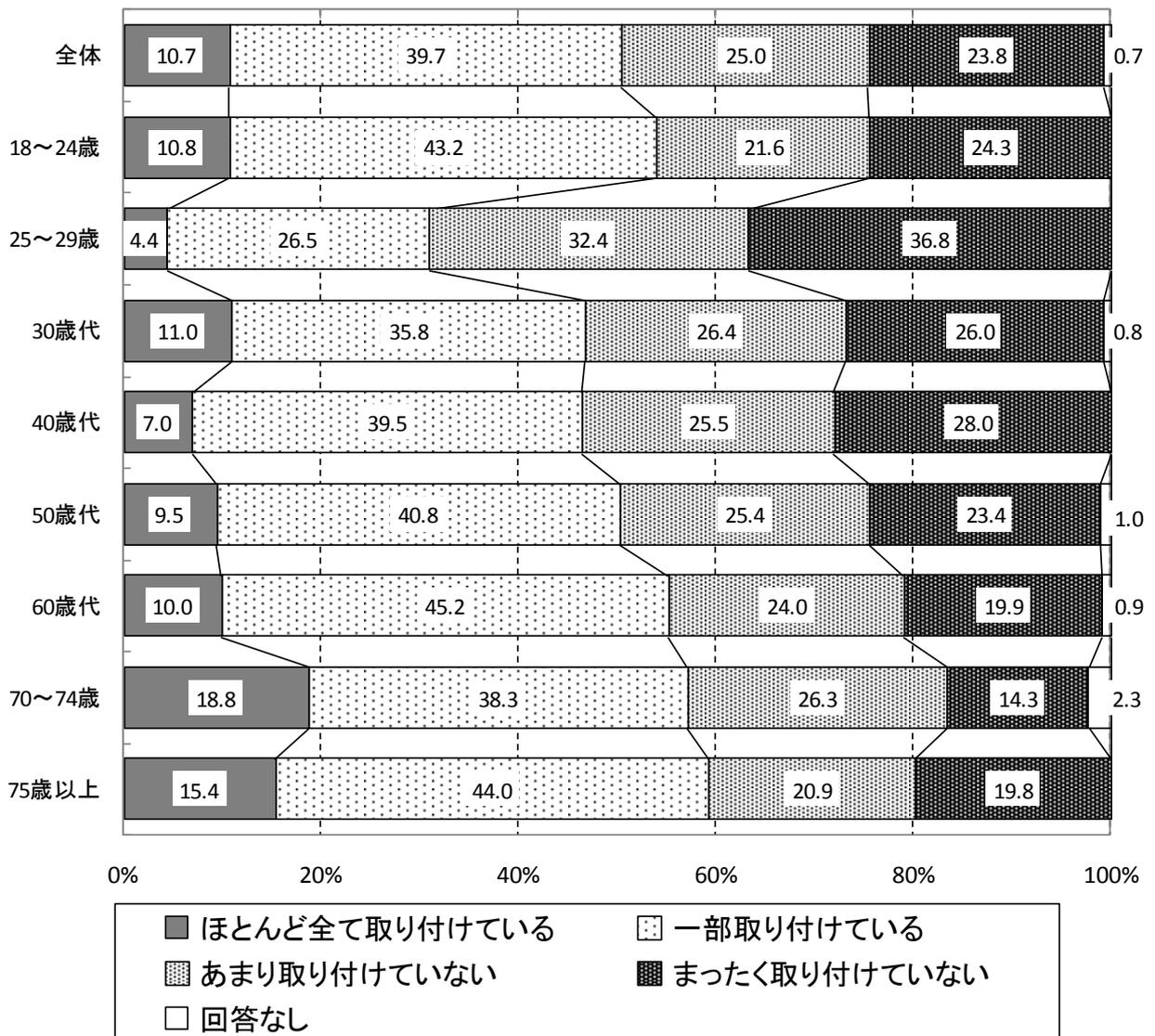
問28 あなたのご家庭では、地震に備えて家具などの転倒を防止するための器具を取り付けていますか。

取り付けていると回答した人は、50.4%となっています。

【年齢別にみた「家具の転倒防止器具の取付状況」の傾向】 (図 5-2)

- 取り付けていると回答した人（「ほとんど全て取り付けている」、「一部取り付けている」の合計）は、50.4%となっています。
- 年齢別にみると、取り付けていると回答した人は、75歳以上で59.4%と最も高くなっています。
- 一方、「まったく取り付けていない」人は、25～29歳で36.8%となっています。

図 5-2 年齢別「家具の転倒防止器具の取付状況」



(3) 防犯対策の実施状況 (問 29)

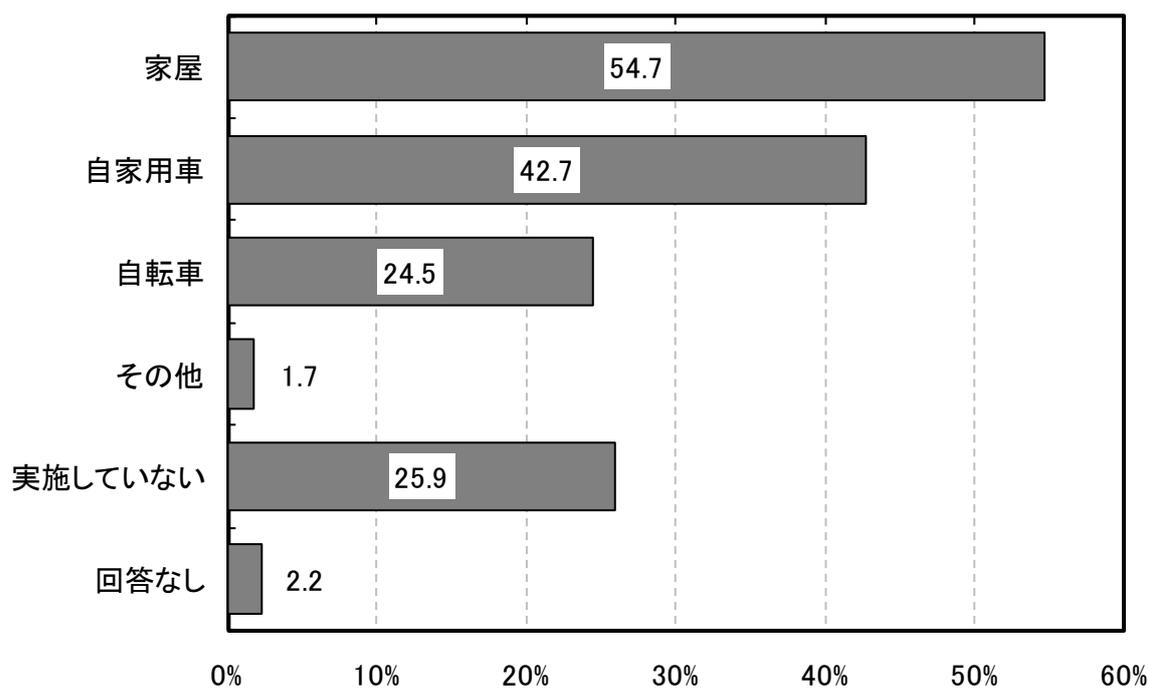
問29 あなたのご家庭では、防犯対策を実施していますか。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

実施している人は71.9%となっています。

【「防犯対策の実施状況」の傾向】(図 5-3)

- 実施している人(全体から「実施していない」と「回答なし」を除いた人)は、71.9%となっています。
- 取組別にみると、「家屋」と回答した人が54.7%と最も高く、次いで「自家用車」の42.7%となっています。

図 5-3 「防犯対策の実施状況」



(「その他」の自由記入欄)

バイク
車庫、庭への通路など

(4) 地域ぐるみの防犯活動の状況 (問 30)

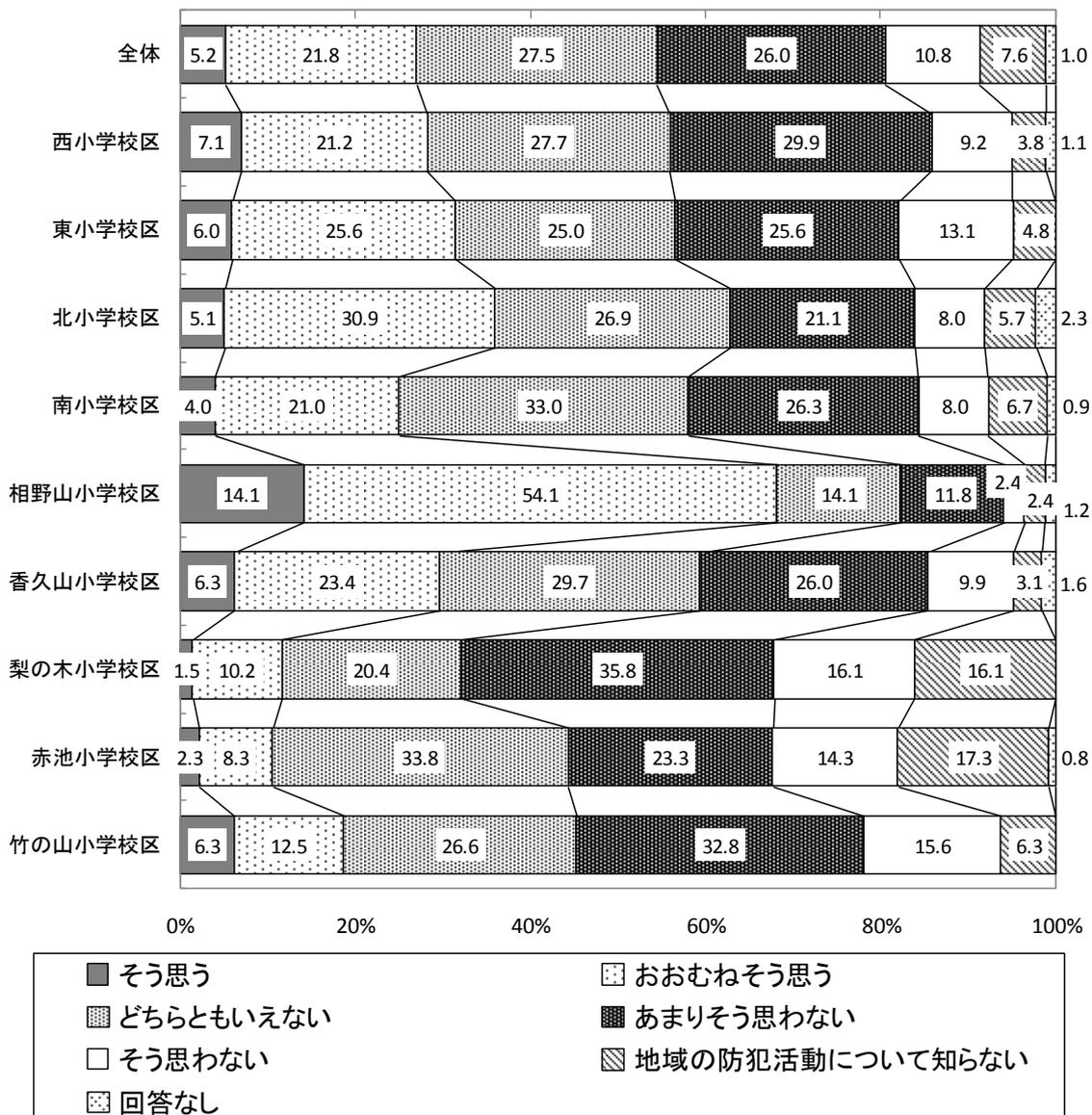
問30 あなたがお住まいのところでは、地域ぐるみの防犯活動が活発だと思いますか。

「そう思う」、「おおむねそう思う」と回答した人は、あわせて27.0%となっています。

【居住小学校区別にみた「地域ぐるみの防犯活動の状況」の傾向】 (図 5-4)

- 「そう思う」、「おおむねそう思う」と回答した人は、あわせて27.0%、「あまりそう思わない」、「そう思わない」と回答した人は、あわせて36.8%となっています。
- 居住小学校区別にみると、「そう思う」、「おおむねそう思う」と回答した人は、相野山小学校区で68.2%と最も高くなっています。
- 梨の木小学校区、竹の山小学校区では、「あまりそう思わない」、「そう思わない」と回答した人が約半数となっています。

図 5-4 居住小学校区別「地域ぐるみの防犯活動の状況」



(5) 消費生活相談の周知状況 (問 31)

問31 あなたは、市役所で消費生活相談^{*}を受けられることを知っていますか。

※消費生活相談：消費生活相談員、司法書士など資格者による悪質商法など消費生活に関するあらゆる相談を行っています。開催日・時間については、広報にしん、市ホームページでお知らせしています。

「知っている」と回答した人は、34.1%となっています。

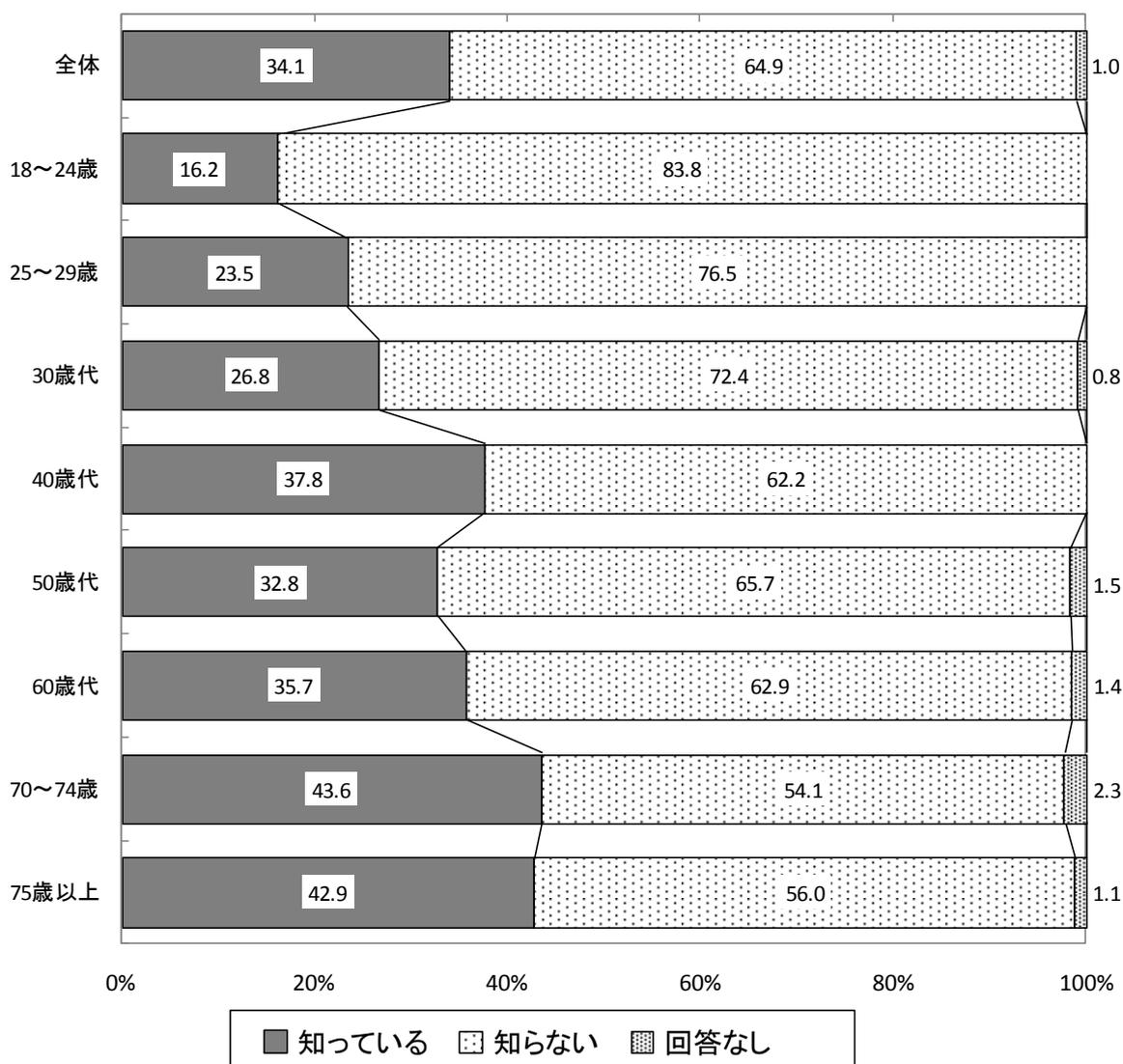
【年齢別にみた「消費生活相談の周知状況」の傾向】(図 5-5)

○「知っている」と回答した人は、34.1%となっています。

○年齢別にみると、「知っている」と回答した人は、70歳以上で40%をこえています。

○「知っている」と回答した人は、おおむね年代が下がるにつれて低くなり、18～24歳では16.2%となっています。

図 5-5 年齢別「消費生活相談の周知状況」



第6章 環境共生に関連することについて

【環境に配慮した取組について】

(1) 環境問題の学習活動（問32）

問32 あなたは、環境問題について、自ら学習に取り組んでいますか。

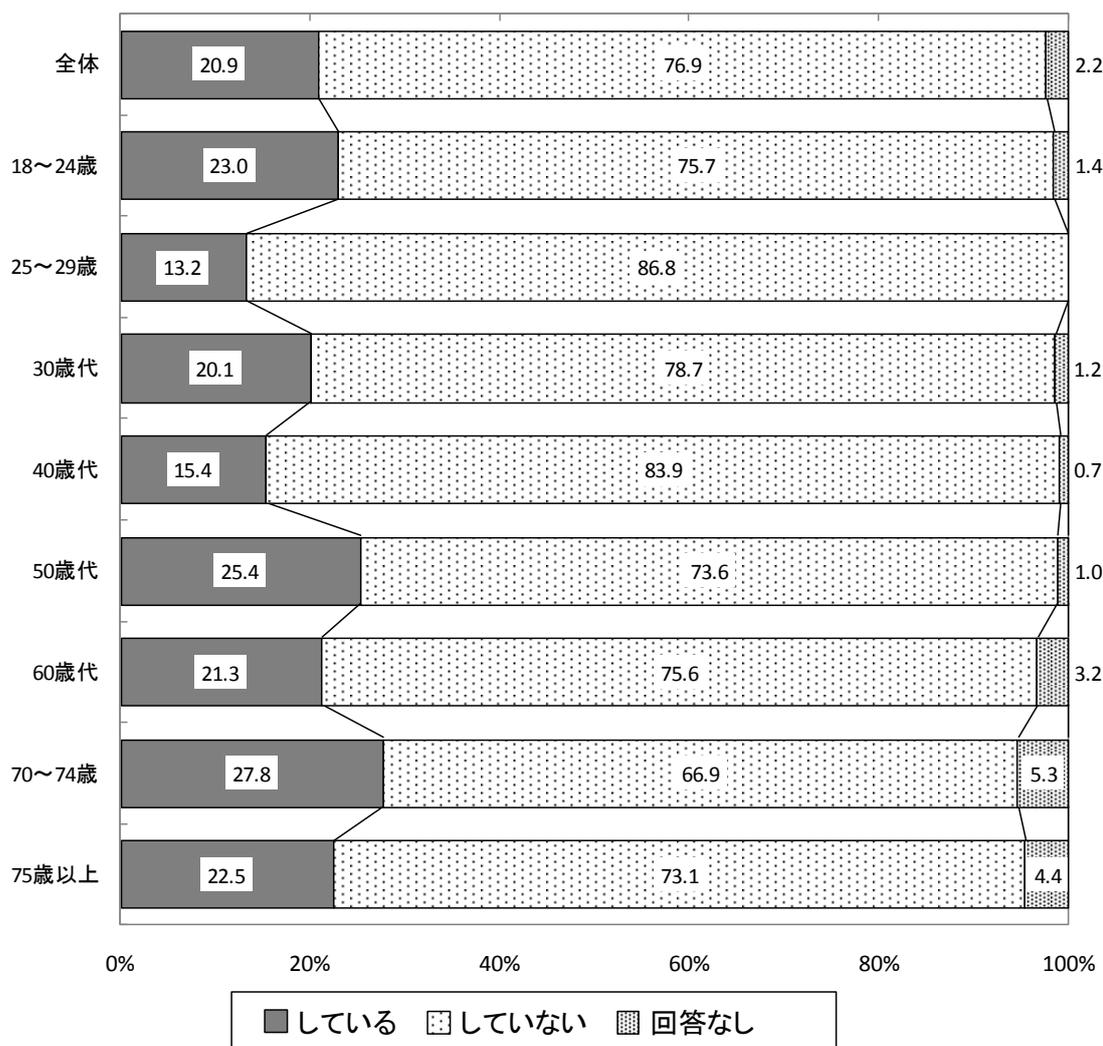
「している」と回答した人は、20.9%となっています。

【年齢別にみた「環境問題の学習活動」の傾向】（図6-1）

○「している」と回答した人は、20.9%となっています。

○年齢別にみると、「している」と回答した人は、50歳以上の世代で20%をこえています。また、25～29歳で最も低く13.2%となっています。

図6-1 年齢別「環境問題の学習活動」



(2) 4 R活動の実施状況 (問 33)

問33 あなたは、ごみの削減に向けた4 R*を実施していますか。

※4 R：リフューズ（ごみになるものを買わない）・リデュース（ごみ減量）・リユース（再使用）・リサイクル（再生利用）の4つのこと。

実施している人は、63.6%となっています。

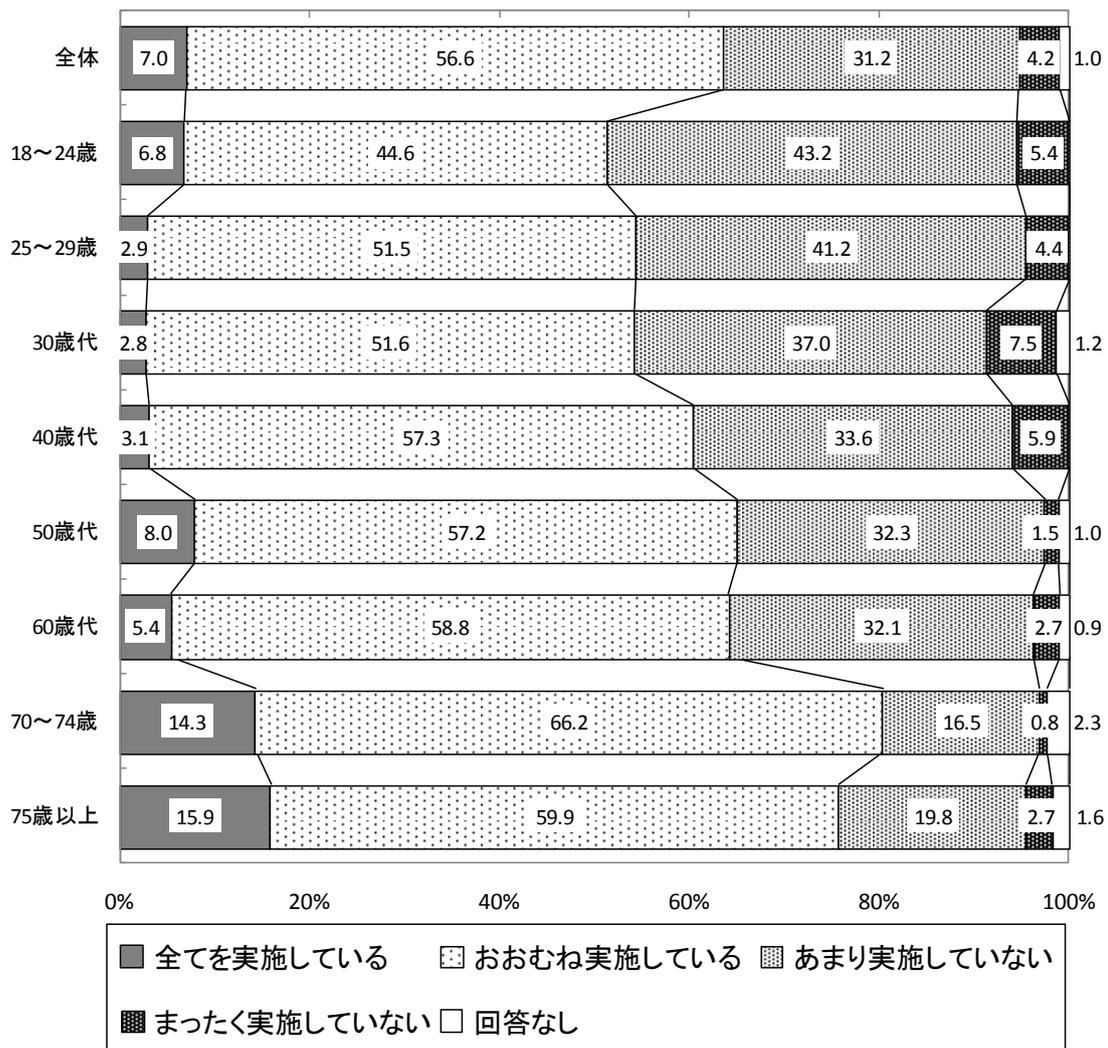
【年齢別にみた「4 R活動の実施状況」の傾向】 (図 6-2)

○実施している人（「全てを実施している」、「おおむね実施している」の合計）は、63.6%となっています。

○年齢別にみると、実施している人は、70～74歳で80.5%と最も高くなっています。

○実施していない人（「あまり実施していない」、「まったく実施していない」の合計）は、18～24歳で最も高く48.6%となっています。

図 6-2 年齢別「4 R活動の実施状況」



(3) エコドームの利用頻度 (問 34)

問34 あなたは、1ヶ月にどのくらいエコドームを利用しますか。

利用している人は57.6%となっており、そのうち「月に1、2回」が49.9%となっています。

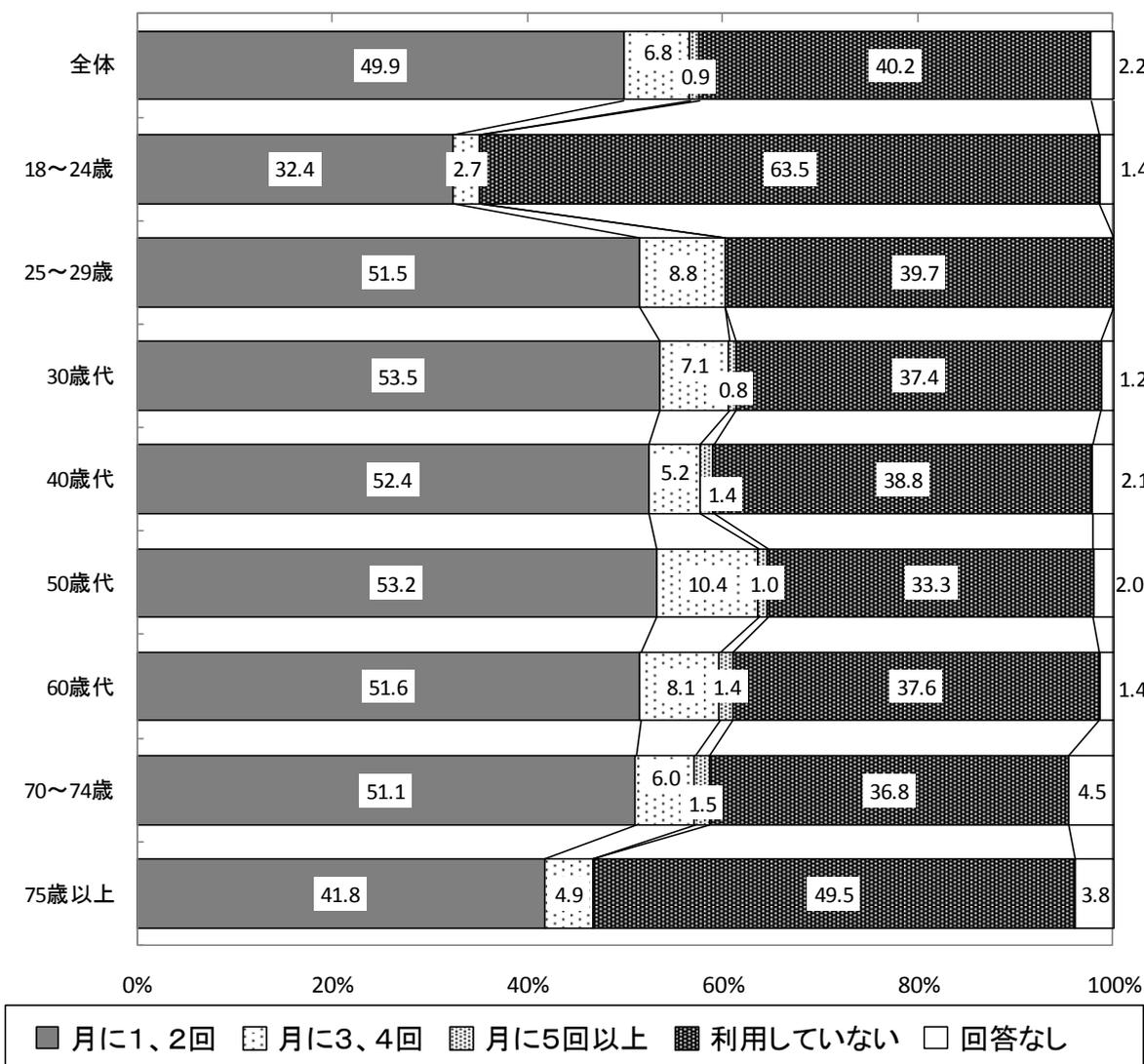
【年齢別にみた「エコドームの利用頻度」の傾向】(図 6-3-1)

○利用している人(全体から「利用していない」と「回答なし」を除いた人)は57.6%となっています。

○利用頻度については、「月に1、2回」が49.9%と最も高く、「月に3、4回」は6.8%、「月に5回以上」は0.9%となっています。

○年齢別にみると、利用している人は、25歳から74歳までの世代は約60%となっています。

図 6-3-1 年齢別「エコドームの利用頻度」

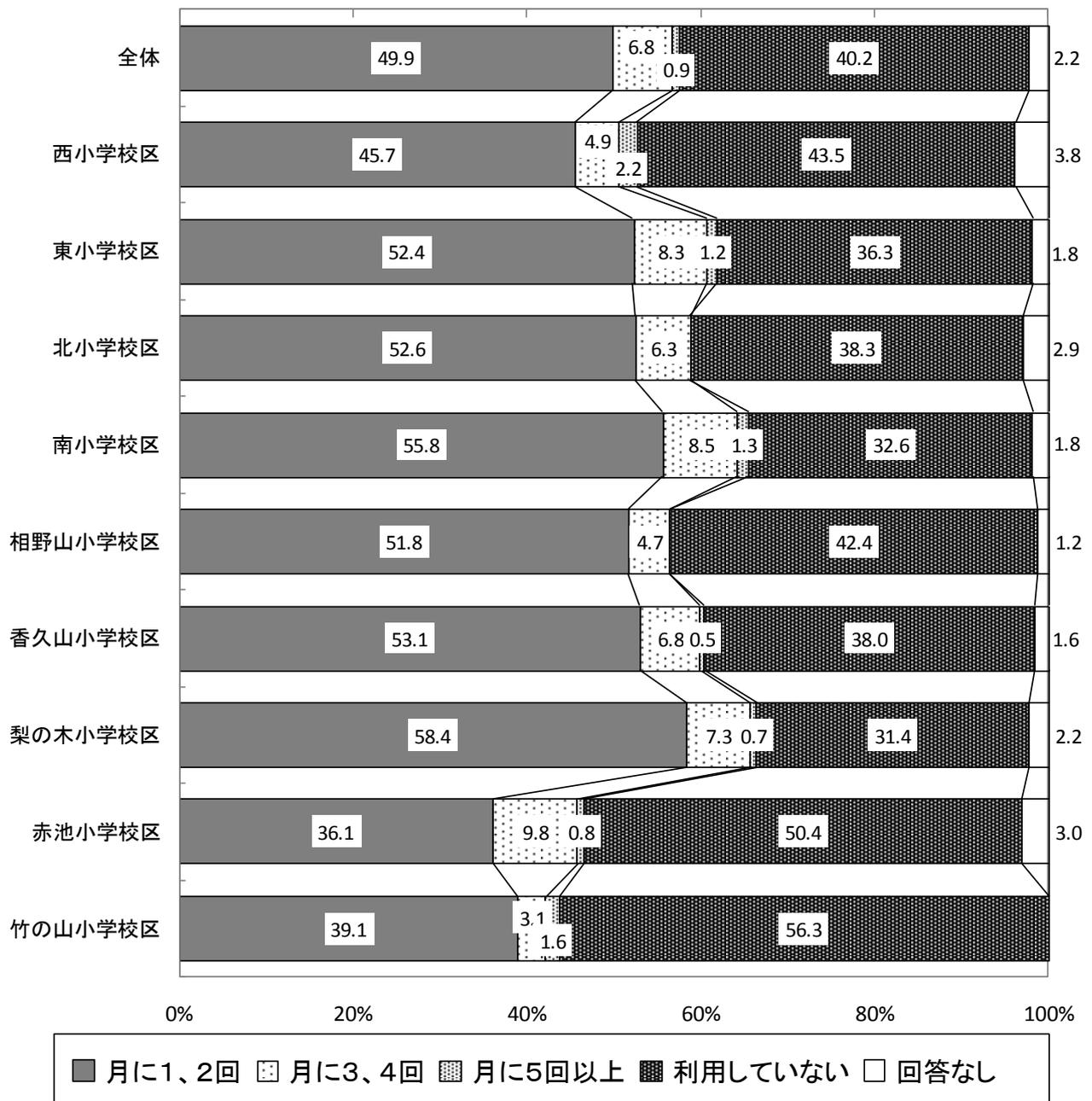


【居住小学校区別にみた「エコドームの利用頻度」の傾向】（図 6-3-2）

○居住小学校区別にみると、利用している人は、梨の木小学校区で 66.4%と高く、竹の山小学校区で 43.8%と低くなっています。

○利用頻度については、「月に3、4回」は、赤池小学校区で 9.8%と高く、「月に5回以上」は、西小学校区で2.2%とやや高くなっています。

図 6-3-2 居住小学校区別「エコドームの利用頻度」



(4) エコドームの改善要望 (問 34-1)

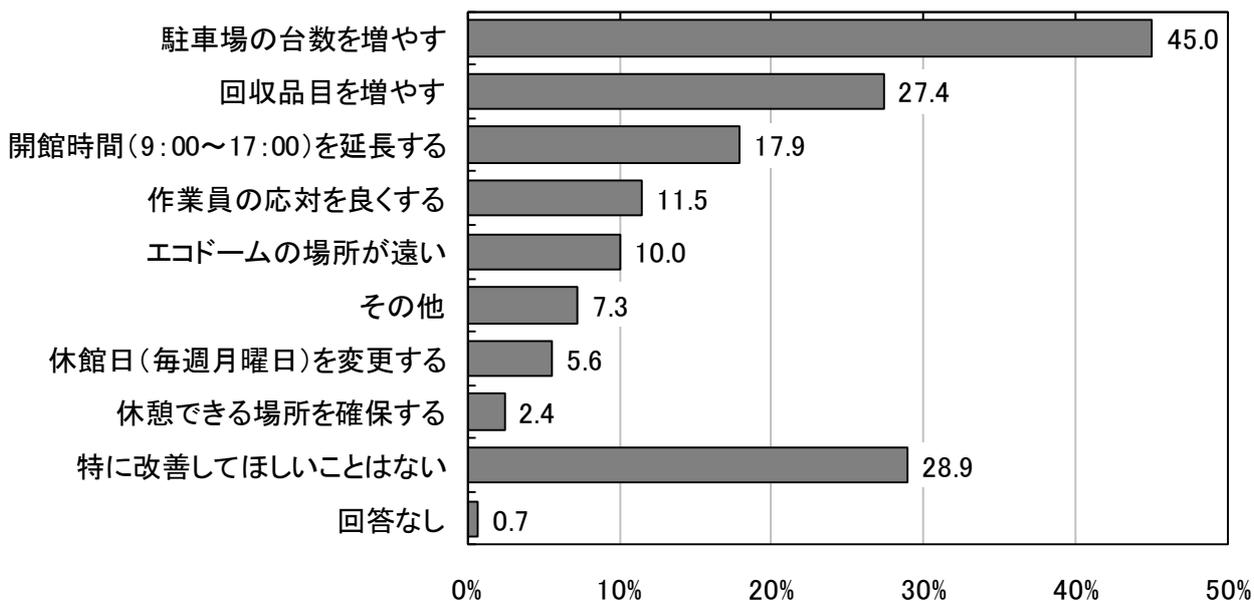
問34-1 問34でエコドームを利用すると回答された方にお聞きします。エコドームの運営において、改善して欲しいことは何ですか。あなたのお考えに近いもの全てに○印をつけてください。

エコドームに対して改善要望がある人のうち、「駐車場の台数を増やす」が 45.0%と最も高く、次いで「回収品目を増やす」、「開館時間 (9:00~17:00) を延長する」が高くなっています。

【「エコドームの改善要望」の状況】 (図 6-4)

○エコドームに対して改善要望がある人 (全体から「特に改善して欲しいことはない」、「回答なし」を除いた人) は、70.4%となっており、そのうち「駐車場の台数を増やす」が 45.0%と最も高く、次いで「回収品目を増やす」が 27.4%、「開館時間 (9:00~17:00) を延長する」が 17.9%となっています。

図 6-4 「エコドームの改善要望」



(「その他」の内容)

駐車場・出入口について(16)
駐車場を広くしてほしい (4)
エコドームに入りにくい
出入口がスムーズになるよう改善して欲しい (3)
周辺道路が渋滞しないよう考えて欲しい(4)
車がとめにくい
入口、道路が混むため、駐車場利用車(者)を奥へ誘導する
常に交通誘導員を配置する(2)

立地について(11)
駐車場が混雑すると前の道路が渋滞するため、エコドームの場所を考え直してほしい
エコドーム以外で回収してくれる場所が分からない
車の通行に邪魔である
住民が増加したのでエコドーム自体を2,3ヶ所にしてほしい
回収場所を増やしてほしい(4)
立地をよくし、他の大きい所にしてほしい (2)
車でよりにくい、人材センターの方がたまにつめたい
回収品目などについて(8)
テレビ、洗濯機なども対応してほしい(2)
規模を大きくする。プラスチックを回収品目とする
本のリサイクルはもっと積極的にやるべき
分類が細かすぎてイライラする。持っていったビニールなどを心よく回収してほしい
スプレー式の容器の出し方がよくわからない
リサイクルできるものをふやしてほしい。子供の服(名前の記名があってもOKにしてほしい)
成人雑誌等を別に捨てるコーナー
営業日・時間について(3)
休館日をなくしてほしい
年末はもっと長く開館してほしい
休みの日をもっとアピール(知らせる)してほしい。例えば祝日にやっているかわかりにくい
施設・設備などについて(8)
スプレー缶に穴を開ける器具を再設置してほしい(3)
豊田市の様に、ポイントがたまるとより行きやすい
外に手洗い場を作ってほしい(2)
缶に穴を開けるなど老人が出来ないことを手伝ってほしい
処分が困難な廃棄物を有料で回収するステーションを併設してほしい
その他(7)
作業員の方は指示者とならず、協力者となり、言葉使いも気を付けてほしい。ひも、袋は持って帰れなどと命令は良くない。
棚に古本を置くことを市民に奨めてほしい
利用者のマナー向上の啓蒙
民間の事業者の無料の収集場所を利用させてもらっていて助かっている
エコドームは日進に住み一番ありがたいシステムである。スタッフの方もいつ行っても親切で、感謝している。今年度から家族が他県に移り、時々身の回りの世話をしているが、居住のシステム(処分)にかなり私自身理解するのに時間がかかった。日進はその点とてもありがたい環境である。県内から越して、以前のところより本当に住みやすい(エコドーム含めて)。エコドーム企画された担当者の方にお礼が言いたい
真夏に、エアコンを動かすために、エンジンをかけっぱなしにして、駐車している車がよくいる。これはあまりエコとは言えないので指導した方がよい
汚い

(5) 自宅周辺の緑 (問 35)

問35 あなたの身近なところに緑にふれあえる場所がありますか。

「ある」と回答した人は、77.3%となっています。

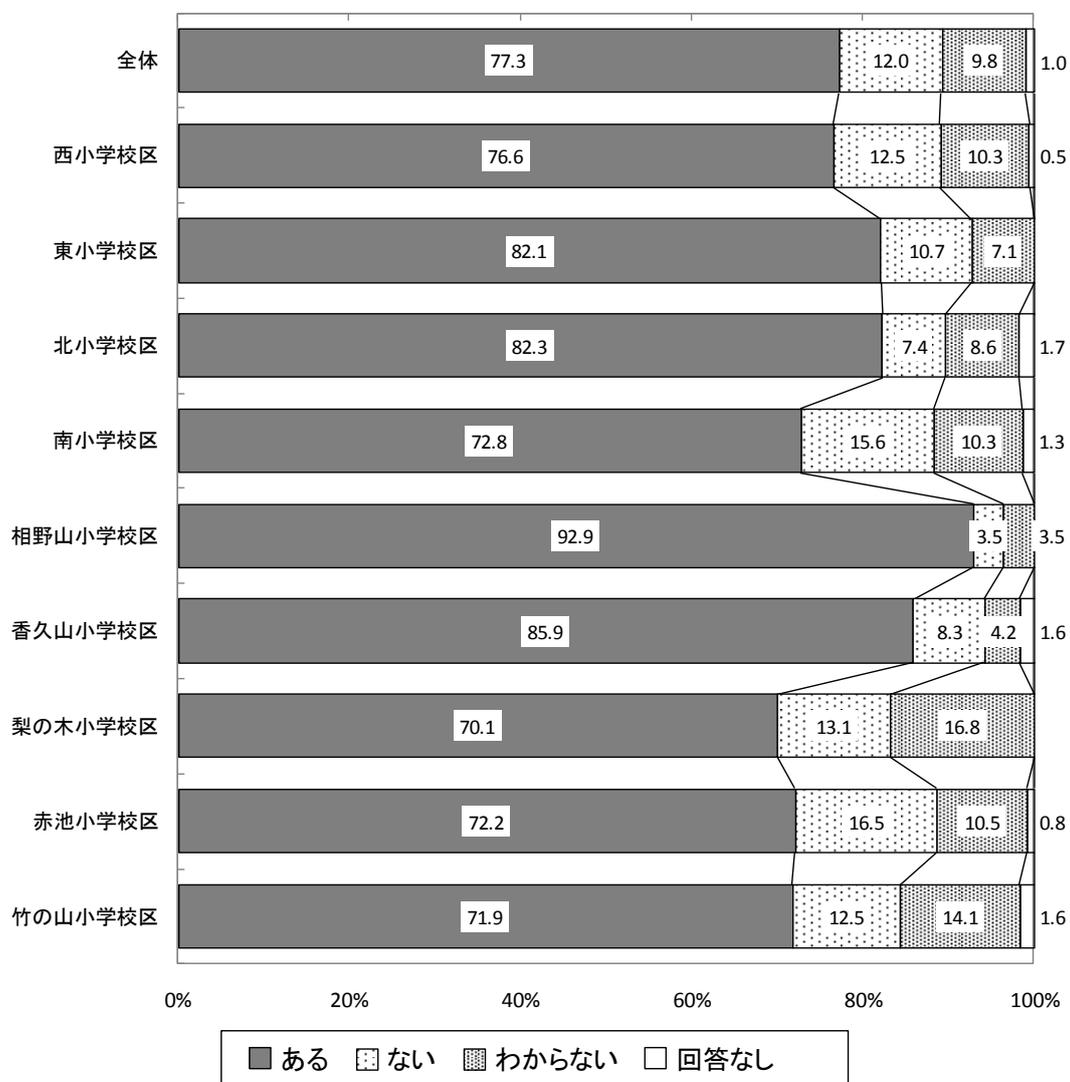
【居住小学校区別にみた「自宅周辺の緑」の傾向】 (図 6-5)

○「ある」と回答した人は、77.3%、「ない」と回答した人は、12.0%となっています。

○居住小学校区別にみると、「ある」と回答した人は、相野山小学校区で 92.9%と最も高く、次いで香久山小学校区で 85.9%となっています。

○また、梨の木小学校区で 70.1%と最も低くなっています。

図 6-5 居住小学校区別「自宅周辺の緑」



(6) 自宅周辺の水辺環境 (問 36)

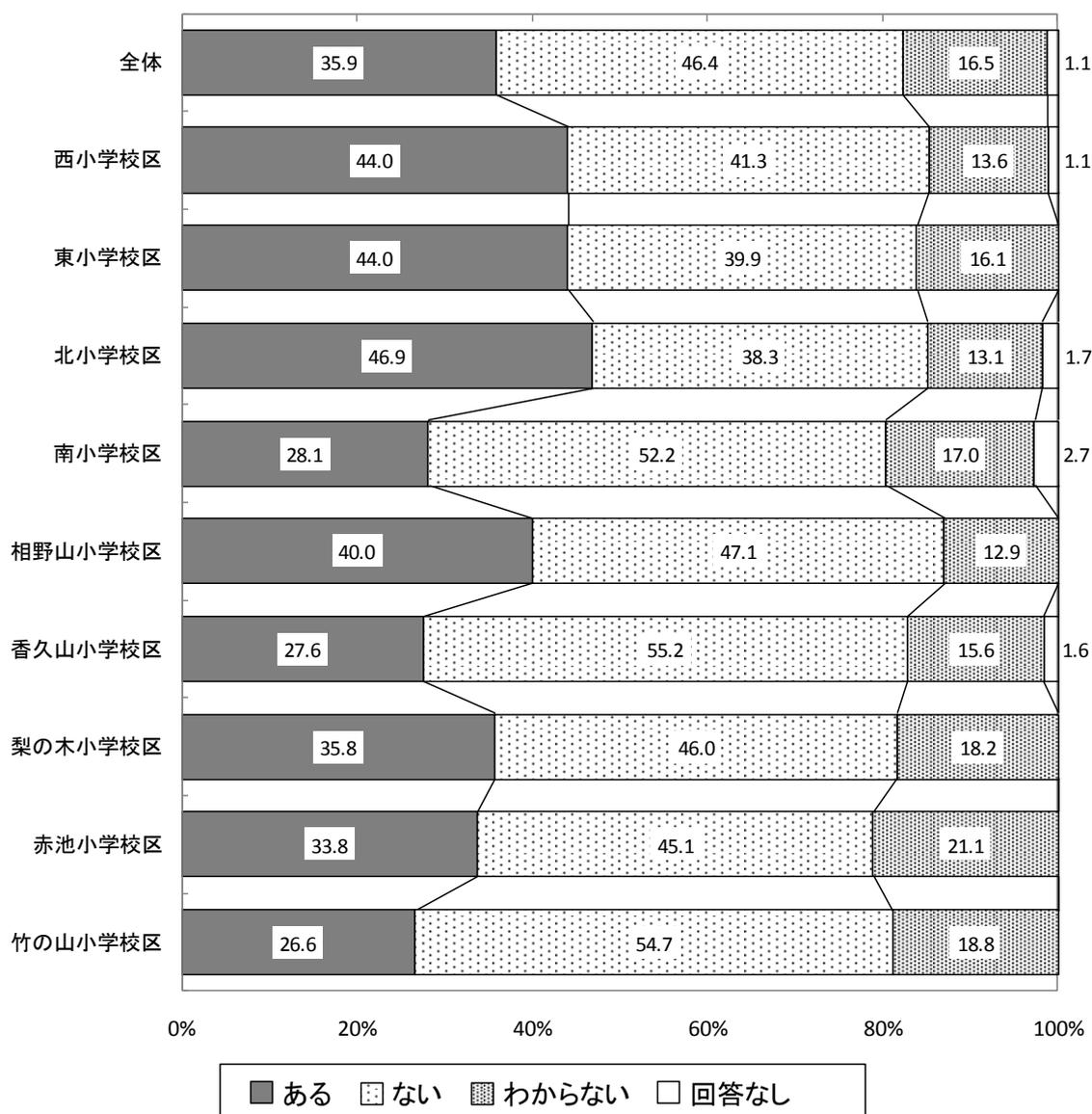
問36 あなたの身近なところに水に親しめる場所がありますか。

「ある」と回答した人は、35.9%となっています。

【居住小学校区別にみた「自宅周辺の水辺環境」の傾向】 (図 6-6)

- 「ある」と回答した人は、35.9%、「ない」と回答した人は、46.4%となっています。
- 居住小学校区別にみると、「ある」と回答した人は、北小学校区で 46.9%と最も高く、次いで西小学校区と東小学校区が 44.0%となっています。
- また、南小学校区、香久山小学校区、竹の山小学校区で 30%を下回っており、「ない」と回答した人は、3 小学校区とも半数以上となっています。

図 6-6 居住小学校区別「自宅周辺の水辺環境」



第7章 都市基盤に関連することについて

【道路・交通について】

(1) 歩道・自転車道の安全性の評価 (問 37)

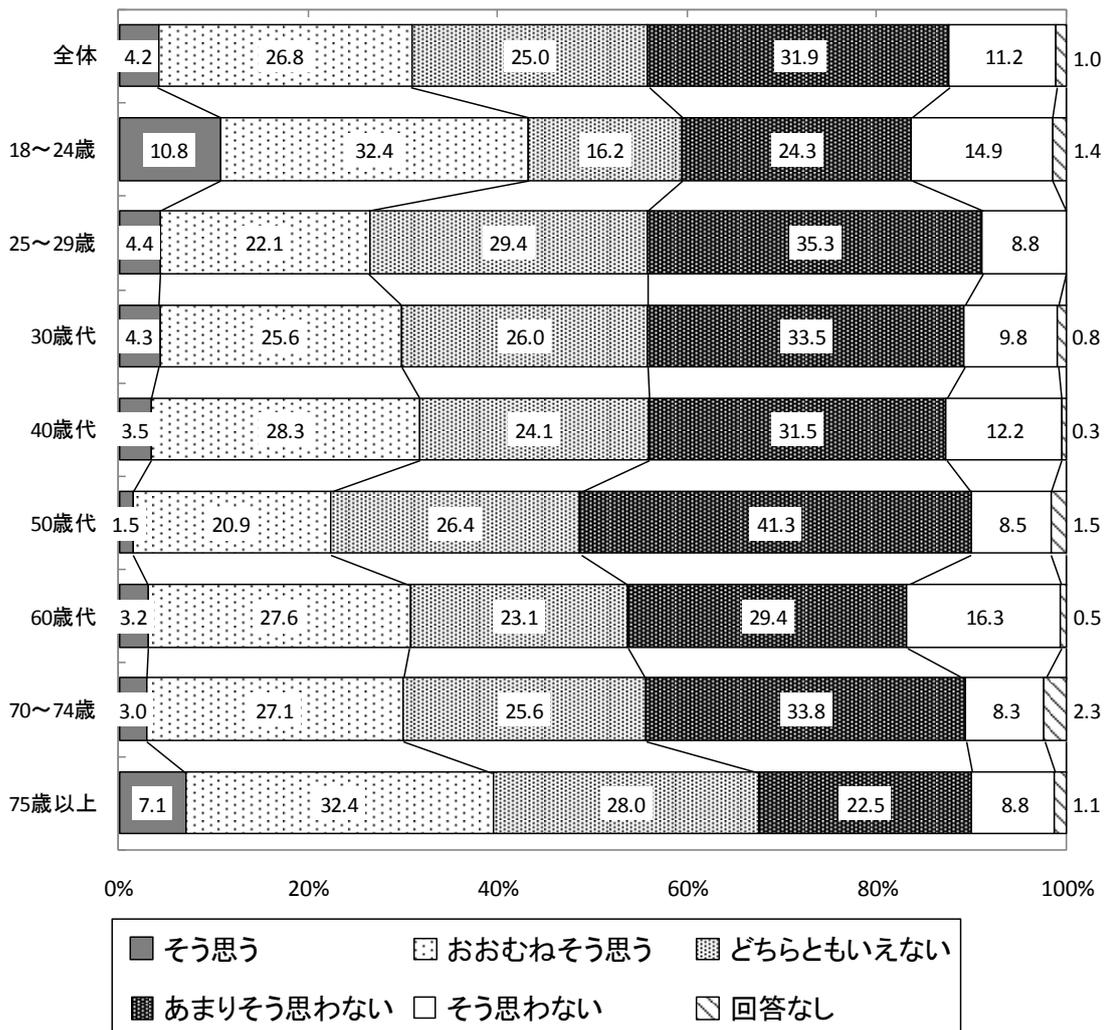
問37 子どもや高齢者にとって、日進市は安心して徒歩や自転車で外出できるまちだと思いますか。

安心して外出できるまちだと思う人は 31.0% となっています。

【年齢別にみた「歩道・自転車道の安全性の評価」の傾向】 (図 7-1-1)

- 安心して外出できるまちだと思う人(「そう思う」、「おおむねそう思う」の合計)は、31.0% となっています。
- 年齢別にみると、安心して外出できるまちだと思う人は、18～24 歳、40 歳代、75 歳以上で全体より高くなっています。

図 7-1-1 年齢別「歩道・自転車道の安全性の評価」

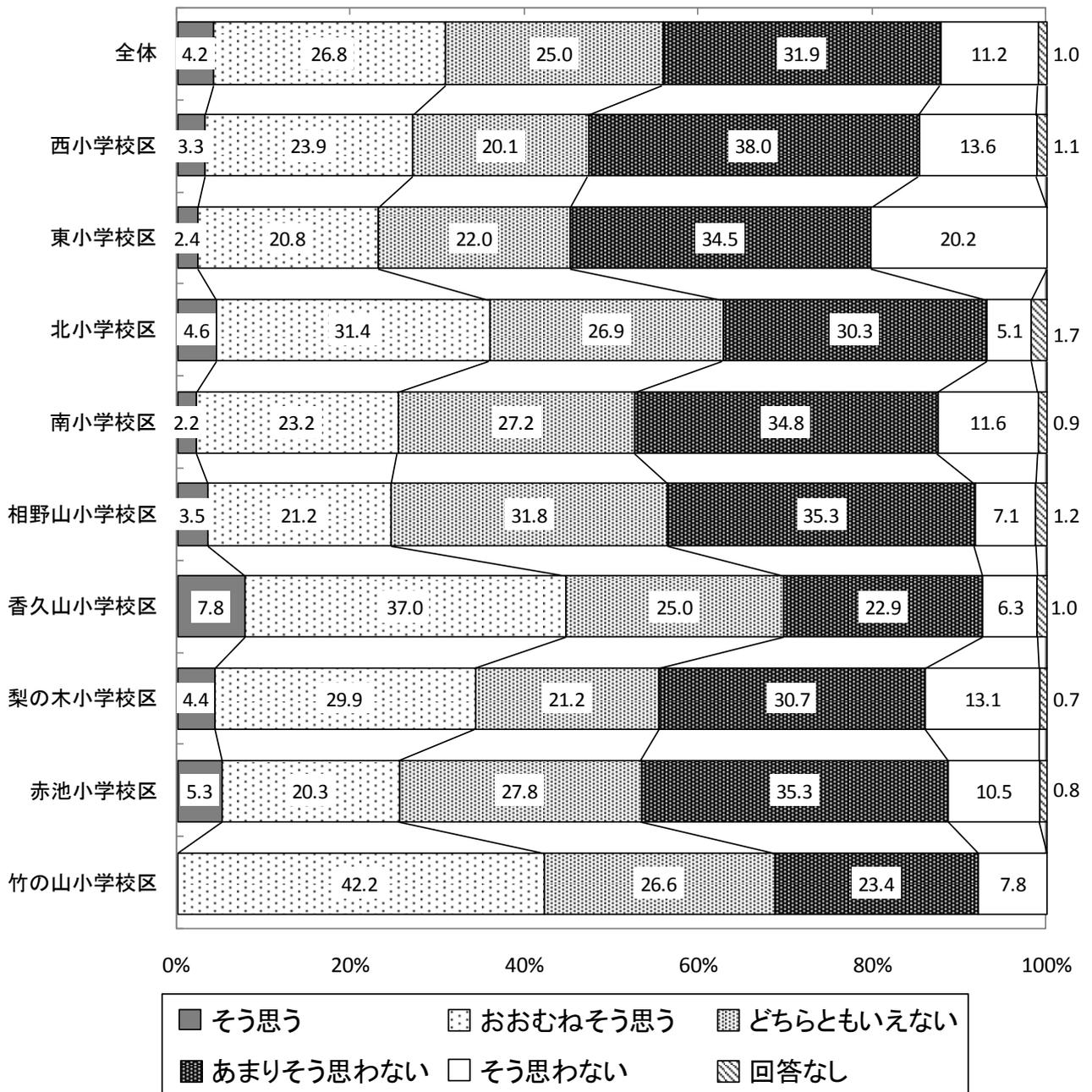


【居住小学校区別にみた「歩道・自転車道の安全性の評価」の傾向】（図 7-1-2）

○居住小学校区別にみると、安心して外出できるまちだと思える人は、香久山小学校区、竹の山小学校区、北小学校区、梨の木小学校区で全体より高くなっています。

○安心して外出できるまちだと思わない人（「あまりそう思わない」、「そう思わない」の合計）は、東小学校区、西小学校区でそれぞれ 54.7%、51.6%と半数以上となっています。

図 7-1-2 居住小学校区別「歩道・自転車道の安全性の評価」



(2) 市内を移動する際の移動手段 (問 38)

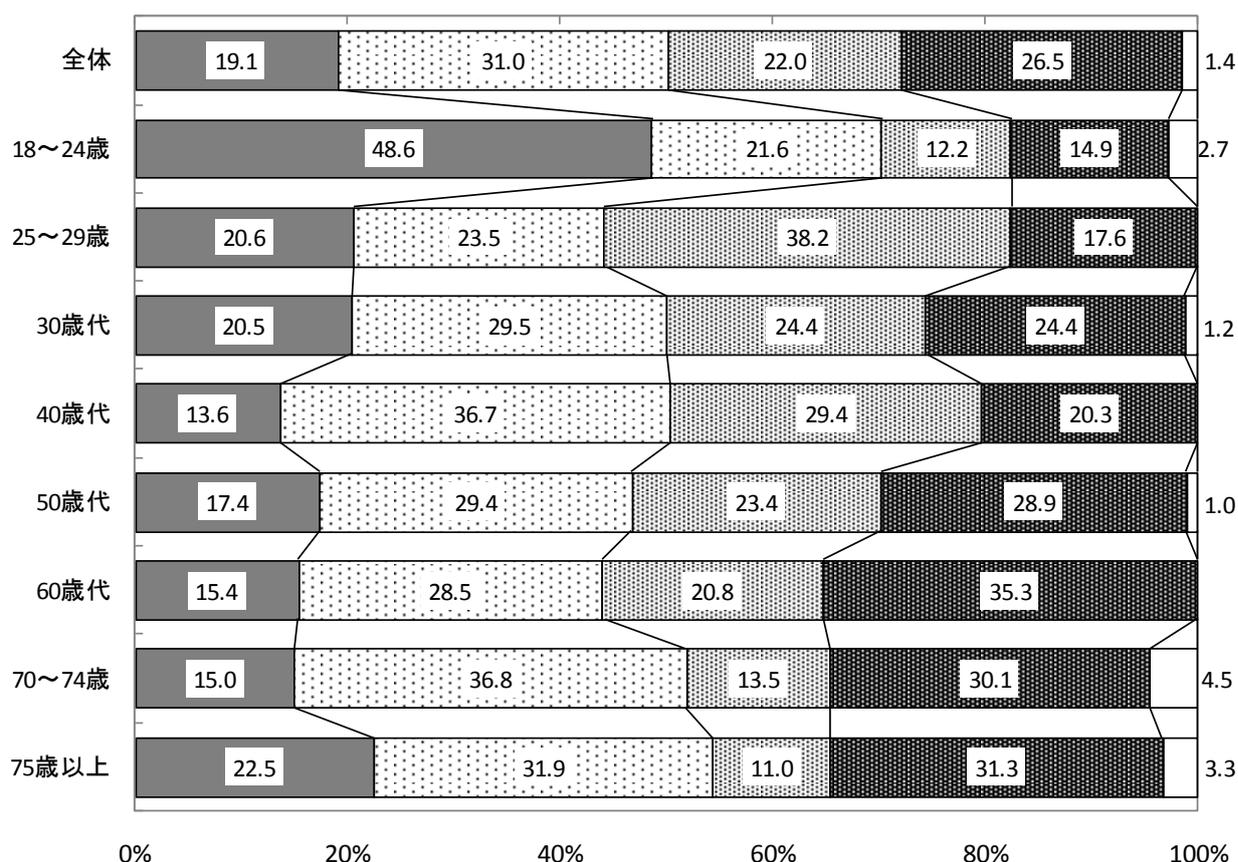
問38 あなたは普段市内を移動する際、徒歩や自転車による移動をしますか。

徒歩や自転車による移動をしている人は 50.1% となっています。

【年齢別にみた「市内を移動する際の移動手段」の傾向】 (図 7-2-1)

- 徒歩や自転車による移動をしている人（「日常的にしている」、「時々している」の合計）は、50.1% となっています。
- 年齢別にみると、徒歩や自転車による移動をしている人は、18～24 歳で 70.2% と高くなっています。
- また、「日常的にしている」人は、30 歳代以下と 75 歳以上で全体より高く、特に 18～24 歳で 48.6% と高くなっています。

図 7-2-1 年齢別「市内を移動する際の移動手段」



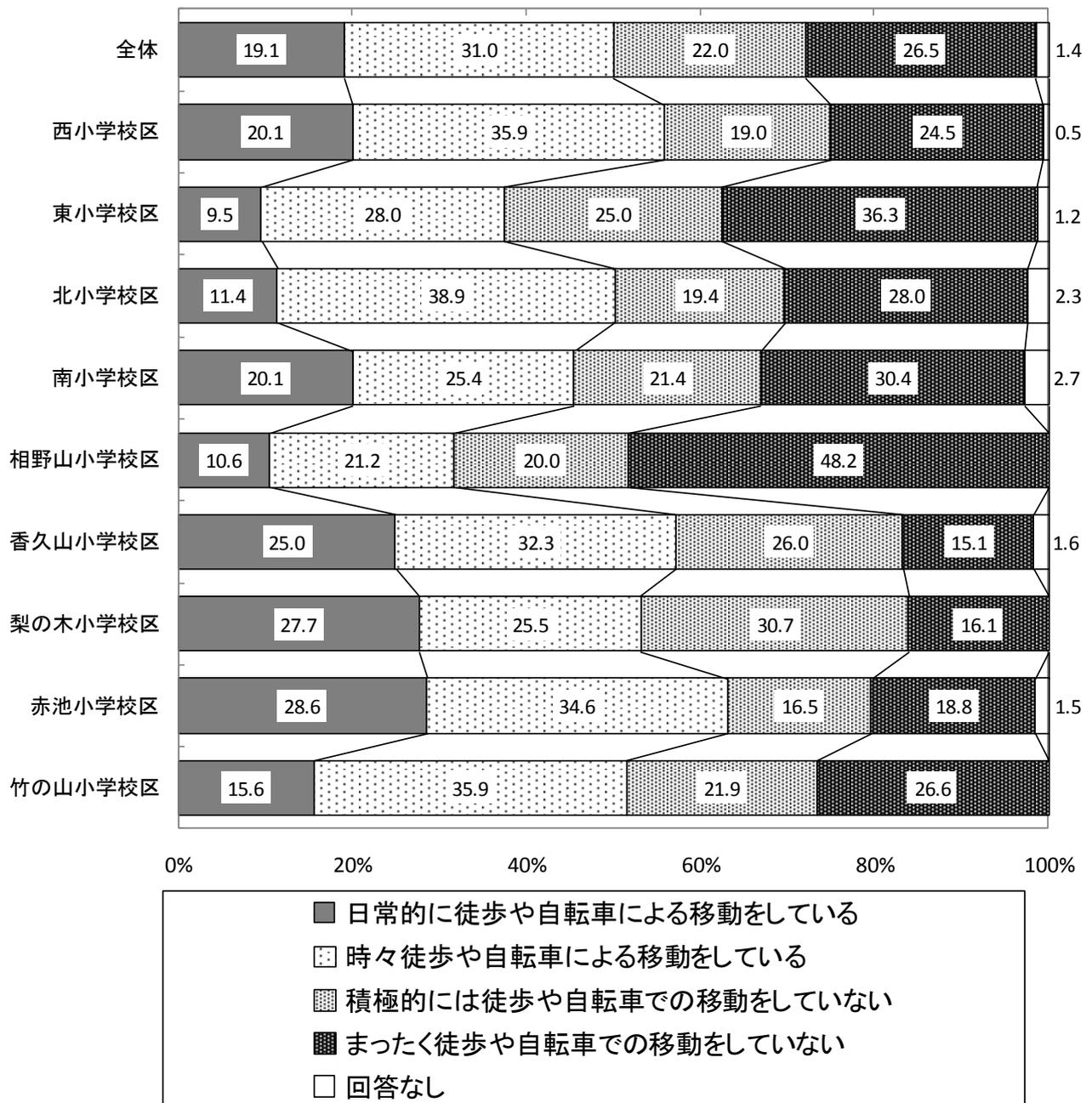
日常的に徒歩や自転車による移動をしている
 時々徒歩や自転車による移動をしている
 積極的には徒歩や自転車での移動をしていない
 まったく徒歩や自転車での移動をしていない
 回答なし

【居住小学校区別にみた「市内を移動する際の移動手段」の傾向】（図 7-2-2）

○居住小学校区別にみると、徒歩や自転車による移動をしている人は、赤池小学校区、香久山小学校区、西小学校区、梨の木小学校区、竹の山小学校区、北小学校区で全体より高くなっています。

○「まったく徒歩や自転車での移動をしていない」人は、相野山小学校区で48.2%と全体の約1.8倍となっています。

図 7-2-2 居住小学校区別「市内を移動する際の移動手段」



(3) リニモの利用意向 (問 39)

問39 もし長久手古戦場駅までの移動手段があった場合、リニモを利用したいと思えますか。

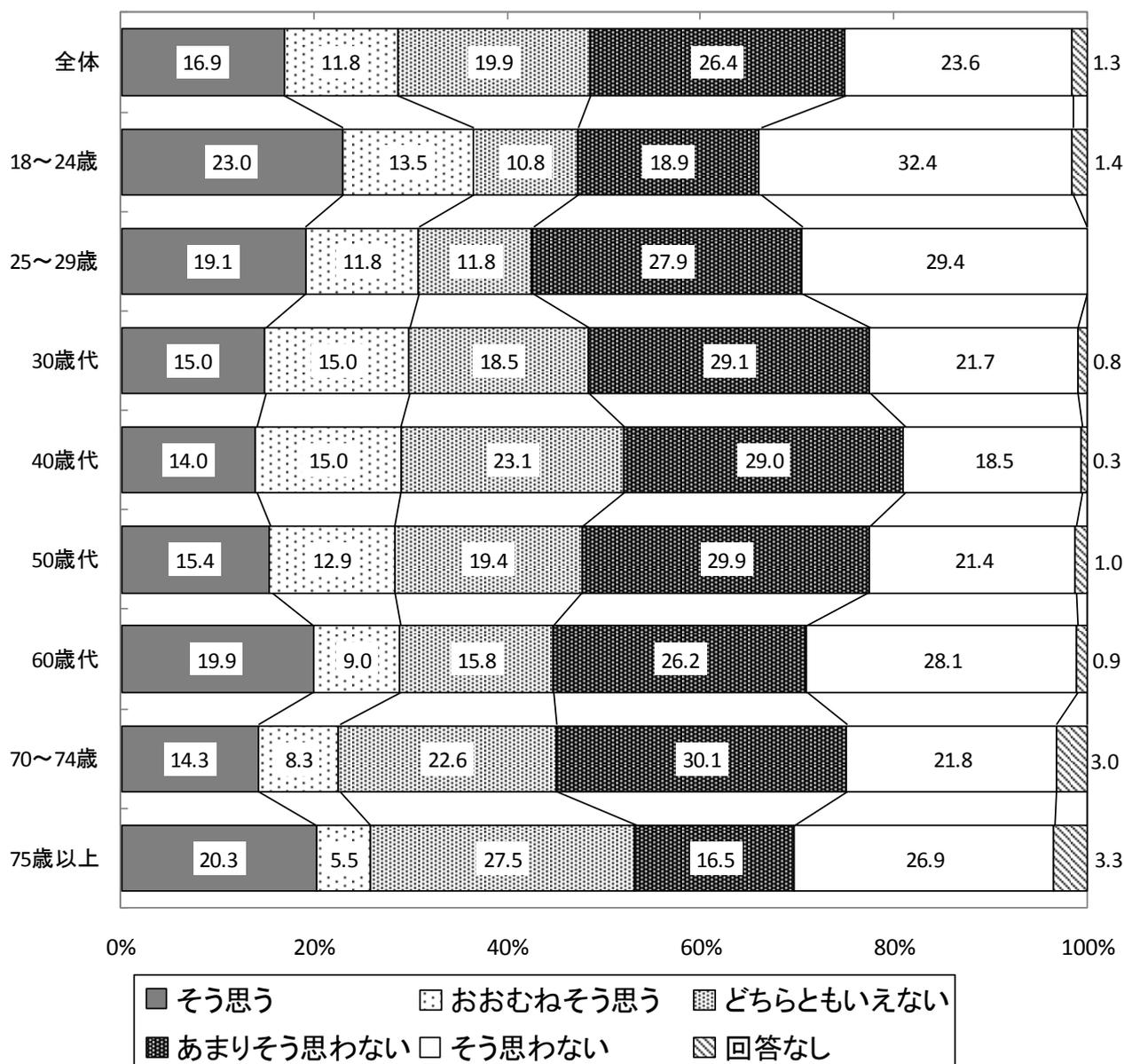
利用したいと思う人は 28.7% でした。

【年齢別にみた「リニモの利用意向」の傾向】 (図 7-3-1)

○利用したいと思う人 (「そう思う」、「おおむねそう思う」の合計) は、28.7% となっています。

○年齢別にみると、利用したいと思う人は、18~24 歳で 36.5% と最も高く、おおむね年代が上がるにつれて低くなっています。

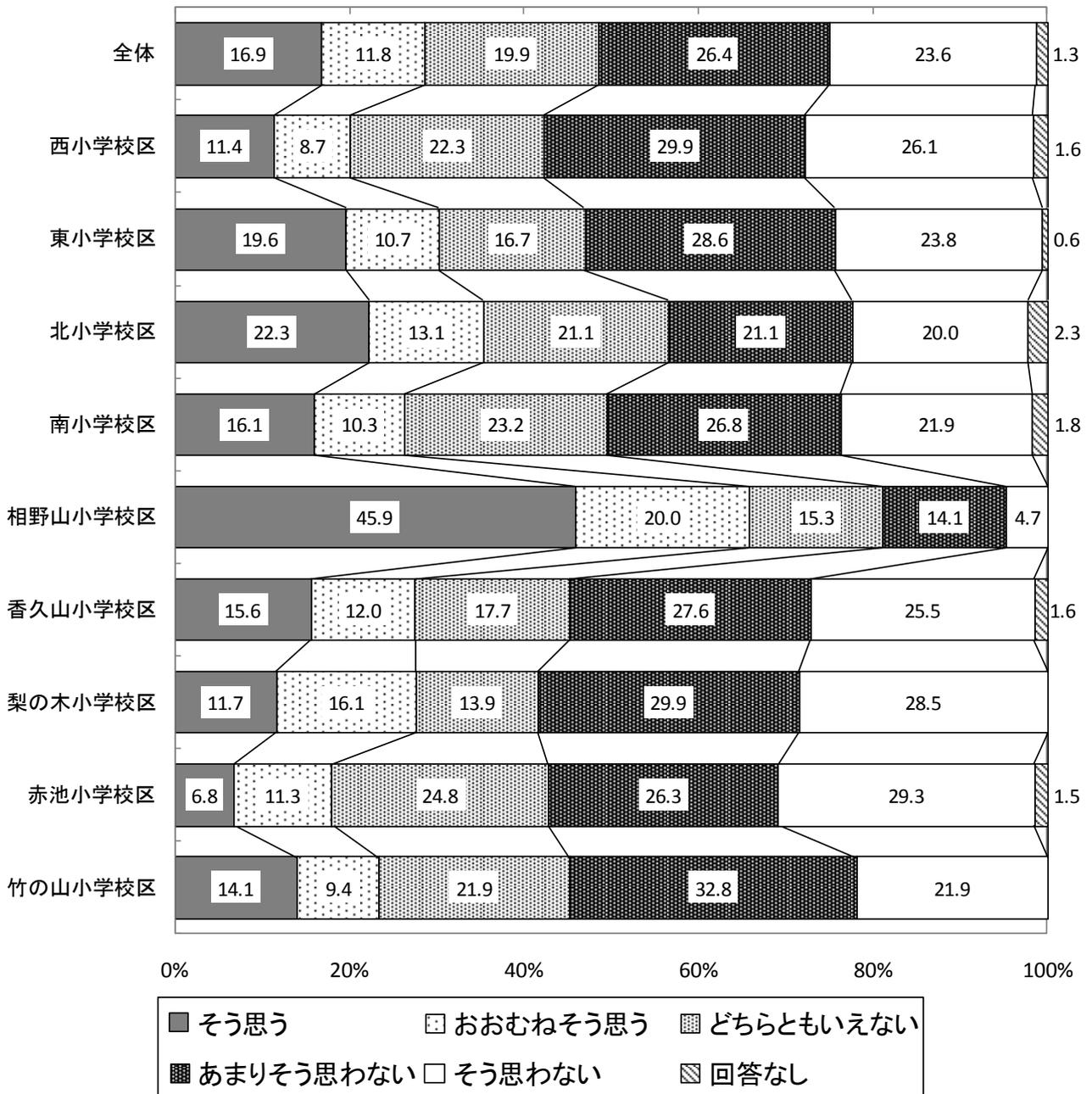
図 7-3-1 年齢別「リニモを利用したいと思う市民の割合」



【居住小学校区別にみた「リニモの利用意向」の傾向】(図 7-3-2)

- 居住小学校区別にみると、利用したいと思う人は、相野山小学校区、北小学校区、東小学校区で全体より高くなっています。
- 「そう思う」と回答した人は、相野山小学校区で45.9%と特に高くなっています。
- 利用したいと思わない人（「あまりそう思わない」「そう思わない」の合計）は、半数以上を占める小学校区が多く、梨の木小学校区で58.4%と最も高くなっています。

図 7-3-2 居住小学校区別「リニモを利用したいと思う市民の割合」



【市街地の形成について】

(4) 市役所周辺の印象 (問 40)

問40 あなたは、市役所の周辺が日進市の顔として‘にぎわいの中心’となっていると感じていますか。

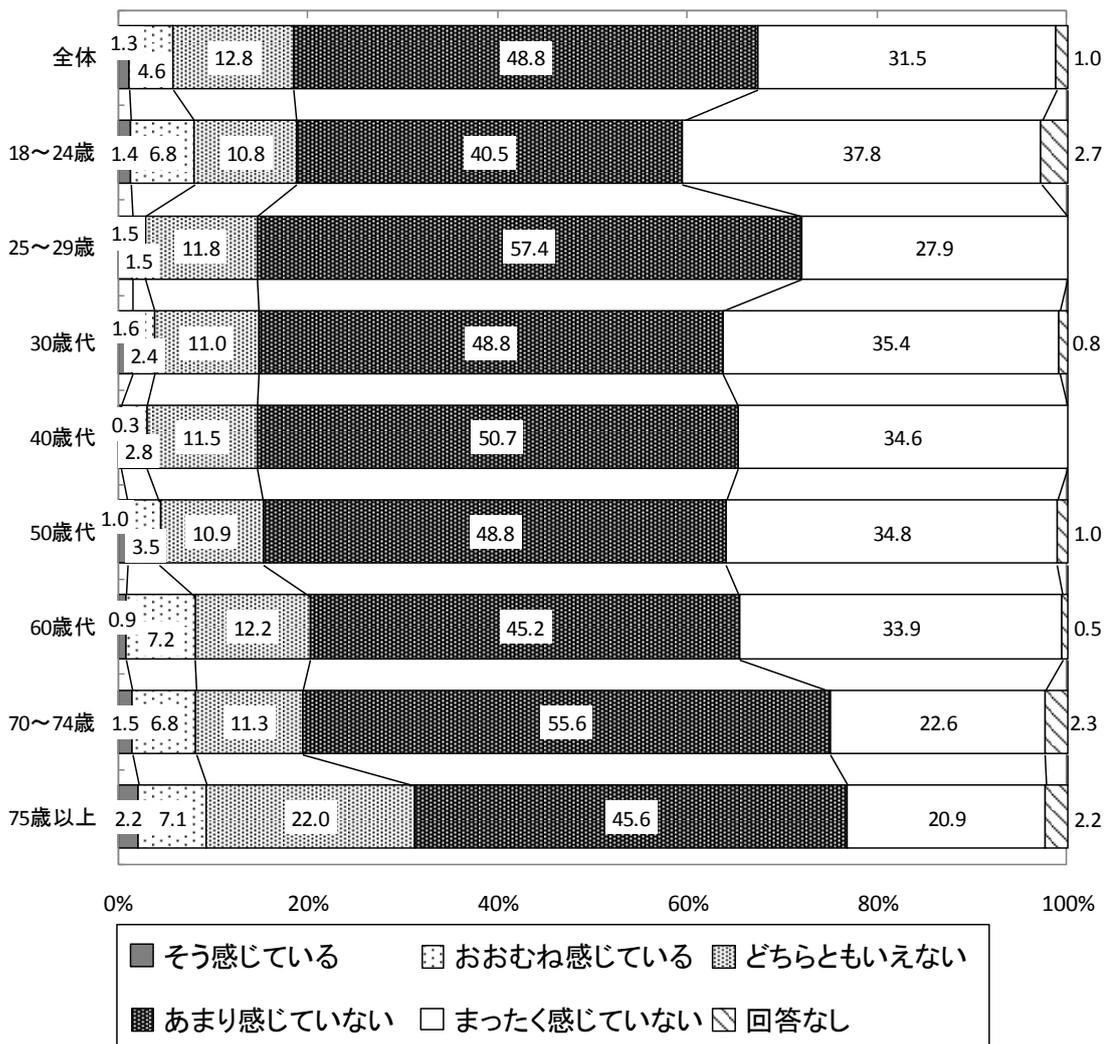
市役所の周辺が日進市の顔として‘にぎわいの中心’となっていると感じるかについて「そう感じている」「おおむね感じている」と回答した人は、あわせて5.9%となっています。

【年齢別にみた「市役所周辺の印象」の傾向】 (図 7-4)

○「そう感じている」、「おおむね感じている」と回答した人は、それぞれ1.3%、4.6%であわせて5.9%となっています。

○年齢別にみると、「そう感じている」、「おおむね感じている」と回答した人は、18～24歳、60歳以上で全体より高くなっています。

図 7-4 年齢別「市役所周辺の印象」



(5) 市役所周辺での移動手段 (問 41)

問41 市役所周辺で複数の公共施設を利用する際、あなたは、その間を徒歩で移動しますか。

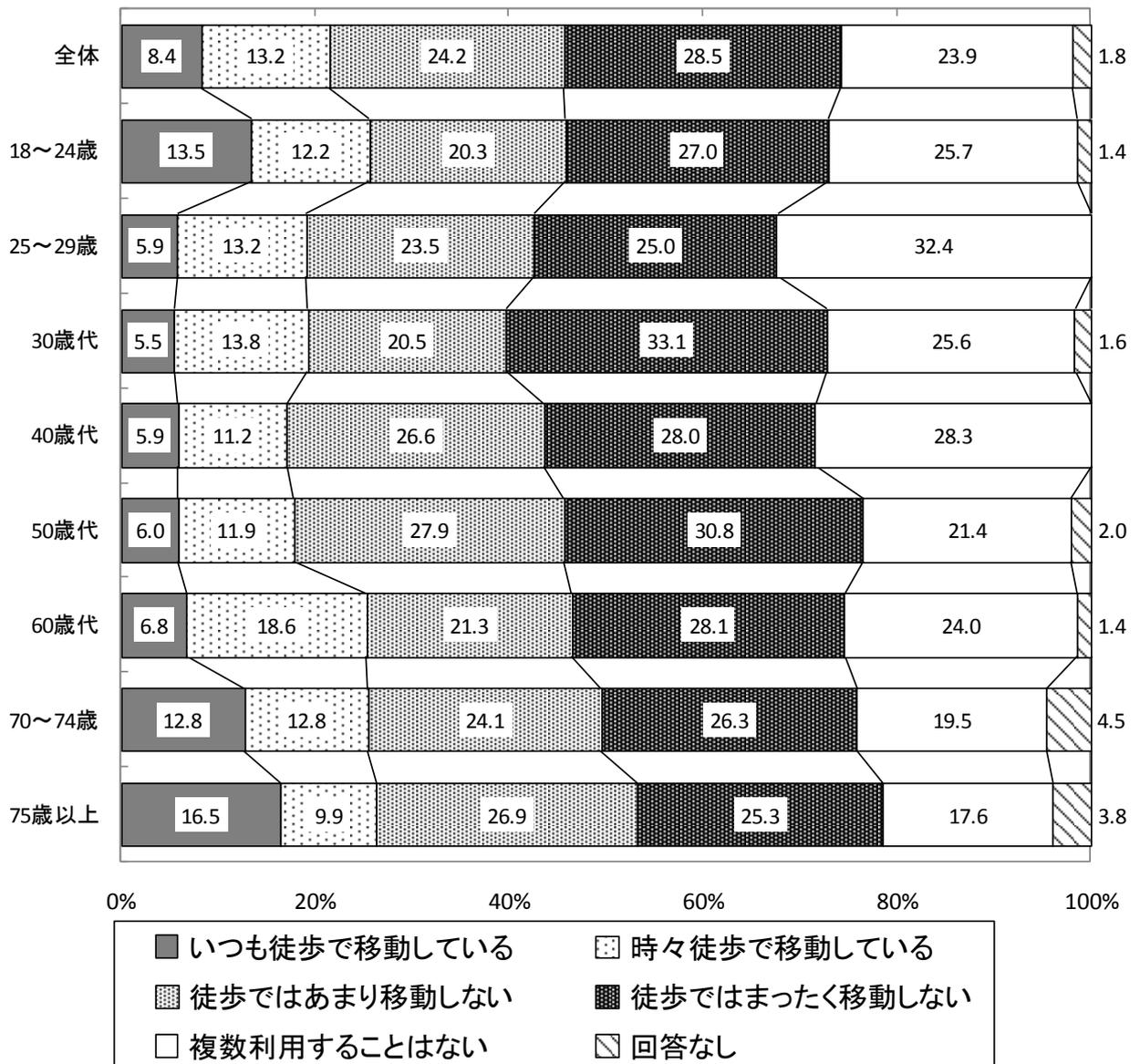
徒歩で移動している人は、21.6%となっています。

【年齢別にみた「市役所周辺での移動手段」の傾向】(図 7-5)

○徒歩で移動している人(「いつも徒歩で移動している」、「時々徒歩で移動している」の合計)は、21.6%となっています。

○年齢別にみると、徒歩で移動している人は、18~24歳と60歳以上で全体より高くなっています。

図 7-5 年齢別「市役所周辺での移動手段」



【住環境について】

(6) 現在の住居の住みやすさ (問 42)

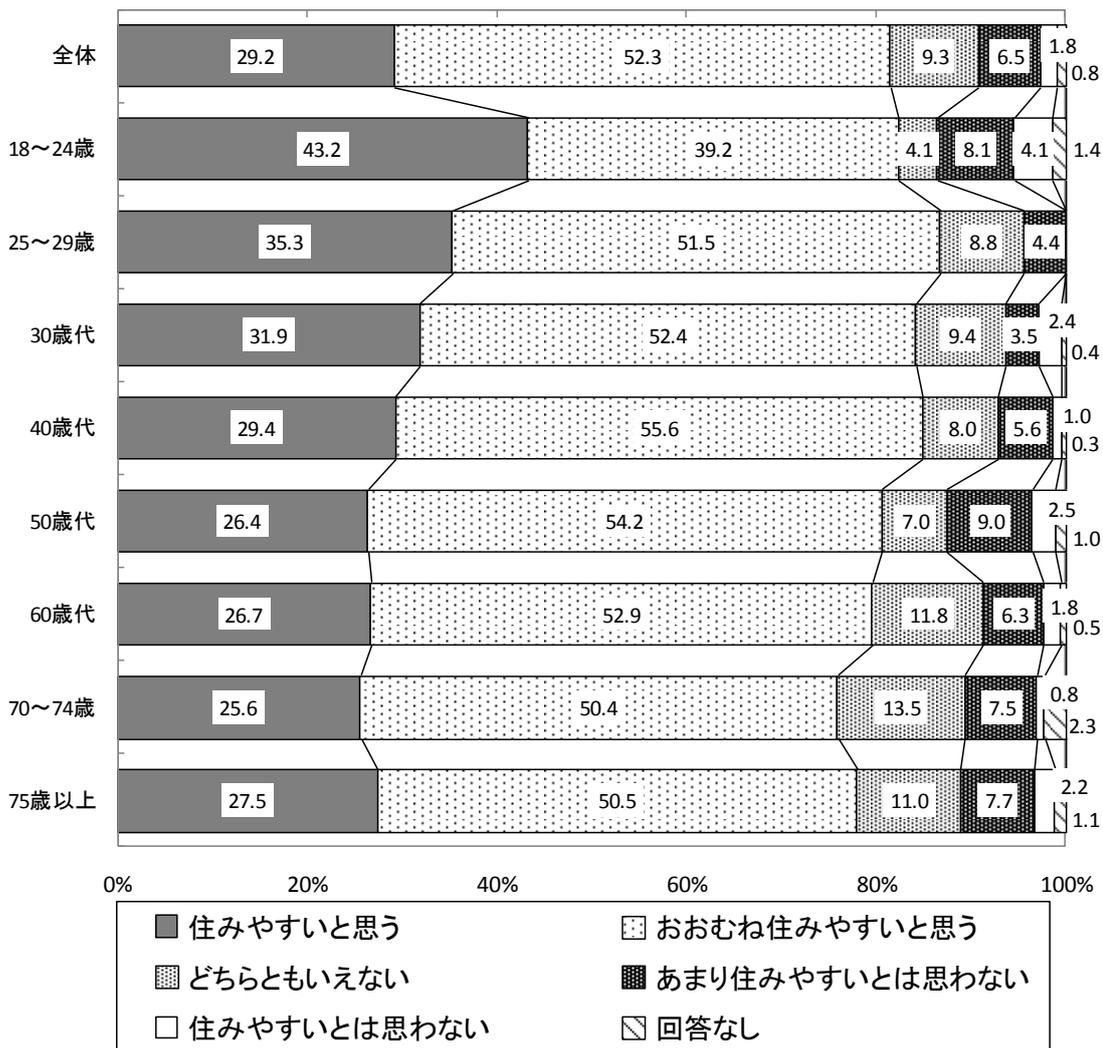
問42 あなたは、現在の住居が住みやすいと思いますか。

住みやすいと思う人は 81.5% となっています。

【年齢別にみた「現在の住居の住みやすさ」の傾向】 (図 7-6)

- 住みやすいと思う人（「住みやすいと思う」、「おおむね住みやすいと思う」の合計）は、81.5% となっています。
- 年齢別にみると、住みやすいと思う人は、25～29 歳で 86.8% と最も高く、おおむね年代が上がるにつれて低くなっています。
- 18～24 歳では住みやすいと思う人が全体よりも高くなっている一方で、住みやすいと思わない人（「あまり住みやすいとは思わない」、「住みやすいとは思わない」の合計）の割合も 12.2% と全体より高くなっています。

図 7-6 年齢別「現在の住居の住みやすさ」



(7) 自宅周辺の居住環境について (問 43)

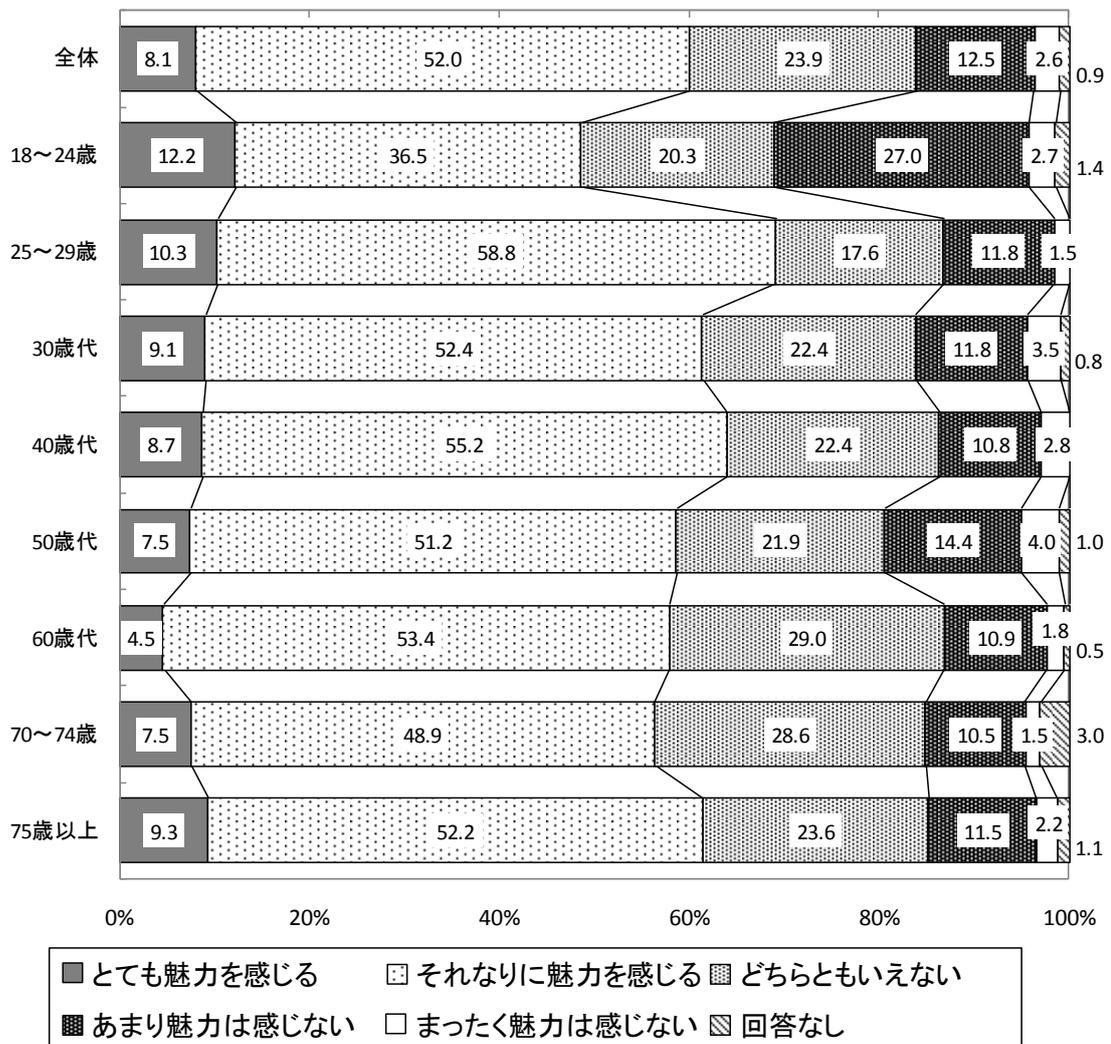
問43 あなたは、お住まいの周辺の居住環境に魅力を感じますか。

魅力を感じている人は 60.1% となっています。

【年齢別にみた「自宅周辺の居住環境について」の傾向】 (図 7-7-1)

- 魅力を感じている人（「とても魅力を感じる」、「それなりに魅力を感じる」の合計）は、60.1% となっています。
- 年齢別にみると、魅力を感じている人は、25 歳以上の全ての年代で半数以上となっています。
- 魅力を感じている人は 25～29 歳で 69.1% と最も高く、18～24 歳で 48.7% と最も低くなっています。

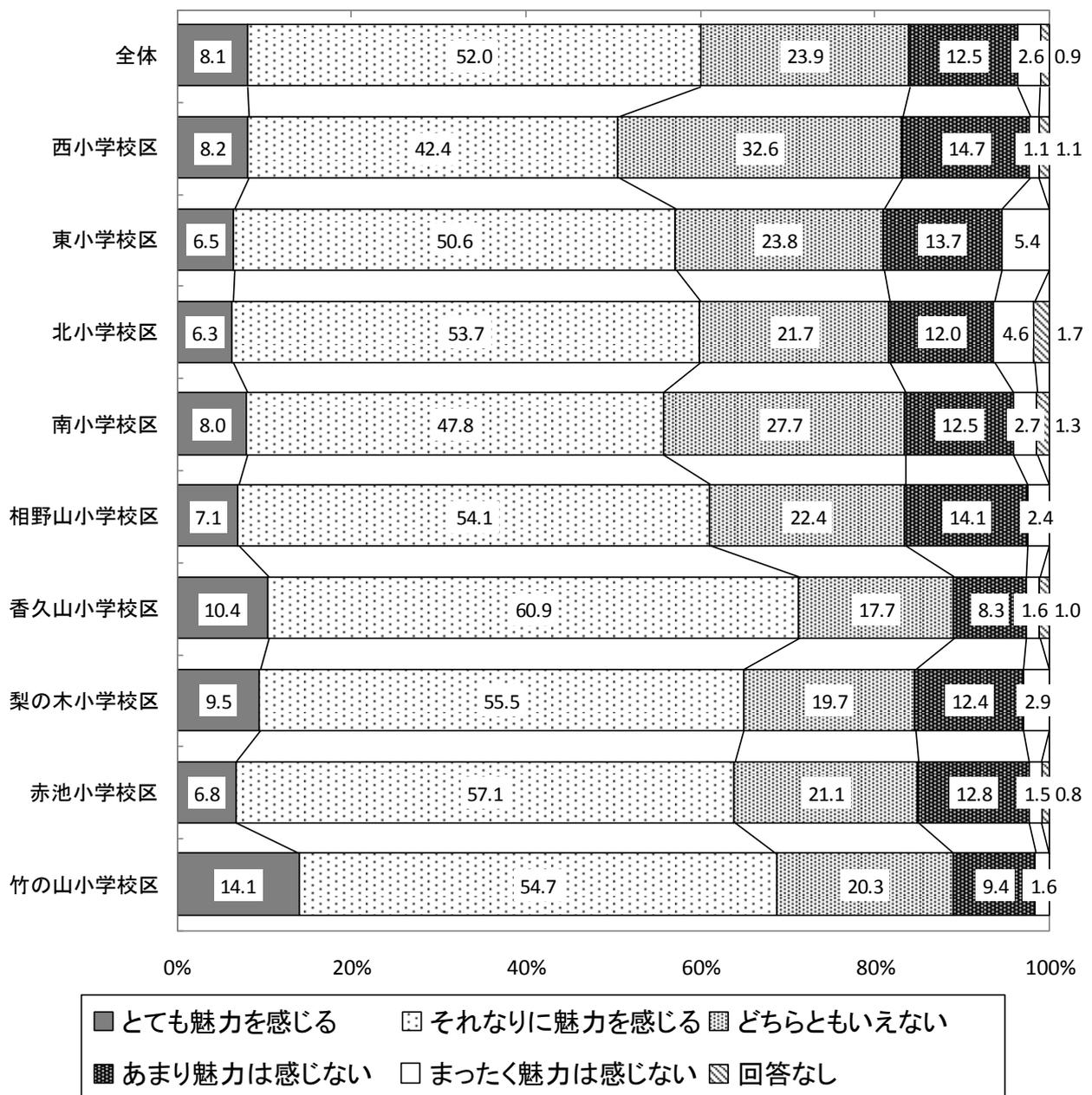
図 7-7-1 年齢別「自宅周辺の居住環境について」



【居住小学校区別にみた「自宅周辺の居住環境について」の傾向】(図 7-7-2)

- 居住小学校区別にみると、魅力を感じている人は、香久山小学校区、竹の山小学校区、梨の木小学校区、赤池小学校区で71.3%、68.8%、65.0%、63.9%と高くなっています。
- 「とても魅力を感じる」と回答した人は、竹の山小学校区、香久山小学校区、梨の木小学校区、西小学校区で全体より高くなっています。
- 「あまり魅力は感じない」、「まったく魅力は感じない」と回答した人は、東小学校区、北小学校区、相野山小学校区、西小学校区、梨の木小学校区、南小学校区で高くなっています。

図 7-7-2 居住小学校区別「自宅周辺の居住環境について」



(8) 自宅周辺の公園の利用しやすさについて (問 44)

問44 あなたのお住まいの周辺の公園は、施設・遊具などが利用しやすいですか。また、よく利用しますか。

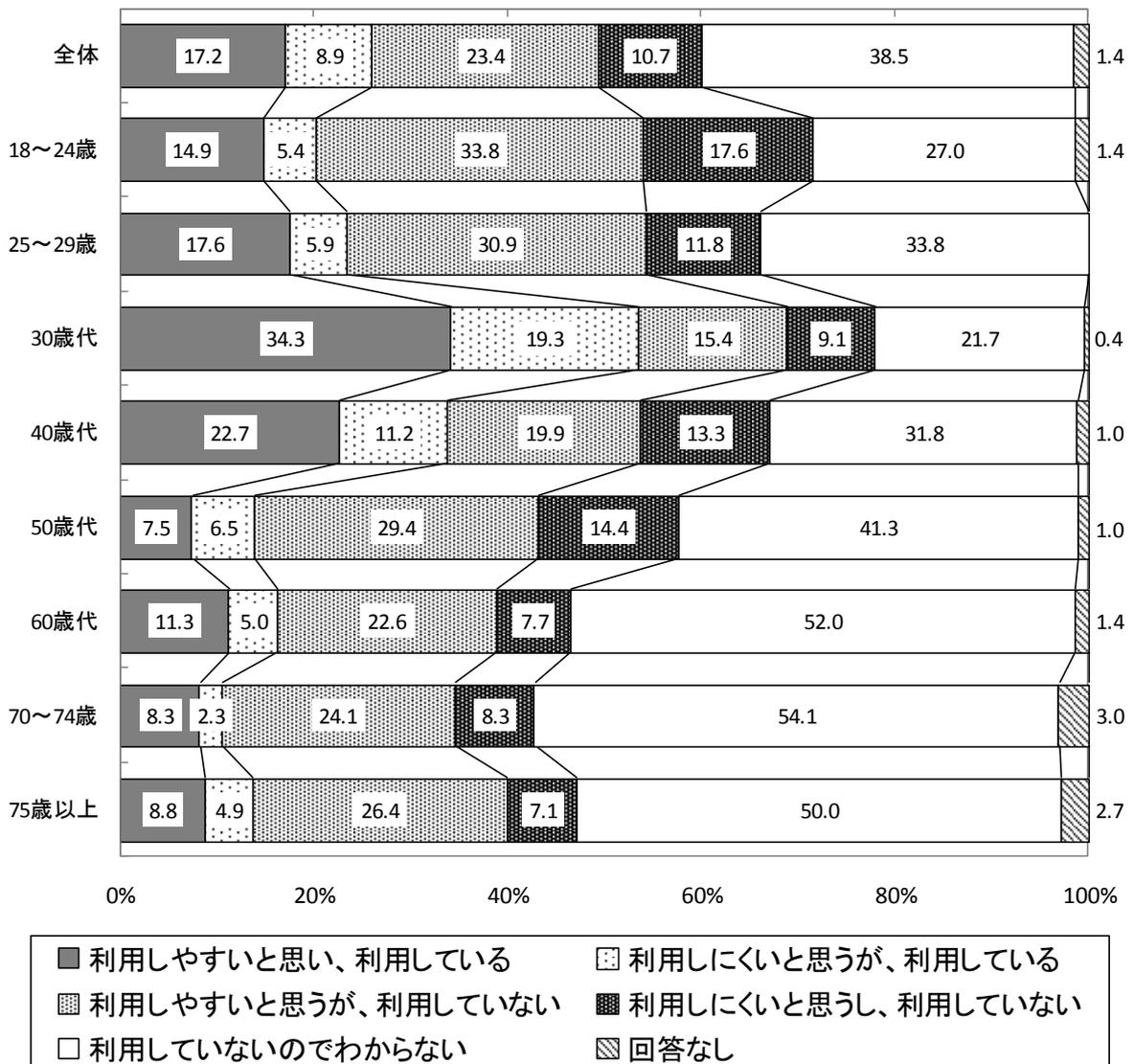
利用していると回答した人は、26.1%となっています。また、利用しやすいと思うと回答した人は、40.6%となっています。

【年齢別にみた「自宅周辺の公園の利用しやすさについて」の傾向】(図 7-8-1)

○利用していると回答した人は、26.1%となっています。また、利用しやすいと思うと回答した人は、40.6%となっています。

○年齢別にみると、利用していると回答した人は、30歳代、40歳代でそれぞれ53.6%、33.9%と高くなっています。

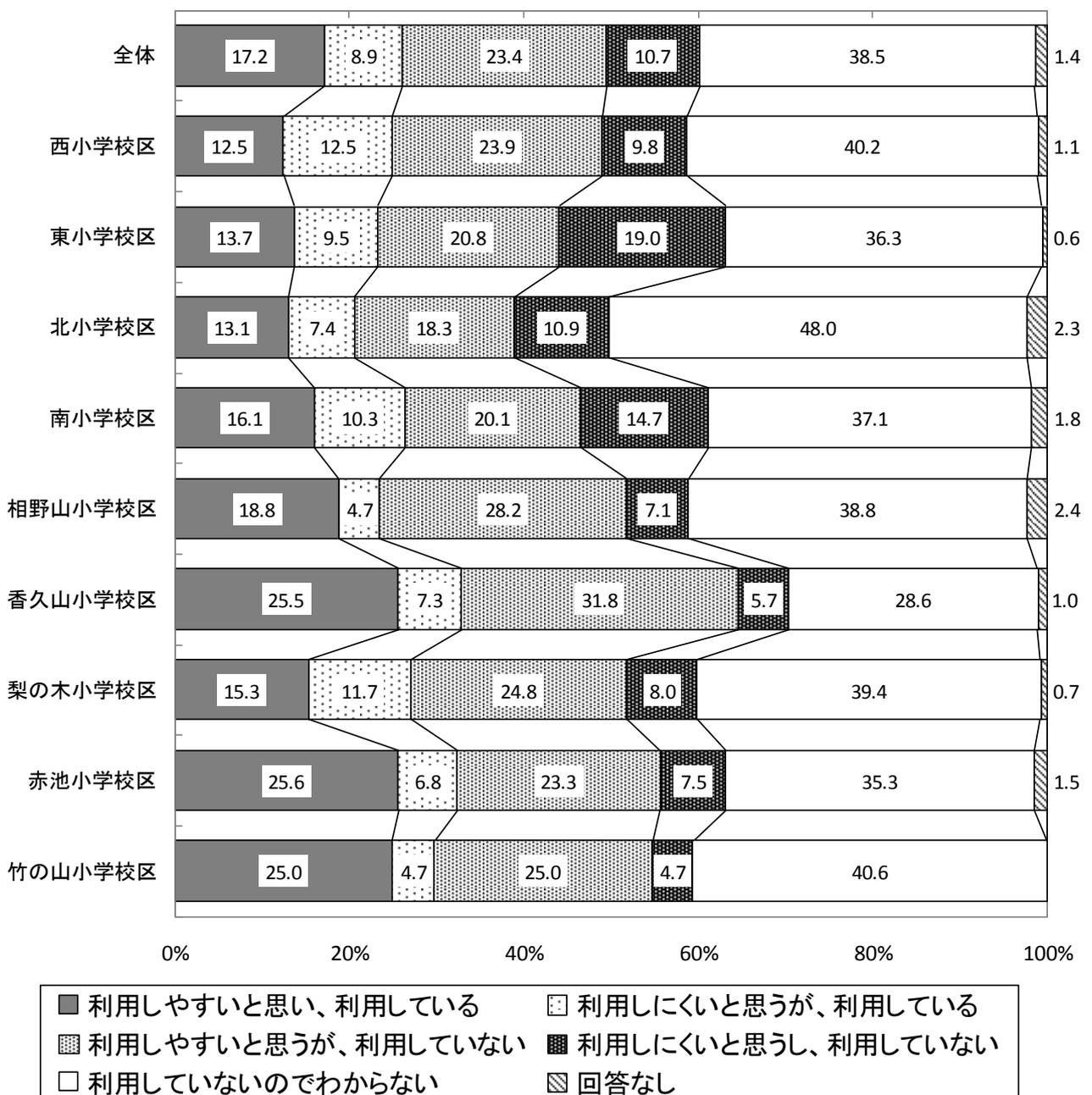
図 7-8-1 年齢別「自宅周辺の公園の利用しやすさについて」



【居住小学校区別にみた「自宅周辺の公園の利用しやすさについて」の傾向】（図 7-8-2）

- 居住小学校区別にみると、利用していると回答した人は、香久山小学校区、赤池小学校区、竹の山小学校区でそれぞれ 32.8%、32.4%、29.7%と高くなっています。
- また、利用しやすいと思うと回答した人は、香久山小学校区、竹の山小学校区、赤池小学校区でそれぞれ 57.3%、50.0%、48.9%と高くなっています。
- 利用していないと回答した人は、北小学校区、東小学校区、相野山小学校区、西小学校区で高くなっており、利用しにくいと思うと回答した人は、東小学校区、南小学校区で高くなっています。

図 7-8-2 居住小学校区別「自宅周辺の公園の利用しやすさについて」



【河川・排水路について】

(9) 自宅の浸水について (問 45)

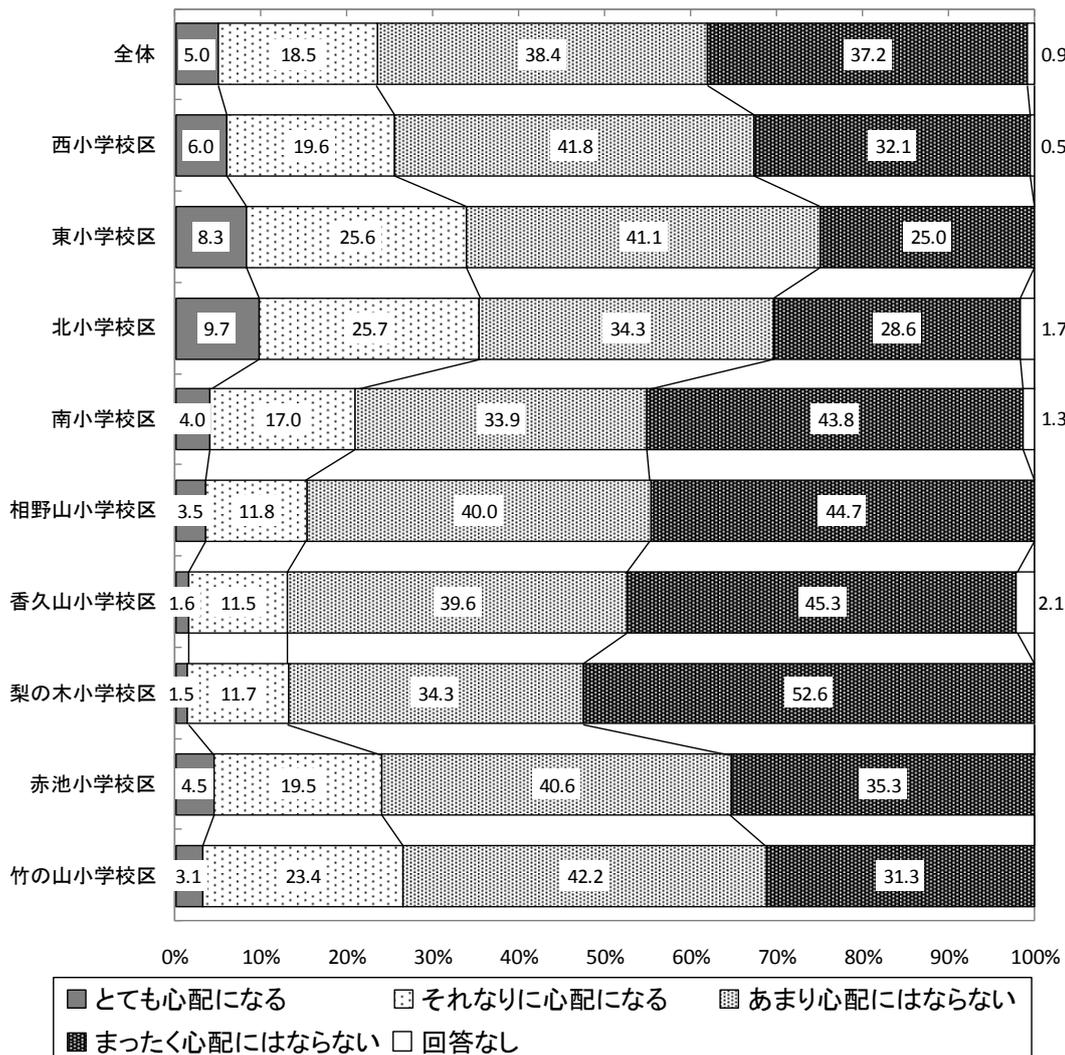
問45 大雨の気象情報が入った時、あなたは、ご自宅の浸水を心配されますか。

自宅の浸水について心配になる人は、23.5%となっています。

【居住小学校区別にみた「自宅の浸水について」の傾向】 (図 7-9)

- 心配になる人（「とても心配になる」、「それなりに心配になる」の合計）は、23.5%となっています。
- 居住小学校区別にみると、心配にならない人（「あまり心配にはならない」、「まったく心配にはならない」の合計）は、梨の木小学校区、香久山小学校区、相野山小学校区でそれぞれ86.9%、84.9%、84.7%と高くなっています。
- また、心配になる人は、北小学校区、東小学校区で3割以上と高くなっています。

図 7-9 居住小学校区別「自宅の浸水について」



第8章 産業振興に関連することについて

【農業振興について】

(1) 日進市産の農産物の消費（問 46）

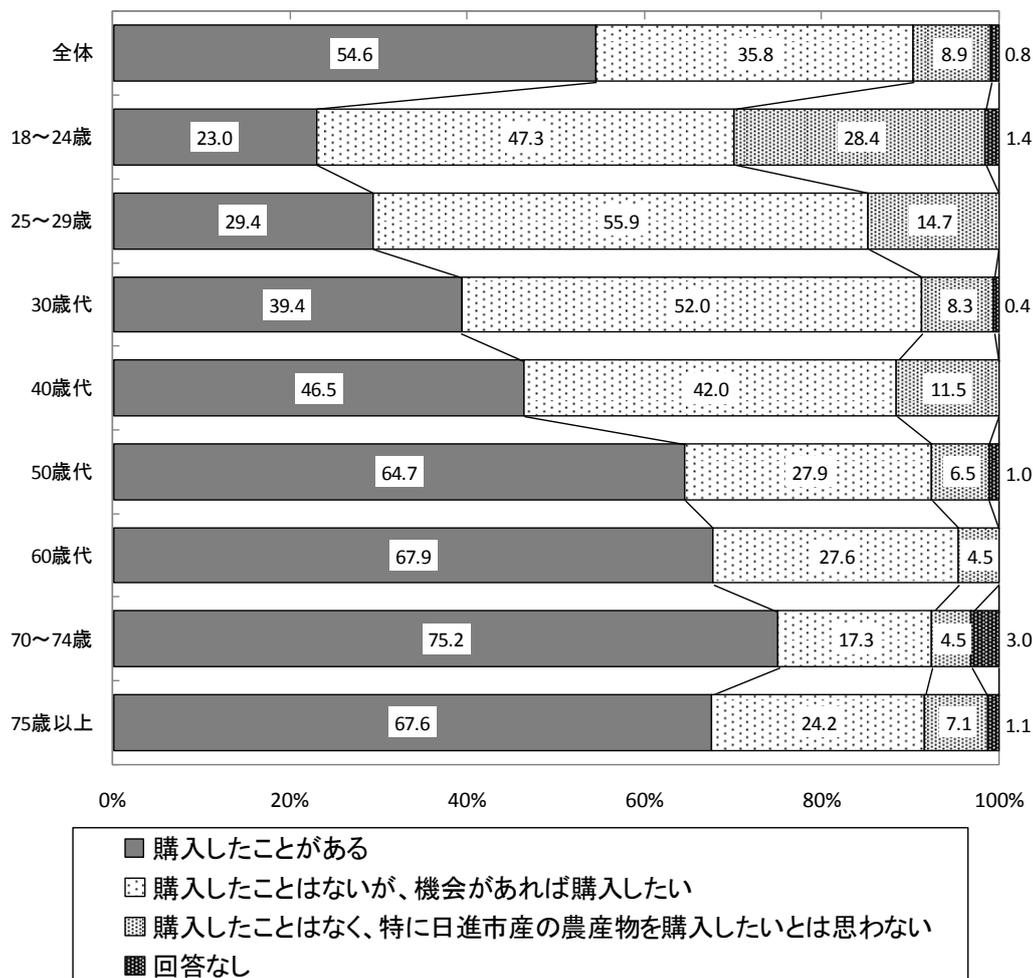
問46 あなたは、市内の商店や朝市などで日進市内で採れた農産物を購入したことがありますか。

「購入したことがある」と回答した人は、54.6%、「機会があれば購入したい」と回答した人は、35.8%となっています。

【年齢別にみた「日進市産の農産物の消費」の傾向】（図 8-1）

- 「購入したことがある」と回答した人は、54.6%、「機会があれば購入したい」と回答した人は、35.8%となっています。
- 年齢別にみると、「購入したことがある」と回答した人は、18～24歳から70～74歳にかけて段階的に増えています。
- 「購入したいとは思わない」と回答した人は、29歳以下で高くなっています。

図 8-1 年齢別「日進市産の農産物の消費」



(2) 日進市内での農業体験 (問 47)

問47 あなたはこれまで、日進市内で農業体験をしたことがありますか。

農業体験をしたことがあると回答した人は、26.0%で、そのうち「日進市内で農業体験をしたことがある」と回答した人は、19.4%となっています。

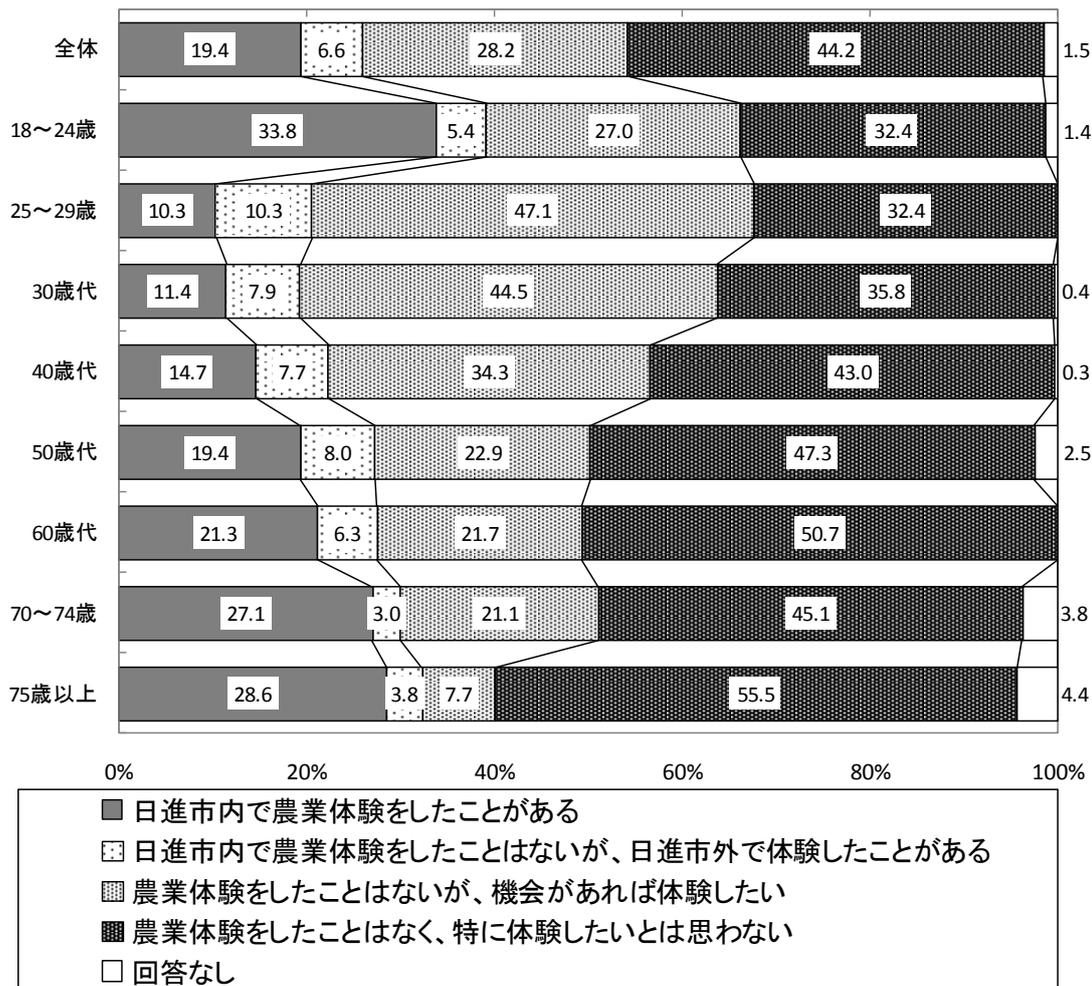
【年齢別にみた「日進市内での農業体験」の傾向】 (図 8-2)

○農業体験をしたことがあると回答した人は、26.0%で、そのうち「日進市内で農業体験をしたことがある」と回答した人は、19.4%となっています。

○年齢別にみると、農業体験をしたことがあると回答した人は、18～24歳が最も多く、25～29歳から75歳以上にかけてほぼ段階的に増加しています。

○「機会があれば体験したい」と回答した人は、25～29歳代、30歳代、40歳代でそれぞれ47.1%、44.5%、34.3%と高くなっています。

図 8-2 年齢別「日進市内での農業体験」



(3) 開催・継続してほしいイベント（問48）

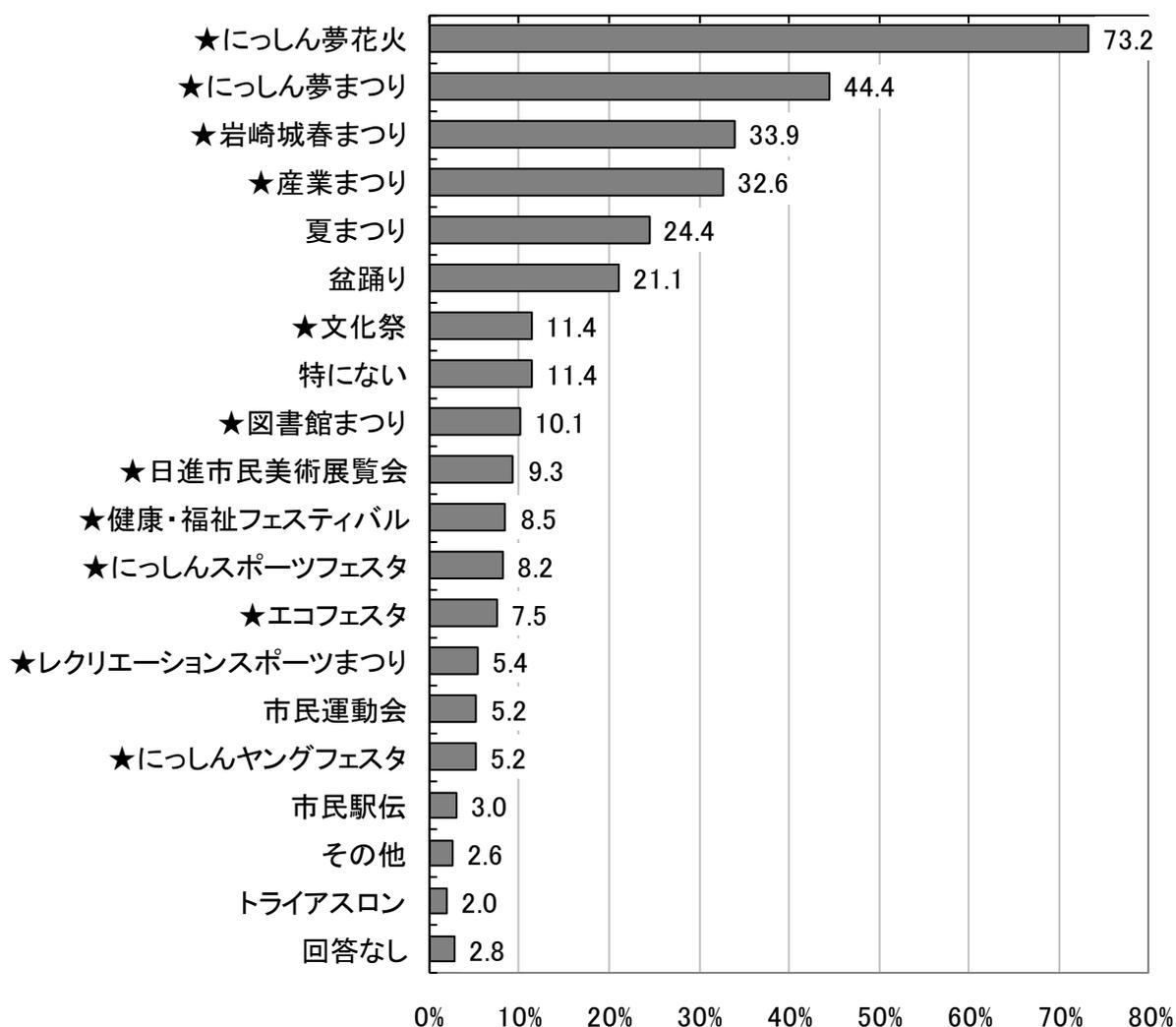
問48 日進市全体のイベントとして、どのようなものを開催もしくは継続してほしいですか。あてはまるものを5つまで選び、○印をつけてください。

開催・継続してほしいイベントがある人は、85.8%で、そのうち「にっしん夢花火」が73.2%と最も高くなっています。

【「開催・継続してほしいイベント」の傾向】（図8-3）

○開催・継続してほしいイベントがある人（全体から「特にない」と「回答なし」を除いた人）は、85.8%で、そのうち「にっしん夢花火」が73.2%と最も高く、次いで「にっしん夢まつり」が44.4%、「岩崎城春まつり」が33.9%「産業まつり」が32.6%と続いています。

図8-3 「開催・継続してほしいイベント」



(★マークは、既存のイベントです)

(4) 市内の観光・名所について (問 49)

問49 あなたは、市外からお客さんが来たときに、市内で案内したい場所や施設がありますか。

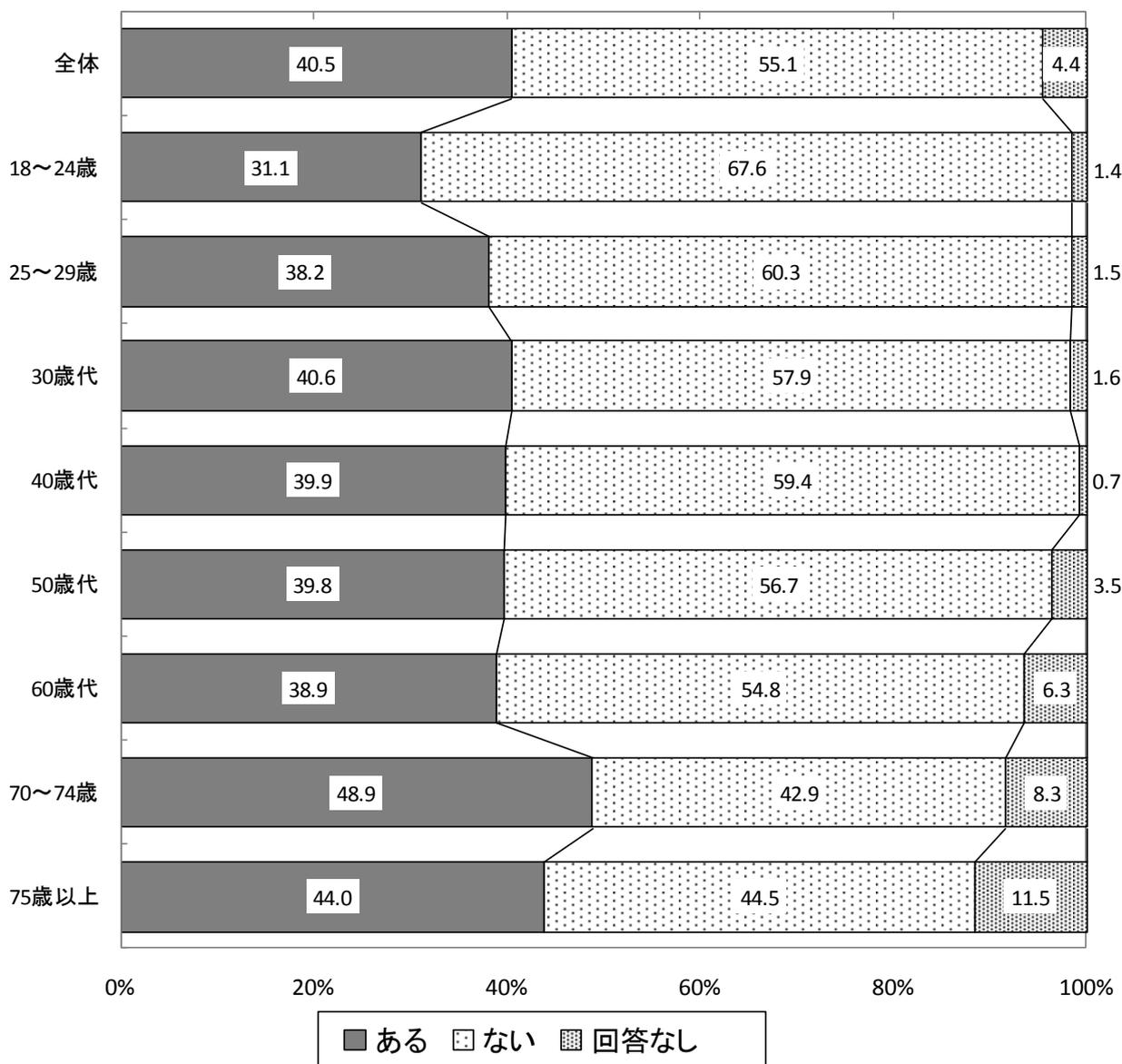
「ある」と回答した人は、40.5%となっています。

【年齢別にみた「市内の観光・名所について」の傾向】(図 8-4)

○「ある」と回答した人は、40.5%となっています。

○年齢別にみると、「ある」と回答した人は、70～74歳で48.9%と最も高く、18～24歳で31.1%と低くなっています。

図 8-4 年齢別「市内の観光・名所について」



(5) 市内の案内したい場所や施設について (問 49-1)

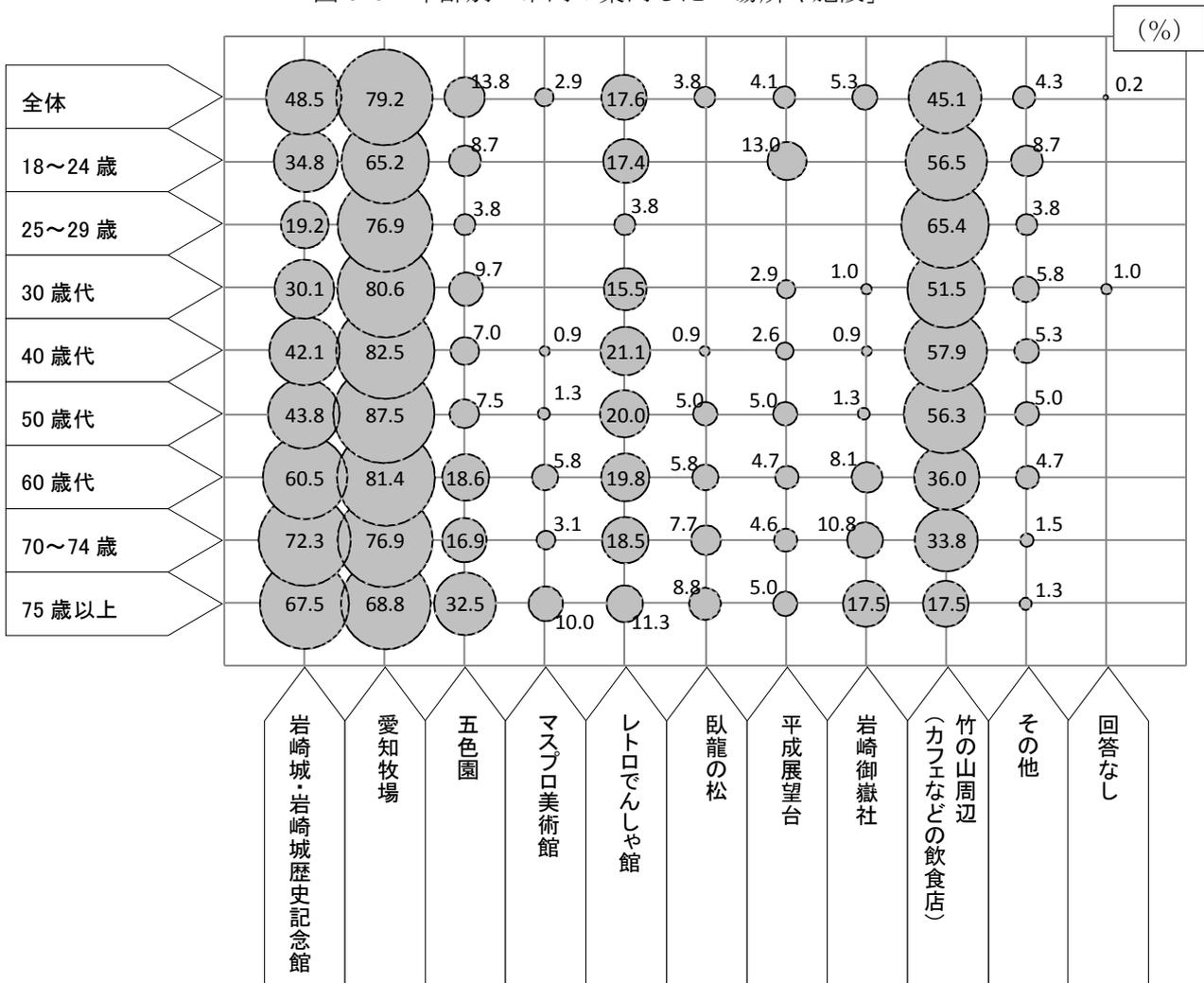
問49-1 問49で市内で案内したい場所や施設があると回答された方にお聞きます。市内で案内したい場所や施設はどこですか。あてはまるものを3つまで選び、○印をつけてください。

全ての世代で「愛知牧場」と回答した人が約7～8割となっており、次いで、若い世代を中心に「竹の山周辺（カフェなどの飲食店）」、60歳以上を中心に「岩崎城・岩崎城歴史記念館」が多くなっています。

【年齢別にみた「市内の案内したい場所や施設」の傾向】 (図 8-5)

- 「愛知牧場」と回答した人は、79.2%と最も高く、次いで「岩崎城・岩崎城歴史記念館」48.5%、「竹の山周辺（カフェなどの飲食店）」45.1%となっています。
- 年齢別にみると、全ての世代で「愛知牧場」と回答した人が約7～8割となっています。
- 次いで、若い世代を中心に「竹の山周辺（カフェなどの飲食店）」、60歳以上を中心に「岩崎城・岩崎城歴史記念館」が多くなっています。

図 8-5 年齢別「市内の案内したい場所や施設」



(「その他」の自由記入欄)

図書館	天白川周辺	ヤクルト工場見学など
-----	-------	------------

【食育について】

(6) 食育への関心 (問 50)

問50 あなたは、食育※に関心がありますか。

※食育：一人ひとりが、生涯を通じた健全な食生活の実現、食文化の継承、健康の確保等が図られるよう、自らの食について考える習慣や食に関する様々な知識と食を選択する判断力を楽しく身に付けるための学習等の取組。

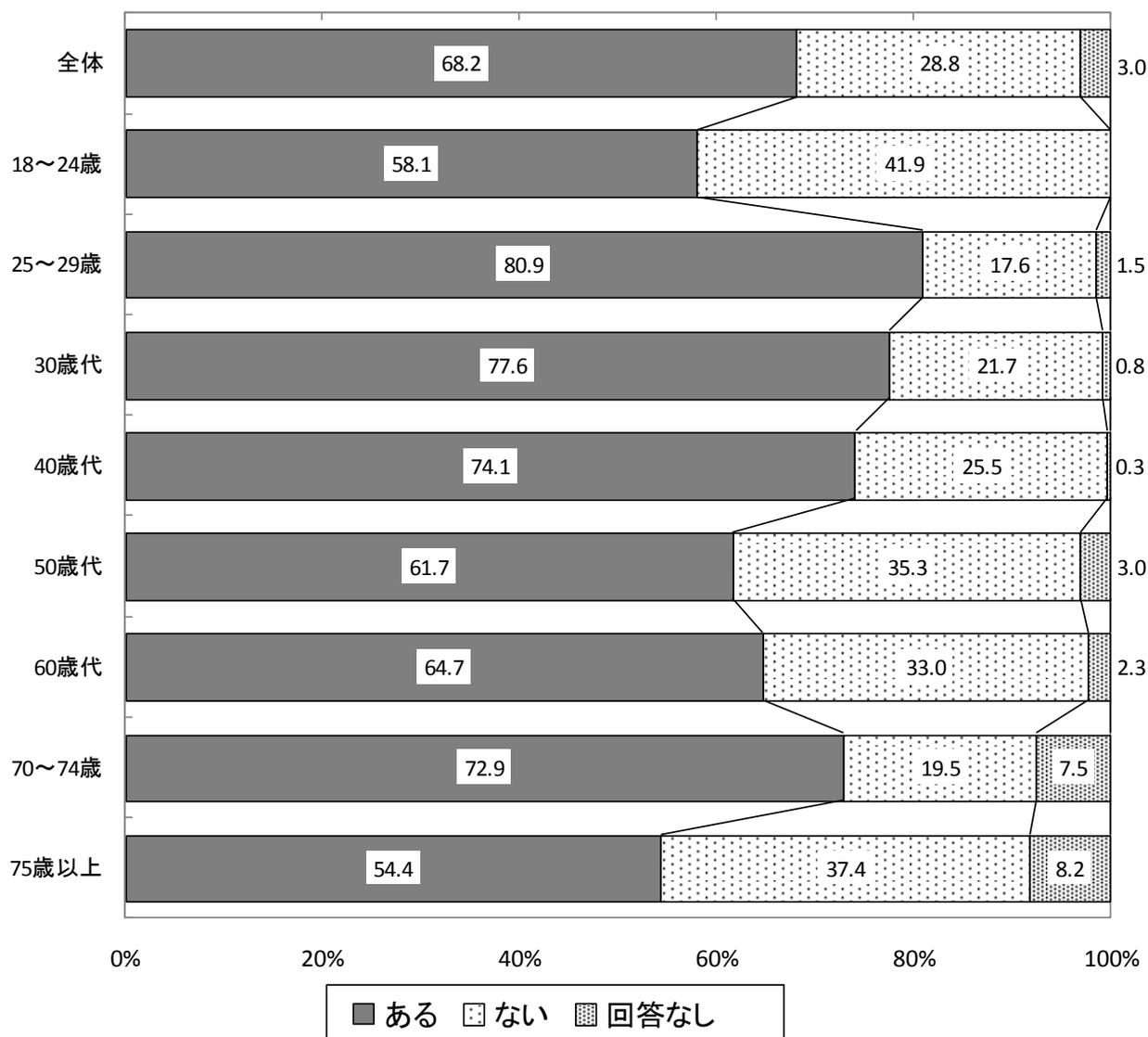
「ある」と回答した人は、68.2%となっています。

【年齢別にみた「食育への関心」の傾向】(図 8-6)

○「ある」と回答した人は、68.2%となっています。

○年齢別にみると、「ある」と回答した人は、25～29歳、30歳代で約80%と高く、おおむね年代が上がるにつれて低くなっています。

図 8-6 年齢別「食育への関心」



(7) 朝食の頻度 (問 51)

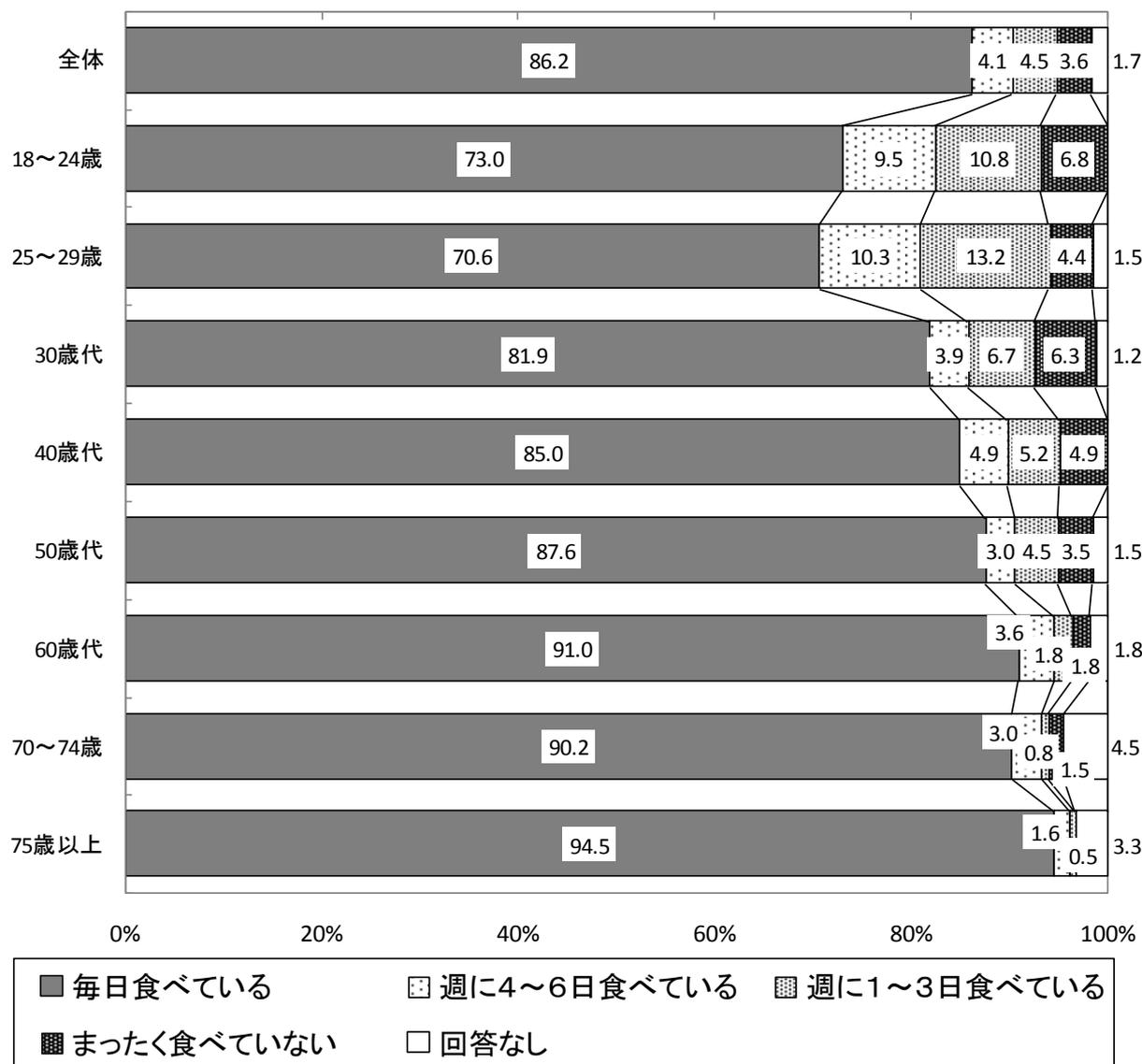
問51 あなたは、朝食を毎日食べていますか。

「毎日食べている」と回答した人は、86.2%となっています。

【年齢別にみた「朝食の頻度」の傾向】 (図 8-7)

- 「毎日食べている」と回答した人は、86.2%となっています。
- 年齢別にみると、「毎日食べている」と回答した人は、30歳以上で80%以上となり、おむね年代が上がるにつれて高くなっています。
- また、「まったく食べていない」と回答した人は、18～24歳、25～29歳、30歳代、40歳代で多くなっています。

図 8-7 年齢別「朝食の頻度」



(8) 食事バランスガイドの周知状況 (問 52)

問52 あなたは、食事バランスガイド*を知っていますか。

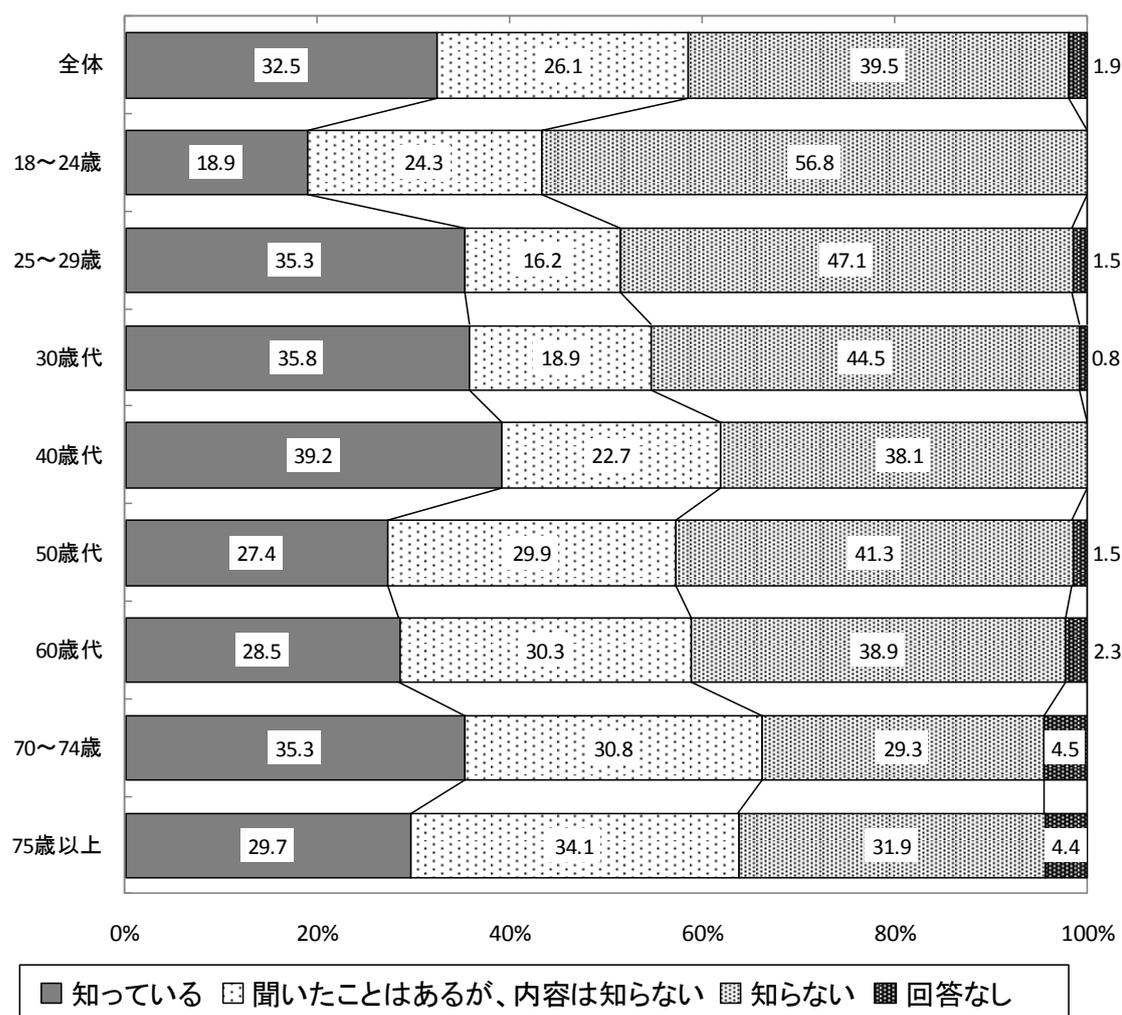
※食事バランスガイド：望ましい食生活についてのメッセージを示した「食生活指針」を具体的な行動に結びつけるものとして、1日に「何を」「どれだけ」食べたらいいかの目安を分かりやすくイラストで示したもの。厚生労働省と農林水産省の共同により平成17年6月に策定された。

「知っている」と回答した人は、32.5%となっています。

【年齢別にみた「食事バランスガイドの周知状況」の傾向】(図 8-8)

- 「知っている」と回答した人は、32.5%となっています。
- 年齢別にみると、「知っている」と回答した人は、40歳代で39.2%と最も高くなっています。また、「知らない」と回答した人は、18～24歳で56.8%と最も高くなっています。
- 「知っている」、「聞いたことはあるが、内容は知らない」と回答した人をあわせると、40歳代と60歳以上で全体より高くなっています。

図 8-8 年齢別「食事バランスガイドの周知状況」



第9章 生涯学習に関連することについて

【芸術文化について】

(1) 芸術文化活動への参加 (問 53)

問53 あなたは、市内での生活で芸術文化を身近に感じていますか。また、市内での芸術文化活動*に参加していますか。

※芸術文化活動：創作・発表・鑑賞・学習・交流などの活動

身近に感じていると回答した人は、29.7%で、そのうち活動に参加していると回答した人は4.7%となっています。

【年齢別にみた「芸術文化活動への参加」の傾向】 (図 9-1)

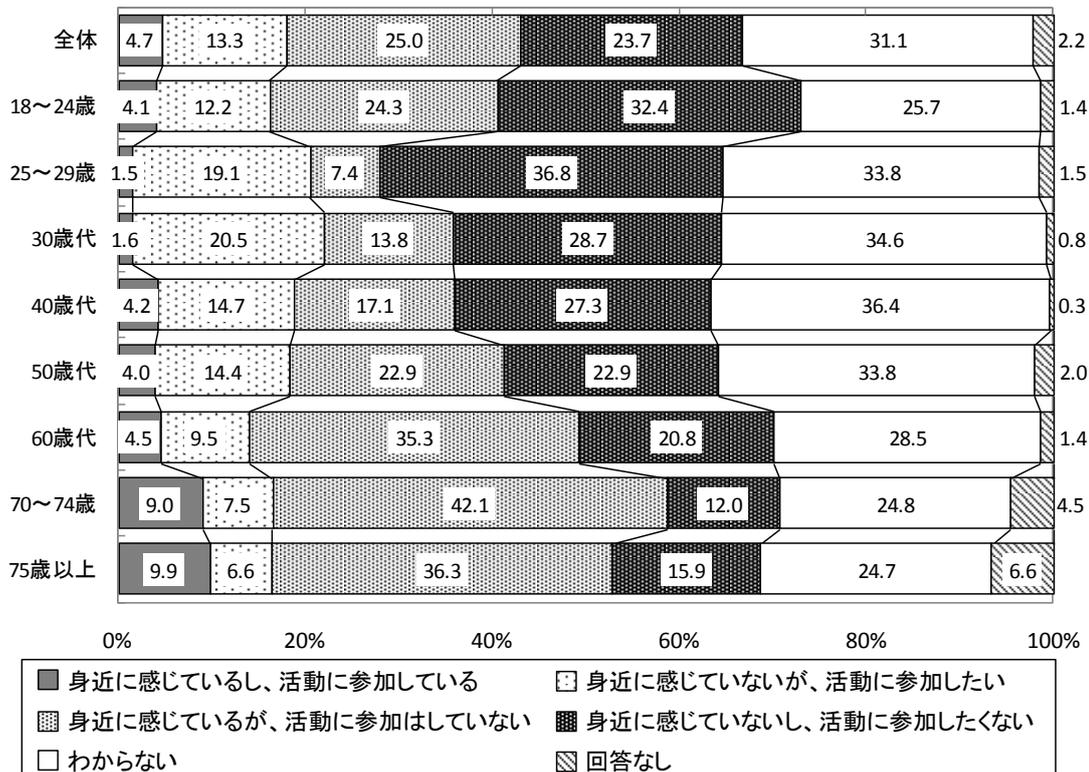
○身近に感じていると回答した人は、29.7%で、そのうち活動に参加している人は、4.7%となっています。

○年齢別にみると、身近に感じていると回答した人は、60歳代、70～74歳、75歳以上でそれぞれ39.8%、51.1%、46.2%と高くなっています。

○活動に参加していると回答した人は、70～74歳、75歳以上でそれぞれ9.0%、9.9%と高くなっています。

○また、活動に参加したいと回答した人は、25～29歳、30歳代でそれぞれ19.1%、20.5%と高くなっています。

図 9-1 年齢別「芸術文化活動への参加」



【文化財について】

(2) 市内の指定文化財などの認知度 (問 54)

問54 あなたは、市内の指定文化財*及び国登録有形文化財（建造物）*を、一つでも知っていますか。

※市内の指定文化財：臥龍の松、白山第1号墳、天地社「旧本殿」、天地社「狛犬」、妙仙寺「山門」、香久山古窯（岩崎45号窯）、岩藤天王祭山車（チョウチングルマ）、鳥鈕蓋、陶印（2種）、聖人塚

※市内の国登録有形文化財（建造物）：旧市川家住宅

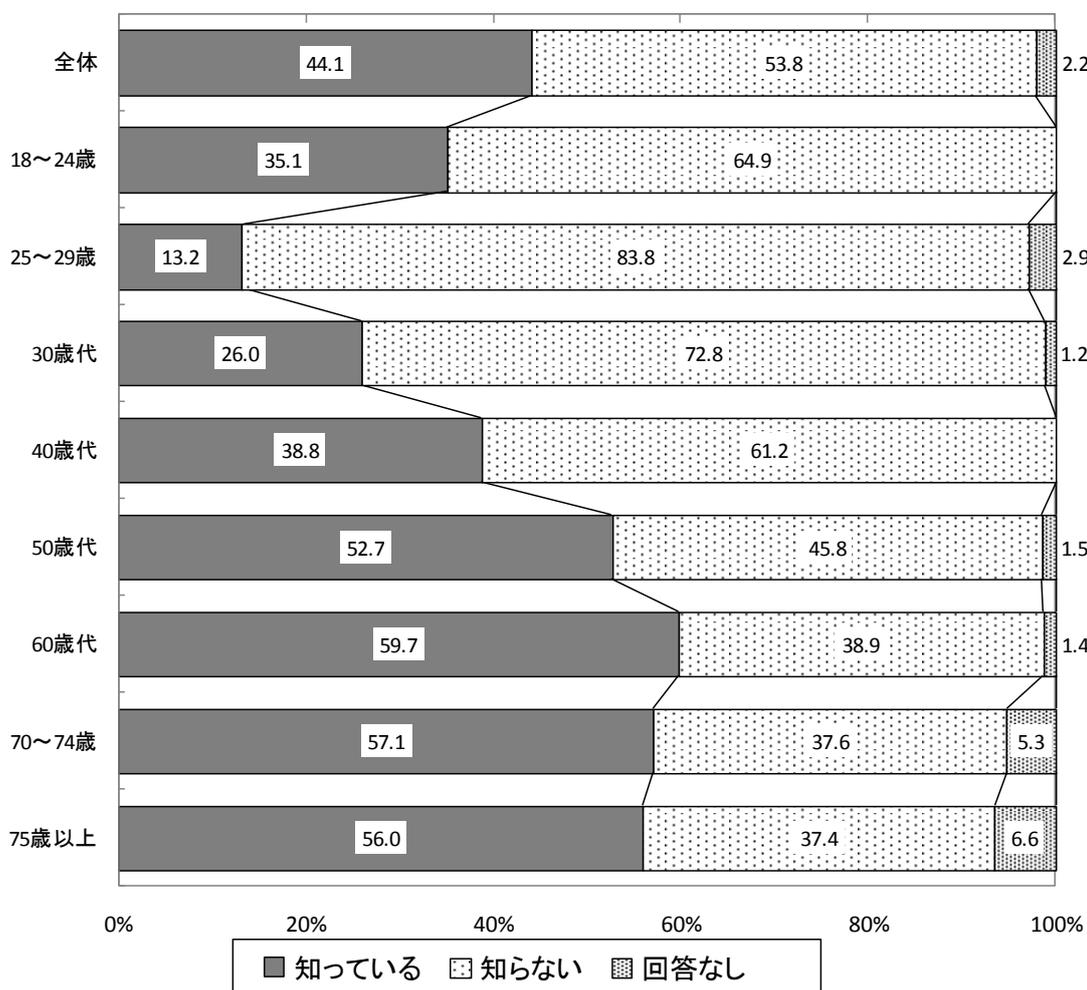
「知っている」と回答した人は、44.1%となっています。

【年齢別にみた「市内の指定文化財などの認知度」の傾向】 (図 9-2)

○「知っている」と回答した人は、44.1%となっています。

○年齢別にみると、「知っている」と回答した人は、50歳代以上で全体より高くなっており、特に60歳代で59.7%、70～74歳で57.1%と高くなっています。

図 9-2 年齢別「市内の指定文化財などの認知度」



【家庭教育について】

(3) 家庭教育委員会活動への参加（問55）

問55 あなたは、家庭教育推進委員会（いわゆる「家推」）など、青少年の育成を目的とした活動に参加したことがありますか。

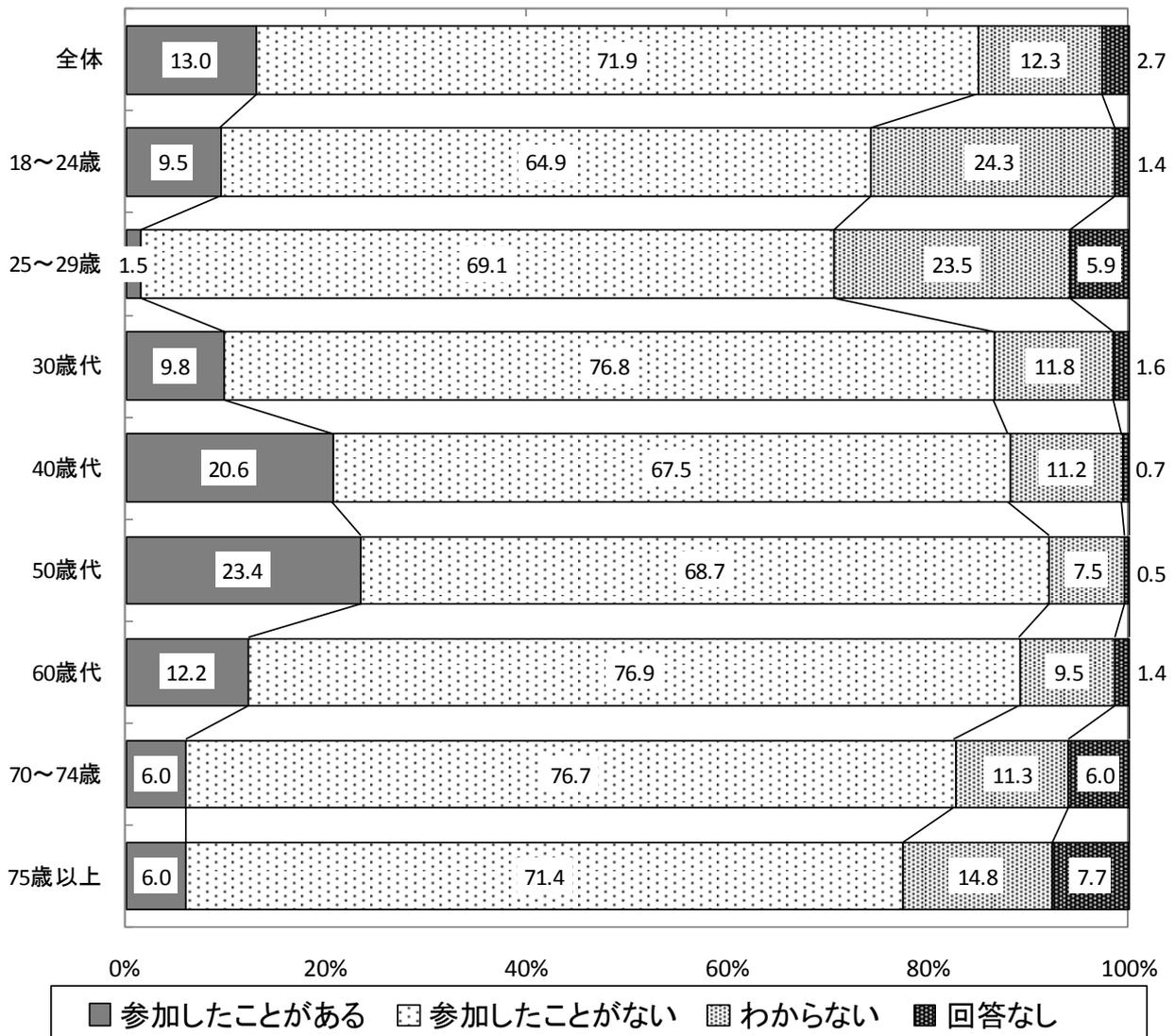
「参加したことがある」と回答した人は、13.0%となっています。

【年齢別にみた「家庭教育委員会活動への参加」の傾向】（図9-3-1）

○「参加したことがある」と回答した人は、13.0%となっています。

○年齢別にみると、「参加したことがある」と回答した人は、40歳代、50歳代でそれぞれ20.6%、23.4%と高くなっています。

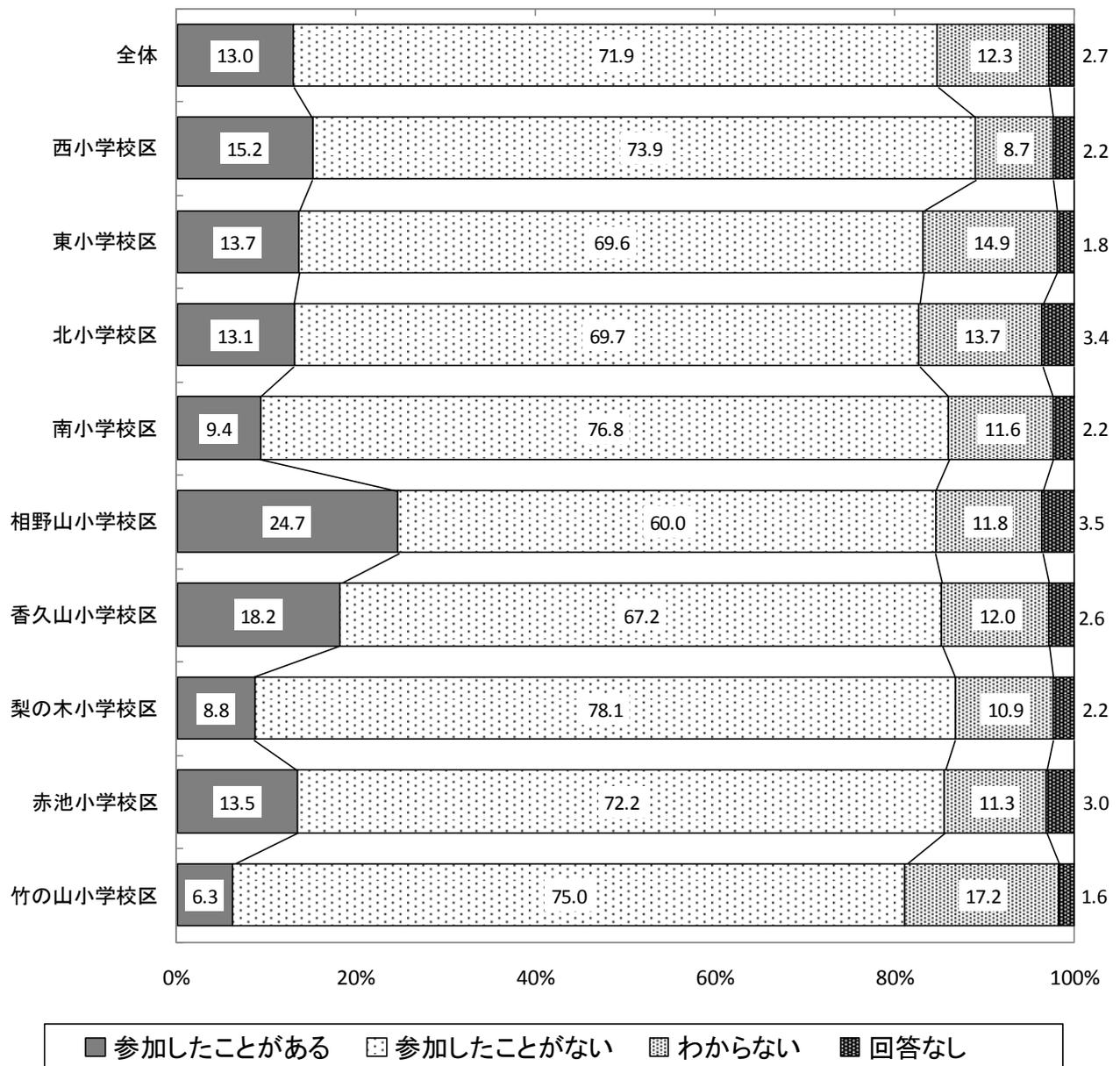
図9-3-1 年齢別「家庭教育委員会活動への参加」



【居住小学校区別にみた「家庭教育委員会活動への参加」の傾向】（図 9-3-2）

- 居住小学校区別にみると、「参加したことがある」と回答した人は、相野山小学校区、香久山小学校区、西小学校区、東小学校区、赤池小学校区、北小学校区でそれぞれ 24.7%、18.2%、15.2%、13.7%、13.5%、13.1%と全体より高くなっています。
- 一方で、南小学校区、梨の木小学校区、竹の山小学校区でそれぞれ 9.4%、8.8%、6.3%と低くなっています。

図 9-3-2 居住小学校区別「家庭教育委員会活動への参加」



【スポーツについて】

(4) 過去1年間にスポーツをした頻度 (問56)

問56 あなたは、過去1年間に何日くらいスポーツをしましたか。

過去1年間に1日でもスポーツをした人は、全体の64.6%となっており、週に1日以上スポーツをした人は31.1%となっています。

【性別にみた「過去1年間にスポーツをした頻度」の傾向】(図9-4-1)

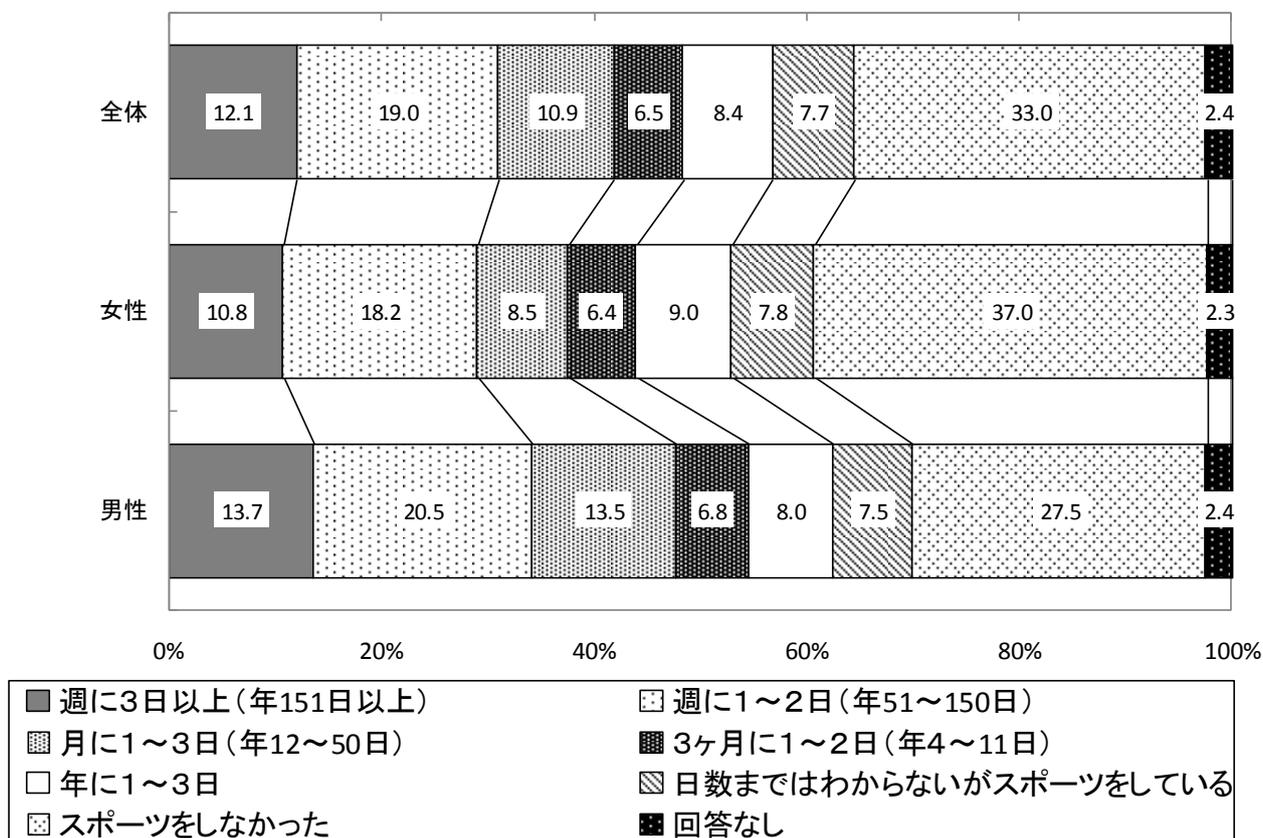
○過去1年間にスポーツをした人(全体から「スポーツをしなかった」と「回答なし」を除いた人)は、64.6%となっています。そのうち、「週に1~2日(年51~150日)」が最も高く19.0%、次いで「週に3日以上(年151日以上)」が12.1%、「月に1~3日(年12~50日)」が10.9%となっています。

○週に1日以上スポーツをした人は31.1%となっています。

○性別にみると、「週に3日以上(年151日以上)」、「週に1~2日(年51~150日)」、「月に1~3日(年12~50日)」で特に男女差が表れており、それぞれ女性が10.8%、18.2%、8.5%、男性が13.7%、20.5%、13.5%となっています。

○また、「スポーツをしなかった」と回答した人は、男性が27.5%で、女性が37.0%と女性の方が高くなっています。

図9-4-1 性別「過去1年間にスポーツをした頻度」

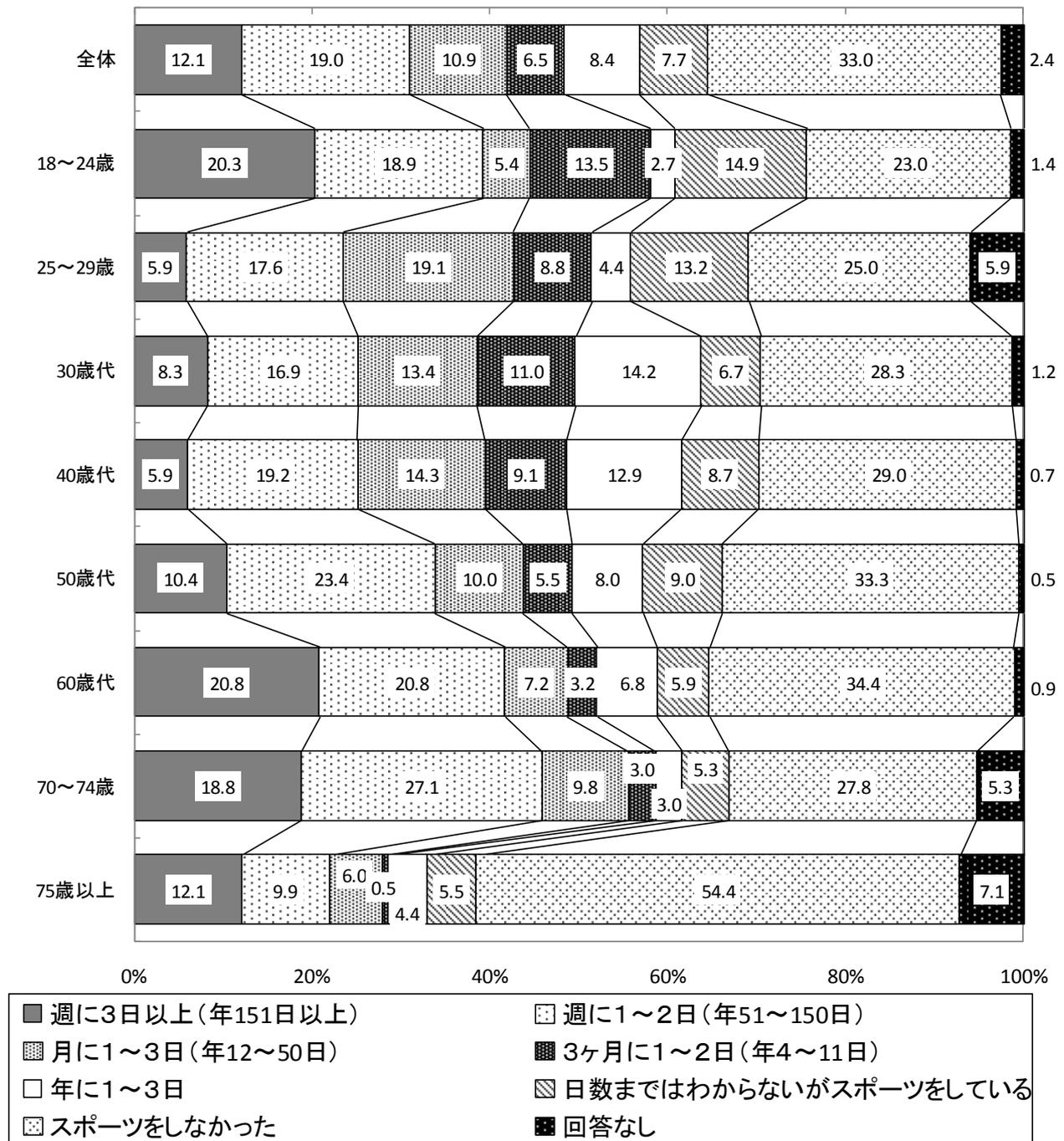


【年齢別にみた「過去1年間にスポーツをした頻度」の傾向】(図9-4-2)

○年齢別にみると、「スポーツをしなかった」と回答した人は、おおむね年代が高くなるにつれて増加しており、18～24歳で23.0%、75歳以上で54.4%となっています。

○また、頻度については、月に1日以上と回答した人は、70～74歳で55.7%と最も高く、75歳以上で28.0%と最も低くなっています。

図9-4-2 年齢別「過去1年間にスポーツをした頻度」



(5) 過去1年間にスポーツをしなかった理由 (問 56-1)

問 56-1 問 56 でスポーツをしなかったと回答された方にお聞きします。あなたが、過去1年間、スポーツをしなかったのはどのような理由からですか。あてはまるものを2つまで選び、○印をつけてください。

「機会がなかった」と回答した人は、29.4%と最も高く、次いで「忙しくて時間がない」が29.0%となっています。

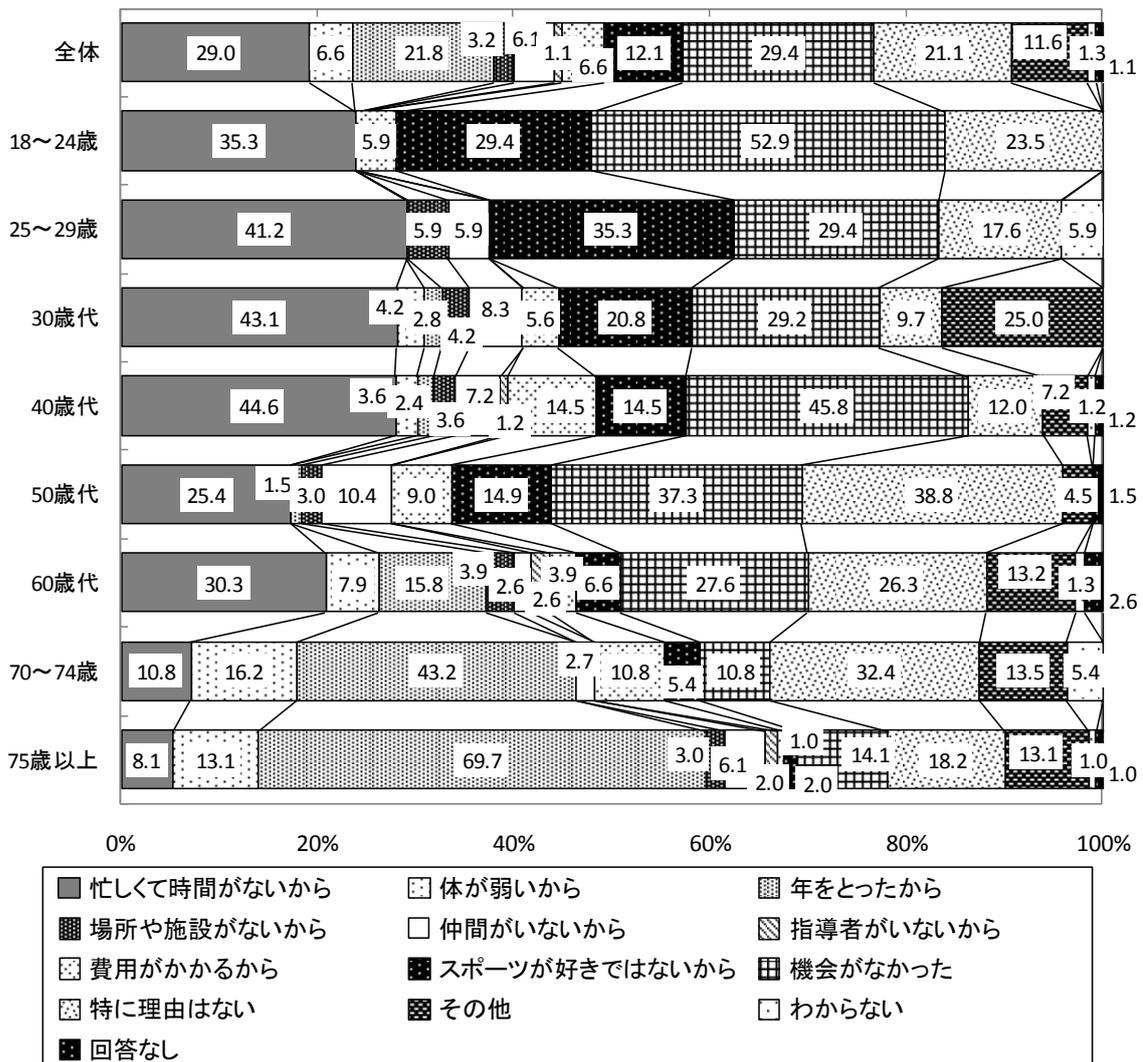
【年齢別にみた「過去1年間にスポーツをしなかった理由」の傾向】 (図 9-5)

○「機会がなかった」と回答した人は、29.4%と最も高く、次いで「忙しくて時間がない」が29.0%となっています。

○年齢別にみると、「忙しくて時間がない」は、25歳から40歳代で40%を超えており、「年をとった」は、70～74歳、75歳以上でそれぞれ43.2%、69.7%となっています。

○また、「機会がなかった」は18～24歳で52.9%と高くなっており、「スポーツが好きではない」も25～29歳で35.3%となっています。

図 9-5 年齢別「過去1年間にスポーツをしなかった理由」



第10章 行政運営・市民協働に関連することについて

【総合計画について】

(1) 第5次日進市総合計画の認知度 (問57)

問57 あなたは、第5次日進市総合計画^{*}を知っていますか。

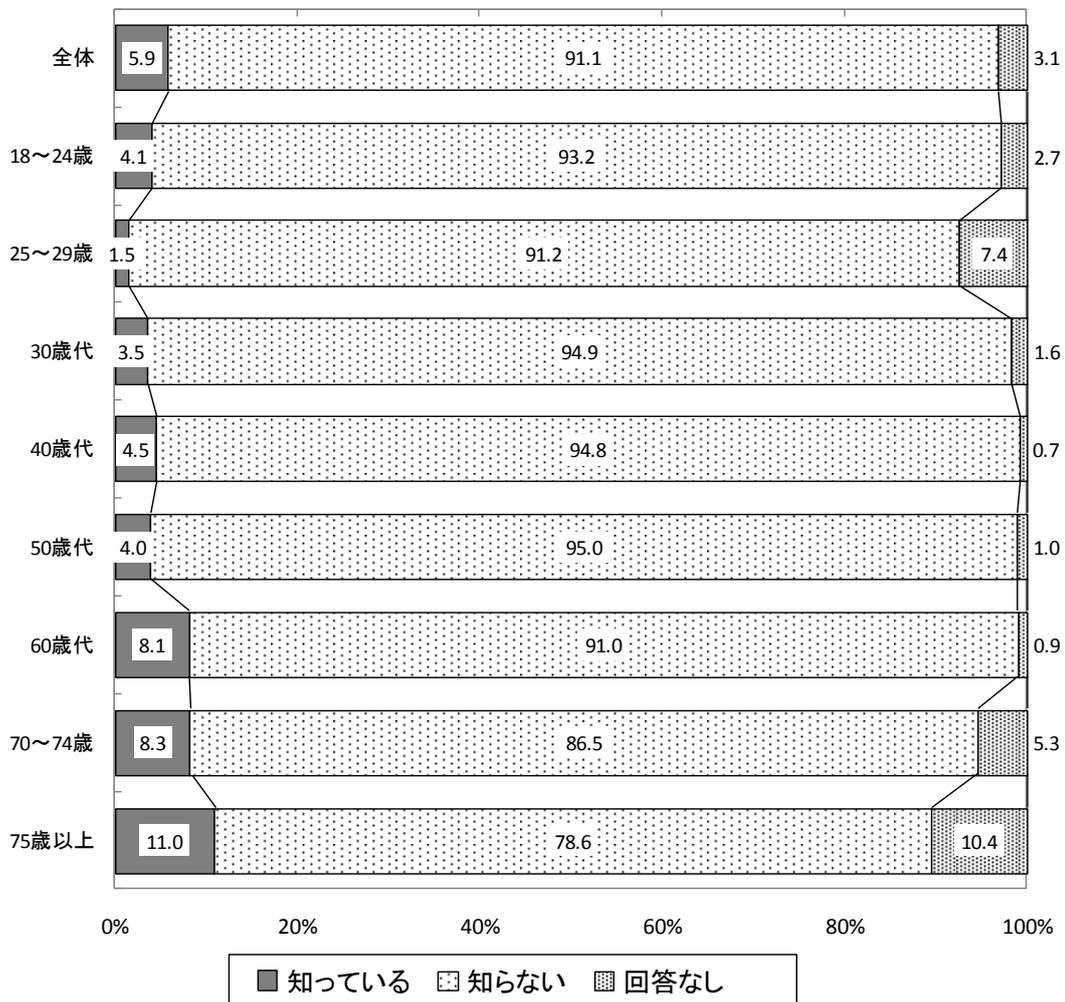
^{*}第5次日進市総合計画：総合計画は、福祉・環境・都市基盤・産業・教育など様々な分野を対象として、長期展望に立った総合的、計画的な行政経営の指針として位置づけられる自治体における最上位の計画のことをいう。第5次日進市総合計画は、平成23年度から10年間を対象とした計画である。

「知っている」と回答した人は、5.9%となっています。

【年齢別にみた「第5次日進市総合計画の認知度」の傾向】 (図10-1)

- 「知っている」と回答した人は、5.9%となっています。
- 年齢別にみると、「知っている」と回答した人は、30歳代以降、おおむね年代が上がるにつれて増加しています。
- 「知らない」と回答した人は、75歳以上を除く年代で80%以上と高くなっています。

図10-1 年齢別「第5次日進市総合計画の認知度」



【自治基本条例について】

(2) 日進市自治基本条例の認知度 (問 58)

問58 あなたは、「日進市自治基本条例^{*}」を知っていますか。

※自治基本条例：まちづくりの基本原理や行政の基本ルールなどを定めた、本市の最高規範と位置づけられる条例。平成 19 年 10 月に施行された。

「知っている」と回答した人は、6.4%となっています。

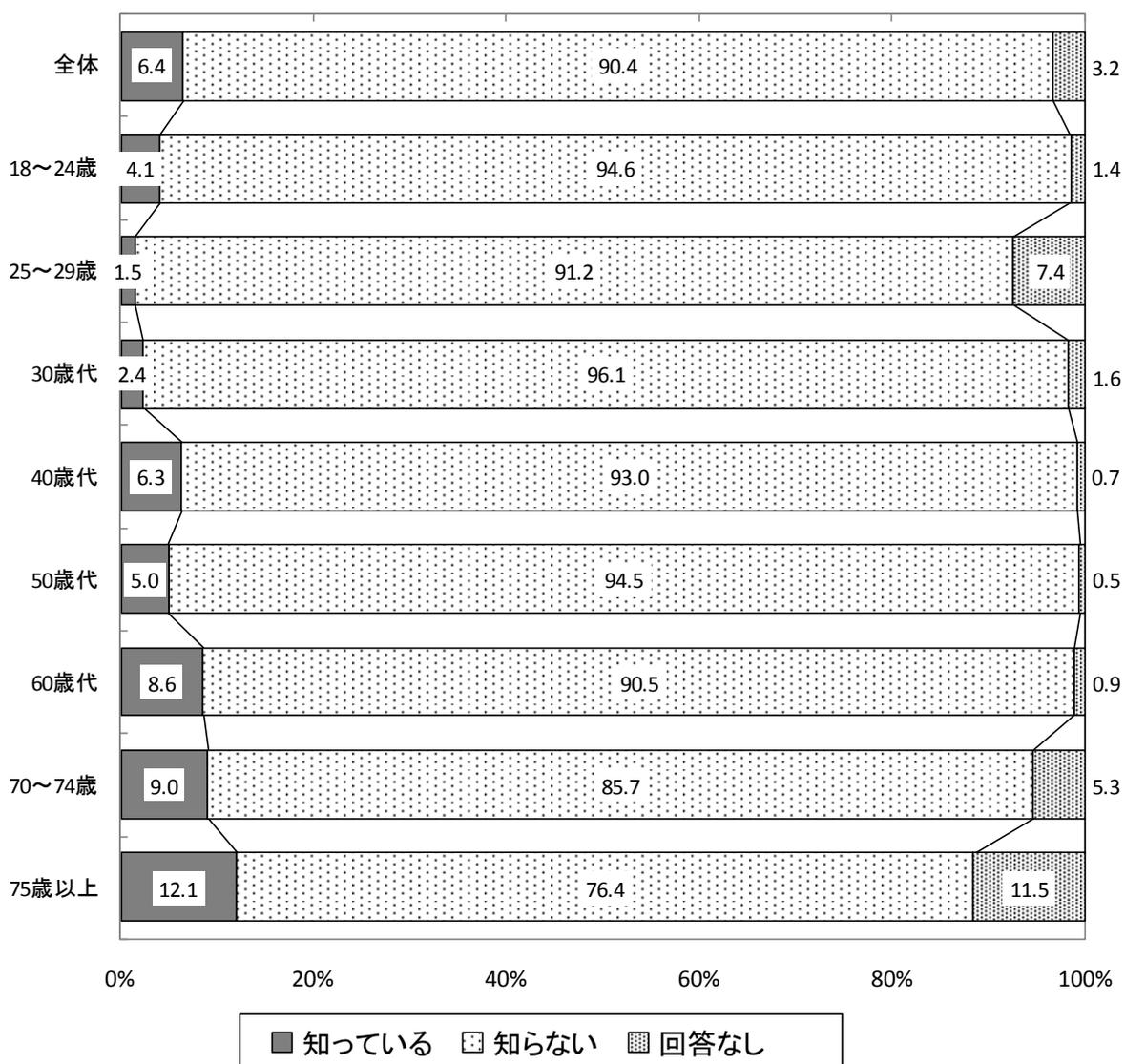
【年齢別にみた「日進市自治基本条例の認知度」の傾向】 (図 10-2)

○「知っている」と回答した人は、6.4%となっています。

○年齢別にみると、「知っている」と回答した人は、50 歳代以降、年代が上がるにつれて増加しています。

○「知らない」と回答した人は、全ての年代で約 75%以上と高くなっています。

図 10-2 年齢別「日進市自治基本条例の認知度」



【市民参加について】

(3) 市民参加のまちづくりのために必要なこと (問 59)

問59 あなたが日進市のまちづくりに参加する場合、今後、市がどのようなことを進める必要があると思いますか。あなたのお考えに最も近いものを1つ選び、○印をつけてください。

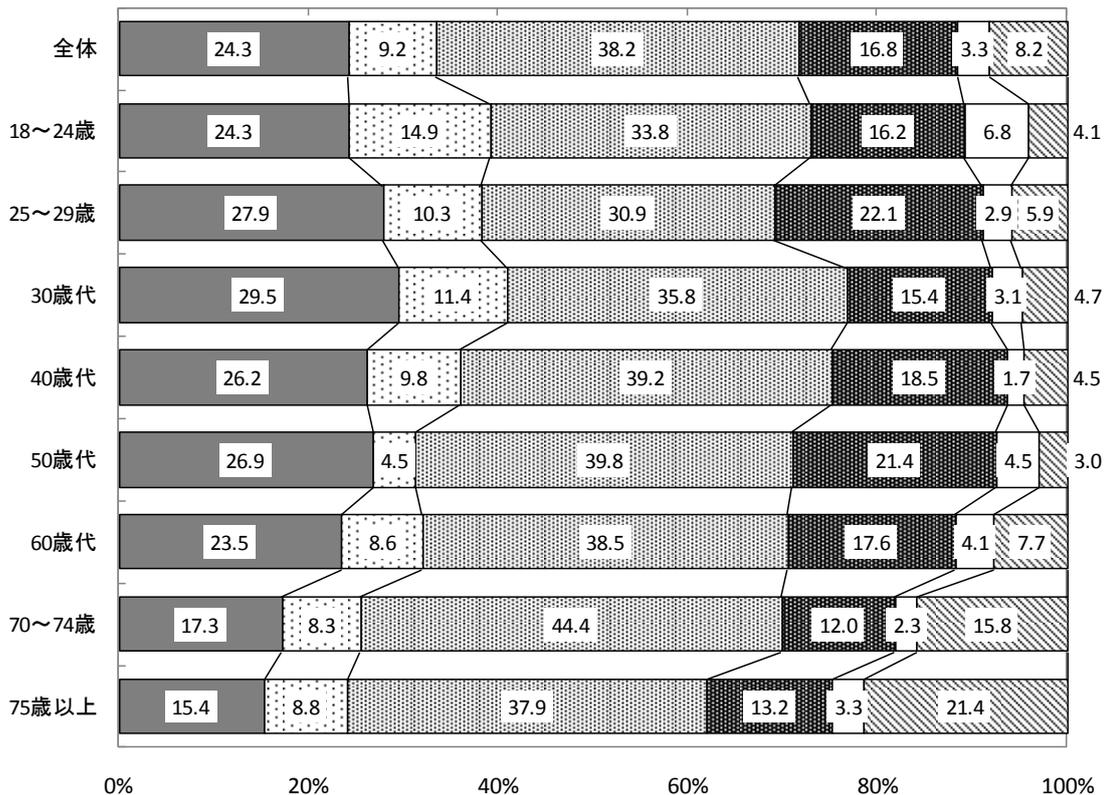
「市政情報の提供を積極的に行う」と回答した人が38.2%と最も高く、次いで「参加の場や機会の提供を拡大する」が高くなっています。

【年齢別にみた「市民参加のまちづくりのために必要なこと」の傾向】 (図 10-3)

○「市政情報の提供を積極的に行う」と回答した人が38.2%と最も高く、次いで「参加の場や機会の提供を拡大する」が24.3%と高くなっています。

○年齢別にみると、「情報公開を拡充する」が25～29歳と50歳代でそれぞれ22.1%、21.4%と高くなっています。

図 10-3 年齢別「市民参加のまちづくりのために必要なこと」



- ワークショップやパブリックコメントなど、参加の場や機会の提供を拡大する
- ▨ 市長との対話の機会を増やすなど、市への提案の機会を充実する
- ▤ 「広報につしん」や市のホームページなどで、市政情報の提供を積極的に行う
- 施策の検討経過や実施結果などについての情報公開を拡充する
- その他
- ▩ 回答なし

(4) 市民の声の市政への反映 (問 60)

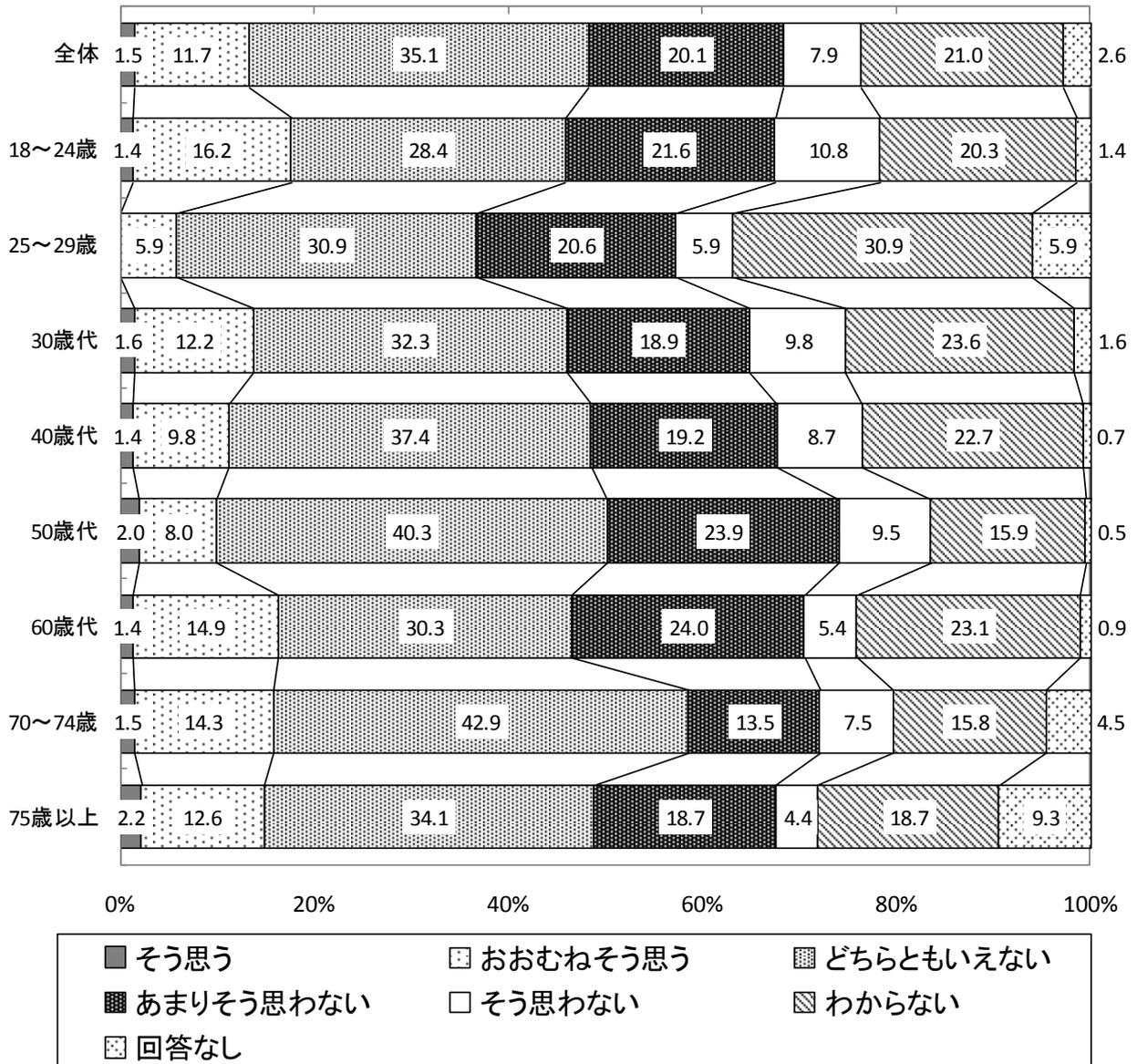
問60 あなたは、市民の意見が市政に反映されていると思いますか。

「そう思う」、「おおむねそう思う」と回答した人は、あわせて13.2%となっています。

【年齢別にみた「市民の声の市政への反映」の傾向】(図 10-4)

- 「そう思う」、「おおむねそう思う」と回答した人は、あわせて13.2%となっています。また、「あまりそう思わない」、「そう思わない」と回答した人は、あわせて28.0%となっています。
- 年齢別にみると、「そう思う」、「おおむねそう思う」と回答した人は、25～29歳で5.9%と全体を大きく下回っています。
- また、「わからない」と回答した人は、25～29歳で30.9%と高くなっています。

図 10-4 年齢別「市民の声の市政への反映」



【市民活動について】

(5) 地域自治活動への参加経験 (問 61)

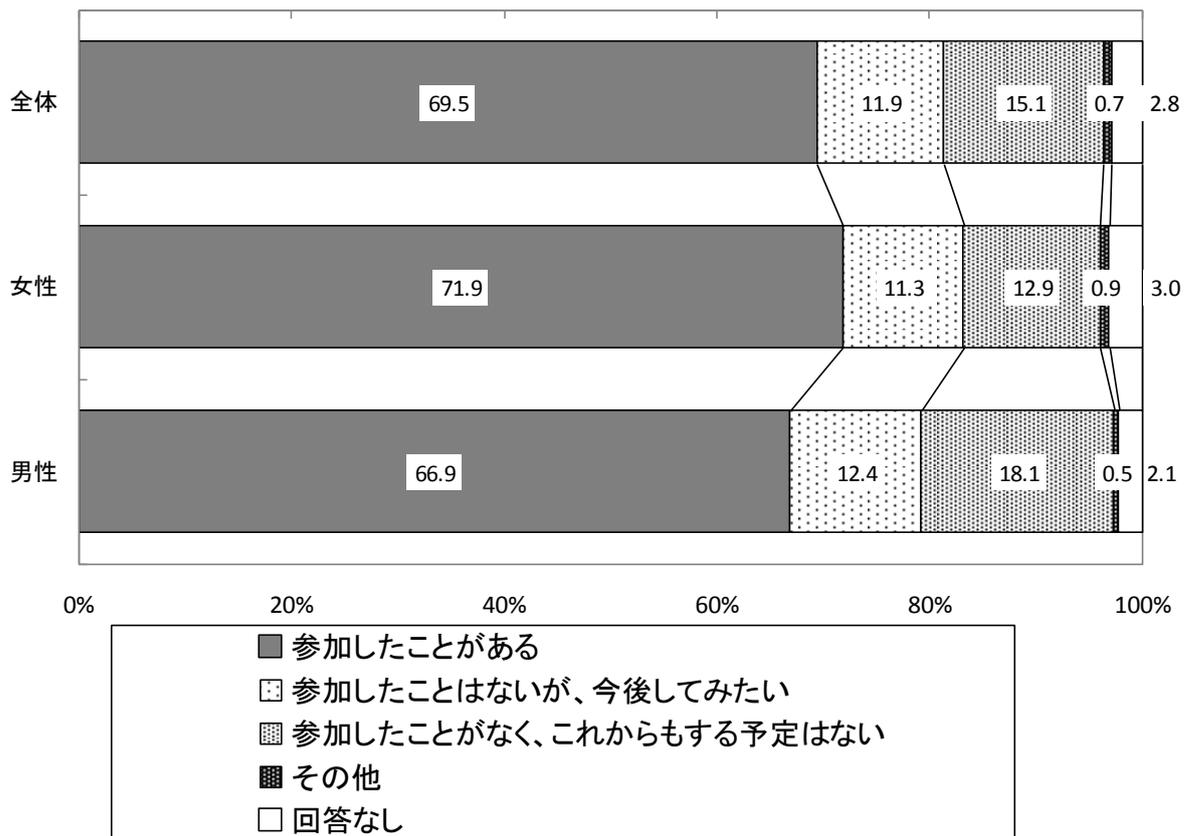
問61 あなたは、町内会（区や自治会）などの地域の行事・イベント（お祭りなど）に参加したことがありますか。

「参加したことがある」と回答した人は、69.5%となっています。

【性別にみた「地域自治活動への参加経験」の傾向】 (図 10-5-1)

- 「参加したことがある」と回答した人は、69.5%であり、「参加したことはないが、今後してみたい」と回答した人は、11.9%となっています。
- 性別でみると、「参加したことがある」と回答した人は、女性の方が男性よりもやや高くなっています。

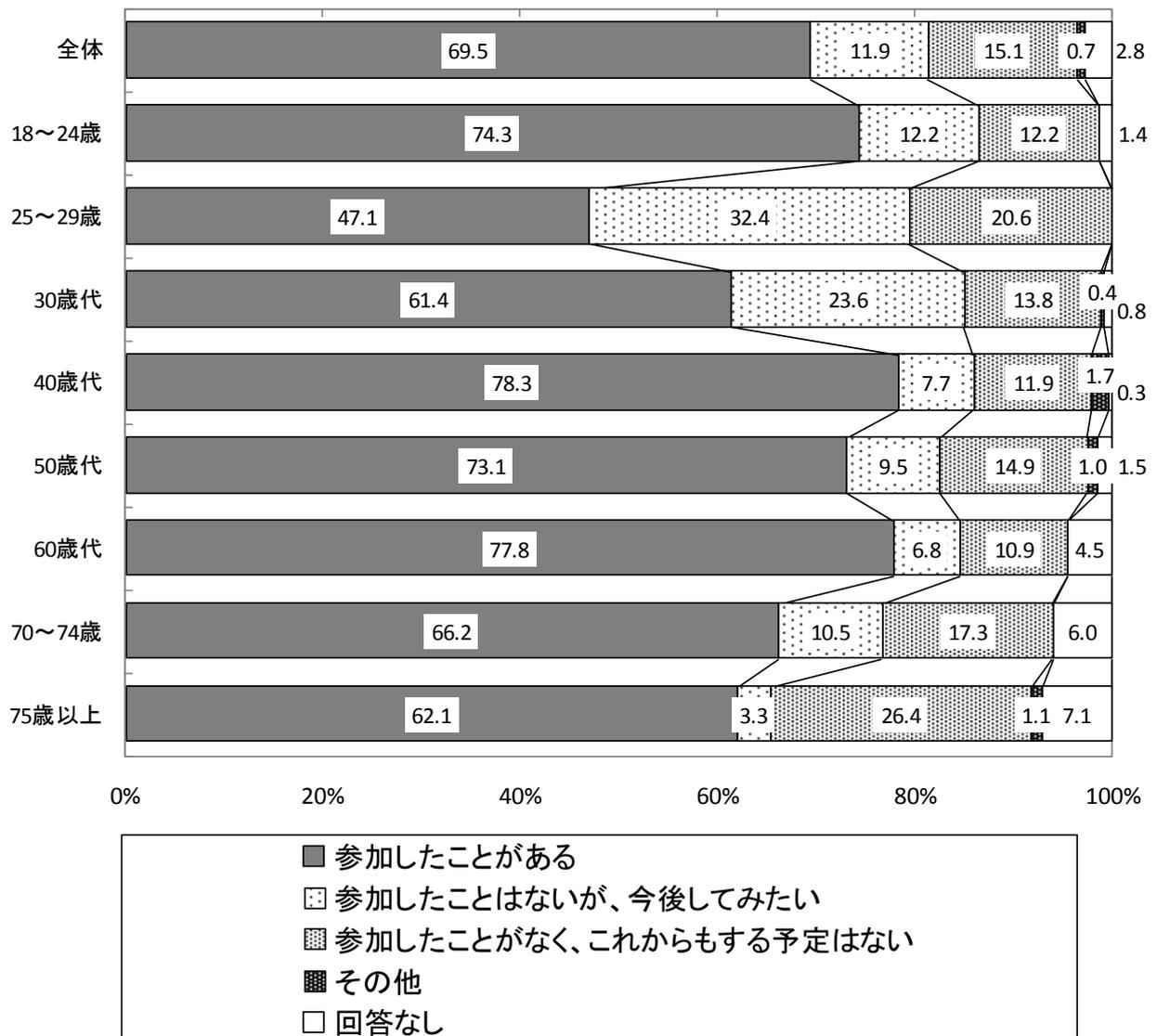
図 10-5-1 性別「地域自治活動への参加経験」



【年齢別にみた「地域自治活動への参加経験」の傾向】（図 10-5-2）

- 年齢別にみると、「参加したことがある」と回答した人は、18～24歳、40歳代、50歳代、60歳代で特に高く70%を超えています。
- 一方、25～29歳で47.1%と最も低く、唯一50%を下回っています。
- また、「参加したことはないが、今後してみたい」と回答した人は、「参加したことがある」の割合が全体より低い25～29歳、30歳代でそれぞれ32.4%、23.6%と全体より高くなっています。

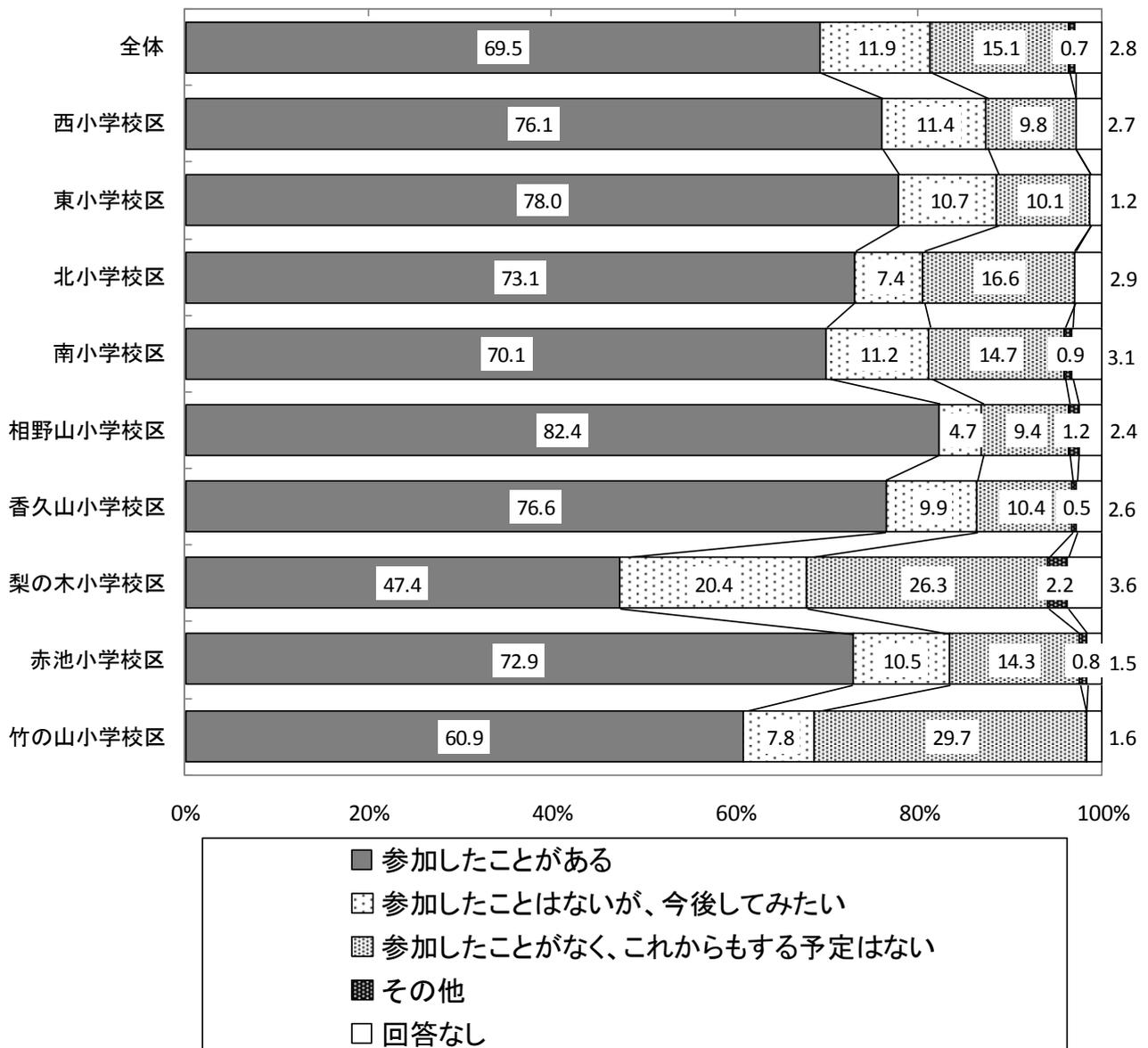
図 10-5-2 年齢別「地域自治活動への参加経験」



【居住小学校区別にみた「地域自治活動への参加経験」の傾向】（図 10-5-3）

- 居住小学校区別にみると、「参加したことがある」と回答した人は、相野山小学校区、東小学校区、香久山小学校区、西小学校区でそれぞれ 82.4%、78.0%、76.6%、76.1%と高くなっており、竹の山小学校区、梨の木小学校区でそれぞれ 60.9%、47.4%と低くなっています。
- 「参加したことがなく、これからもする予定はない」と回答した人は、竹の山小学校区、梨の木小学校区でそれぞれ 29.7%、26.3%と高くなっています。

図 10-5-3 居住小学校区別「地域自治活動への参加経験」



(6) 地域自治活動への役員等としての参加経験 (問 62)

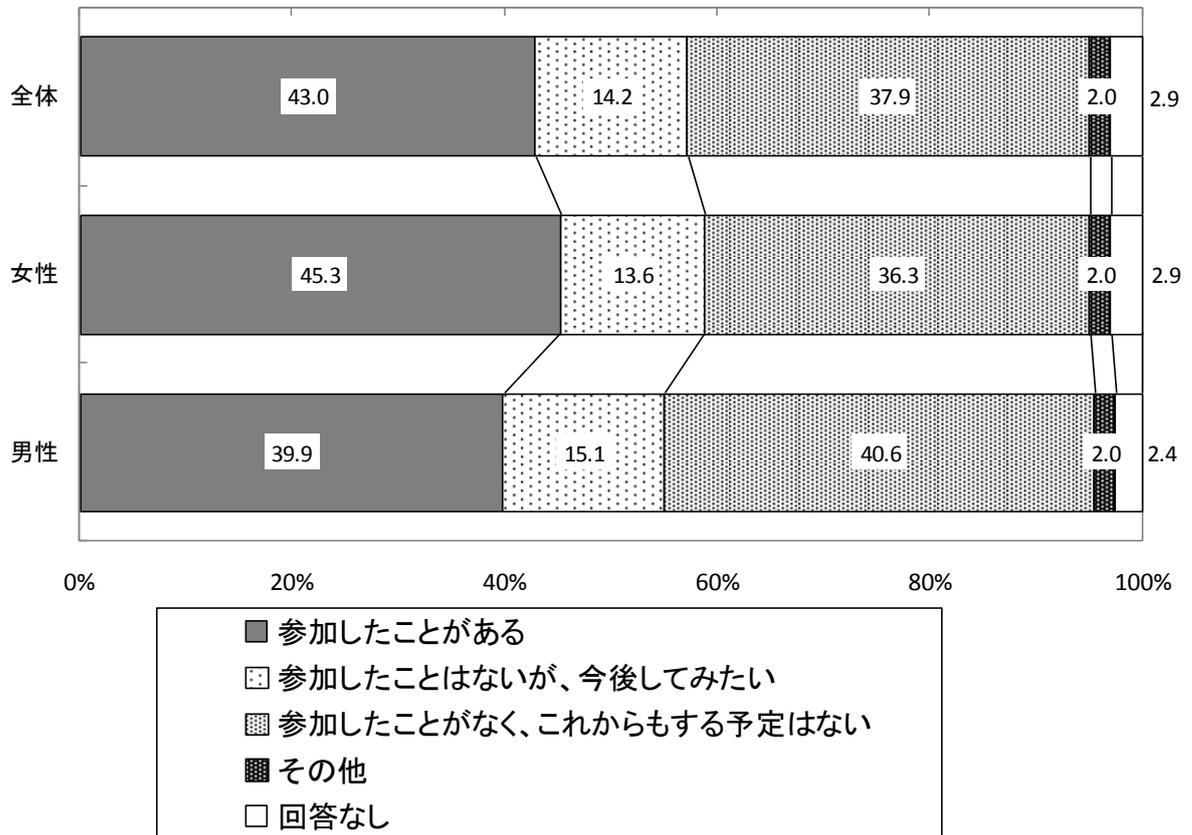
問62 あなたは、町内会（区や自治会）などの地域の行事・イベント（お祭りなど）に役員やスタッフとして参加したことがありますか。

「参加したことがある」と回答した人は、43.0%となっています。

【性別にみた「地域自治活動への役員等としての参加経験」の傾向】(図 10-6-1)

- 「参加したことがある」と回答した人は、43.0%であり、「参加したことはないが、今後してみたい」と回答した人は、14.2%となっています。
- 性別で見ると、「参加したことがある」と回答した人は、女性の方が男性よりも高くなっています。

図 10-6-1 性別「地域自治活動への役員等としての参加経験」

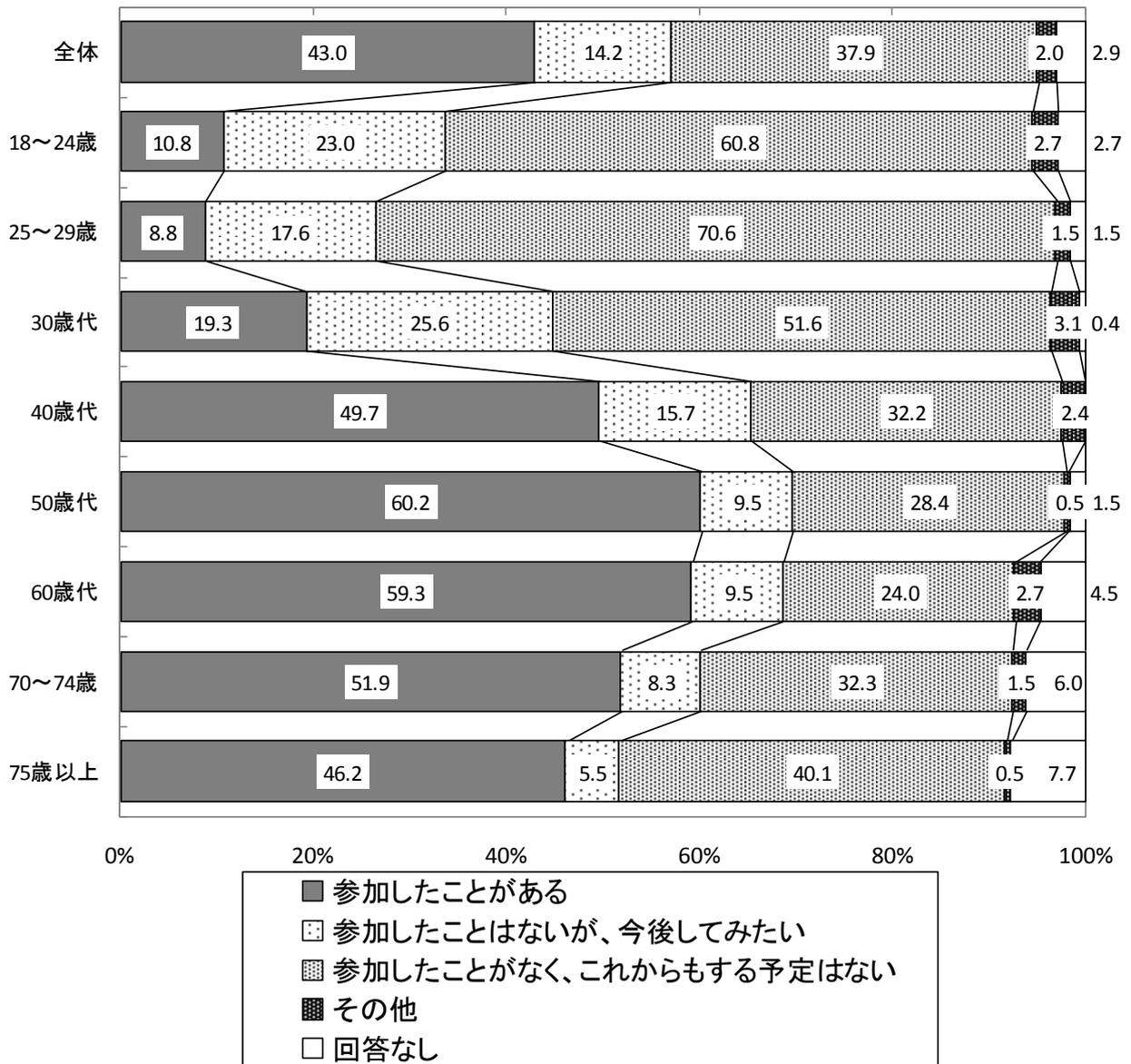


【年齢別にみた「地域自治活動への役員等としての参加経験」の傾向】（図 10-6-2）

○年齢別にみると、「参加したことがある」と回答した人は、50歳代、60歳代で高く、約60%となっています。一方、25～29歳と18～24歳で低く、それぞれ8.8%と10.8%となっています。

○また、「参加したことがなく、これからもする予定はない」と回答した人は、18～24歳、25～29歳、30歳代でそれぞれ60.8%、70.6%、51.6%と高くなっています。

図 10-6-2 年齢別「地域自治活動への役員等としての参加経験」

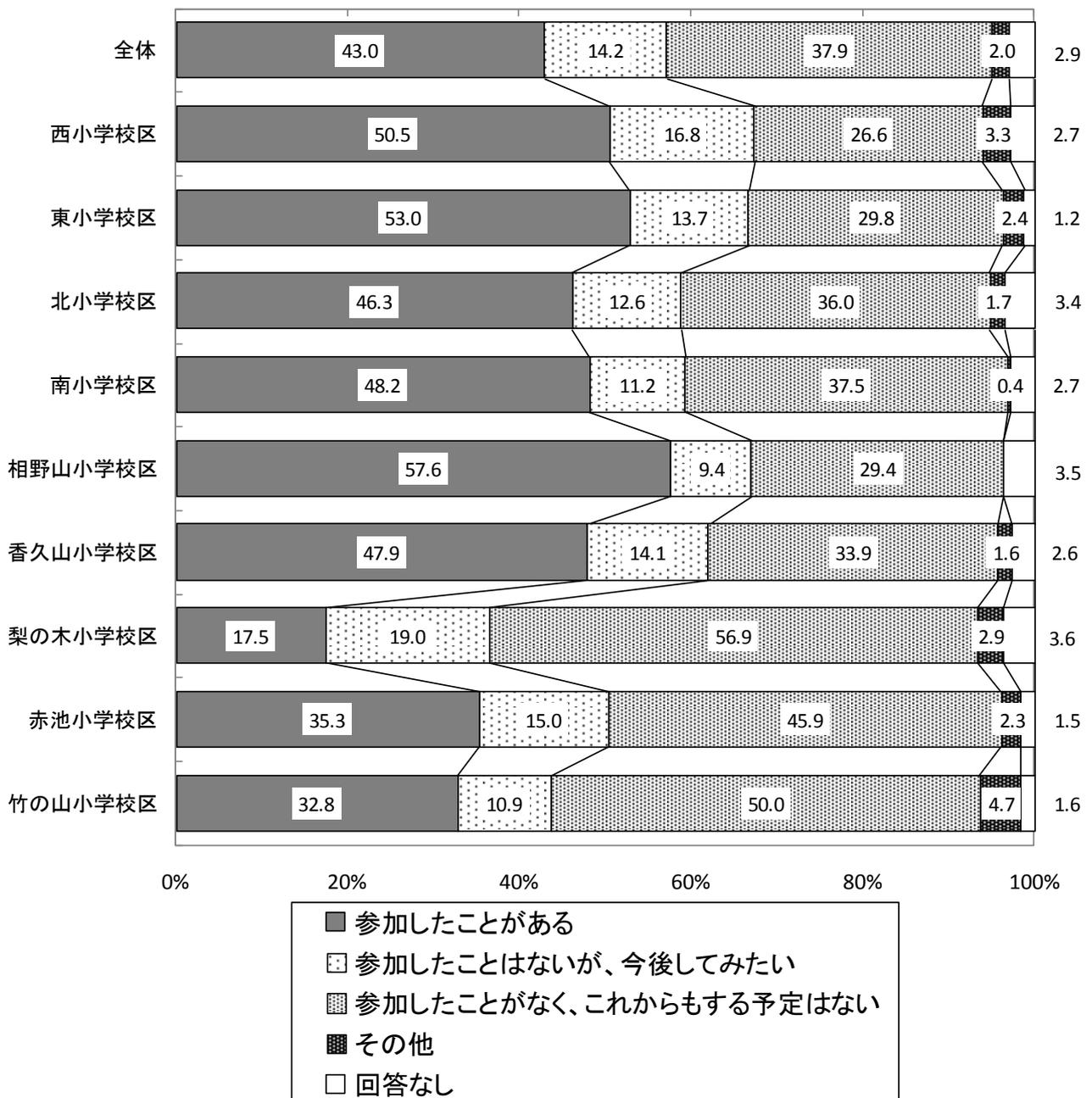


【居住小学校区別にみた「地域自治活動への役員等としての参加経験」の傾向】(図 10-6-3)

○居住小学校区別にみると、「参加したことがある」と回答した人は、相野山小学校区、東小学校区、西小学校区でそれぞれ 57.6%、53.0%、50.5%と高くなっています。また、梨の木小学校区で 17.5%と低くなっています。

○「参加したことがなく、これからもする予定はない」と回答した人は、梨の木小学校区で 56.9%と高くなっています。

図 10-6-3 居住小学校区別「地域自治活動への役員等としての参加経験」



(7) 地域自治活動の状況 (問 63)

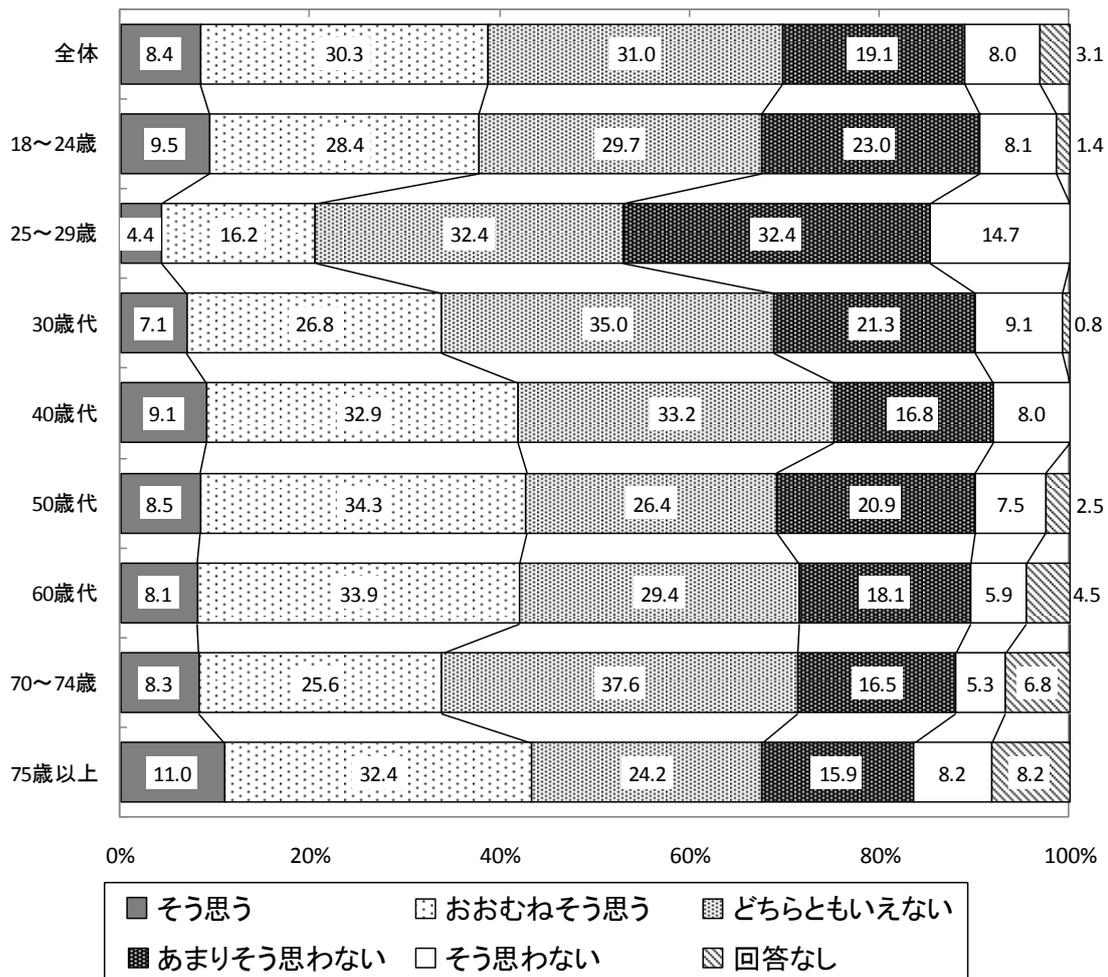
問63 あなたは、お住まいの町内会（区や自治会）では、地域活動が活発であると思いますか。

「そう思う」、「おおむねそう思う」と回答した人は、あわせて 38.7% となっています。

【年齢別にみた「地域自治活動の状況」の傾向】 (図 10-7-1)

- 「そう思う」、「おおむねそう思う」と回答した人は、あわせて 38.7% となっています。また、「あまりそう思わない」、「そう思わない」と回答した人は、あわせて 27.1% となっています。
- 年齢別にみると、「そう思う」、「おおむねそう思う」と回答した人は、40 歳代以上で横ばい傾向にあります。「あまりそう思わない」、「そう思わない」は、25～29 歳で 47.1% と高くなっています。
- 「どちらともいえない」と回答した人は、70～74 歳で 37.6%、30 歳代で 35.0% と高くなっています。

図 10-7-1 年齢別「地域自治活動の状況」

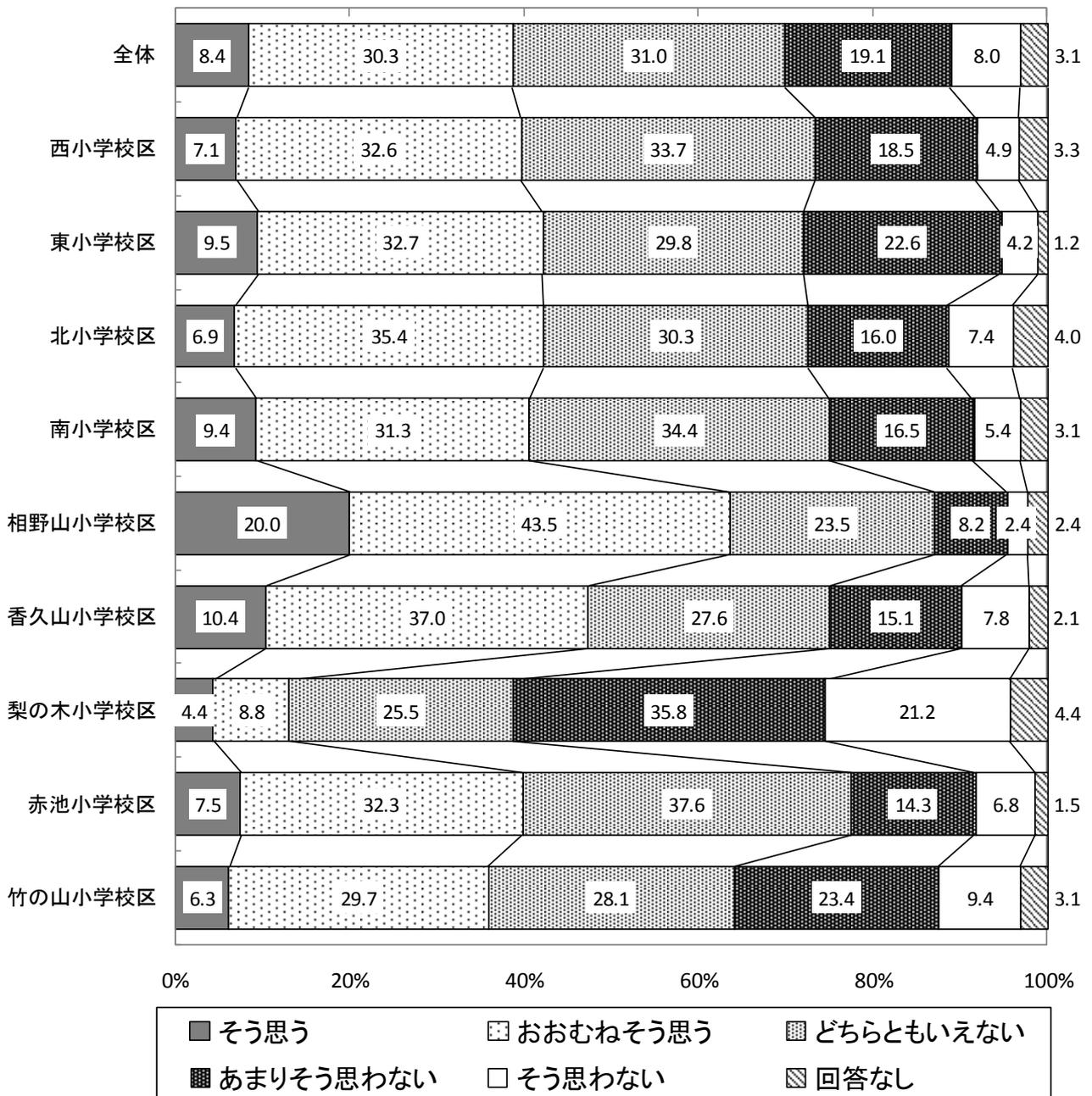


【居住小学校区別にみた「地域自治活動の状況」の傾向】（図 10-7-2）

○居住小学校区別にみると、「そう思う」、「おおむねそう思う」と回答した人は、相野山小学校区、香久山小学校区でそれぞれ63.5%、47.4%と高くなっており、梨の木小学校区で13.2%と低くなっています。

○「そう思わない」、「あまりそう思わない」と回答した人は、梨の木小学校区で57.0%と高くなっています。

図 10-7-2 居住小学校区別「地域自治活動の状況」



(8) NPO・ボランティアへの参加経験 (問64)

問64 あなたは、NPOやボランティアによる市民活動に参加したことがありますか。

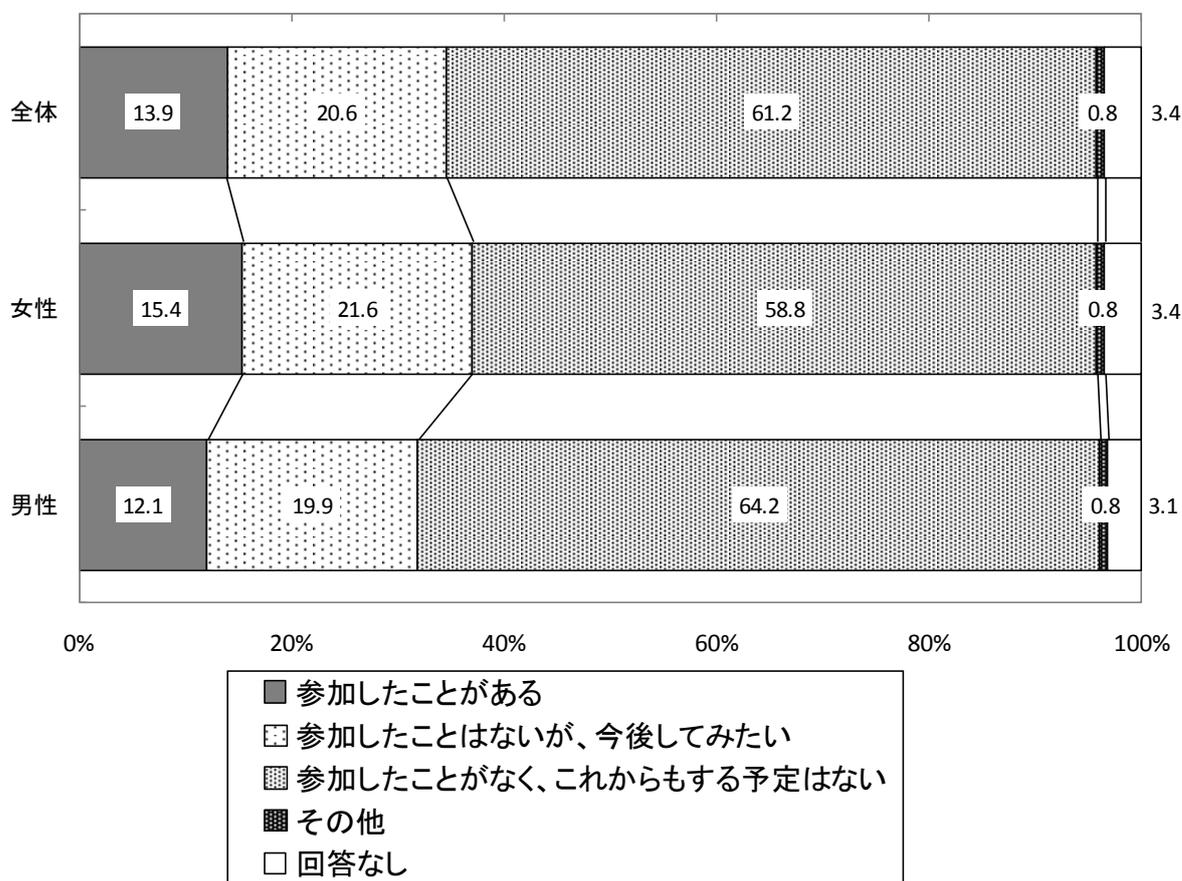
「参加したことがある」と回答した人は、13.9%となっています。

【性別にみた「NPO・ボランティアへの参加経験」の傾向】(図10-8-1)

○「参加したことがある」と回答した人は、13.9%であり、「参加したことはないが、今後してみたい」と回答した人は、20.6%となっています。

○性別で見ると、「参加したことがある」と回答した人は、女性の方が男性よりもやや高くなっています。

図10-8-1 性別「NPO・ボランティアへの参加経験」

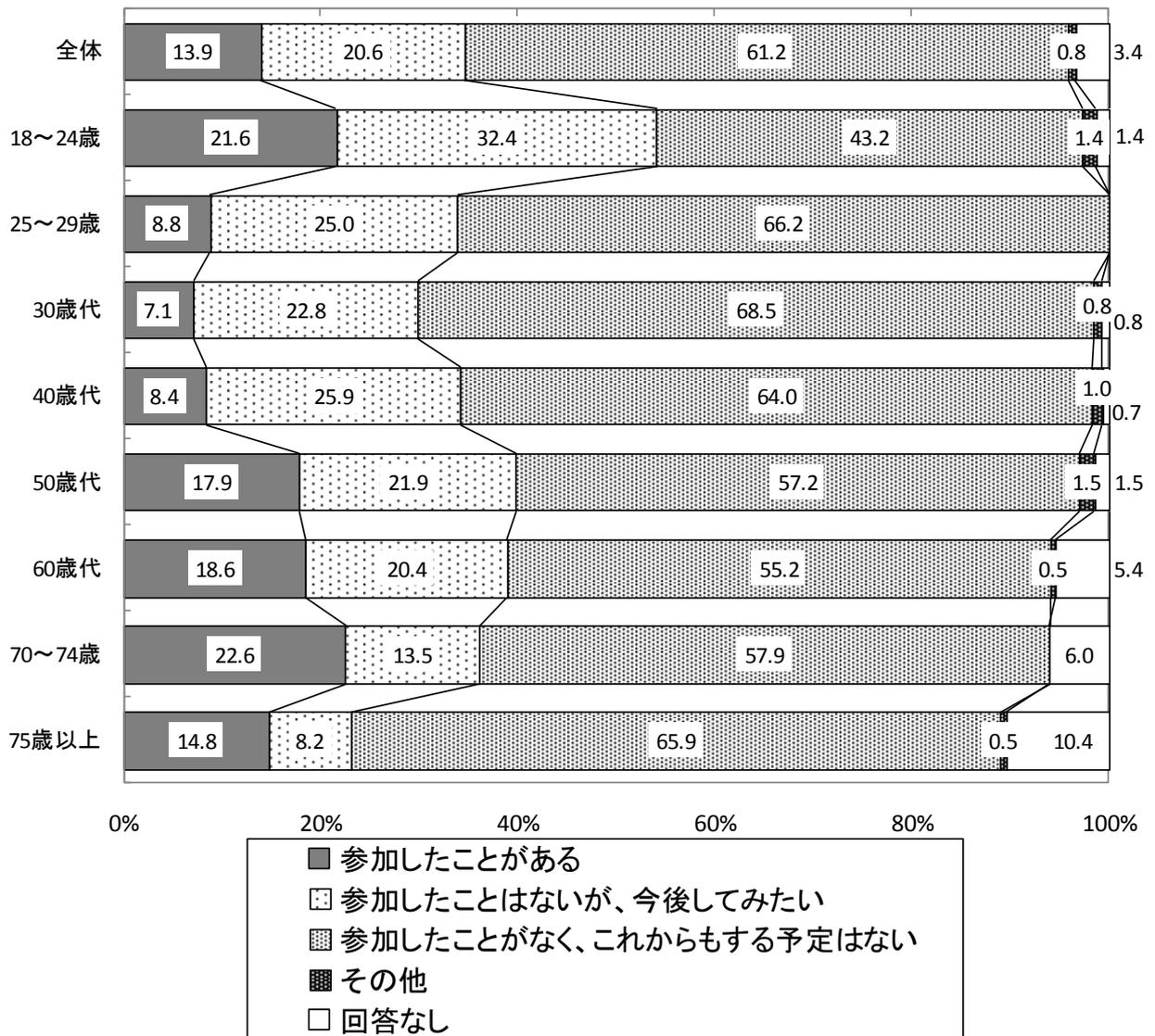


【年齢別にみた「NPO・ボランティアへの参加経験」の傾向】(図 10-8-2)

○年齢別にみると、「参加したことがある」と回答した人は、70～74歳、18～24歳でそれぞれ22.6%、21.6%となっています。一方、25歳から40歳代では10%以下と低くなっています。

○また、「参加したことがなく、これからもする予定はない」と回答した人は、18～24歳で43.2%と低く、それ以外は50%以上となっています。

図 10-8-2 年齢別「NPO・ボランティアへの参加経験」

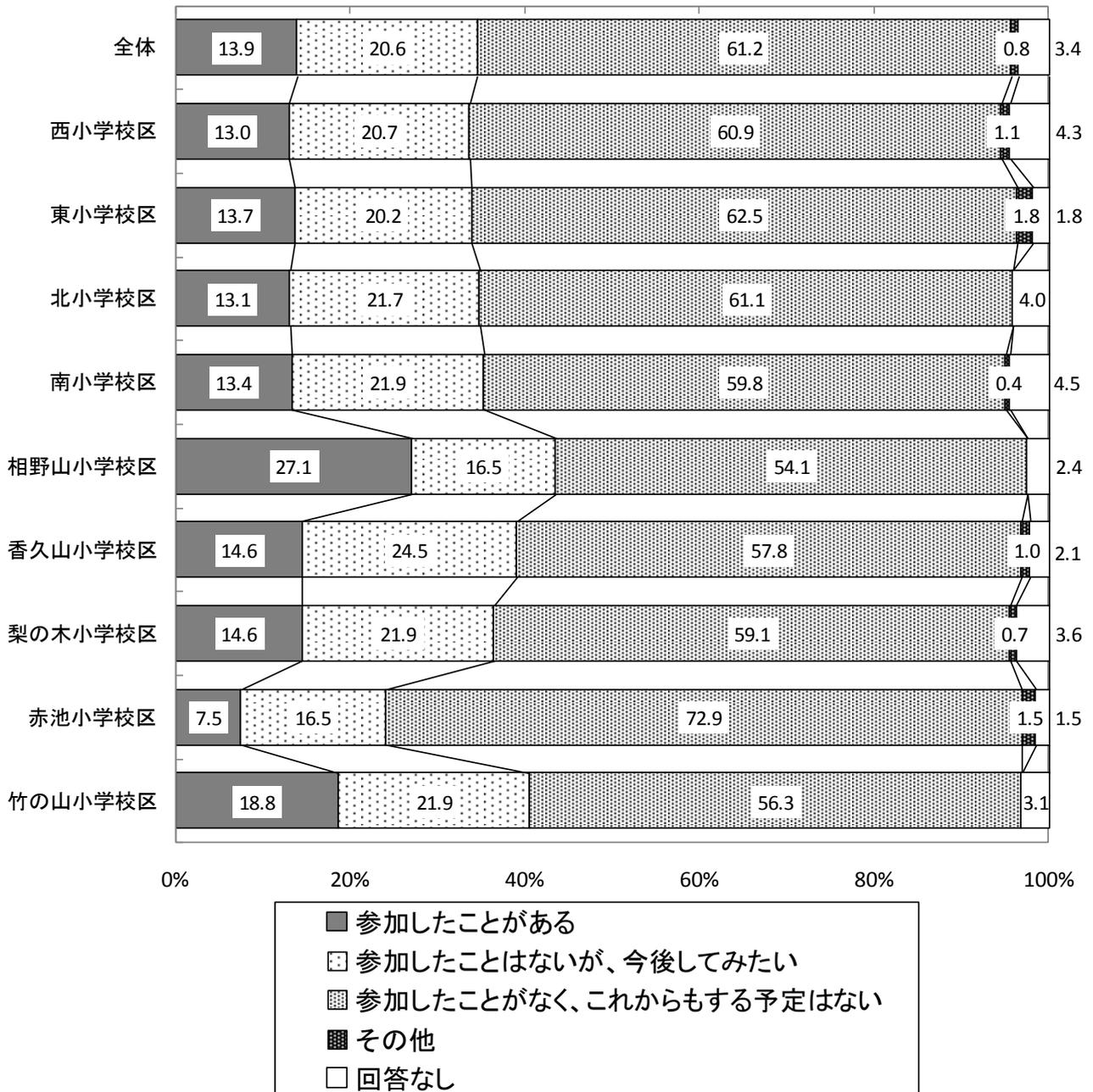


【居住小学校区別にみた「NPO・ボランティアへの参加経験」の傾向】(図 10-8-3)

○居住小学校区別にみると、「参加したことがある」と回答した人は、相野山小学校区で27.1%と最も高く、赤池小学校区で7.5%と低くなっています。

○「参加したことがなく、これからもする予定はない」と回答した人は、赤池小学校区で72.9%と高くなっています。

図 10-8-3 居住小学校区別「NPO・ボランティアへの参加経験」



(9) NPO・ボランティアへのスタッフとしての参加経験 (問 65)

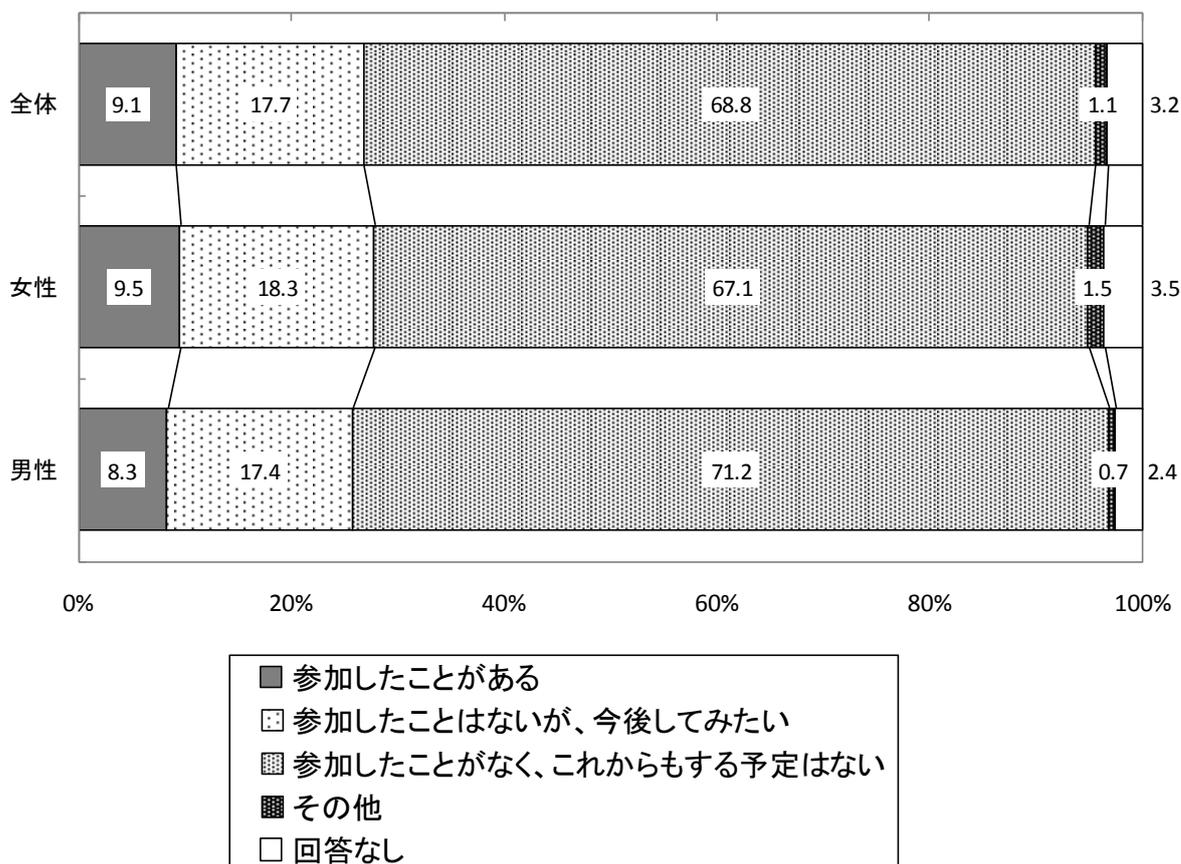
問65 あなたは、NPOやボランティアによる市民活動にスタッフとして参加したことがありますか。

「参加したことがある」と回答した人は、9.1%となっています。

【性別にみた「NPO・ボランティアへのスタッフとしての参加経験」の傾向】(図 10-9-1)

- 「参加したことがある」と回答した人は、9.1%であり、「参加したことはないが、今後してみたい」と回答した人は、17.7%となっています。
- 性別で見ると、「参加したことがある」と回答した人は、女性の方が男性よりもやや高くなっています。

図 10-9-1 性別「NPO・ボランティアへのスタッフとしての参加経験」

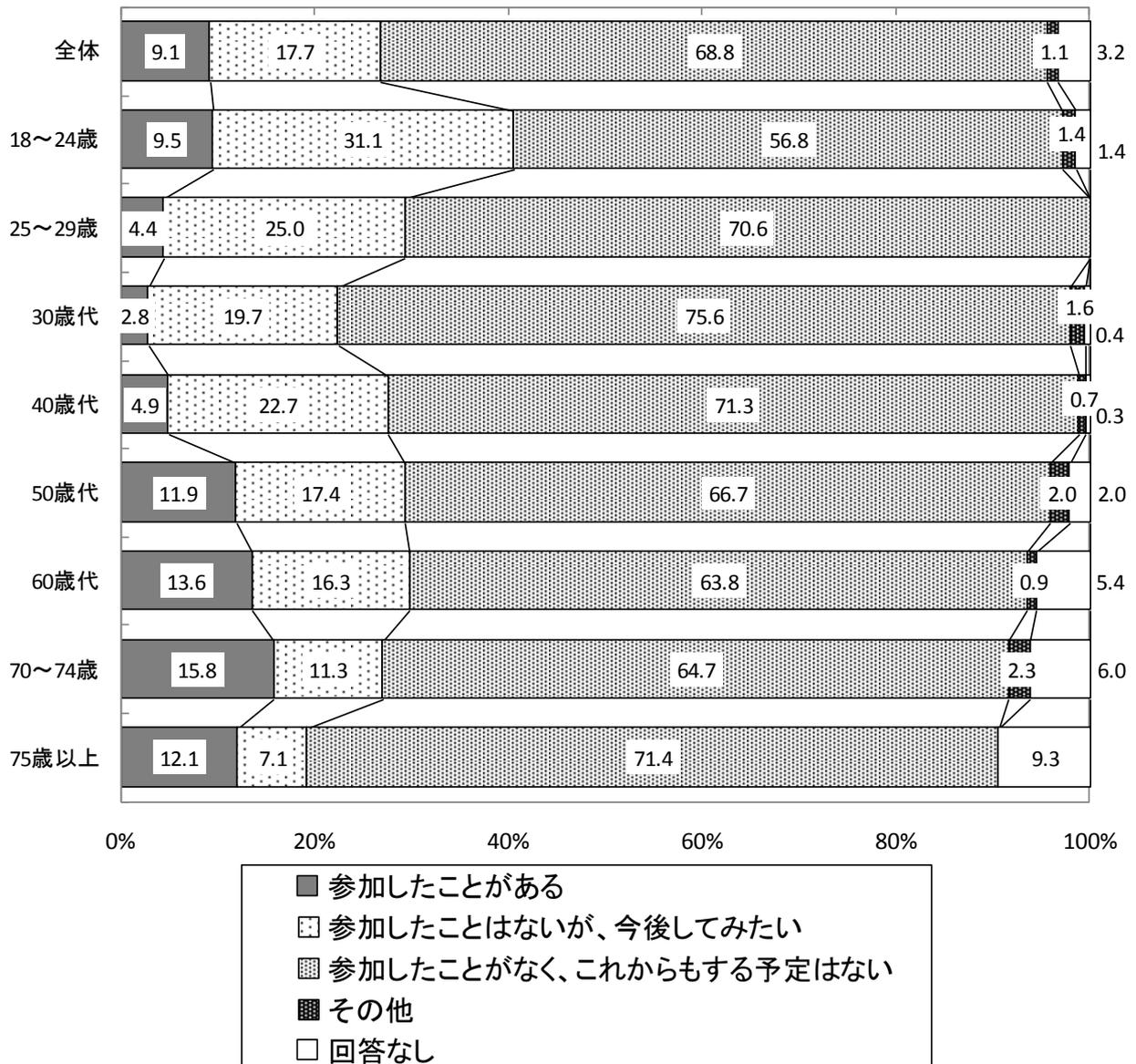


【年齢別にみた「NPO・ボランティアへのスタッフとしての参加経験」の傾向】(図 10-9-2)

○年齢別にみると、「参加したことがある」と回答した人は、50歳代以上で10%以上と全体より高くなっています。一方、25歳から40歳代で5.0%を切って低くなっています。

○また、「参加したことがなく、これからもする予定はない」と回答した人は、25～29歳、30歳代、40歳代、75歳以上でそれぞれ70%を超えて高くなっています。

図 10-9-2 年齢別「NPO・ボランティアへのスタッフとしての参加経験」



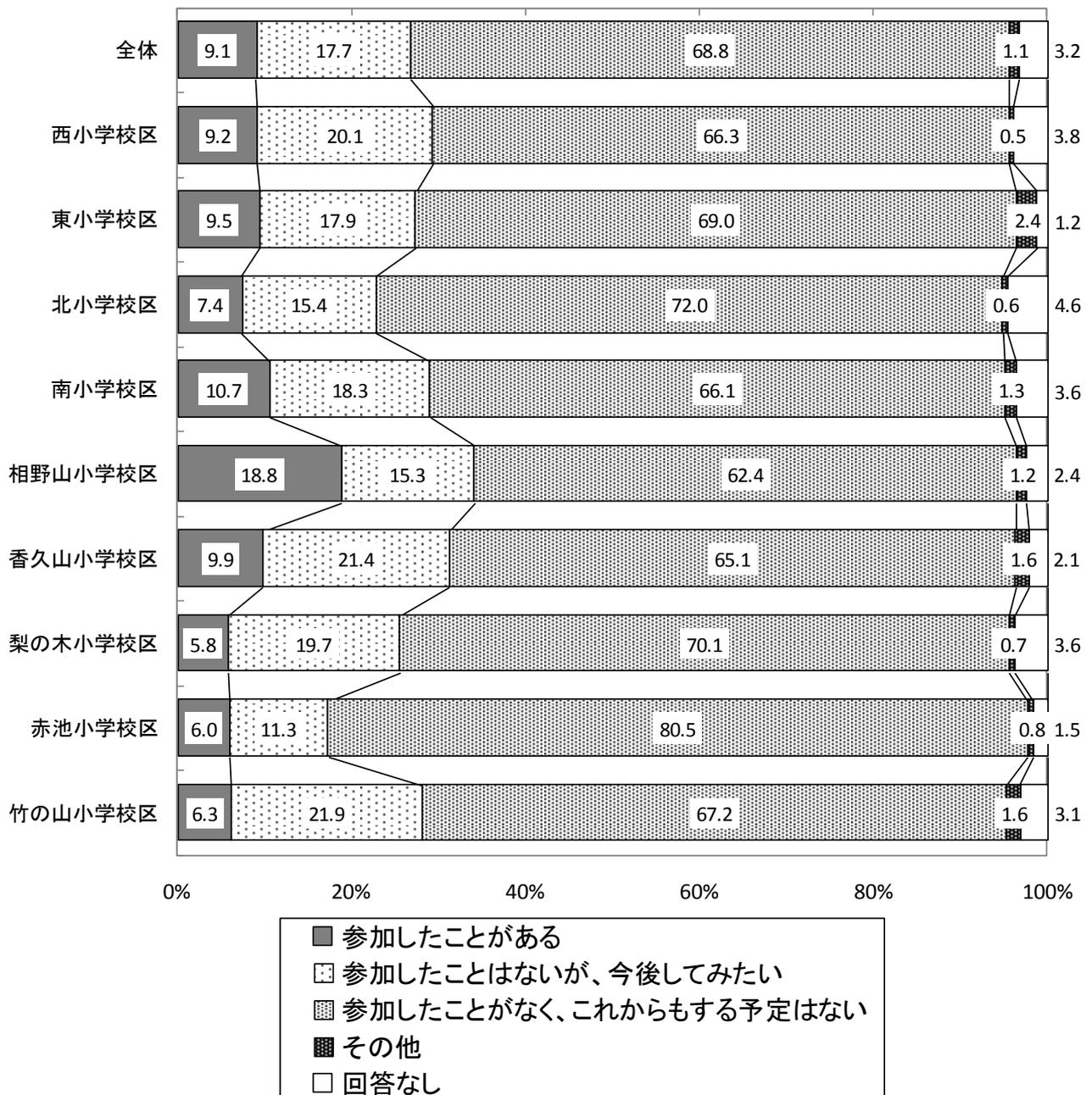
【居住小学校区別にみた「NPO・ボランティアへのスタッフとしての参加経験」の傾向】

(図 10-9-3)

○居住小学校区別にみると、「参加したことがある」と回答した人は、相野山小学校区で18.8%と高くなっています。

○「参加したことがなく、これからもする予定はない」と回答した人は、赤池小学校区で80.5%と高くなっています。

図 10-9-3 居住小学校区別「NPO・ボランティアへのスタッフとしての参加経験」



【国際交流について】

(10) 異文化交流の頻度 (問66)

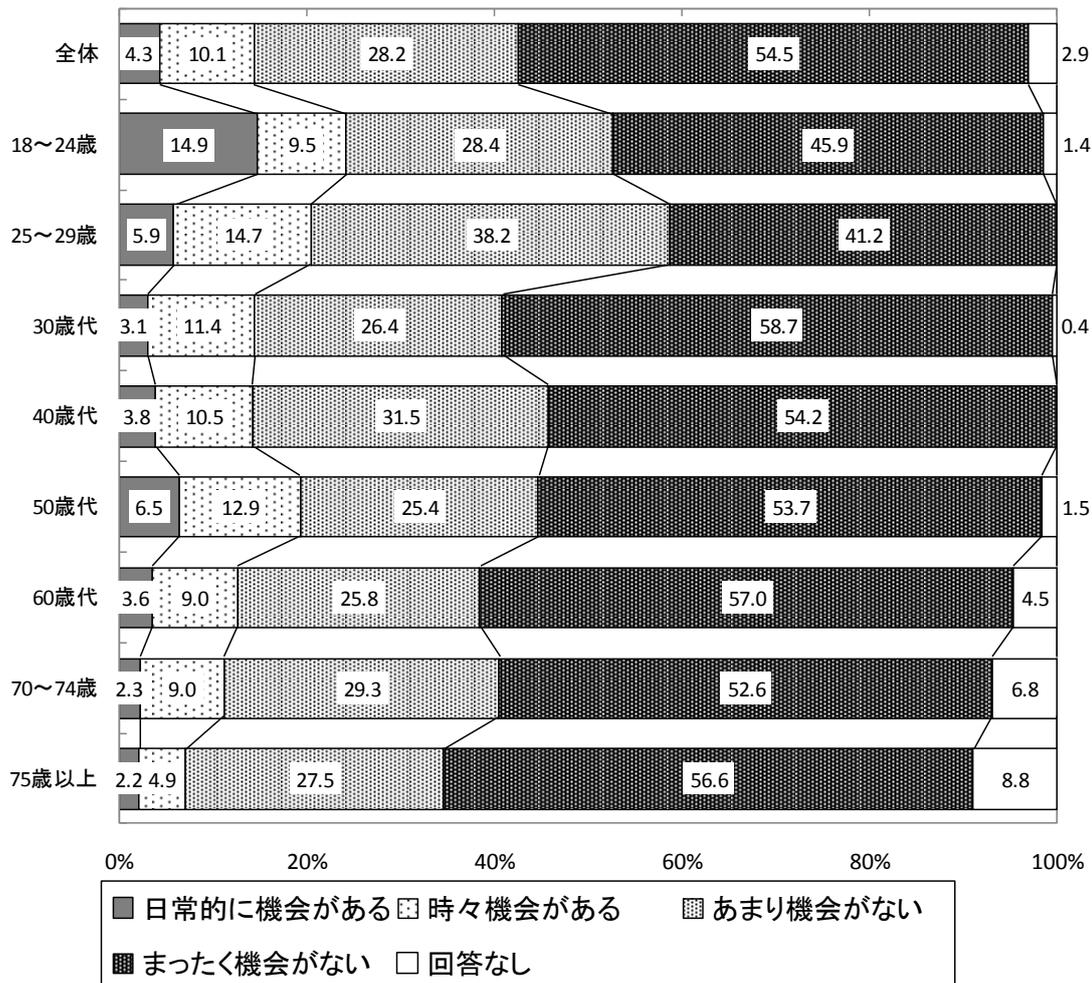
問66 あなたは、外国の人と交流したり、外国の文化・芸術などに触れたりすることで、異文化への理解を深める機会がありますか。

機会があると回答した人は、あわせて14.4%となっています。

【年齢別にみた「異文化交流の頻度」の傾向】 (図10-10)

- 機会があると回答した人(「日常的に機会がある」、「時々機会がある」の合計)は、14.4%となっています。
- 年齢別にみると、機会があると回答した人は、18～24歳、25～29歳、50歳代でそれぞれ24.4%、20.6%、19.4%と高くなっています。
- 「あまり機会がない」、「まったく機会がない」と回答した人は、40歳代で85.7%と最も高くなっています。

図10-10 年齢別「異文化交流の頻度」



第11章 広報と地域情報化に関連することについて

【広報につきんについて】

(1) 市政情報入手するためによく利用する情報媒体 (問 67)

問67 あなたが、日進市の情報を知る上でよく利用している媒体はどれですか。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

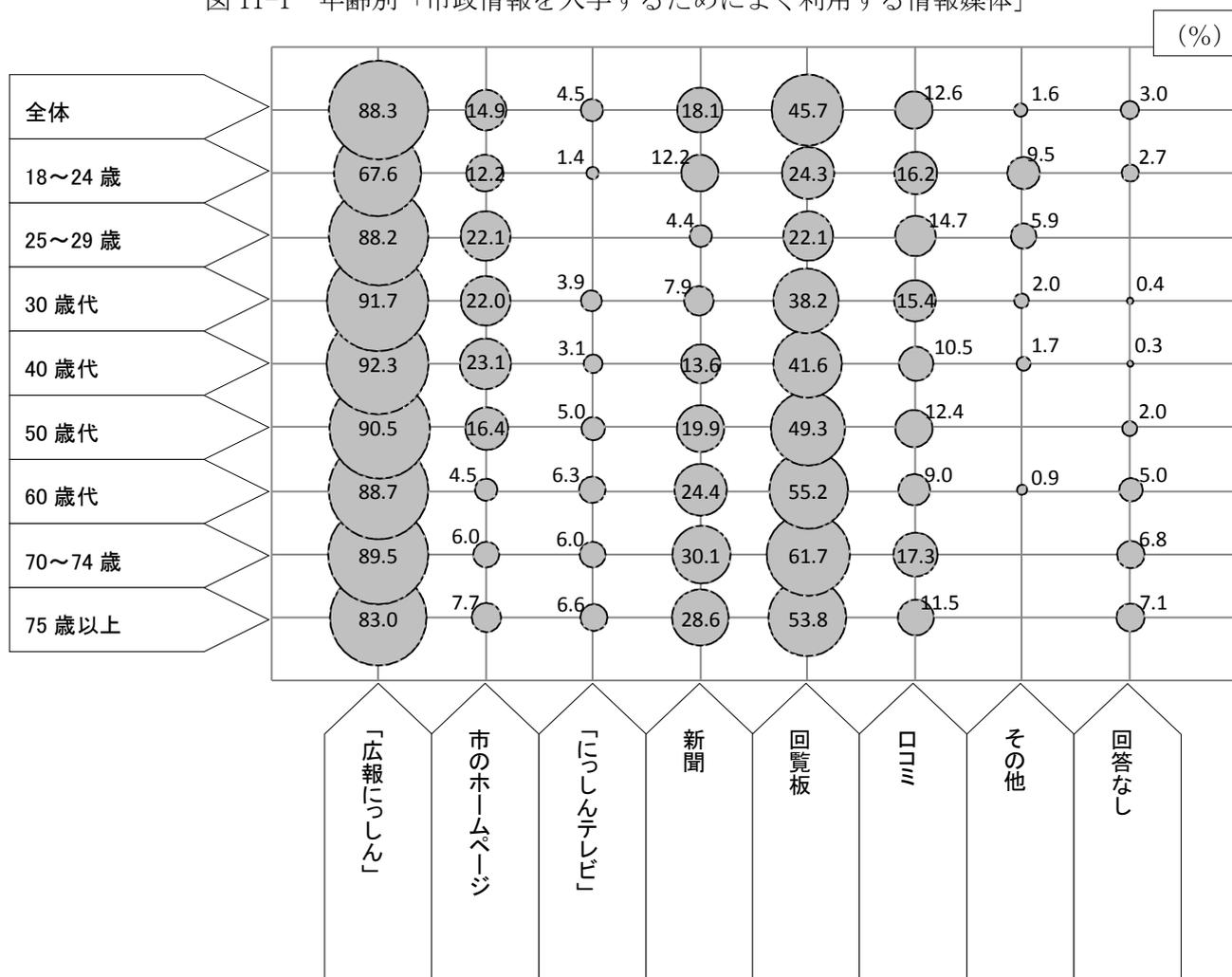
「広報につきん」と回答した人は、88.3%と最も高くなっています。

【年齢別にみた「市政情報入手するためによく利用する情報媒体」の傾向】 (図 11-1)

○「広報につきん」と回答した人は、88.3%と最も高く、次いで「回覧板」が45.7%、「新聞」が18.1%、「市のホームページ」が14.9%、「口コミ」が12.6%と続いており、「につきんテレビ」が4.5%となっています。

○年齢別にみると、「広報につきん」と回答した人は、18～24歳で67.6%と他の年代よりも低くなっています。また、「市のホームページ」は25歳から40歳代で高く、「新聞」や「回覧板」は年代が上がるにつれて高くなる傾向となっています。

図 11-1 年齢別「市政情報入手するためによく利用する情報媒体」



(2) 「広報につきん」を読む頻度 (問 68)

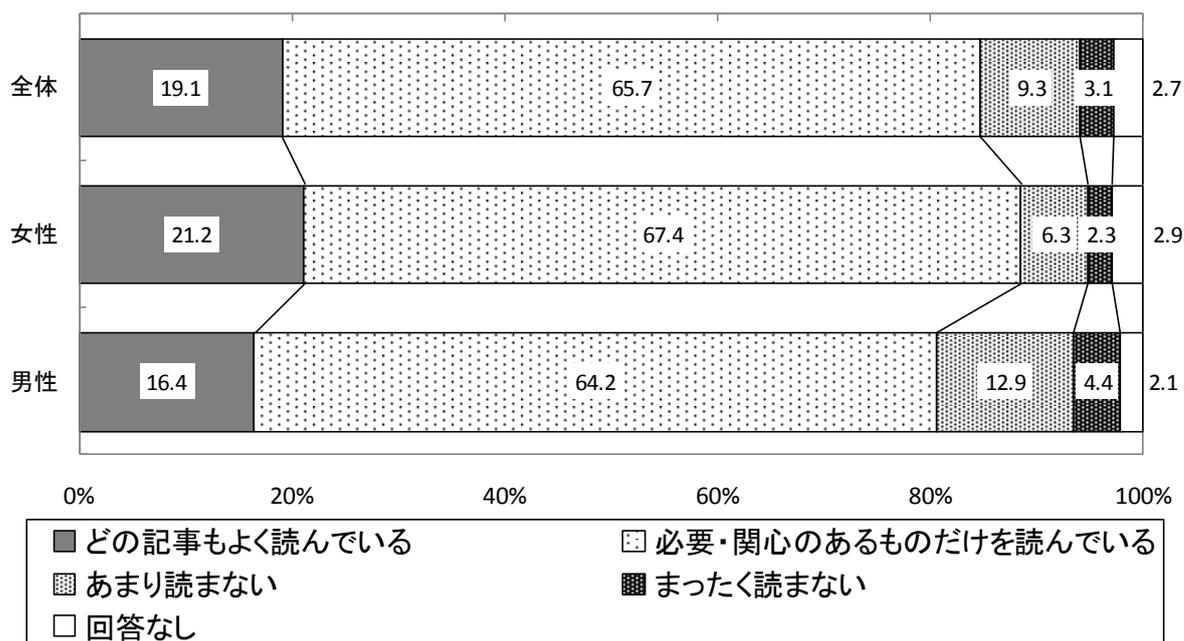
問68 あなたは、「広報につきん」をどのくらい読んでいますか。

「必要・関心のあるものだけを読んでいる」と回答した人は、65.7%と最も高く、次いで「どの記事もよく読んでいる」となっています。「あまり読まない」、「まったく読まない」と回答した人は、あわせて12.4%となっています。

【性別にみた「「広報につきん」を読む頻度」の傾向】(図 11-2-1)

- 「必要・関心のあるものだけを読んでいる」と回答した人は、65.7%と最も高く、次いで「どの記事もよく読んでいる」と回答した人が19.1%で、あわせて84.8%の人が「読んでいる」と答えています。
- 一方、「あまり読まない」、「まったく読まない」と回答した人は、それぞれ9.3%、3.1%となっています。
- 性別にみると、「どの記事もよく読んでいる」と回答した人は、女性が男性よりも高くなっています。

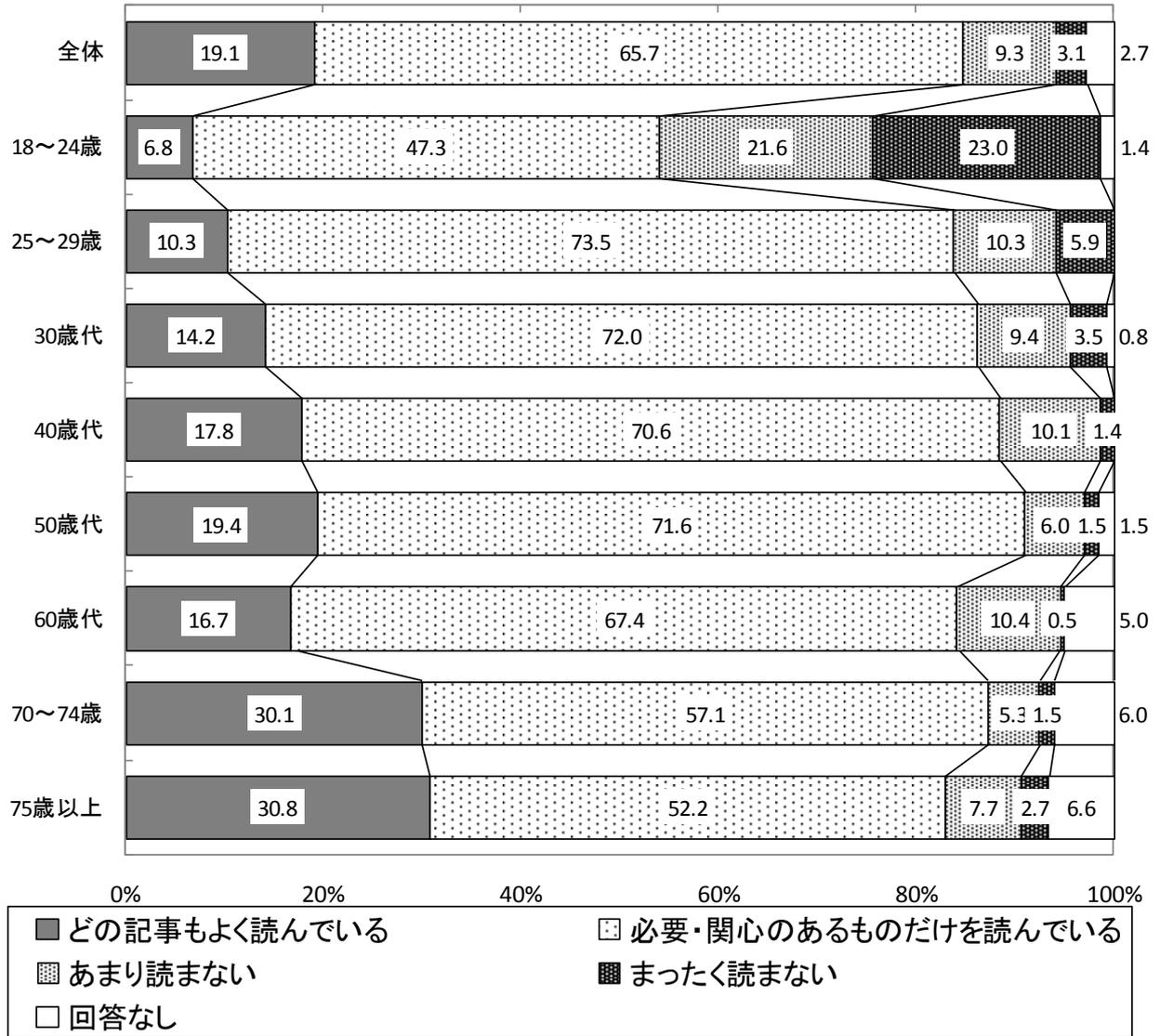
図 11-2-1 性別「「広報につきん」を読む頻度」



【年齢別にみた「広報にっしん」を読む頻度】の傾向】(図 11-2-2)

- 年齢別にみると、「どの記事もよく読んでいる」と回答した人は、おおむね年代が高くなるにつれて増加しており、70歳以上で30%を超えています。
- また、若い世代で低くなっており、18～24歳で6.8%、25～29歳で10.3%となっています。

図 11-2-2 年齢別「「広報にっしん」を読む頻度」



(3) 「広報にっしん」の読みやすさ (問 69)

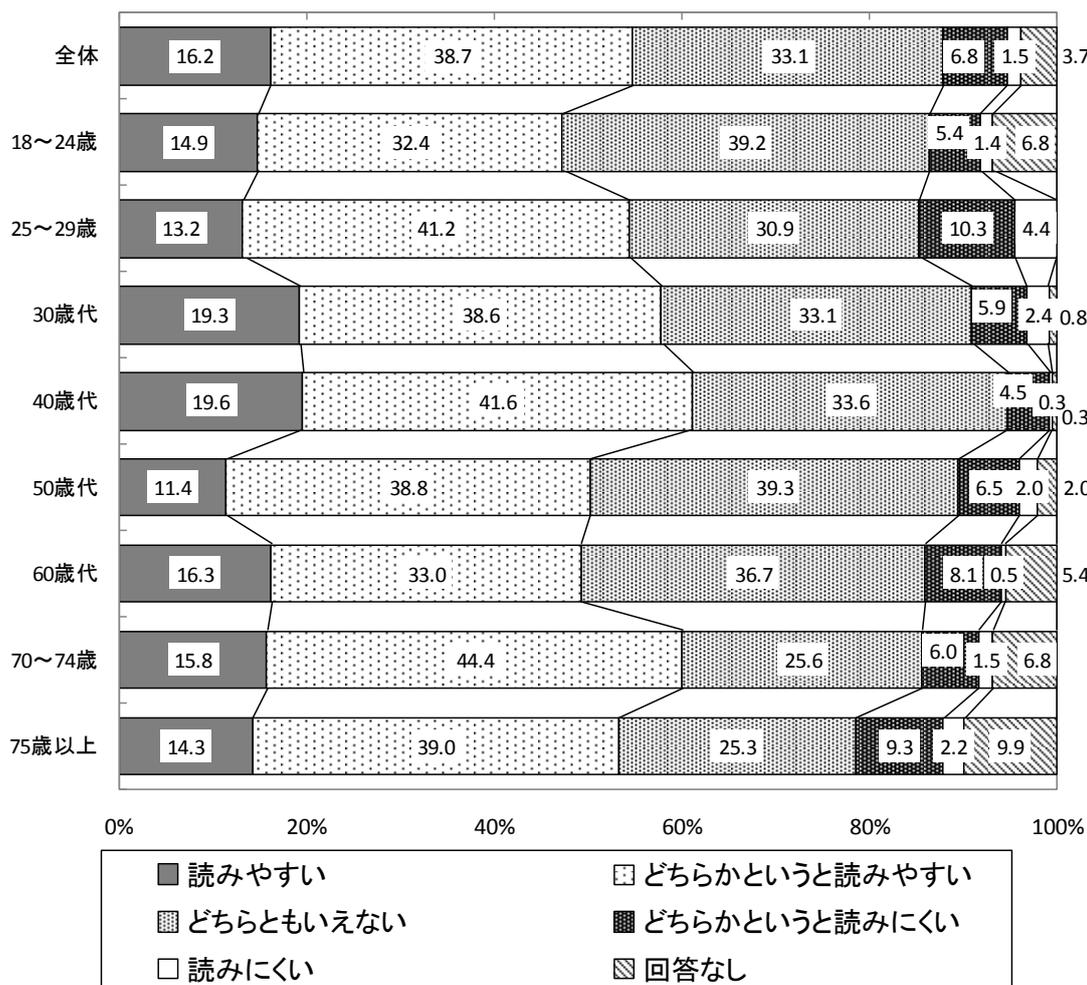
問 69 「広報にっしん」の内容についてどのようにお感じですか。

「読みやすい」、「どちらかという読みやすい」と回答した人は、あわせて 54.9% となっています。

【年齢別にみた「広報にっしん」の読みやすさの傾向】(図 11-3)

- 「読みやすい」、「どちらかという読みやすい」と回答した人は、それぞれ 16.2%、38.7% であわせて 54.9% となっています。
- 「どちらかという読みやすい」と回答した人は、38.7% と最も高く、次いで「どちらともいえない」が 33.1%、「読みやすい」が 16.2% となっています。
- 年齢別にみると、「読みやすい」「どちらかという読みやすい」と回答した人は、30 歳代、40 歳代、70～74 歳でそれぞれ 57.9%、61.2%、60.2% と高くなっています。また「どちらともいえない」と回答した人は、18～24 歳、50 歳代でそれぞれ 39.2%、39.3% と高くなっています。

図 11-3 年齢別「広報にっしん」の読みやすさ



(4) 「広報にっしん」で力を入れてほしい内容 (問70)

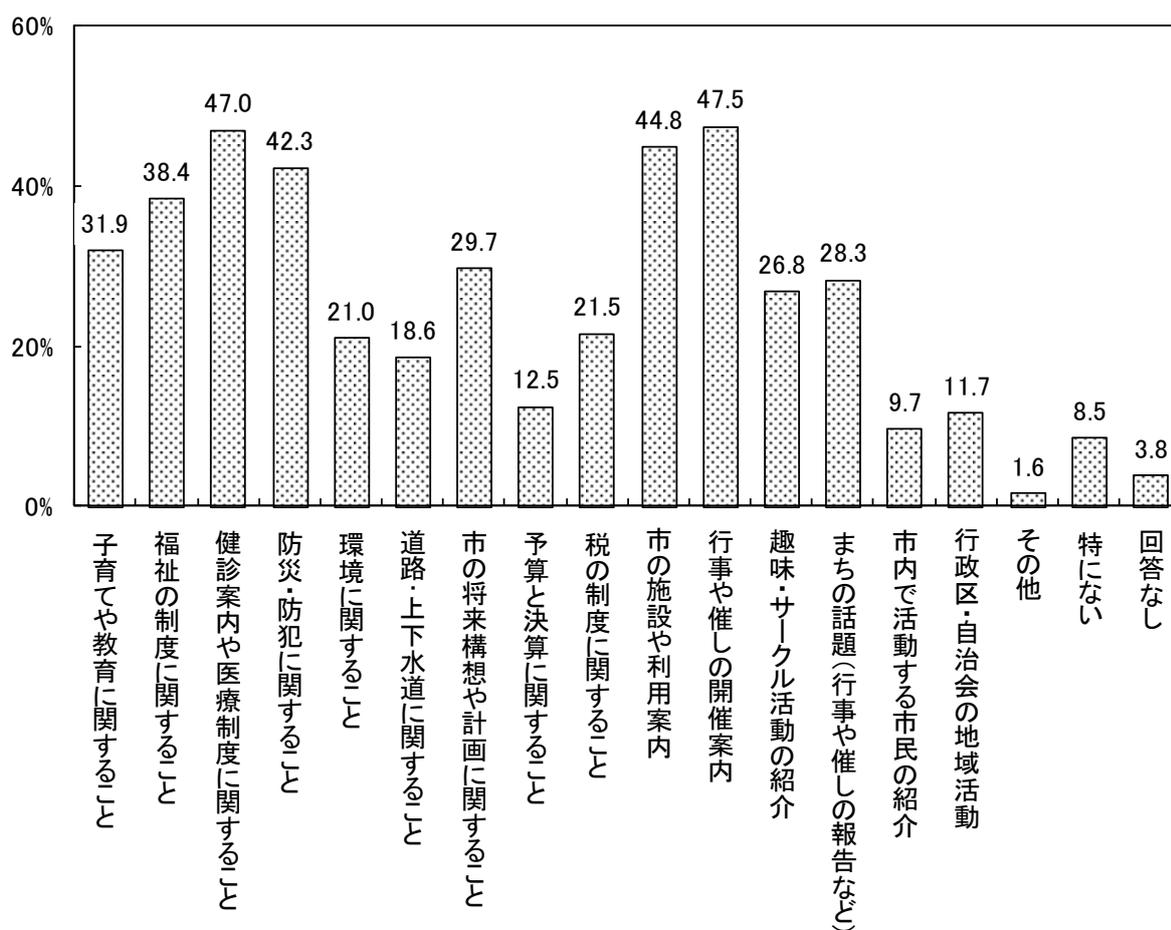
問70 今後、「広報にっしん」で力を入れてほしい内容は何ですか。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

「行事や催しの開催案内」と回答した人が47.5%と最も高く、次いで「健診案内や医療制度に関すること」、「市の施設や利用案内」となっています。

【「広報にっしん」で力を入れてほしい内容」の傾向】(図11-4)

- 「行事や催しの開催案内」と回答した人が47.5%と最も高く、次いで「健診案内や医療制度に関すること」が47.0%、「市の施設や利用案内」が44.8%と続いています。
- 「防災・防犯に関すること」(42.3%)、「福祉の制度に関すること」(38.4%)、「子育てや教育に関すること」(31.9%)も高くなっています。

図11-4 「広報にっしん」で力を入れてほしい内容



【にっしんテレビについて】

(5) 「にっしんテレビ」の視聴経験（問71）

問71 あなたは、「にっしんテレビ」を見たことがありますか。

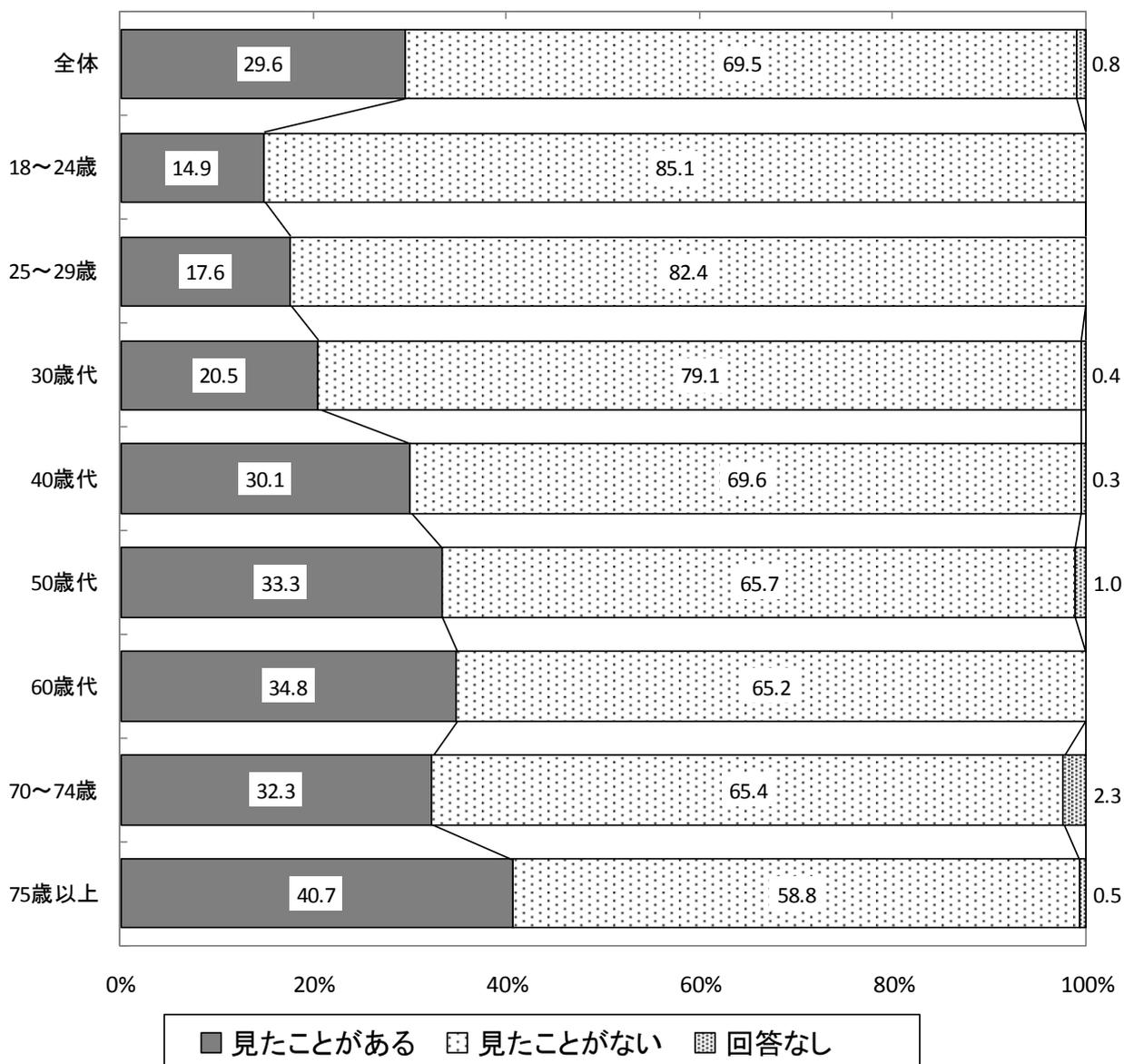
「見たことがある」と回答した人は、29.6%となっています。

【年齢別にみた「にっしんテレビ」の視聴経験の傾向】（図11-5）

○「見たことがある」と回答した人は、29.6%となっています。

○年齢別にみると、「見たことがある」と回答した人は、おおむね年代が上がるにつれて高くなり、40歳代以上で全体より高くなっています。

図11-5 年齢別「にっしんテレビ」の視聴経験



(6) 「にっしんテレビ」の視聴頻度、視聴媒体 (問 71-1、71-2)

問71-1 問71で「見たことがある」と回答された方にお聞きします。あなたは、「にっしんテレビ」をどのくらいご覧になっていますか。

問71-2 問71で「見たことがある」と回答された方にお聞きします。あなたは、「にっしんテレビ」を何でご覧になりましたか。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

視聴頻度については、「たまに見る」が、56.5%と最も高く、次いで「必要・関心に応じて見る」となっています。

視聴媒体については、「ケーブルテレビ (CCNet)」が 73.6%と最も高く、次いで「市役所ロビーのテレビ」、「市のホームページ」の順となっています。

【「にっしんテレビ」の視聴頻度」と「にっしんテレビ」の視聴媒体】の状況】

(図 11-6-1、図 11-6-2)

【「にっしんテレビ」の視聴頻度】

○視聴頻度については、「たまに見る」が 56.5%と最も高く、「必要・関心に応じて見る」が 28.2%となっています。

【「にっしんテレビ」の視聴媒体】

○視聴媒体については、「ケーブルテレビ (CCNet)」が 73.6%と最も高く、「市役所ロビーのテレビ」が 12.9%、「市のホームページ」が 8.9%となっています。

図11-6-1 「にっしんテレビ」の視聴頻度

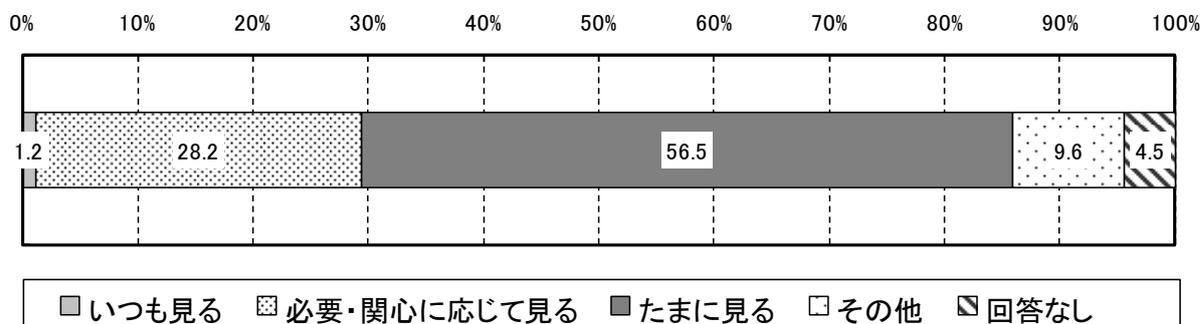
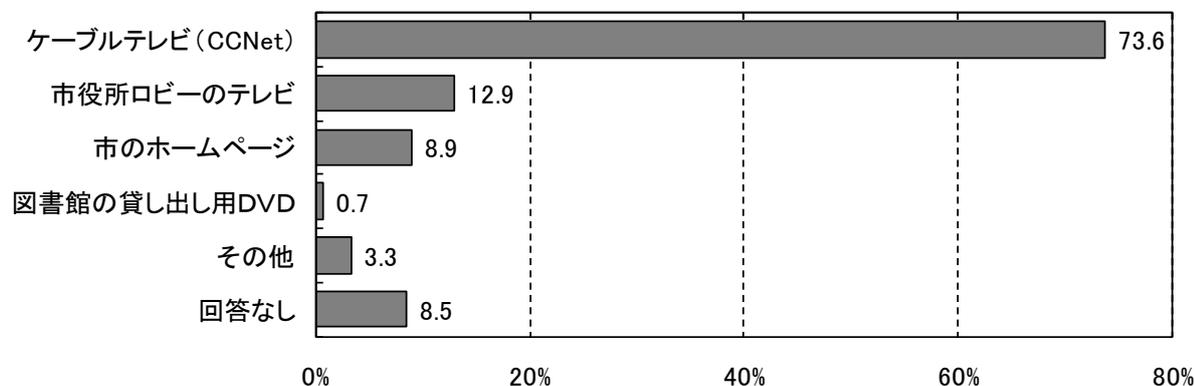


図11-6-2 「にっしんテレビ」の視聴媒体



参考資料 自由意見欄

福祉・健康について

主な内容	件数
保育所の増設	5
スポーツ施設の充実	5
子育て支援の充実	3
子どもの医療費無料化について	3
高齢者支援・援助の充実	2
高齢者の居場所づくり・講座の充実	2
特別養護老人ホームの充実	2
待機児童の解消	2
保育園の0～3歳児の枠を増やして女性が働きやすい環境にしてほしい	2
福祉会館を祝日も開館してほしい	1
公共施設の有効活用	1
子どもの医療補助の充実	1
夜間保育の充実	1
障害者の生活支援を	1
食の安全性について	1
高齢者の買い物・食事支援を	1
その他福祉・健康に関するご意見	5

安全・安心について

主な内容	件数
街路灯・防犯灯の不足	12
防犯パトロールの強化	7
交番の不足	4
治安に不安がある	4
防災・防犯情報の周知	2
防災対策の充実	2
駐車違反が多い	1
駅前に若者がたむろしている	1
防災無線が聞こえない	1
その他安全・安心に関するご意見	8

環境について

主な内容	件数
ごみ収集の利便性	10
景観対策・まちの美化	9

自然環境・緑地・里山の保全	5
騒音・悪臭対策	5
煙害・野焼き・防砂対策	3
のら猫対策	3
エコドームの職員の対応への不満	2
河川の水質保全	1
公害対策	1
ごみ出しのマナー向上	1
火葬場について	1
自然と触れ合える整備を	1
その他環境に関するご意見	1

道路・交通安全について

主な内容	件数
歩道・自転車道（路肩）の整備	39
幹線道路の整備	11
通学路の安全の確保	11
道路の拡幅	10
交差点等の渋滞緩和	7
街路樹・緑地帯の整備	4
カーブミラーの設置	2
計画的な道路整備	2
右折帯の設置	1
生活道路の整備	1
緑道、遊歩道の整備	1
バリアフリーに配慮した歩道整備	1
横断歩道の整備	1
その他道路・交通安全に関するご意見	3

くるりんばす・公共交通について

主な内容	件数
公共交通の利便性の向上	36
くるりんばすの改善	20
くるりんばすの増便を	17
くるりんばすのコースの見直し	5
駅の駐輪場が高い	2
くるりんばすとリニモとの接続をよくして欲しい	1
地下鉄の延伸	1
その他くるりんばす・公共交通に関するご意見	2

都市基盤整備について

主な内容	件数
公園整備について	15
下水道整備について	5
計画的なまちづくり	7
日進駅～市役所周辺の緑地の整備	1
まちの中心核について	1
公園の遊具が少ない	3
河川の整備	7
駅付近の開発を	11
まちの雰囲気が暗い	3
市域のバランスある開発を	3
開発と保全のバランスを	4
公共施設(市民病院、市営住宅など)の整備	10
側溝の整備	2
高齢者への配慮ある開発を	3
駐車場が少ない	1
市役所周辺整備	5
駅周辺の駐輪場の増設	1
駅前に時計がほしい	1
その他都市基盤整備に関するご意見	4

産業・観光について

主な内容	件数
(大型)スーパーの誘致	5
企業誘致の推進	2
魅力的な店舗の誘致	1
祭り(花火)を盛大に	3
市内に職がない	1
まつりで、子供が参加できる催しを	1
ドッグランの整備	1
レジャー施設の整備	2
宿泊施設(ビジネスホテル)の誘致	1
名所や観光施設が無い	3
人が集まる場所がない	1
朝市の規模を大きくしてほしい	1
その他産業・観光に関するご意見	4

教育・生涯学習について

主な内容	件数
学校が遠い・学区の見直しを	5
学童、児童館、支援センターの充実	5
トワイライトスクールの充実	4
図書館の本の量が少ない	3
図書館の駐車場が少ない	2
中学校の合理的な配置の検討	2
グラウンドの整備	2
古い小学校のリフォーム	2
学校教育に力を入れてほしい	2
スポーツに力を入れてほしい	1
スポーツセンターの利用と効果を分かりやすく教えてほしい	1
小中学校の各教室に冷房を	1
図書館の蔵書を綺麗にして欲しい	1
市民会館でもっと公演を	1
文化施設と活動の充実を	1
外国の方と触れ合う機会を	1
その他教育・生涯学習に関するご意見	5

市民参加・自治活動について

主な内容	件数
子育て世代が情報交換できるコミュニティが欲しい	1
転入者に対する参加促進が弱い。新旧の人の結びつきを	1
まちづくりに関心があるが仕事のため行事などに参加できない	1
募金を自治会で集めるのはやめてほしい	1
団塊の世代に地域活動に参加するための場や情報発信を	1
人も環境もよいまちである	1
仕事を持つ人などがもっと地域の行事やコミュニティに参加できるとよい	2

広報について

主な内容	件数
にっしんテレビについて	4
情報公開を積極的にして欲しい	3
「広報にっしん」をもっと読みやすくして欲しい	1
「広報にっしん」はカラーでなくても良い	1
「広報にっしん」は写真が多過ぎる	1

広報に市役所の緯度経度を掲載して欲しい	1
日進市のホームページがわかりにくい	1
「広報にっしん」の内容のさらなる充実を	1
英語での情報発信	1
総合計画、日進市自治基本条例をわかりやすくマンガ本などにして説明してほしい	1
「広報にっしん」で市内学校の情報を紹介して欲しい	1
その他広報に関するご意見	2

行政全般について

主な内容	件数
行政へのご声援	14
市職員の対応について（窓口等での対応が良い・悪い）	11
税金が高いと感じる	6
税の有効利用・コスト削減	3
名古屋市・周辺市町と合併、広域連携を	3
福祉や子育てにやさしい町	3
市長マニフェストの実現について	2
市長について	2
活気あるまちづくり	2
区制の廃止	2
相談が出来る場が欲しい	2
市議会・議員について	1
にっしん生活ガイドブックは読みやすい	1
もっと発展するときいていた	1
愛知県一の住みやすいまちに	1
大学の存続と若者達の集まるまちづくりを	1
税の使途が分からない	1
赤池地区の開発について説明してほしい	1
人に優しいまちづくりを	1
直接意見交換の場を	1
少子化対策	1
固定資産税の不平等を是正	1
急激な高齢化が心配である	1
地域でも女性の活躍の場がない	1
市の職員が多すぎる	1
地域の発展が感じられない	1
施設の料金が安い	1
その他行政全般に関するご意見	14

アンケートについて

主な内容	件数
項目が多く回答に苦労した	11
アンケート結果に応じてほしい	5
間に答えられない項目が多かった	1
アンケートをする理由が明確ではない	1
インターネットを活用してはどうか	1
返信用封筒が小さい	1
その他アンケートに関するご意見	4

日進市市民意識調査

アンケート調査へのご協力をお願い

日頃は市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

日進市では、平成23年度からスタートしました「第5次日進市総合計画」で設定した将来都市像「いつまでも暮らしやすい みどりの住環境都市」を目指したまちづくりを進めています。

本計画においては、多様な市民ニーズを把握するとともに、各施策の成果を確認するため、「定期的な市民意識調査の実施」を掲げており、計画期間内において定期的に調査を実施します。

このアンケート調査は、市内にお住まいの18歳以上の方の中から、無作為に3,000人の方を選ばせていただき、お願いするものです。ご回答の内容は、全て統計的に処理し、プライバシーの保護はもとより、他の目的に利用することは一切ございません。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

平成26年10月

日進市長 萩野 幸三

ご回答にあたってのお願い

- できるだけ封筒の宛名のご本人様がお答えいただくようお願いいたします。なお、ご本人様が記入できない場合は、ご本人様と相談のうえ、ご家族の方が記入していただいても構いません。
- 回答にあたっては、**特に記載のない場合は、該当する項目を1つ選んで、番号に○印をつけて**ください。ただし、「その他」を選択された場合は、()内に具体的にその内容をご記入ください。
- 回答する内容は、平成26年10月1日現在の状態でお答えください。
- 回答されたアンケート用紙は**10月31日(金)**までに同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、ポストに投函してください。
- このアンケートについてのご質問などがありましたら下記までお問い合わせください。

日進市企画部企画政策課企画経営係

TEL 0561-73-3176 FAX 0561-73-8275

E-mail seisaku@city.nisshin.lg.jp

1. あなた自身のことについておたずねします。

問1 あなたの性別を教えてください。

- | | |
|-------|-------|
| 1. 女性 | 2. 男性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢を教えてください。

- | | | |
|------------|------------|-------------|
| 1. 18～24 歳 | 5. 40～44 歳 | 9. 60～64 歳 |
| 2. 25～29 歳 | 6. 45～49 歳 | 10. 65～69 歳 |
| 3. 30～34 歳 | 7. 50～54 歳 | 11. 70～74 歳 |
| 4. 35～39 歳 | 8. 55～59 歳 | 12. 75 歳以上 |

問3 あなたの職業を教えてください。

- | | |
|---------------------|----------------|
| 1. 会社員（常勤） | ⇒ 問3-1へお進みください |
| 2. 公務員・教職員（常勤） | |
| 3. パートタイマー・アルバイト・内職 | |
| 4. 自営業・自由業 | |
| 5. 農林業 | |
| 6. 学生 | |
| 7. 専業主婦・主夫 | ⇒ 問4へお進みください |
| 8. 無職 | |
| 9. その他（ ） | |

＜問3-1＞ 問3で「1」～「6」に○印をつけられた方にお聞きします。あなたの通勤（就業）先、通学先はどちらですか。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 自宅 | 6. 長久手市 |
| 2. 自宅以外の日進市内 | 7. 豊田市 |
| 3. 名古屋市 | 8. 1～7以外の愛知県内 |
| 4. 東郷町 | 9. 愛知県外 |
| 5. みよし市 | () 都・道・府・県 |

問4 あなたが現在お住まいになっている住宅の種類を教えてください。

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 一戸建持ち家 | 4. 賃貸マンション・アパート |
| 2. 一戸建借家 | 5. 社宅・寮 |
| 3. 分譲マンション | 6. その他（ ） |

問5 あなたのお宅に同居されている方を教えてください。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 乳児（1歳未満） | 7. 75歳以上の方 |
| 2. 乳児を除く小学校入学前の幼児 | 8. 1～7以外の同居人がいる |
| 3. 小学生 | 9. 介護を必要とする方 |
| 4. 中学生 | 10. 身体・知的・精神などの障害のある方 |
| 5. 高校生 | 11. 一人世帯（同居人はいない） |
| 6. 65～74歳の方 | |

問6 あなたがお住まいの小学校区を教えてください。小学校区がわからない方は、ご住所（町名・丁目まで）をご記入ください。

- | | |
|------------|-------------------------------------|
| 1. 西小学校区 | 6. 香久山小学校区 |
| 2. 東小学校区 | 7. 梨の木小学校区 |
| 3. 北小学校区 | 8. 赤池小学校区 |
| 4. 南小学校区 | 9. 竹の山小学校区 |
| 5. 相野山小学校区 | 10. わからない（町・丁目：_____）
（字名：_____） |

問7 あなたは、日進市に何年住んでいますか。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 3年未満 | 4. 10年以上20年未満 |
| 2. 3年以上5年未満 | 5. 20年以上30年未満 |
| 3. 5年以上10年未満 | 6. 30年以上 |

問8 あなたは、生まれたときから日進市に住んでいますか。

- | |
|--|
| 1. 生まれたときから日進市に住んでいる ⇒ 問9へお進みください |
| 2. 他の市町村から、日進市に引っ越してきた(戻ってきた) ⇒ 問8-1へお進みください |

〈問8-1〉 問8で「他の市町村から、日進市に引っ越してきた(戻ってきた)」と回答された方にお聞きします。あなたが日進市に引っ越してきたきっかけは何ですか。あてはまるものを1つ選び、○印をつけてください。

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 就職・就学・転勤・転職のため | 4. 親又は子どもと近居・隣居するため |
| 2. 結婚のため | 5. 住み替えがしたかったため |
| 3. 親又は子どもと同居するため | 6. その他 (_____) |

〈問8-2〉 問8で「他の市町村から、日進市に引っ越してきた(戻ってきた)」と回答された方にお聞きします。あなたがお住まいとして日進市を選んだ理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

- | |
|----------------------------|
| 1. 手頃な価格の土地又は住宅があったため |
| 2. 手頃な家賃の住宅があったため |
| 3. もともと土地又は住宅を所有していたため |
| 4. 公共交通が通学・通勤に便利だったため |
| 5. 道路網が通学・通勤に便利だったため |
| 6. 高齢者・障害のある方への福祉が充実していたため |
| 7. 子育て環境が充実していたため |
| 8. 教育環境が充実していたため |
| 9. 緑が豊かで自然環境に恵まれていたため |
| 10. その他 (_____) |
| 11. 特に理由はない |

問9 あなたの幸福度についてお聞きします。非常に幸福なら10、非常に不幸なら0とすると、いくつになりますか。あてはまる数字を1つ選び、○印をつけてください。



2. 日進のまちについておたずねします。

問10 あなたは、日進市に対し、どのような良い印象をお持ちですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

1. 大都市に比べ自然が多く残されており、環境がよい
2. 名古屋市に近くて生活に便利である
3. 開発が進み、人口も増えており、まちに活気がある
4. 文化的施設が多く、文化が感じられる
5. 生活環境がよく整備されており、暮らしやすい
6. 交通の便が良く、生活に便利である
7. 近所づきあいなどが多く、人情味が感じられる
8. その他 (_____)
9. 特に良い印象はない

問11 あなたは、日進市に対し、どのような悪い印象をお持ちですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

1. 田畑や山林が多く田舎くさい
2. 名古屋市に依存しすぎており、まちの独自性に欠ける
3. 開発が進み、自然環境が破壊されている
4. 文化的施設が乏しく、文化が感じられない
5. 生活環境の整備が遅れており、暮らしづらい
6. 交通の便が悪く、暮らしづらい
7. 近所づきあいなどが少なく、人情味に欠ける
8. その他 (_____)
9. 特に悪い印象はない

問12 あなたは、これからも日進市に住み続けたいと思いますか。

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. 永住したい |] ⇒ 問12-1へお進みください |
| 2. 当分住み続けたい | |
| 3. いずれは移転したい |] ⇒ 問12-2へお進みください |
| 4. すぐに移転したい | |

〈問 12-1〉 問 12 で「永住したい」、「当分住み続けたい」と回答された方にお聞きします。あなたが今後も住み続けたいと思う理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

1. 自然環境がよい	11. 職場が近くにあるなど通勤や仕事に便利である
2. 交通の便がよい	12. 住宅事情がよい
3. 人間関係がよい	13. 行政サービスがよい
4. 住み慣れていて愛着がある	14. 福祉サービスが整っている
5. 公共施設が整っている	15. まちに将来性がある
6. 都市基盤（道路・公園など）が整っている	16. その他（_____）
7. 教育環境がよい	_____）
8. 買い物に便利である	17. 特に理由はない
9. 親類が近くにいる	
10. 学校が近くにあるなど通学に便利である	

⇒ 問 13 へお進みください

〈問 12-2〉 問 12 で「いずれは移転したい」、「すぐに移転したい」と回答された方にお聞きします。あなたが移転をしたいと思う理由は何ですか。あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○印をつけてください。

1. 自然環境がよくない	11. 職場が近くにないなど通勤や仕事に不便である
2. 交通が不便である	12. 住宅事情がよくない
3. 人間関係がうまくいかない	13. 行政サービスがよくない
4. まちに愛着がもてない	14. 福祉サービスが整っていない
5. 公共施設が整っていない	15. まちに将来性がない
6. 都市基盤（道路・公園など）が整っていない	16. その他（_____）
7. 教育環境がよくない	_____）
8. 買い物に不便である	17. 特に理由はない
9. 親類が近くにいない	
10. 学校が近くにないなど通学に不便である	

3. 暮らしやすさの評価についておたずねします。

問13 あなたがお住まいの地区の環境や日常生活に関する(1)～(58)の各項目について、どの程度満足されていますか。また、どの程度重要とされますか。
各項目の満足度と重要度について、あなたのお考えに最も近いものを1つずつ選び、番号に○印をつけてください。

	満足度					重要度				
	満足	まあ満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	まあ重要	どちらともいえない	あまり重要でない	重要でない
記入例) ○○○○○	1	②	3	4	5	1	2	3	④	5
自然・環境や安全な暮らしなどについて										
(1) 池、川、山林など自然があること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2) 田畑があること	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3) 緑化の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4) 川や池などの水質	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5) ごみ処理などの環境対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(6) 環境にやさしいまちづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(7) 近隣の側溝などの水はけ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(8) 浄化槽・下水道などの衛生対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(9) 公害対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(10) 防犯や治安の対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(11) 交通安全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(12) 消防体制・救急体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(13) 地震や風水害などの防災対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
都市計画や交通計画、その整備などについて										
(14) 街並みや道路景観の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(15) 歩道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(16) 車道の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(17) 公園・緑地の管理	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(18) 道路の維持管理	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(19) 区画整理などの宅地の供給	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(20) 工業団地の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(21) 公園の数や広さ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(22) 日常の買い物のしやすさ	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(23) 大型店舗の立地	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(24) 電車・リニモの利便性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(25) 路線バスの利便性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(26) くるりんばすの利便性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

	満足度					重要度						
	満足	まあ満足	いえない	どちらとも	やや不満	不満	重要	まあ重要	いえない	どちらとも	重要でない	あまり重要でない
(27) 自動車による道路の利便性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(28) 自転車や徒歩による道路の利便性	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
福祉サービスや教育などについて												
(29) 健康診断などの保健予防体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(30) 病院の数、診療科目	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(31) 夜間・休日の医療体制	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(32) 乳幼児や児童に対する福祉サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(33) 障害者(児)に対する福祉サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(34) 高齢者に対する福祉サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(35) 生活困窮者に対する福祉サービス	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(36) 子育てに対する支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(37) 幼稚園教育に対する支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(38) 小・中学校教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
余暇活動や生涯学習などについて												
(39) 働く場や機会	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(40) 市政への市民参加	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(41) 女性の自立と社会参加	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(42) 男性の家庭生活や地域活動への参加	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(43) 市民の文化活動に対する支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(44) 福祉会館や児童館などの地域の施設	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(45) 青少年の健全育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(46) 社会人の学習の場と機会	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(47) スポーツ施設	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(48) 健康・体力づくりに対する支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(49) 文化財の保護、整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(50) コミュニティなど地域の活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(51) NPO などの市民活動への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(52) 市民会館などの文化施設	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(53) 講演やコンサート・展示会などの芸術文化事業	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
その他												
(54) 観光客誘致などの観光振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(55) 友好都市交流や国際交流の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(56) 安全な消費生活の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(57) 市職員の市民への対応	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		
(58) 広報等による市政情報の提供	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5		

問14 いろいろお聞きしましたが、市政全般について、あなたはどの程度満足していますか。

- | | |
|---------------|------------|
| 1. 満足している | 4. やや不満である |
| 2. まあまあ満足している | 5. 不満である |
| 3. どちらともいえない | |

問15 総合的にみて、日進市は住み心地のよいところだと思いますか。

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 住みやすい | 4. どちらかといえば住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 5. 住みにくい |
| 3. どちらともいえない | |

4. 福祉・健康に関連することについておたずねします。

【子育て・子育て支援について】

問16 あなたにとって、日進市は安心して子育てができる環境であると思いますか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. そう思う | 4. あまりそう思わない |
| 2. おおむねそう思う | 5. そう思わない |
| 3. どちらともいえない | |

問17 子育て支援センターや児童館を利用したことがありますか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 利用したことがある | 2. 利用したことがない |
|--------------|--------------|

【高齢者福祉・介護保険について】

問18 あなたは今、生きがい（運動、趣味、社会参加など）を持って暮らしていると感じていますか。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. そう感じている | 4. あまり感じていない |
| 2. おおむね感じている | 5. まったく感じていない |
| 3. どちらともいえない | |

【地域での助け合いについて】

問19 あなたは、となり近所の人の困りごと（買い物やごみ出し、子どもの預かりなど）をお手伝いした経験がありますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問20 ひとり暮らしや心身に障害がある状態になった時、地域に相談したり、助け合ったりする人がいますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

【健康について】

問21 あなたは、現在のご自身の健康状態をどのように思われますか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 非常に健康である | 3. あまり健康ではない |
| 2. おおむね健康である | 4. 健康ではない |

問22 あなたは、健康のために何か取り組んでいますか。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. 日常的に取り組んでいる | 3. あまりしていない |
| 2. 時々取り組んでいる | 4. まったくしていない |

問23 あなたは、日常的にウォーキング（散歩やジョギングを含む）をしていますか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 日常的にしている | 4. あまりしていない |
| 2. 時々している | 5. まったくしていない |
| 3. どちらともいえない | |

問24 ストレスや悩みを感じた時に相談する人がいますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問25 あなたには、かかりつけ医*がいますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

※かかりつけ医：病気の時などにいつもかかり、体調に不安があるときは健康相談ができる医師・医療機関。

問26 あなたは、「救急医療情報センター*」または、ホームページ「あいち救急ガイド」で休日、夜間に受診可能な医療機関を知ることができることをご存じですか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

※救急医療情報センター：休日や夜間に患者を受け入れる医療機関を電話で紹介する機関。

5. 安全・安心に関連することについておたずねします。

【防災について】

問27 あなたのご家庭では、災害に備えて非常持ち出し袋を準備していますか。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 準備している | 2. 準備していない |
|-----------|------------|

問28 あなたのご家庭では、地震に備えて家具などの転倒を防止するための器具を取り付けていますか。

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. ほとんど全て取り付けている | 3. あまり取り付けていない |
| 2. 一部取り付けている | 4. まったく取り付けていない |

【防犯について】

問29 あなたのご家庭では、防犯対策を実施していますか。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

- | | |
|---------|------------------|
| 1. 家屋 | 4. その他 (_____) |
| 2. 自家用車 | 5. 実施していない |
| 3. 自転車 | |

問30 あなたがお住まいのところでは、地域ぐるみの防犯活動が活発だと思いますか。

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1. そう思う | 4. あまりそう思わない |
| 2. おおむねそう思う | 5. そう思わない |
| 3. どちらともいえない | 6. 地域の防犯活動について知らない |

【消費者保護について】

問31 あなたは、市役所で消費生活相談*を受けられることを知っていますか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

※消費生活相談：消費生活相談員、司法書士など資格者による悪質商法など消費生活に関するあらゆる相談を行っています。開催日・時間については、広報にしん、市ホームページでお知らせしています。

6. 環境共生に関連することについておたずねします。

【環境に配慮した取組について】

問32 あなたは、環境問題について、自ら学習に取り組んでいますか。

- | | |
|---------|----------|
| 1. している | 2. していない |
|---------|----------|

問33 あなたは、ごみの削減に向けた4R*を実施していますか。

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 全てを実施している | 3. あまり実施していない |
| 2. おおむね実施している | 4. まったく実施していない |

※4R：リフューズ（ごみになるものを買わない）・リデュース（ごみ減量）・リユース（再使用）・リサイクル（再生利用）の4つのこと。

問34 あなたは、1ヶ月にどのくらいエコドームを利用しますか。

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 月に1、2回 | ⇒ 問34-1へお進みください |
| 2. 月に3、4回 | |
| 3. 月に5回以上 | |
| 4. 利用していない | ⇒ 問35へお進みください |

〈問34-1〉 問34でエコドームを利用すると回答された方にお聞きします。エコドームの運営において、改善して欲しいことは何ですか。あなたのお考えに近いもの全てに○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|--------------------------|
| 1. 回収品目を増やす | 6. 開館時間（9：00～17：00）を延長する |
| 2. 駐車場の台数を増やす | 7. 休館日（毎週月曜日）を変更する |
| 3. エコドームの場所が遠い | 8. その他（ _____ ） |
| 4. 休憩できる場所を確保する | _____ |
| 5. 作業員の対応を良くする | 9. 特に改善してほしいことはない |

【自然環境について】

問35 あなたの身近なところに緑にふれあえる場所がありますか。

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

問36 あなたの身近なところに水に親しめる場所がありますか。

- | | | |
|-------|-------|----------|
| 1. ある | 2. ない | 3. わからない |
|-------|-------|----------|

7. 都市基盤に関連することについておたずねします。

【道路・交通について】

問37 子どもや高齢者にとって、日進市は安心して徒歩や自転車で外出できるまちだと思いますか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. そう思う | 4. あまりそう思わない |
| 2. おおむねそう思う | 5. そう思わない |
| 3. どちらともいえない | |

問38 あなたは普段市内を移動する際、徒歩や自転車による移動をしますか。

- | |
|--------------------------|
| 1. 日常的に徒歩や自転車による移動をしている |
| 2. 時々徒歩や自転車による移動をしている |
| 3. 積極的には徒歩や自転車での移動をしていない |
| 4. まったく徒歩や自転車での移動をしていない |

問39 もし長久手古戦場駅までの移動手段があった場合、リニモを利用したいと思いますか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. そう思う | 4. あまりそう思わない |
| 2. おおむねそう思う | 5. そう思わない |
| 3. どちらともいえない | |

【市街地の形成について】

問40 あなたは、市役所の周辺が日進市の顔として‘にぎわいの中心’となっていると感じていますか。

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. そう感じている | 4. あまり感じていない |
| 2. おおむね感じている | 5. まったく感じていない |
| 3. どちらともいえない | |

問41 市役所周辺で複数の公共施設を利用する際、あなたは、その間を徒歩で移動しますか。

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. いつも徒歩で移動している | 4. 徒歩ではまったく移動しない |
| 2. 時々徒歩で移動している | 5. 複数利用することはない |
| 3. 徒歩ではあまり移動しない | |

【住環境について】

問42 あなたは、現在の住居が住みやすいと思いますか。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. 住みやすいと思う | 4. あまり住みやすいとは思わない |
| 2. おおむね住みやすいと思う | 5. 住みやすいとは思わない |
| 3. どちらともいえない | |

問43 あなたは、お住まいの周辺の居住環境に魅力を感じますか。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. とても魅力を感じる | 4. あまり魅力は感じない |
| 2. それなりに魅力を感じる | 5. まったく魅力は感じない |
| 3. どちらともいえない | |

問44 あなたのお住まいの周辺の公園は、施設・遊具などが利用しやすいですか。また、よく利用しますか。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 利用しやすいと思い、利用している | 4. 利用しにくいと思うし、利用していない |
| 2. 利用しにくいと思うが、利用している | 5. 利用していないのでわからない |
| 3. 利用しやすいと思うが、利用していない | |

【河川・排水路について】

問45 大雨の気象情報が入った時、あなたは、ご自宅の浸水を心配されますか。

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. とても心配になる | 3. あまり心配にはならない |
| 2. それなりに心配になる | 4. まったく心配にはならない |

8. 産業振興に関連することについておたずねします。

【農業振興について】

問46 あなたは、市内の商店や朝市などで日進市内で採れた農産物を購入したことがありますか。

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 購入したことがある |
| 2. 購入したことはないが、機会があれば購入したい |
| 3. 購入したことはなく、特に日進市産の農産物を購入したいとは思わない |

問47 あなたはこれまで、日進市内で農業体験をしたことがありますか。

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 日進市内で農業体験をしたことがある |
| 2. 日進市内で農業体験をしたことはないが、日進市外で体験したことがある |
| 3. 農業体験をしたことはないが、機会があれば体験したい |
| 4. 農業体験をしたことはなく、特に体験したいとは思わない |

【観光・レクリエーションについて】

問48 日進市全体のイベントとして、どのようなものを開催もしくは継続してほしいですか。あてはまるものを5つまで選び、○印をつけてください。

※「1」～「12」は現在行っているイベントで、「4」～「8」については「にっしん市民まつり」の中で同時に開催しています。

- | | |
|------------------------------------|---------------------------|
| 1. 岩崎城春まつり | 11. エコフェスタ (環境をテーマにした催し物) |
| 2. にっしん夢まつり | 12. 日進市民美術展覧会 |
| 3. にっしん夢花火 | 13. 市民運動会 |
| 4. レクリエーションスポーツまつり | 14. 市民駅伝 |
| 5. 文化祭 | 15. 夏まつり |
| 6. 健康・福祉フェスティバル | 16. 盆踊り |
| 7. 産業まつり | 17. トライアスロン |
| 8. 図書館まつり | 18. その他 (_____) |
| 9. にっしんスポーツフェスタ | _____) |
| 10. にっしんヤングフェスタ
(若者達の芸術文化活動発表会) | 19. 特にない |

問49 あなたは、市外からお客さんが来たときに、市内で案内したい場所や施設がありますか。

- | | |
|-------|-------------------|
| 1. ある | ⇒ 問 49-1 へお進みください |
| 2. ない | ⇒ 問 50 へお進みください |

〈問 49-1〉 問 49 で市内で案内したい場所や施設があると回答された方にお聞きします。市内で案内したい場所や施設はどこですか。あてはまるものを3つまで選び、○印をつけてください。

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. 岩崎城・岩崎城歴史記念館 | 6. 臥龍の松 |
| 2. 愛知牧場 | 7. 平成展望台 |
| 3. 五色園 | 8. 岩崎御嶽社 |
| 4. マスプロ美術館 | 9. 竹の山周辺 (カフェなどの飲食店) |
| 5. レトロでんしゃ館 | 10. その他 (_____) |
| | _____) |

【食育について】

問50 あなたは、食育^{*}に関心がありますか。

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

※食育：一人ひとりが、生涯を通じた健全な食生活の実現、食文化の継承、健康の確保等が図られるよう、自らの食について考える習慣や食に関する様々な知識と食を選択する判断力を楽しく身に付けるための学習等の取組。

問51 あなたは、朝食を毎日食べていますか。

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 毎日食べている | 3. 週に1～3日食べている |
| 2. 週に4～6日食べている | 4. まったく食べていない |

問52 あなたは、食事バランスガイドを知っていますか。

- | | |
|----------------------|---------|
| 1. 知っている | 3. 知らない |
| 2. 聞いたことはあるが、内容は知らない | |

※食事バランスガイド：望ましい食生活についてのメッセージを示した「食生活指針」を具体的な行動に結びつけるものとして、1日に「何を」「どれだけ」食べたらよいかの目安を分かりやすくイラストで示したもの。厚生労働省と農林水産省の共同により平成17年6月に策定された。

9. 生涯学習に関連することについておたずねします。

【芸術文化について】

問53 あなたは、市内での生活で芸術文化を身近に感じていますか。また、市内での芸術文化活動^{*}に参加していますか。

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| 1. 身近に感じているし、活動に参加している | 3. 身近に感じているが、活動に参加はしていない |
| 2. 身近に感じていないが、活動に参加したい | 4. 身近に感じていないし、活動に参加したくない |
| | 5. わからない |

※芸術文化活動：創作・発表・鑑賞・学習・交流などの活動

【文化財について】

問54 あなたは、市内の指定文化財^{*}及び国登録有形文化財（建造物）^{*}を、一つでも知っていますか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

※市内の指定文化財：臥龍の松、白山第1号墳、天地社「旧本殿」、天地社「狛犬」、妙仙寺「山門」、香久山古窯（岩崎45号窯）、岩藤天王祭山車（チョウチングルマ）、鳥鈕蓋、陶印（2種）、聖人塚

※市内の国登録有形文化財（建造物）：旧市川家住宅

【家庭教育について】

問55 あなたは、家庭教育推進委員会（いわゆる「家推」）など、青少年の育成を目的とした活動に参加したことがありますか。

- | | |
|--------------|----------|
| 1. 参加したことがある | 3. わからない |
| 2. 参加したことがない | |

【スポーツ*について】

※この調査での「スポーツ」には、記録や成績を競う競技スポーツ以外にも、楽しむ事や体を動かす事を目的としたレクリエーションスポーツ、ウォーキング等を含めています。

問56 あなたは、過去1年間に何日くらいスポーツをしましたか。

- | | |
|-------------------------------|---------------|
| 1. 週に3日以上（年151日以上） | ⇒ 問57へお進みください |
| 2. 週に1～2日（年51～150日） | |
| 3. 月に1～3日（年12～50日） | |
| 4. 3ヶ月に1～2日（年4～11日） | |
| 5. 年に1～3日 | |
| 6. 日数まではわからないがスポーツをしている | |
| 7. スポーツをしなかった ⇒ 問56-1へお進みください | |

〈問56-1〉 問56でスポーツをしなかったと回答された方にお聞きします。あなたが、過去1年間、スポーツをしなかったのはどのような理由からですか。あてはまるものを2つまで選び、○印をつけてください。

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 忙しくて時間がないから | 7. 費用がかかるから |
| 2. 体が弱いから | 8. スポーツが好きではないから |
| 3. 年をとったから | 9. 機会がなかった |
| 4. 場所や施設がないから | 10. 特に理由はない |
| 5. 仲間がないから | 11. その他（_____） |
| 6. 指導者がいないから | 12. わからない |

10. 行政運営・市民協働に関連することについておたずねします。

【総合計画について】

問57 あなたは、第5次日進市総合計画を知っていますか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

【自治基本条例について】

問58 あなたは、「日進市自治基本条例」を知っていますか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

※自治基本条例：まちづくりの基本原理や行政の基本ルールなどを定めた、本市の最高規範と位置づけられる条例。平成19年10月に施行された。

【市民参加について】

問59 あなたが日進市のまちづくりに参加する場合、今後、市がどのようなことを進める必要があると思いますか。あなたのお考えに最も近いものを1つ選び、○印をつけてください。

- | |
|--|
| 1. ワークショップ [※] やパブリックコメント [※] など、参加の場や機会の提供を拡大する |
| 2. 市長との対話の機会 [※] を増やすなど、市への提案の機会を充実する |
| 3. 「広報にっしん」や市のホームページなどで、市政情報の提供を積極的に行う |
| 4. 施策の検討経過や実施結果などについての情報公開を拡充する |
| 5. その他 (_____) |

※ワークショップ：市民と市及び市民同士が一緒に話し合い、自由な議論を通して一定の合意形成を図る場のこと。

※パブリックコメント：計画策定等にあたり、案の段階で広く公表し、市民等からの意見及び提言を求め、寄せられた意見等に対する市の考え方を公表する一連の手続のこと。

※市長との対話の機会：「市長への提案箱」、「市長と語る会（市長とのふれあいトーク）」など。

問60 あなたは、市民の意見が市政に反映されていると思いますか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. そう思う | 4. あまりそう思わない |
| 2. おおむねそう思う | 5. そう思わない |
| 3. どちらともいえない | 6. わからない |

【市民活動について】

問61 あなたは、町内会（区や自治会）などの地域の行事・イベント（お祭りなど）に参加したことがありますか。

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 参加したことがある | 3. 参加したことがなく、これからもする予定はない |
| 2. 参加したことはないが、今後してみたい | 4. その他（_____） |

問62 あなたは、町内会（区や自治会）などの地域の行事・イベント（お祭りなど）に役員やスタッフとして参加したことがありますか。

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 参加したことがある | 3. 参加したことがなく、これからもする予定はない |
| 2. 参加したことはないが、今後してみたい | 4. その他（_____） |

問63 あなたは、お住まいの町内会（区や自治会）では、地域活動が活発であると思いますか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. そう思う | 4. あまりそう思わない |
| 2. おおむねそう思う | 5. そう思わない |
| 3. どちらともいえない | |

問64 あなたは、NPOやボランティアによる市民活動に参加したことがありますか。

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 参加したことがある | 3. 参加したことがなく、これからもする予定はない |
| 2. 参加したことはないが、今後してみたい | 4. その他（_____） |

問65 あなたは、NPOやボランティアによる市民活動にスタッフとして参加したことがありますか。

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 参加したことがある | 3. 参加したことがなく、これからもする予定はない |
| 2. 参加したことはないが、今後してみたい | 4. その他（_____） |

【国際交流について】

問66 あなたは、外国の人と交流したり、外国の文化・芸術などに触れたりすることで、異文化への理解を深める機会がありますか。

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 日常的に機会がある | 3. あまり機会がない |
| 2. 時々機会がある | 4. まったく機会がない |

11. 広報に関連することについておたずねします。

【広報にっしんについて】

問67 あなたが、日進市の情報を知る上でよく利用している媒体はどれですか。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. 「広報にっしん」 | 5. 回覧板 |
| 2. 市のホームページ | 6. 口コミ |
| 3. 「にっしんテレビ」 | 7. その他 |
| 4. 新聞 | (_____) |

問68 あなたは、「広報にっしん」をどのくらい読んでいますか。

- | |
|-----------------------|
| 1. どの記事もよく読んでいる |
| 2. 必要・関心のあるものだけを読んでいる |
| 3. あまり読まない |
| 4. まったく読まない |

問69 「広報にっしん」の内容についてどのようにお感じですか。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 読みやすい | 4. どちらかという読みにくい |
| 2. どちらかという読みやすい | 5. 読みにくい |
| 3. どちらともいえない | |

問70 今後、「広報にっしん」で力を入れてほしい内容は何ですか。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 子育てや教育に関すること | 10. 市の施設や利用案内 |
| 2. 福祉の制度に関すること | 11. 行事や催しの開催案内 |
| 3. 健診案内や医療制度に関すること | 12. 趣味・サークル活動の紹介 |
| 4. 防災・防犯に関すること | 13. まちの話題（行事や催しの報告など） |
| 5. 環境に関すること | 14. 市内で活動する市民の紹介 |
| 6. 道路・上下水道に関すること | 15. 行政区・自治会の地域活動 |
| 7. 市の将来構想や計画に関すること | 16. その他 (_____) |
| 8. 予算と決算に関すること | 17. 特にない |
| 9. 税の制度に関すること | |

平成 2 7 年 2 月 発行

平成 2 6 年度 日進市 市民意識調査報告書

〒470-0192 日進市蟹甲町池下 268 番地

日進市 企画部 企画政策課

電話 (0561)-73-3176

FAX (0561)-73-8275

HP <http://www.city.nisshin.lg.jp>